令和7年度

鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準書

鈴 鹿 市 上 下 水 道 局

目　　次

第１章　鈴鹿市水道工事設計基準書

1.　測量及び設計図書の作成　〈１－２〉
2.　工法
A. 鋳鉄管　〈１－４〉
B. 配水用ポリエチレン管等　〈１－14〉
C. 共通　〈１－15〉
D. 給水管　〈１－18〉
E. 水道管近接工事に伴う移設（防護）基準　〈１－21〉
F. 仮設配管　〈１－24〉
G. 参考資料（異形管防護）　〈１－25〉

第２章　鈴鹿市水道工事施工管理基準書

1.　検査　〈２－２〉
2.　書類　〈２－３〉
3.　現場　〈２－６〉
4.　出来形管理基準　〈２－10〉
5.　品質管理基準　〈２－11〉
6.　写真管理基準　〈２－11〉

第３章　鈴鹿市水道工事設計標準図集

1.　土工標準図　〈３－２〉
2.　土留め［アルミ矢板］標準工法図　〈３－３〉
3.　ソフトシール弁設計寸法一覧表　〈３－４〉
4.　消火栓設計寸法一覧表（参考図）　〈３－７〉
5.　空気弁設計寸法一覧表（参考図）　〈３－11〉
6.　ポリエチレンスリーブ法　〈３－15〉

第４章　給水管施工標準図集

第５章　配水用ポリエチレン管等標準配管基準書

第５章－１　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書　〈５－２〉
第５章－２　耐衝撃性塩化ビニル管標準配管基準書　〈５－16〉

第６章　配管詳細図（オフセット）作図、給水台帳及び弁栓台帳作成規定　〈６－２〉

第７章　配管詳細図（オフセット）作成用記号及び名称集　〈７－２〉

第８章　鈴鹿市水道工事承認資材一覧表　〈８－２〉

第９章　水道管接合部施工管理基準書　〈９－２〉

第10章　鈴鹿市水道用鉄蓋及び同用レジンコンクリート製下桝仕様書　〈10－２〉

第11章　付　属　資　料　〈11－２〉

第１章

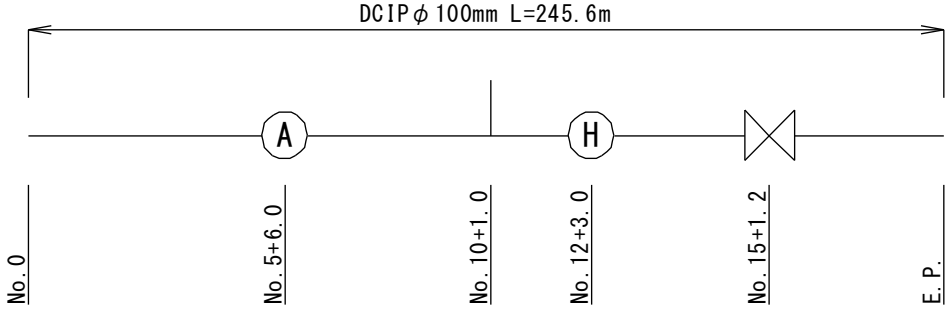
鈴鹿市水道工事設計基準書

2025（令和７）年４月

鈴鹿市上下水道局

********* 1． 測量及び設計図書の作成 *********

（1） 平面図（R1）



a. 管種・口径・延長を明示する。

b. 測点は起終点、No.測点、分岐点、IP 点、弁栓類設置点及びその他必要な変化点を設ける。

c. No.測点は 20m ピッチを基本とする。

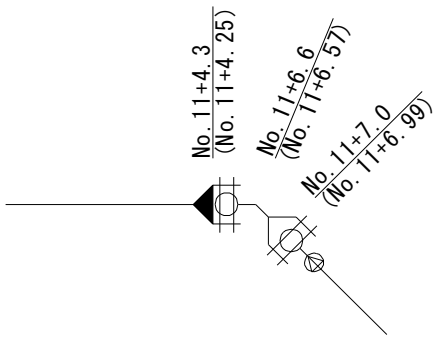
d. 弁栓類（制水弁・消火栓・空気弁等）を図示する。

e. 長さ（路線延長、測点、測点間距離等）は 0.1m単位で表示する。必要な場合は 0.01m単位で表示する。

f. 既設配管を図示する。

（2） 配管詳細図

（例）曲管部（No.11+4.3～No.11+7.0）



起終点及びＩＰ点を明示する。

測点には配管延長確認のため、0.01m単位も記載する。

（3） 縦断図及び横断図（R1）

a. 横断図は 20m ピッチを基本とし、現場に応じて変更してもよい。

b. 長さ（距離、延長、測点、幅員等）は 0.1m単位で表示する。必要な場合は 0.01m単

位で表示する。

c. 深さ（土被り、筐出来高等）と高さ（管天高、地盤高等）は 0.01m単位で表示する。必要な場合は 0.001m単位で表示する。

d. φ50mm 布設工事の場合、ケースに応じて縦断図の作成を省略してもよい。

（4） 図面（R1）

a. 設計図書の各工種詳細図にも区間Ｎｏを入れ区間延長を記入する。また詳細図には、配管記号以外に役物についての名称を記入すること。

b. 配管図は、既設管部分がわかるように表示し、既設管の付近状況の管種、口径を記入すること。

c. 配管平面図を必ず添付し、設計ラインは赤で表示し制水弁、泥吐き等の各工種を記号で表示する。

d. 図面に表示する数値は原則としてメートル表記とし、表示単位以下を四捨五入する。

********* 2. 工　　法 *********

A. 鋳鉄管

（1） 鋳鉄管の管材（R7）

鋳鉄管の管材は次表を標準とする。

管径	配水管	送水管	導水管	場内配管
φ150	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管
φ200～400	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管
φ500 以上	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管

・ 内面処理は全てエポキシ樹脂粉体塗装とする。

・ 部分的な補修、連絡工事、搬入不可の現場、腐食性が極端に大きい土質、水管橋、ドレーン（弁の２次側）等は別途検討する。

（2） 切管の長さ（鋳鉄管） （H26）

a. 切管の最低寸法は施工及び維持管理上支障のない長さ（原則として 1.0m 以上）とする。なお、口径が大きいものは最小切管寸法が 1.0m 以上に設定されているものがあるため注意すること。

（例）NS 形φ500 乙切管　L=1010　　GX 形φ400 乙切管　L=1020

b. 切管の最長寸法は以下とする。

呼び径	甲切管	乙切管
75～250	有効長－200 ㎜	有効長－500 ㎜
300～1000	有効長－200 ㎜	有効長－1000 ㎜

c. 切管を行う場合、切管用の管を用いる。

d. 水路横断工･曲管工･制水弁工･丁字管工の前後は、１本ものを極力使用する。（φ200 以下）

e. これによりがたい場合は監督員と協議すること。

（3） 異形管防護（継手の離脱防止）

・ 異形管防護は、離脱防止継手で一体化し、適切な一体化長さを確保することによって行うことを原則とする。

・ 適切な一体化長さの確保が困難な場合、防護コンクリートの適用を検討する。

・ 既設管との連絡等、部分的にK形管を使用する際の異形管防護は、3DkN の離脱防止性能を持つ特殊押輪の使用を基本とするが、継続して耐震管に更新する予定がある場合等は別途考慮する。

a. 耐震形継手管ＧＸ・ＮＳ・ＳⅡ形管の一体化長さは「Ｇ：参考資料（異形管防護） 第Ｇ－１章」を参照のこと。

b.　Ａ・Ｋ・Ｔ形管の特殊押輪による離脱防止延長は「Ｇ：参考資料（異形管防護）　第Ｇ－２章」を参照のこと。

・　Ａ・Ｋ・Ｔ形管のＴ字管の場合の本管側と受側の離脱防止延長の取り方について(H11)

本管側は 2.0m 両側を確保する。

受側の離脱防止延長は施工管理基準により確保する。ただし、消火栓、空気弁については本管側も拘束長には含まない。

継ぎ輪は拘束長に入らない場合、特押を設置しなくてもよい。

（4）　直管の管種について　(H27)

ＧＸ形はＳ種管を使用する。

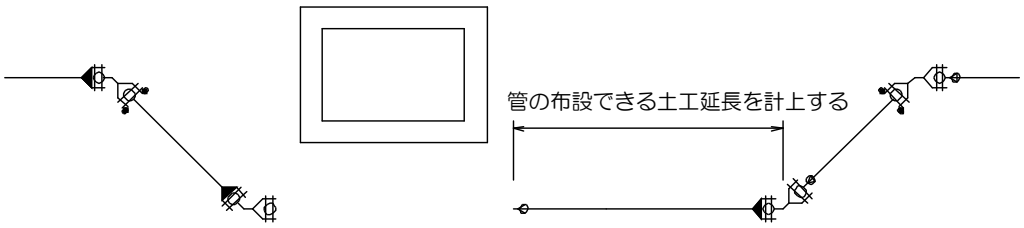
NS 形のφ500mm未満は３種管を、φ500mm 以上はＳ種管を使用する。

上記以外で交通量の多い道路の横断箇所、水路横断箇所、挿口加工を行う箇所は１種管を使用する。

直管の挿し口を切管で形成する場合、日本ﾀﾞｸﾀｲﾙ鉄管協会の便覧を確認して切用管を採用すること。

（5）　水路横断工

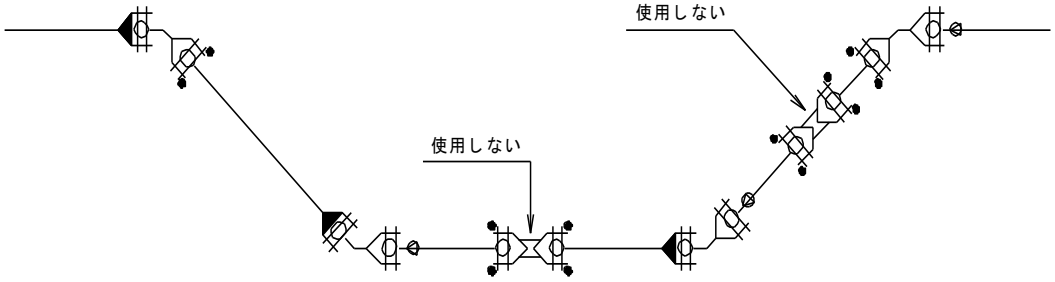
a.　水路の底に入れる管の延長分だけ余分に掘削を見込む。



b.　曲管は、45°曲管の使用を基本とする。

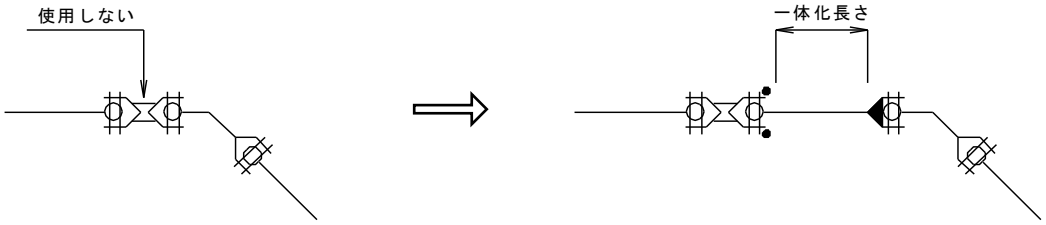
水路が浅い場合は、22°1/2 曲管を使用してもよい。

c.　水路下と立ち上がり部は維持管理上、継ぎ輪を使用しないこと。

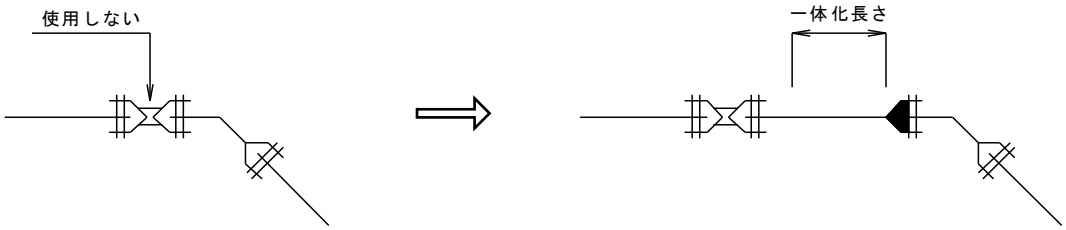


（6）　継ぎ輪に直接異形管挿し口を接続してはならない。

（例）GX 形　曲管工



（例）NS 形　曲管工



原則として、継ぎ輪は一体化長さの範囲外に設けること。

一体化長さの範囲内で使用する場合、

ＧＸ形　→　G-Link を使用する。

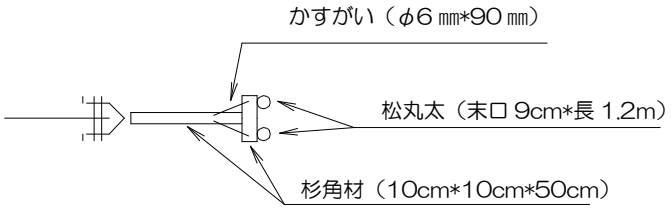
または

継ぎ輪用離脱防止金具を使用する。（挿し口が必要）

NS 形　→　継ぎ輪用離脱防止金具を使用する。

（7）　末端保護工

修繕等で既設の離脱防止が確認できない場合、末端保護工を施すこと。



（8）　消火栓及び空気弁の仕様について（H5.6）

消火栓　---　内外面粉体塗装のｿﾌﾄｼｰﾙﾀｲﾌﾟを使用する。

空気弁　---　内外面粉体塗装ﾀｲﾌﾟを使用する。

資材指定メーカーで吐出量が JWWA B 137 の基準を上回っている製品については青銅鋳物（BC6）製の小型空気弁を使用することができる。（φ13-25）

補修弁　---　内外面粉体塗装ﾀｲﾌﾟを使用する。

（9）　泥吐管及び消火栓設置に使用する資材の選定と泥吐管口径について(H30)

次表を標準とする。

本管径	泥吐管分岐部	消火栓取付部	泥吐管口径
φ50	チーズ		φ50
φ75～100	チーズ	渦巻き式Ｆ付丁字管	φ50
φ150～250	二受丁字管	渦巻き式Ｆ付丁字管	本管径の 1/2
φ300 以上	排水丁字管 ※	Ｆ付丁字管	排水丁字管の 吐口先口径

a.　泥吐管分岐部に使用する資材又は工法は現場条件によって最終決定すること(割丁字管等)。

b.　本管径φ300 以上の泥吐管分岐部に使用する資材は排水丁字管を優先する。

c.　消火栓の設置条件は本章「C. 共通　（10）消火栓の設置条件について」による。

d.　渦巻式Ｆ付丁字管は特注品であるため、使用の際は納期等に注意すること。

e.　泥吐管口径は上表を標準とするが、放流先の水路断面等を考慮し最終決定すること。

※　口径により排水丁字管がない場合は、二受丁字管を使用すること。

（10）　耐震管でのフランジ継手について（H23）

・　耐震管路においては、可能な限りフランジ継手を用いないこと。（消火栓、空気弁の設置を除く）

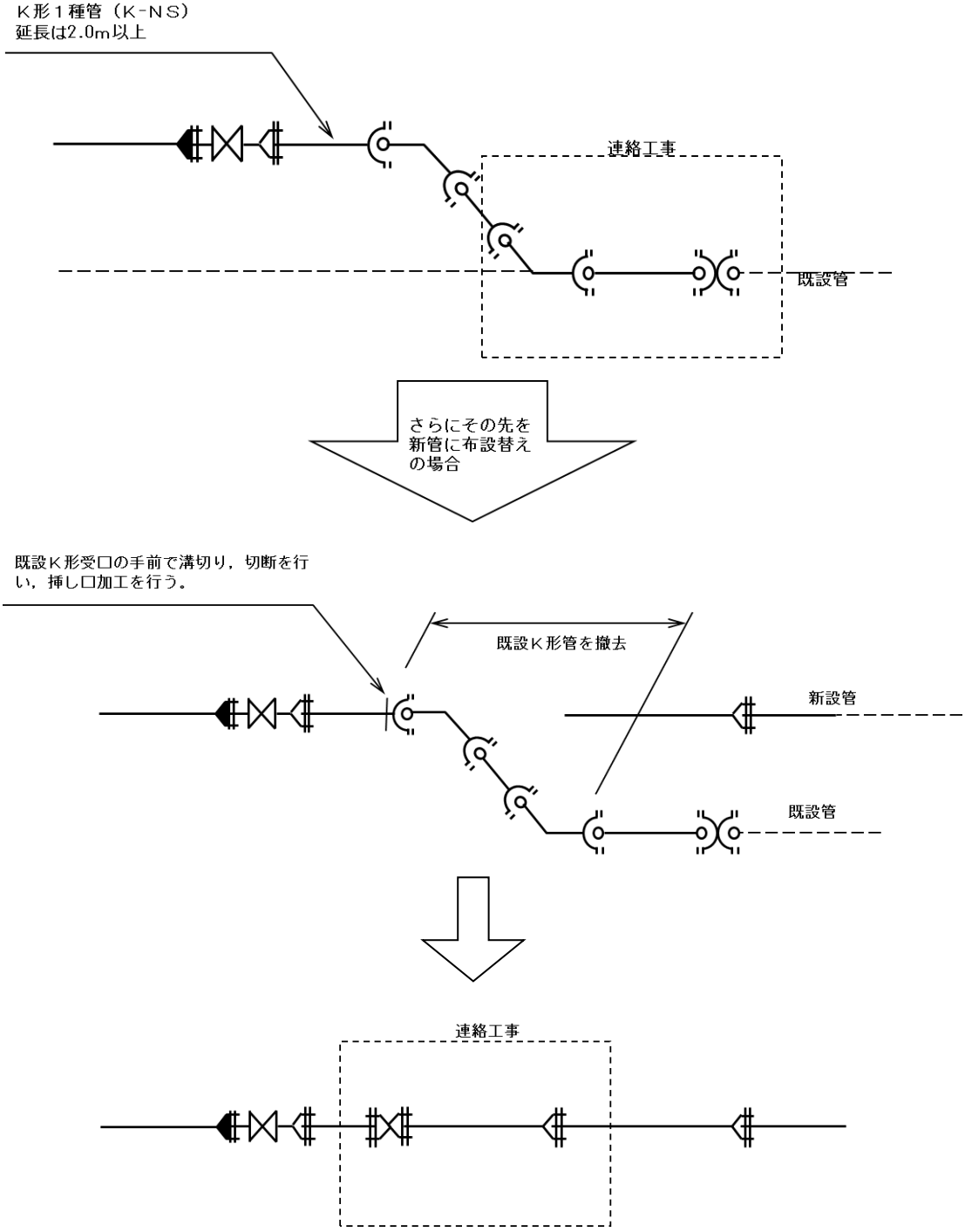
・　やむを得ずフランジ継手を用いる場合、GX 形等の耐震性を有する短管 1 号又は短管 2 号を RF-GF 接合し、管路接続を行うことを標準とする。

（11） NS 形、GX 形の連絡時の配管について（H20）

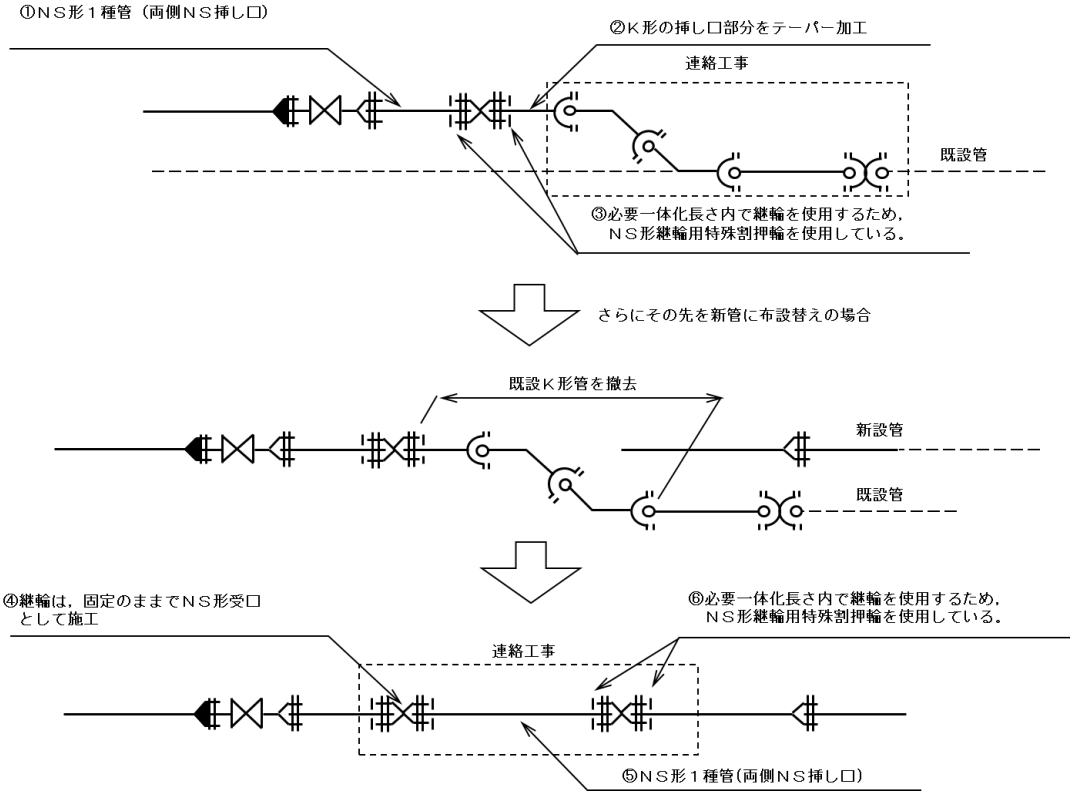
NS 形、GX 形のようなロックリングを有する管路は、解体矢を用いて解体することが非常に困難であるため、以下の配管例を示す。

NS 形

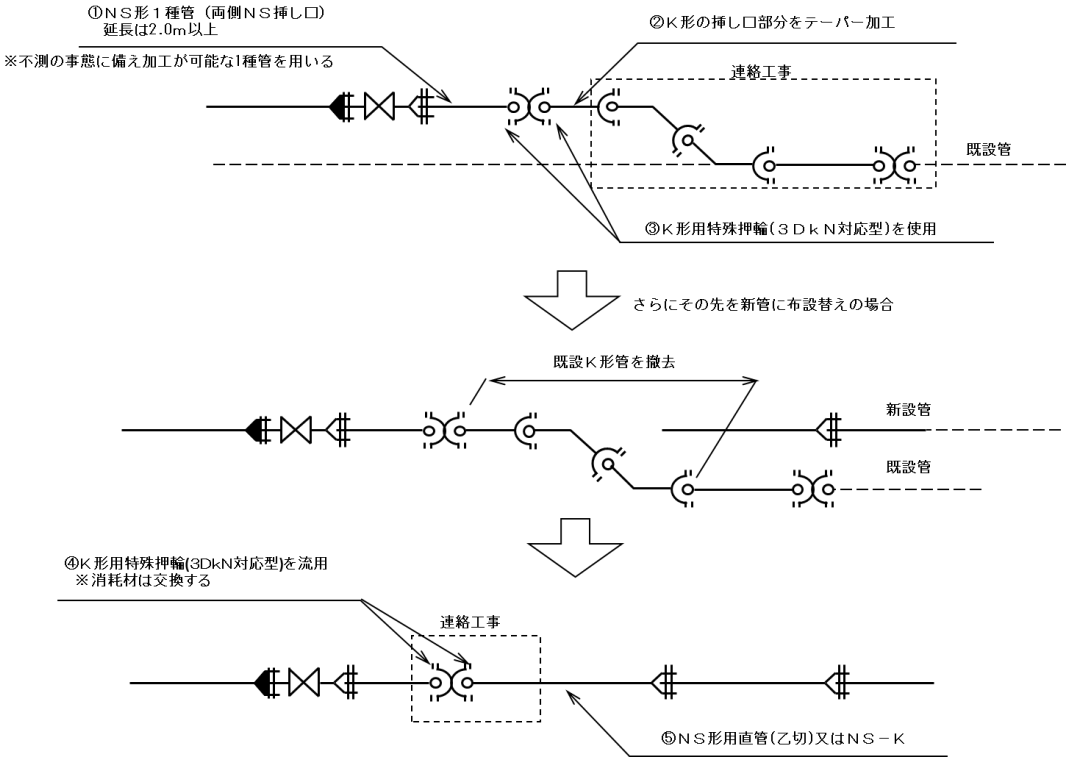
Ⅰ． 標準工法



Ⅱ．標準工法以外での方法（この方法も採用可能）

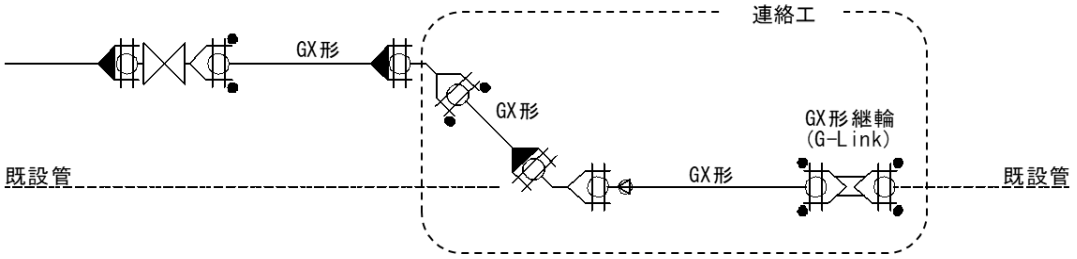


Ⅲ．時間的制約等により特に迅速な作業が必要となる場合（H23）

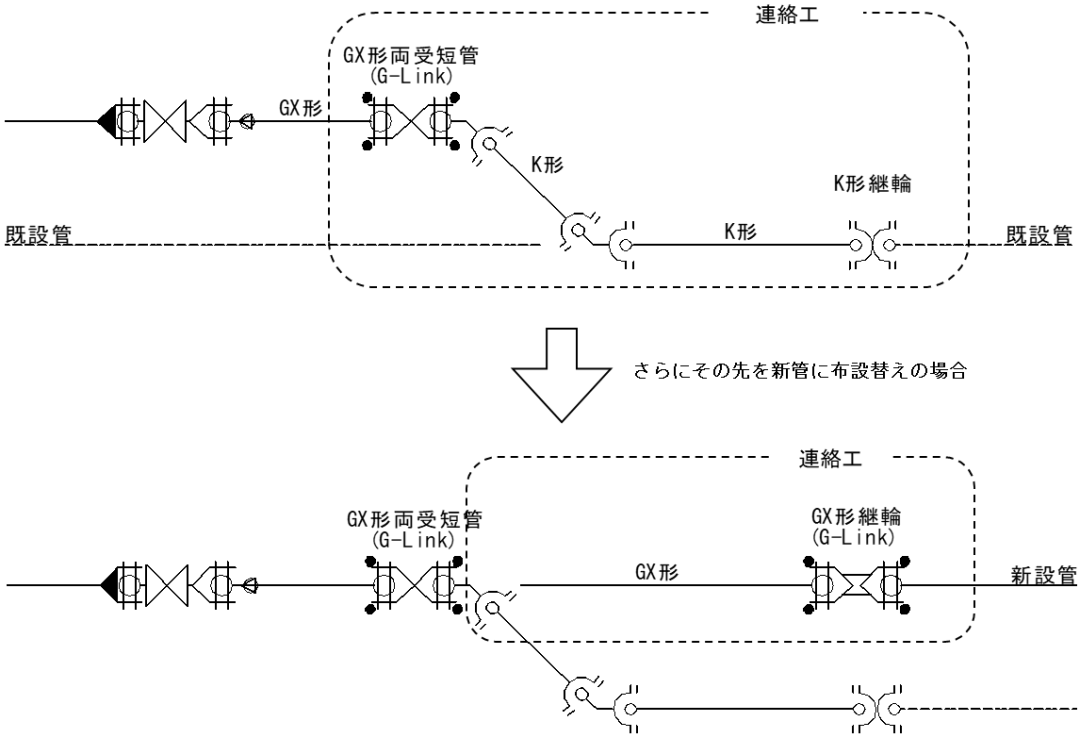


GX 形

Ⅰ.　耐震管路等に接続し、将来的に連絡部が残る可能性が高い場合



Ⅱ.　耐震管路以外に接続し、将来的に布設替え等で連絡部が残らない可能性が高い場合



・　GX 形管と異なる鋳鉄管を接合する際は、適切な接続方法を選定すること。

・　連絡箇所は可能な限り GX 形鋳鉄管及び関連資材で設計すること。

・　平成元年度以降に布設された既設管と連絡する場合、接合部は離脱防止性能 A 級となるよう設計すること。

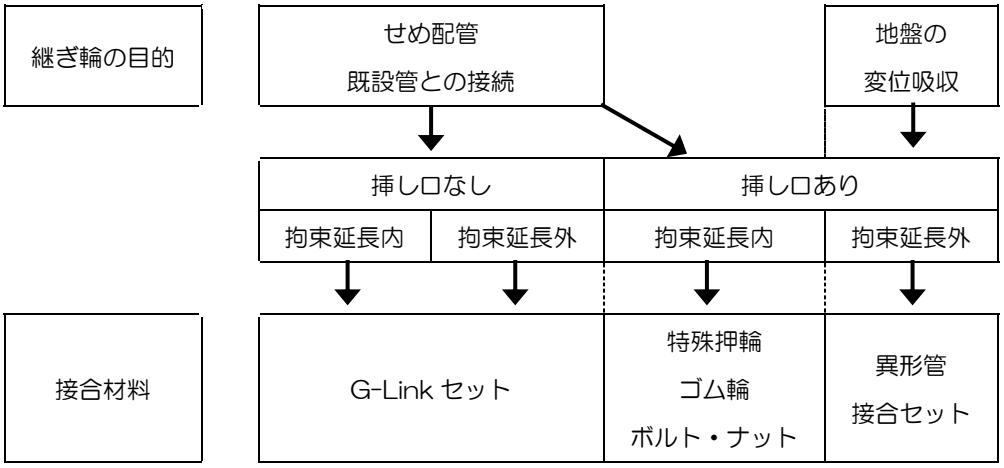
・　ただし、Ⅱのような布設替えが計画されている場合などは、無駄にならないよう別途考慮する。

　なお、Ⅱにおいて G-Link の取外しが困難と思われる場合は、両受短管ごと切取ることも視野に入れて設計すること。

・　GX 形継ぎ輪と直管を接合する場合における接合材料の関係性は以下のとおりである。

なお、GX 形異形管と GX 形継ぎ輪を直接接合してはならない。

GX 形継ぎ輪と直管を接合する場合における接合材料の関係性



（12）　既設管から分岐する際に使用する割丁字管について

既設管から分岐を行う場合に使用する割丁字管は、以下の条件を基本とする。

なお、配水管は必要に応じて導水管または送水管と読み替える。

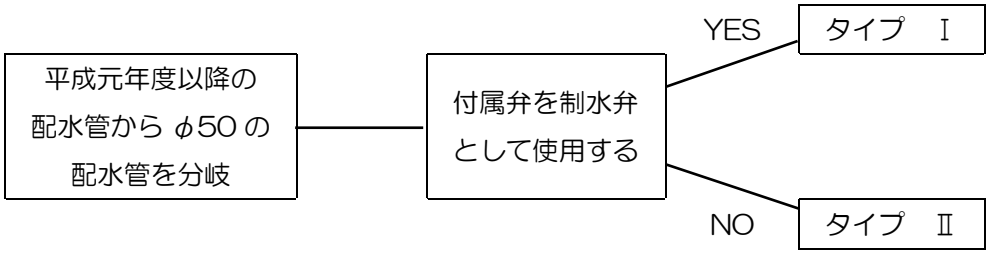
分岐元	分岐先	使用する割丁字管	筐積
配水管	φ40 以上の給水管	捨てバルブ型	なし
配水管 （昭和 63 年度以前）	φ50 の配水管	捨てバルブ型	なし
	φ75 以上の配水管	通常型	あり
配水管 （平成元年度以降）	φ50～100 の配水管	通常型　※1	※1
	φ150 以上の配水管	免震構造型	あり

捨てバルブ型　---　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できないもの

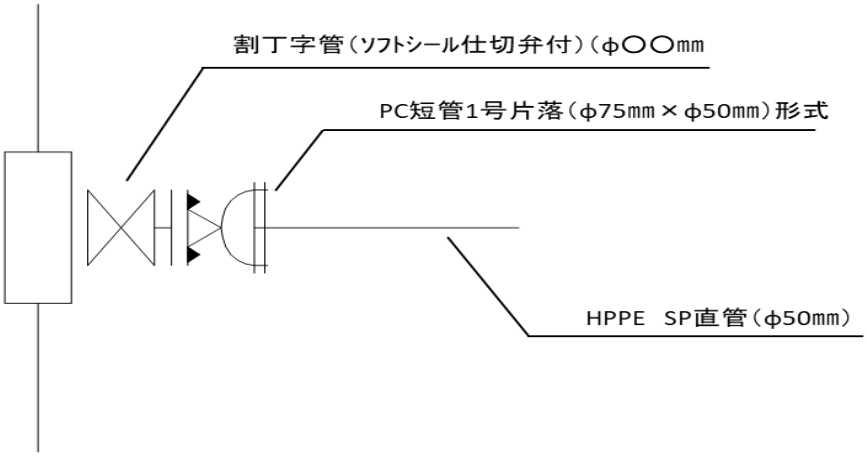
通常型　---　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できるもの

免震構造型　---　免震構造をもつ割丁字管で、付属弁が仕切弁として使用できるもの

※1 分岐先が φ50 の場合の選定フロー

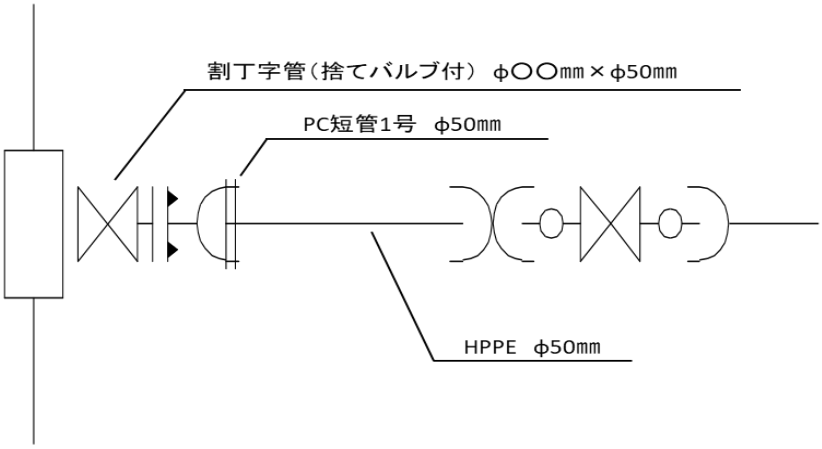


タイプⅠ　---　通常型の割丁字管を使用し、φ75 で分岐後、φ50 に縮小する。



※SP フランジ短管（φ75）→EF レデューサー等も可。

タイプⅡ　---　捨てバルブ型の割丁字管を使用し、φ50 で分岐後、別途制水弁を設ける。



※制水弁は基準書で定める位置に設けること。

割丁字管の設計、施工における留意事項

- 分岐元がφ50 の場合、分岐は割丁字管を用いず切取りで対応すること。
- 筐積を行うのは「通常の制水弁として使用可能な弁」のみとし、こうして設置した弁には弁栓番号を割り当て、制水弁として管理すること。
- 割丁字管付属弁を制水弁とした場合、「作業時において作業者が危険にさらされる」、または「弁操作により周辺交通に大きな影響を与える」場所であると判断されたときのみ、上記の弁とは別に基準書に定める位置へ別途制水弁を設けることとする。
- 国道、県道、及び片側二車線以上の市道において分岐する場合、筐積の有無に関わらず維持管理 G と協議すること。なお、筐積をしない割丁字管付属弁は近接工事による破

損防止のため、弁を横倒しして埋設すること。横倒しできない場合は、破損防止措置を講じること。

・　割丁字管付属弁にもポリスリーブを被覆し、フランジ短管との接合部も確実に覆われるように施工すること。

・　既設管への継手補強は、その目的が耐震補強であるのか、離脱防止であるのかを検討して、材料の選定を行うこと。

（13）　GX 形管の接合について

1　切管接合

1.1　A、K、T、NS、GX 形の切管を GX 形の直管受口と接合する場合、原則として挿し口加工及び GX 形切管用挿し口リングを用いる。

1.2　前項の規定は、挿し口加工及び GX 形切管用挿し口リングに対応した管種（主に 1 種管）の場合に適用する。

1.3　切管の管種が前項の既定に合致しない場合、または施工条件等により上記方法での施工が適当でないと判断される場合、P-Link を採用する。

1.4　A、K、T、NS、GX 形の切管を GX 形の異形管受口と接合する場合、原則として G-Link を用いる。

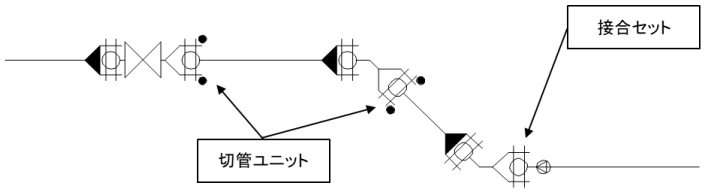
1.5　施工条件等により前項の方法での施工が適当でないと判断される場合、挿し口加工及び GX 形切管用挿し口リングを採用する。

2　異形管の接合セットについて

2.1　GX 形異形管の受口 1 箇所につき 1 組、以下の接合セットを使用する。

①　切管挿し口への接合　：　切管ユニット（G-Link セット）

②　上記以外　：　接合セット（異形管・ソフトシール弁用）



2.2　接合部材について

①　切管ユニット（G-Link セット）及び接合セット（異形管・ソフトシール弁用）の使用箇所が適切であるか使用前に必ず確認すること。

②　本設部分に使用する接合部材は、必ず新材を用いること。
仮設部分においてやむを得ず再利用する場合、その都度部材に欠品や破損がないか確認すること。
欠品や破損がある場合や正しい組合せとならない場合、再利用してはならない。

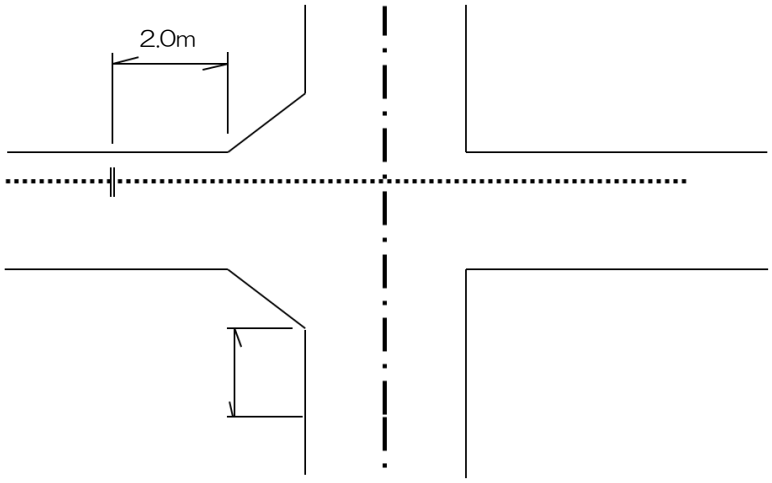
B.　配水用ポリエチレン管等

I.　φ50～100 ㎜の配水管は配水用ポリエチレン管の使用を標準とする。
その施工については「第５章-１　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書」を参照のこと。

II.　既設管の修繕や部分的な布設換え等により耐衝撃性塩化ビニール管（ＨＩＶＰ）を使用する際は「第５章-２　耐衝撃性硬質塩化ビニール管標準配管基準書」を参照のこと。

C.　共通

（1）　弁類の位置（既設道路の場合）

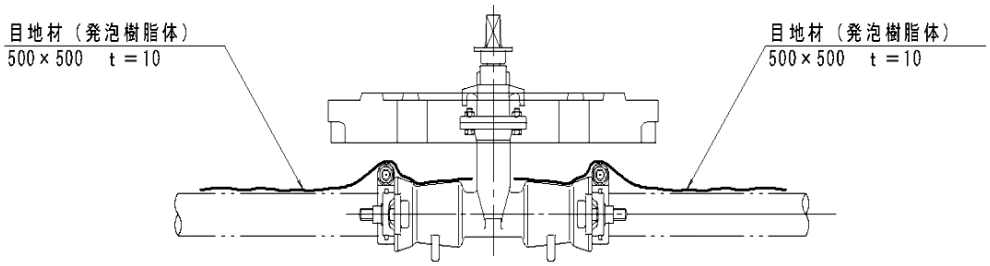


（2）　制水弁の使用形式について

a.　ソフトシール弁はφ50～φ350mm までの口径とし、φ400 以上はバタフライ弁を標準とする。（H28）

b.　φ300 及び 350 のバタフライ弁はハイスタンド型を使用する。
新設するソフトシール弁は一体式(受挿、両受、両挿口型)を標準とする。

c.　塩ビ管用及びＨＰＰＥ用ソフトシール仕切弁については、筐下部の砕石と水道管とが直接接触しないように目地材の樹脂発泡体（50cm×50cm t=10mm）を仕切弁継手上部に布設すること。（H24）



（3）　分岐工設計時の口径について（H30）

分岐工(道路横断部分)の取り出しで交通量の多い道路について、将来水需要の増加が考えられる場合、制水弁までの口径を大きくすることを検討する。

（4）　最小口径

新設、布設替給水管は１栓につきφ20mm を、配水管はφ50mm を最小口径とする。但し修繕等を除く。

（5）　ＳＵＳ３０４製のボルト又はナットのねじ部への焼付防止処理について

焼付防止処理方法及びメーカーの一覧を以下に示す。

処理方法	メーカー名	適用
SDC 加工	（株）SDC 田中	（H9.7 承認）
DM コート	（株）三笠鋲螺	（H9.7 承認）
TOM コート	（株）巴製作所	（H10.7 承認）
KDC 処理	岸和田ステンレス（株）	（H27.4 承認）
モリブデンコート	日本鋲螺（株）	（H31.4 承認）

（6）　水管橋塗装色について

水管橋塗装色は、「マンセル No.10B5/10（水色）」とする。

（7）　空気弁の適用口径について(H16)(R5)

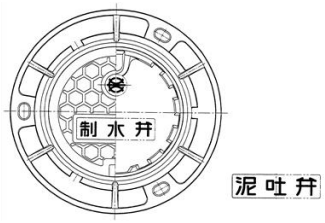
空気弁の適用口径は次表を標準とする。

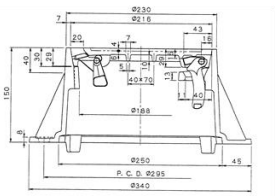
本管口径	空気弁口径	補修弁口径	摘要
φ50	φ13		水管橋用
φ75	φ20	φ75	
φ100-300	φ25	φ75	
φ350-800	φ75	φ75	

（8）　制水弁･泥吐弁鉄蓋及び空気弁･消火栓･ハイスタンド型バタフライ弁鉄蓋の形状について（H11.7）

本書第 10 章「鈴鹿市型消火栓・空気弁・バタフライ弁鉄蓋φ500　同鉄蓋φ５００レジンコンクリート製下桝仕様書」に準拠した製品を使用すること。

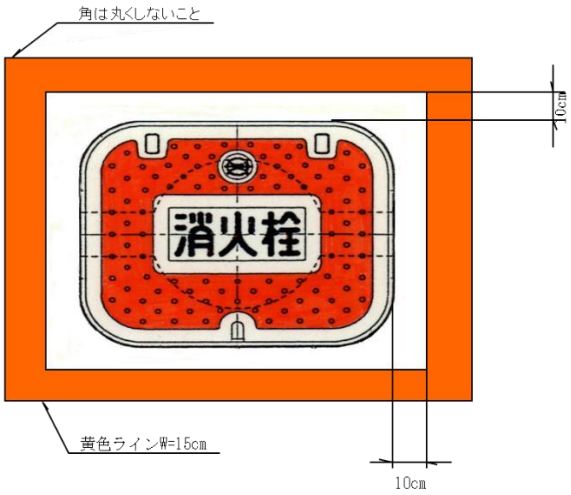
制水弁・泥吐弁鉄蓋





空気弁・消火栓・バタフライ弁鉄蓋

（9）　消火栓筐へのライン設置方法

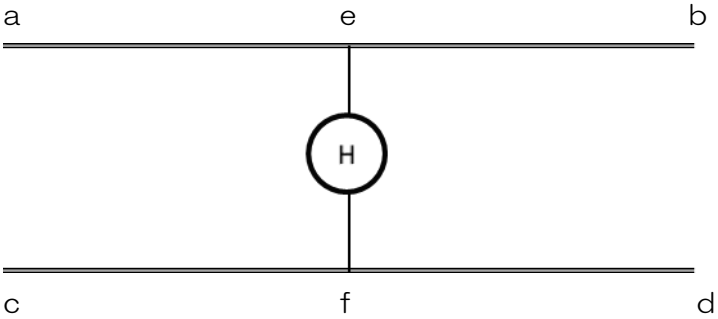


（10）　消火栓の設置条件について（H30）

a.　消火栓は呼称 65mm のものを使用し、その設置間隔は半径 120m 以内とする。

b.　消火栓はφ100 以上の配水管に設置する。ただし「既存配管がφ150 以上で、管網において 1 辺が 180m 以下に配管されている場合」はφ75 の配水管に設置することができる（消防本部通達：開発事業に伴う消防水利等に関する指導基準による）。

（消火栓が設置できる φ75 配水管の例）



辺 a−b と辺 c-d が共にφ150 以上であり、辺 e-f の延長が 180m 以下の場合に、この辺 e-f 上のいずれかの位置。

※上記以外の形態で配管されているφ75 に消火栓を設置する場合、水道施設設計指針や消防水利の基準などを参照し設置の可否を判断すること。

D.　給水管

水道本管布設に伴い行う給水管の布設替え工事等について定める。

（1）　給水管の材料

・　給水管はポリエチレン管１種２層管(φ13～30)を使用するものとする。

・　継手は、上下水道局の承認を受けた部材を使用する。

・　継手部のゴムパッキンは、サドル分水栓と量水器を除く直結止水栓までの一次側は金属入りゴムパッキンを使用する。

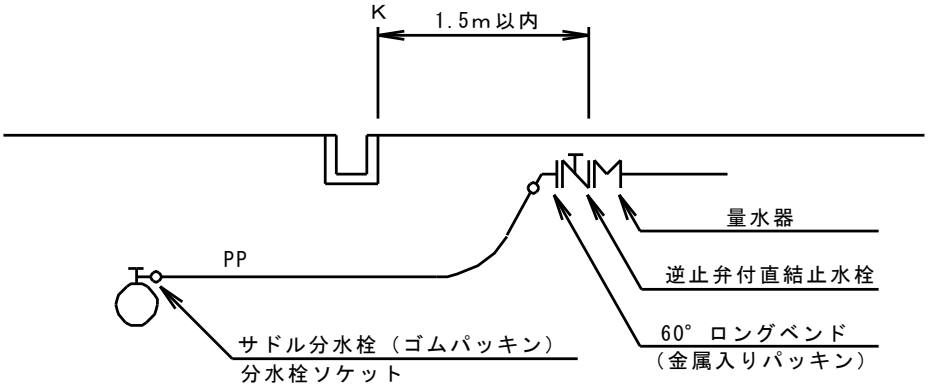
（2）　給水管の切替え

・　給水管切替えは、メーターまで行うものとする。

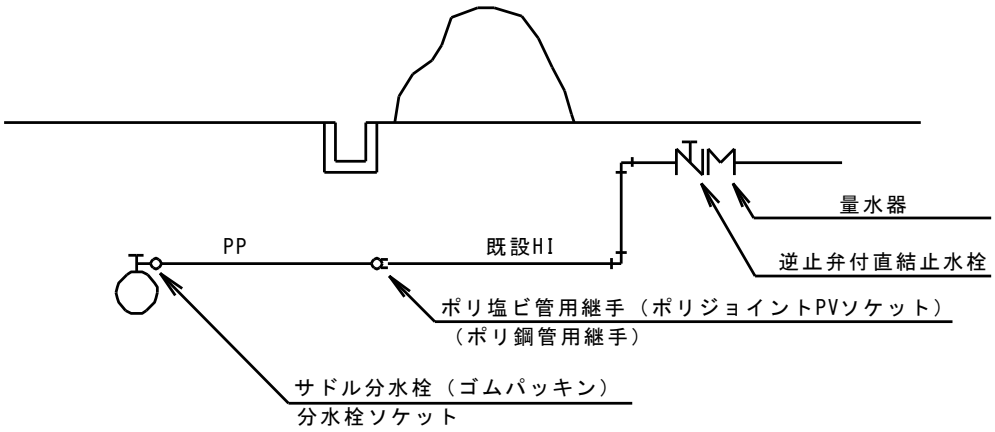
ただし、民地側の状況によりメーターまで施工することができない場合は、その限りではない。その場合の接続箇所は、極力官民境界付近とする。

給水工事管標準図

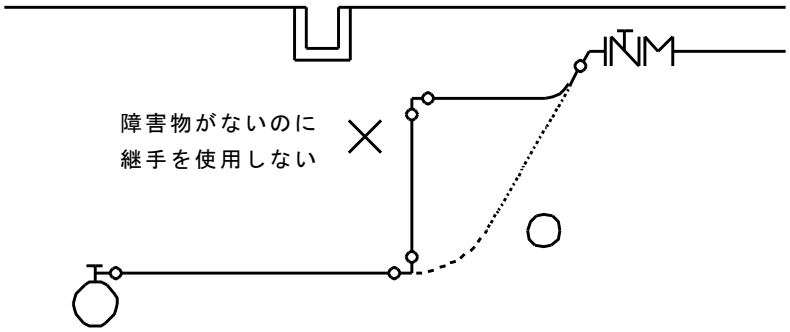
標準図Ⅰ　（メーターまで布設替え出来る場合）



標準図Ⅱ　（メーターまで布設替え出来ない場合）



・　障害物がない場合、極力継手を使用せずメーターまで布設替えを行うこと。



・　道路内における給水管の最低土被りは、第３章 土工標準図に記載のとおりとし、官民境界での土被りも 60cm 以上確保すること。
また、構造物との離隔についても本管同様 0.3m以上確保すること。

（3）　給水管の取出し

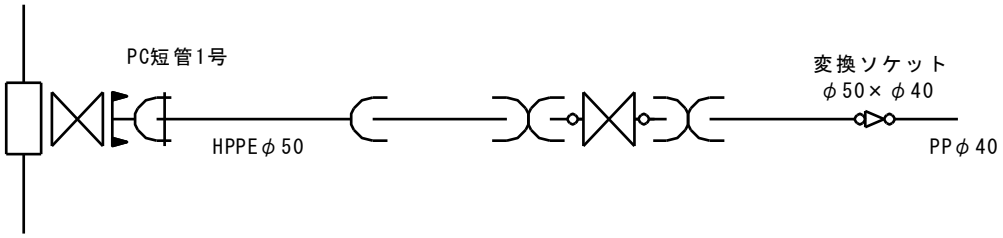
・　サドル分水栓による取出しは、φ30mmまでとし φ50mm以上の取出しは給水管施工標準図による。
・　交差点内からの取出しは避けること。やむを得ず行う場合は、直管部から取り出すこと。
・　割丁字管による取出しは本管から直角方向に行い、その制水弁は官民境界から 1.5 m以内に設置すること。

（4）　給水管切替え時の給水管口径

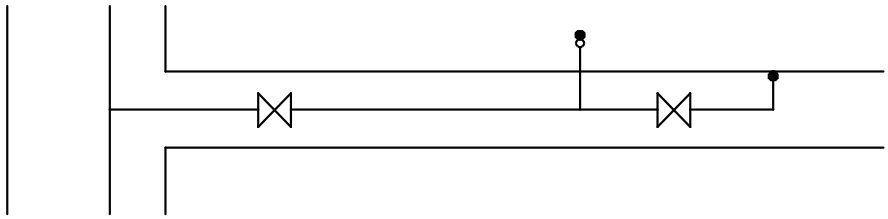
・　既設管と同口径とすることを基本とする。ただし、既設管の口径がφ13mmである場合はφ20mmとし、異径直結止水栓（異径継手）で接続する。

（5）　φ40mm公道給水管への接続

既設管がポリエチレン管 φ40mmの場合



本管工事に伴い布設替えを行う場合、末端に泥吐管を設置すること。



（6）　本管の近くに障害（下水道管等）があり、サドル分水栓から給水管を迂回させる場合の使用材料と工法について(H17)

袋ナットになっていないインコア式のエルボで曲げるのを基本とする。

また、ポリエチレン管の最低長さは、300mmとする。

E.　水道管近接工事に伴う移設（防護）基準（R2）

水道管の維持管理、事故防止の観点から以下のように定める。

これにより難い場合は、当局と協議を行うこと。

（1）　水道管の埋設位置（R2）

水道管の標準土被りは次表のとおりとし、維持管理に配慮した土被りとすること。

口径	土被り(m)
給水管	0.6
φ 50	0.7
φ 75-150	0.9
φ 200-250	1.2
φ 300-350	1.3
φ 400-450	1.4
φ 500-800	1.5

なお、道路に埋設される管路の最低土被りは最下層路盤の底面+30ｃｍと GL から 60ｃｍの大なる方とする。

（2）　水道管との離隔基準

a.　水道管と立体交差するとき

水道管と立体交差して他の埋設管を布設する時は、構造物とクロスする箇所には継手は置かずに管外側から上下とも 30cm 以上の確保を原則とする。

b.　水道管と並行近接するとき

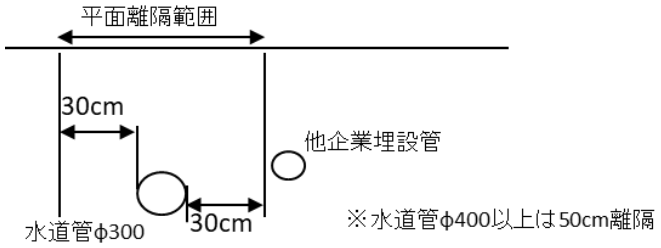
1.　並行近接する埋設物が管路のときは、水道管の口径により次の間隔とすること。

①　350mm 以下のときは継手やく物の外側 30cm 以上の確保を原則とする。

②　400mm 以上のときは継手やく物の外側 50cm 以上の確保を原則とする。

2.　並行近接の埋設物が人孔等の構造物のときは継手やく物の外側 30cm 以上の確保を原則とする。

3.　上記間隔を確保されていても、水道管平面離隔範囲内には埋設しないこと。



c.　水道管に近接する杭･矢板打ち工事をするとき

水道管に近接する杭･矢板打ち工事の試掘は、『人力掘』で管の上端から管径 1/2 以上掘り下げて確認のうえ、落下物等に対する保護をしてから行うこと。

なお、杭･矢板との間隔は次のとおりとする。

①　350mm 以下のときは継手やく物の外側 30cm 以上の確保を原則とする。

②　400mm 以上のときは継手やく物の外側 50cm 以上の確保を原則とする。

d.　水道管に隣接して工事するとき

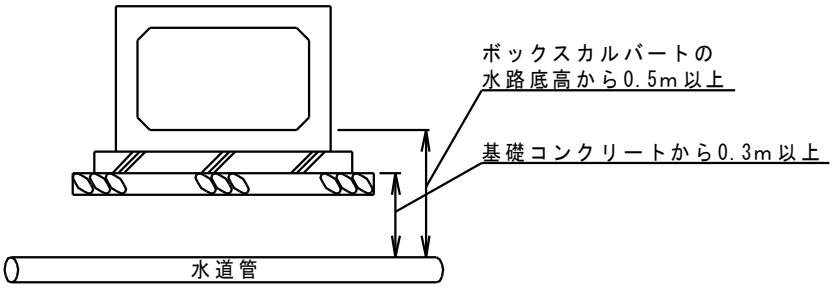
水道管に並行かつ接近して埋設工事を行う場合、現場条件（土質等）によっては掘削時に水道管へ影響が及ぶ恐れがある。

その場合は土留工や離脱防止等の対策を講じ、漏水事故防止を図ること。

なお、水道管を露出させる場合や異形管部分の防護については、別途防護基準による。

e.　ボックスカルバート等の離隔について（H17）

ボックスカルバートの水路底高から 0.5m以上かつ基礎コンクリートから 0.30m以上離隔を確保すること。



※　離隔を 30cm 以上確保しなければならない理由は、漏水修繕等が必要となった場合袋ジョイントを設置するのに最低 30cm は施工幅が必要となるため。

（3）　吊り･受け防護基準

大規模工事等によりやむを得ず掘削坑内に水道管が露出するときは、工事中は主として吊り防護、工事完成後は受け防護によって管を防護すること。

工法については、工事の規模、水道管の管種、管径により工事ごとに事前協議のうえ、図面にて当局の承認を得ること。

一般的な基準は次のとおりとする。

a.　吊り防護工

管の吊り防護には必ず吊り桁を設置し、桁の支持は土留杭又は単独杭による。吊り具は形鋼か角材を用い所要の断面を有するボルトで、吊り桁に固定するとともに有効な

振れ止め装置を設ける。吊り具の間隔は 1.5m とし、張力が均一になるようターンバックル等にて調節出来るようにする。又、振れ止装置は両端及び 3.0m 間隔の設置を原則とする。

b. 受け防護工

吊り防護工が施工された掘削抗を埋め戻すときは原則として受け防護工を行い、構造は鉄筋コンクリート製の床板方式等とする。

いずれにしても、将来とも地中に残るものであるから管の維持管理上支障のない方法を講ずること。

また、管の下端から掘削深さが 0.5m 以下の場合には省略してもよい。

（4） 異形管部の防護基準

管路の分岐、曲り及び管末又は管径の変化する箇所には必ず異形管が使用されている。

異形管には水圧により常に抜け出す力が作用している。この力には、通常背後の土圧及び特殊押輪で抵抗しているが、工事中にこの背面の土砂を掘削することは非常に危険である。

この対策については現場の地耐力等から十分検討したうえ、抜け出しの方向に正しく抵抗させる支持工を施工しなければならない。

a. 水平支持工

水平曲管、Ｔ字管の附近を掘削する場合は、水圧により管が離脱しやすいので管が露出する前に横梁又は切梁を施すこと。

既設の防護コンクリートは一度に取除かず、掘削、取壊し、横梁、(又は切梁)の順序で片側に交互に行い、最後に中心部に至るように施工すること。

b. 垂直支持工

縦型曲管、Ｓ型曲管等は横梁、切梁が不可能に近いのでその都度上下水道局と打合せをすること。

F.　仮設配管

（1）　仮設配管工

a.　仮設ポリ本管は、φ50 及びφ25 とする。（φ40、φ30、φ20、φ13 は使用しない。）

b.　積算は、L=1.0m 当りとする。

c.　仮設配管の取り出しについては、スリースバルブ又はポリ管の手前まで表示をして積算する。ただし、図面等で表示した場合のみ積算する。

d.　仮設配管末端には、必ずドレーンを設置する。口径については、仮設本管と同口径か若しくは本管口径の 1/2 以上の口径とする。この条件を備えていないものは給水管とみなす。

また仮設給水管で長い距離を配管せずに、仮設本管でメーター直前の公道まで配管すること。（H7.6）

e.　仮配管（φ50mm 以下）用継手材は、インコア型(JIS B-116)とする。（H7.6）

（2）　仮設給水管

a.　仮設ポリ給水管は、φ50、φ25、φ20 とする。（φ40、φ30、φ13 は使用しない。メーター手前の口径が、φ40、φ30 の場合はφ50 で施工、φ13 の場合はφ25、φ20 で施工する。φ13 は絶対に使用しないようにする。）

b.　積算については、メーター口径別で 1.0 箇所当りとする。（メーター口径が、φ25 の場合φ25 で計上、φ20･φ13 の場合はφ20 以下で計上する。）

c.　仮設給水管の取り出しについては、ポリチーズ、サドル分水栓のどちらを使用してもよい。（仮設本管φ25 については、ポリチーズとする。）

d.　メーター手前に、止水栓又はスリースバルブを必ず設置する。

G；参考資料（異形管防護）

第G－１章　耐震形継手管GX形管の一体化長さ早見表

ここでは、JDPA T 57「GX形 ダクタイル鉄管管路の設計」に掲載されている一体化長さを表に示す。

① 計算条件他

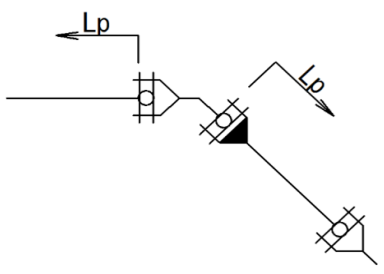
早見表は、以下の条件で計算されている。
また、計算結果は0．5m単位で切り上げとなっている。

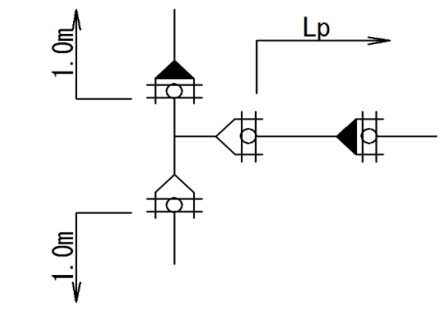
(1) 土の単位体積重量　　γ ＝ 16kN/㎥
(2) 管と土との摩擦係数　　μ ＝ 0．3 （ポリエチレンスリーブあり）
(3) 土被り　　0.6m以上
(4) 埋戻条件　　一般的な埋戻土でN値5程度以上の締固めによる

※ 一体化長さ（Lp）に異形管の長さは含めない。
※ 異形管前後の一体化長さの合計が50mを超えるものについては、原則として防護コンクリートを併用する。

※上記設計条件から外れる場合はJDPA T 57「GX形ダクタイル鉄管管路の設計」最新版を参照すること

② 曲管部及び丁字管部の一体化長さ





(表1)曲管部及び丁字管部の一体化長さ(φ75～300)

単位：m

呼び径	土被り 0.6m以上							
	曲管部 1)						丁字管部 2)	
	22.5° 以下		22.5° を超え 45° 以下		45° を超え 90° 以下			
	設計水圧 (MPa)		設計水圧 (MPa)		設計水圧 (MPa)		設計水圧 (MPa)	
	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30
φ75	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	4.0	1.0	1.0
φ100						5.0		
φ150					4.0	6.0		6.0
φ200						8.0		
φ250				2.0	6.0	11.0	2.0	7.0
φ300		2.0		7.0	7.0	16.0	7.0	13.0

(表2)曲管部の一体化長さ（φ400）1)

単位：m

呼び径	22.5° 以下		22.5° を超え 45° 以下		45° を超え 90° 以下	
	設計水圧 (MPa)		設計水圧 (MPa)		設計水圧 (MPa)	
	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30
φ400	土被り 1.2m					
	1.0	2.0	4.0	7.0	9.0	17.0
	土被り 1.5m					
	1.0	2.0	4.0	7.0	8.0	15.0

(表3)丁字管部の一体化長さ（φ400） 2) 3)

単位：m

本管側呼び径	枝管側呼び径	土被り 1.2m 設計水圧(MPa)		土被り 1.5m 設計水圧(MPa)	
		0.75	1.30	0.75	1.30
φ400	φ300	6.0	12.0	5.0	10.0
	φ400	7.0	16.0	7.0	15.0

注 1) 単独曲管部では曲管の両側に一体化長さを確保する。

2) 枝管の呼び径で判断し、枝管側に表中の一体化長さを確保する。なお、本管側の一体化長さは呼び径によらず両側とも1mとする。

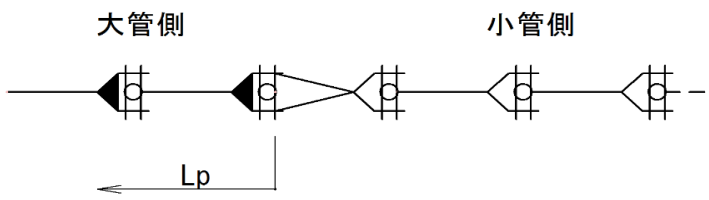
3) 枝管が表3に示す呼び径より小さい場合、表2の値を用いる(割丁字管等使用時)。

備考 1) 表中の設計水圧0.75MPaは0.75MPa以下の場合に、1.30MPaは0.75MPaを超え1.30MPa以下の場合に適用する。なお、設計水圧は静水圧と水撃圧を加えたものとする。

2) ポリエチレンスリーブの有無に関わらず、上表の値を適用する。

3) 曲管が2個以上の複合曲管部で90°を超え112.5°以下の角度であれば表1、表2の「45°を超え90°以下の曲管部の一体化長さ」をそのまま適用できる。ただし112.5°を超える角度については管端部の一体化長さを用いる。

③ 片落管部の一体化長さ



(表4)片落管部の一体化長さ

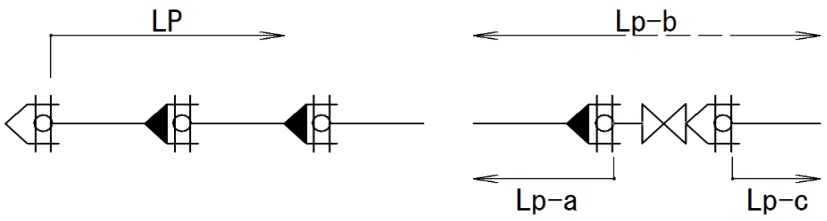
単位：m

呼び径(大管→小管)	土被り0.6m 水圧(MPa)		土被り0.8m 水圧(MPa)		土被り1.0m 水圧(MPa)		土被り1.2m 水圧(MPa)		土被り1.4m 水圧(MPa)	
	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30
100→75	3.5	6.0	3.0	4.5	2.5	4.0	2.0	3.5	1.5	3.0
150→100	6.5	11.0	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.0
200→150	6.5	11.0	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.5
250→200	6.5	11.0	5.0	8.5	4.5	7.0	3.5	6.0	3.0	5.5
300→100	18.0	31.5	14.5	25.0	12.0	20.5	10.5	17.5	9.0	15.5
300→150	15.5	26.5	12.0	21.0	10.0	17.5	8.5	15.0	7.5	13.0
300→200	11.5	19.5	9.0	15.5	7.5	13.0	6.5	11.0	5.5	9.5
300→250	6.5	10.5	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.5
400→200	－	－	－	－	－	－	11.0	19.0	9.5	16.5
400→300	－	－	－	－	－	－	6.5	11.0	5.5	9.5

備考 1) 土被りは大管側の土被りとする。

2) Lpはポリスリーブ有りの値である。

③ 管端部及び仕切弁部の一体化長さ早見表



(表5)管端部及び仕切弁部の一体化長さ早見表

呼び径	土被り0.6m		土被り0.8m		土被り1.0m		土被り1.2m		土被り1.4m	
	水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)	
	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30	0.75	1.30
φ75	7.5	12.5	5.5	9.5	4.5	8.0	4.0	6.5	3.5	5.5
φ100	9.0	15.5	7.0	12.0	5.5	9.5	5.0	8.0	4.0	7.0
φ150	12.5	21.0	9.5	16.5	8.0	13.5	6.5	11.5	6.0	10.0
φ200	15.5	26.5	12.0	20.5	10.0	17.0	8.5	14.5	7.0	12.0
φ250	18.5	31.5	14.5	25.0	12.0	20.5	10.0	17.5	9.0	15.0
φ300	21.0	36.0	16.5	28.5	14.0	24.0	12.0	20.5	10.5	17.5
φ400	－	－	－	－	－	－	15.0	25.5	13.0	22.5

備考　1) 土被りは大管側の土被りとする。

2) Lpはポリスリーブ有りの値である。

3) 仕切弁部の一体化長さを確保する位置はLp-a、Lp-b、Lp-cいずれの場所でもよいが、Lp-bの場合は弁筐等による土圧低減が予想されるためLp-a、Lp-cが望ましくい。なおLp-bとする場合、Lpに短管1号、仕切弁、短管2号の長さは含めない。

4) 近く連絡工事等でこの制水弁を閉める事が決定している場合、Lp-a、Lp-c両方で一体化長さを確保しておく事が望ましい。

G；参考資料（異形管防護）

第G－2章　耐震形継手管NS・SⅡ形管の一体化長さ早見表

ここでは、JDPA T 35「NS形・S形 ダクタイル鉄管管路の設計」に掲載されている一体化長さ早見表を示す。

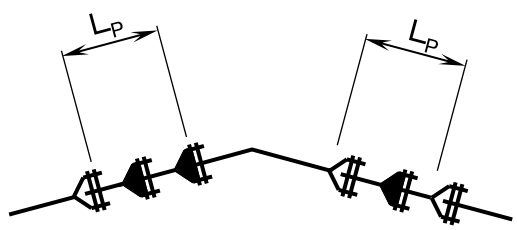
① 計算条件他

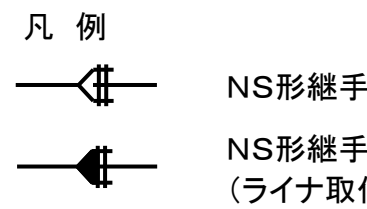
早見表は、以下の条件で計算されている。
また、計算結果は0．5m単位で切り上げとなっている。

(1) 土の単位体積重量　　γ ＝ 16kN/㎥
(2) 土の内部摩擦角　　ϕ ＝ 30°
(3) 管と土との摩擦係数　　μ ＝ 0．3
(4) 地盤反力係数　　k ＝ 3，000kN/㎥

※上記設計条件から外れる場合はJDPA T 35「NS形・S形ダクタイル鉄管管路の設計」最新版を参照すること

② 水平曲管部





(1)NS形(φ75～1000)・ SⅡ形(φ75～450)

(φ75～300)　　単位 m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=0.6m以上 水圧(Mpa) 0.75	1.3
45°を超え90°以下	75	1.0	4.0
	100	1.0	5.0
	150	4.0	6.0
	200	4.0	8.0
	250	6.0	11.0
	300	7.0	16.0
22.5°を超え45°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	2.0
	300	1.0	7.0
22.5°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	1.0
	300	1.0	2.0

（φ350～450）　　単位　m

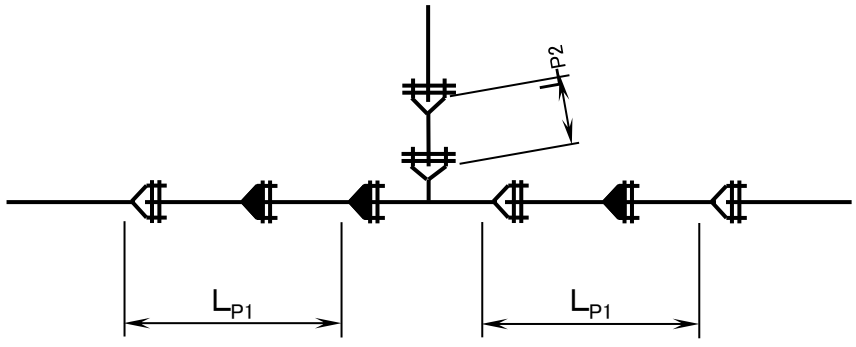
曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=1.2m 水圧(Mpa)		土被りh=1.5m 水圧(Mpa)	
		0.75	1.3	0.75	1.3
45°を超え90°以下	350	8.0	15.0	7.0	13.0
	400	9.0	17.0	8.0	15.0
	450	10.0	19.0	8.0	16.0
22.5°を超え45°以下	350	3.0	7.0	3.0	7.0
	400	4.0	7.0	4.0	7.0
	450	4.0	9.0	4.0	9.0
22.5°以下	350	1.0	2.0	1.0	2.0
	400	1.0	2.0	1.0	2.0
	450	1.0	3.0	1.0	3.0

（φ500～1000）　　単位　m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=1.2m 水圧(Mpa)		土被りh=1.5m 水圧(Mpa)	
		0.75	1.3	0.75	1.3
90°	500	8.0	18.0	6.5	15.0
	600	9.5	21.0	8.0	17.5
	700	11.0	23.5	9.0	20.0
	800	12.0	－	10.5	22.5
	900	13.5	－	11.5	25.0
	1000	15.0	－	13.0	－
45°	500	2.5	8.5	2.0	7.5
	600	2.5	11.0	2.5	9.5
	700	3.0	12.0	3.0	10.5
	800	3.5	13.0	3.5	11.5
	900	4.0	14.0	3.5	12.0
	1000	4.0	18.5	4.0	17.0
22 1/2°	500	1.0	2.0	1.0	2.0
	600	1.5	2.5	1.5	2.5
	700	1.5	2.5	1.5	2.5
	800	2.0	3.0	2.0	3.0
	900	2.0	3.5	2.0	3.0
	1000	2.0	3.5	2.0	3.5
11 1/4°	500	1.0	1.0	1.0	1.0
	600	1.0	1.5	1.0	1.5
	700	1.0	1.5	1.0	1.5
	800	1.0	1.5	1.0	1.5
	900	1.0	2.0	1.0	2.0
	1000	1.0	2.0	1.0	2.0
5 5/8°	500	1.0	1.0	1.0	1.0
	600	1.0	1.0	1.0	1.0
	700	1.0	1.0	1.0	1.0
	800	1.0	1.0	1.0	1.0
	900	1.0	1.0	1.0	1.0
	1000	1.0	1.0	1.0	1.0

③ 水平T字管部

(1) NS形(φ75～1000)・SⅡ形(φ75～450)



備考:
枝管側を直管1本分とした場合の本管側の一体化長さを示す。本管側の計算値が発散した場合のみ必要最小の枝管側一体化長さに対する本管側一体化長さを示した。

(φ75～300)　　単位 m

呼び径(φ)		土被りh=0.6m以上 水圧(Mpa) 0.75		1.3	
本管	枝管	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2
75～300	75	1.0	1.0	1.0	1.0
	100	1.0	1.0	1.0	1.0
	150	1.0	1.0	1.0	6.0
	200	1.0	1.0	1.0	6.0
	250	1.0	2.0	1.0	7.0
	300	1.0	7.0	1.0	13.0

割丁字管にも適用する
※割丁字管の場合Lp1の起点は分岐部中心とする。

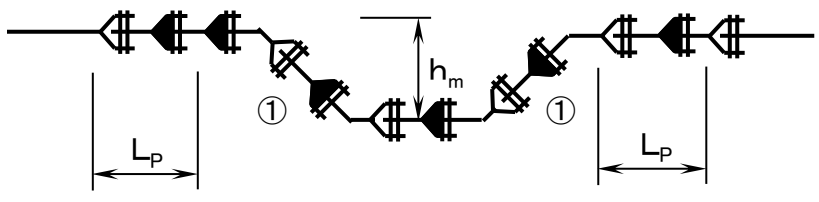
(φ350～450)　　単位 m

呼び径(φ)		土被りh=1.2m 水圧(MPa) 0.75		1.3		土被りh=1.5m 水圧(MPa) 0.75		1.3	
本管	枝管	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2
350	350	1.0	7.0	1.0	14.0	1.0	7.0	1.0	13.0
400	300	1.0	6.0	1.0	12.0	1.0	5.0	1.0	10.0
	400	1.0	7.0	1.0	16.0	1.0	7.0	1.0	15.0
450	300	1.0	5.0	1.0	12.0	1.0	4.0	1.0	10.0
	450	1.0	8.0	1.0	18.0	1.0	8.0	1.0	17.0
500	350	1.0	6.0	1.5	6.0	1.0	6.0	1.5	6.0
	400	1.0	6.0	2.5	6.0	1.0	6.0	2.0	6.0
	450	1.5	6.0	3.0	6.0	1.0	6.0	3.0	6.0
	500	1.5	6.0	3.0	9.5	1.5	6.0	3.0	8.0
600	400	1.0	6.0	2.0	6.0	1.0	6.0	2.0	6.0
	450	1.0	6.0	2.5	6.0	1.0	6.0	2.5	6.0
	500	1.5	6.0	3.0	6.0	1.5	6.0	3.0	6.0
	600	2.0	6.0	3.5	11.5	2.0	6.0	3.5	10.0
700	450	1.0	6.0	2.0	6.0	1.0	6.0	2.0	6.0
	500	1.5	6.0	2.5	6.0	1.0	6.0	2.5	6.0
	600	2.0	6.0	4.0	6.0	1.5	6.0	4.0	6.0
	700	2.5	6.0	4.0	13.5	2.5	6.0	4.5	13.5
800	500	1.0	6.0	2.5	6.0	1.0	6.0	2.5	6.0
	600	1.5	6.0	3.5	6.0	1.5	6.0	3.5	6.0
	700	2.5	6.0	5.0	8.0	2.0	6.0	5.0	7.0
	800	3.0	6.0	5.0	15.0	3.0	6.0	5.0	13.0

（φ500～1000）　　単位　m

呼び径(φ)		土被りh=1.2m				土被りh=1.5m			
		水圧（MPa）				水圧（MPa）			
		0.75		1.3		0.75		1.3	
本管	枝管	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2
900	600	1.5	6.0	3.0	6.0	1.5	6.0	3.0	6.0
	700	2.0	6.0	4.5	6.0	2.0	6.0	4.0	6.0
	800	3.0	6.0	5.5	9.5	2.5	6.0	5.5	8.0
	900	3.5	6.0	5.5	16.5	3.5	6.0	5.5	14.0
1000	600	1.5	6.0	2.5	6.0	1.0	6.0	2.5	6.0
	800	2.5	6.0	5.5	7.0	2.5	6.0	5.0	6.0
	1000	4.0	6.0	5.5	20.0	4.0	6.0	5.5	17.5

④ 伏せ越し部



備考：
左右の土被りとモーメントアームが等しい場合を示す。表中の直結とは、45°曲管で曲管間の切管①がない場合を示す。また、水平切り回し部の一体化長さも全く同一となる。

(1) NS形(φ75～1000)・SⅡ形(φ75～450)
(φ75～300)　　単位　m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=0.6m以上	
		水圧（Mpa）	
		0.75	1.3
45°を超え 90°以下	75	1.0	4.0
	100	1.0	5.0
	150	4.0	6.0
	200	4.0	8.0
	250	6.0	11.0
	300	7.0	16.0
22.5°を超え 45°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	2.0
	300	1.0	7.0
22.5°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	1.0
	300	1.0	2.0

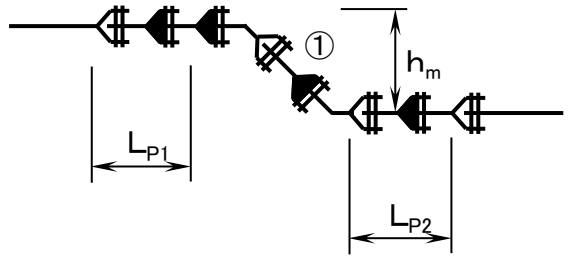
（φ350～450）　　単位　m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=1.2m 水圧(Mpa) 0.75	土被りh=1.2m 水圧(Mpa) 1.3	土被りh=1.5m 水圧(Mpa) 0.75	土被りh=1.5m 水圧(Mpa) 1.3
45°を超え 90°以下	350	8.0	15.0	7.0	13.0
	400	9.0	17.0	8.0	15.0
	450	10.0	19.0	8.0	16.0
22.5°を超え 45°以下	350	3.0	7.0	3.0	7.0
	400	4.0	7.0	4.0	7.0
	450	4.0	9.0	4.0	9.0
22.5°以下	350	1.0	2.0	1.0	2.0
	400	1.0	2.0	1.0	2.0
	450	1.0	3.0	1.0	3.0

（φ500～1000）　　単位　m

モーメントアーム hm	呼び径(φ)	土被りh=1.2m 水圧(Mpa) 0.75	土被りh=1.2m 水圧(Mpa) 1.3	土被りh=1.5m 水圧(Mpa) 0.75	土被りh=1.5m 水圧(Mpa) 1.3
直結(45°)	500	1.0	2.5	1.0	2.5
	600	1.0	4.0	1.0	3.5
	700	1.0	5.5	1.0	5.0
	800	1.0	5.5	1.0	5.0
	900	1.0	9.0	1.0	8.0
	1000	1.0	14.5	1.0	12.5
2m	500	8.0	18.5	7.0	15.5
	600	9.0	21.0	7.5	17.5
	700	9.0	22.5	7.5	19.0
	800	9.0	23.5	7.5	20.0
	900	8.5	24.5	7.0	21.0
	1000	10.0	－	8.5	24.0
3m	500	10.0	20.5	8.5	17.0
	600	11.5	23.5	9.5	19.5
	700	12.0	－	10.5	21.5
	800	12.5	－	11.0	23.5
	900	13.0	－	11.0	24.5
	1000	14.5	－	12.5	－

⑤ 垂直Sベンド部



備考:
土被りはLp1側を示す。なお、表中の直結とは、45°曲管で曲管間の切管①がない場合を示す。また、水平Sベンド部は左右ともLp1を確保すればよい。

(1) NS形(φ75～1000)・SⅡ形(φ75～450)
(φ75～300)　　単位　m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=0.6m以上 水圧(Mpa) 0.75	1.3
45°を超え90°以下	75	1.0	4.0
	100	1.0	5.0
	150	4.0	6.0
	200	4.0	8.0
	250	6.0	11.0
	300	7.0	16.0
22.5°を超え45°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	2.0
	300	1.0	7.0
22.5°以下	75	1.0	1.0
	100	1.0	1.0
	150	1.0	1.0
	200	1.0	1.0
	250	1.0	1.0
	300	1.0	2.0

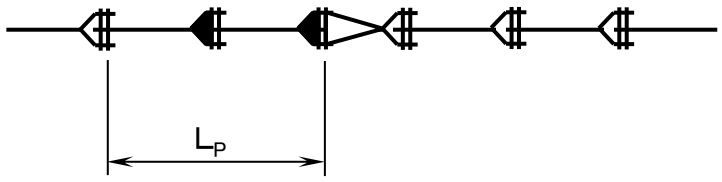
(φ350～450)　　単位　m

曲管角度	呼び径(φ)	土被りh=1.2m 水圧(Mpa) 0.75	1.3	土被りh=1.5m 水圧(Mpa) 0.75	1.3
45°を超え90°以下	350	8.0	15.0	7.0	13.0
	400	9.0	17.0	8.0	15.0
	450	10.0	19.0	8.0	16.0
22.5°を超え45°以下	350	3.0	7.0	3.0	7.0
	400	4.0	7.0	4.0	7.0
	450	4.0	9.0	4.0	9.0
22.5°以下	350	1.0	2.0	1.0	2.0
	400	1.0	2.0	1.0	2.0
	450	1.0	3.0	1.0	3.0

（φ500～1000）　　単位　m

モーメントアーム hm	呼び径(φ)	土被りh=1.2m				土被りh=1.5m			
		水圧（Mpa）				水圧（Mpa）			
		0.75		1.3		0.75		1.3	
		Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2	Lp1	Lp2
直結(45°)	500	2.5	2.0	3.0	2.5	2.0	2.0	3.0	2.5
	600	2.5	2.0	4.5	3.5	2.0	2.0	3.5	3.5
	700	3.0	2.5	5.5	4.5	2.5	2.5	5.0	4.5
	800	3.0	2.5	5.5	4.5	2.5	2.5	5.0	4.5
	900	3.5	3.0	9.5	8.0	3.0	3.0	8.0	7.5
	1000	3.5	3.0	14.5	12.5	3.5	3.0	12.5	11.5
2m	500	8.0	6.0	18.5	13.5	7.0	6.0	15.5	13.0
	600	9.0	6.5	21.0	15.0	7.5	6.5	17.5	14.0
	700	9.0	6.5	22.5	16.0	7.5	6.0	19.0	14.5
	800	9.0	6.0	23.5	16.5	7.5	6.0	20.0	15.5
	900	8.5	6.0	24.5	17.0	7.0	5.5	21.0	16.0
	1000	10.0	7.0	27.5	19.0	8.5	6.5	24.0	18.5
3m	500	10.0	6.5	20.5	13.0	8.5	6.5	17.0	12.5
	600	11.5	7.5	23.5	15.0	9.5	7.0	19.5	14.0
	700	12.0	7.5	25.5	16.0	10.5	7.0	21.5	15.5
	800	12.5	8.0	27.5	17.0	11.0	7.5	23.5	16.5
	900	13.0	8.0	－	－	11.0	7.5	24.5	17.0
	1000	14.5	8.5	－	－	12.5	8.5	27.5	19.0

⑥ 片落管部



備考:
一体化長さは呼び径に応じて決定されるため、接合形式にはよらない。

単位 m

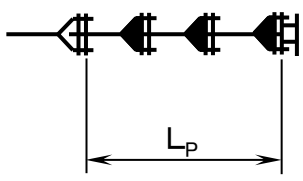
呼び径(φ)		土被りh=0.6m		土被りh=0.8m		土被りh=1.0m		土被りh=1.2m		土被りh=1.5m	
		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)	
大管	小管	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
100	75	3.5	6.0	3.0	4.5	2.5	4.0	2.0	3.5	1.5	2.5
150	100	6.5	11.0	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.0
200	100	11.0	19.0	8.5	15.0	7.0	12.0	6.0	10.5	5.0	8.5
	150	6.5	11.0	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.0
250	100	15.0	25.5	11.5	20.0	9.5	16.5	8.5	14.0	7.0	11.5
	150	11.5	19.5	9.0	15.5	7.5	12.5	6.5	11.0	5.0	9.0
	200	6.5	11.0	5.0	8.5	4.5	7.0	3.5	6.0	3.0	5.0
300	100	18.0	31.5	14.5	25.0	12.0	20.5	10.5	17.5	8.5	14.5
	150	15.5	26.5	12.0	21.0	10.0	17.5	8.5	15.0	7.0	12.0
	200	11.5	19.5	9.0	15.5	7.5	13.0	6.5	11.0	5.5	9.0
	250	6.5	10.5	5.0	8.5	4.0	7.0	3.5	6.0	3.0	5.0
350	150	—	—	—	—	—	—	10.5	18.5	9.0	15.0
	200	—	—	—	—	—	—	9.0	15.0	7.5	12.5
	250	—	—	—	—	—	—	6.5	11.0	5.5	9.0
	300	—	—	—	—	—	—	3.5	6.0	3.0	5.0
400	150	—	—	—	—	—	—	12.5	21.5	10.5	18.0
	200	—	—	—	—	—	—	11.0	19.0	9.0	15.5
	250	—	—	—	—	—	—	9.0	15.5	7.5	12.5
	300	—	—	—	—	—	—	6.5	11.0	5.5	9.0
	350	—	—	—	—	—	—	3.5	6.0	3.0	5.0
450	200	—	—	—	—	—	—	13.0	22.5	11.0	18.5
	250	—	—	—	—	—	—	11.0	19.0	9.5	16.0
	300	—	—	—	—	—	—	9.0	15.5	7.5	13.0
	350	—	—	—	—	—	—	6.5	11.0	5.5	9.0
	400	—	—	—	—	—	—	3.5	6.0	3.0	5.0
500	250	—	—	—	—	—	—	13.0	22.5	11.0	19.0
	300	—	—	—	—	—	—	11.5	19.5	9.5	16.0
	350	—	—	—	—	—	—	9.0	15.5	7.5	13.0
	400	—	—	—	—	—	—	6.5	11.0	5.5	9.0
	450	—	—	—	—	—	—	3.5	6.0	3.0	5.0
600	300	—	—	—	—	—	—	15.5	26.5	13.0	22.0
	350	—	—	—	—	—	—	13.5	23.0	11.5	19.5
	400	—	—	—	—	—	—	11.5	19.5	9.5	16.5
	450	—	—	—	—	—	—	9.0	15.5	7.5	13.0
	500	—	—	—	—	—	—	6.5	11.0	5.5	9.0

単位　m

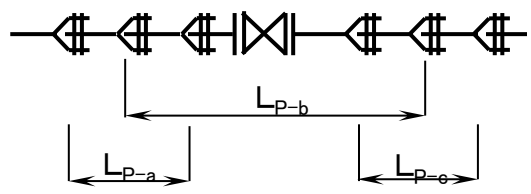
呼び径(φ)		土被りh=0.6m		土被りh=0.8m		土被りh=1.0m		土被りh=1.2m		土被りh=1.5m	
		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)	
大管	小管	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
700	400	―	―	―	―	―	―	15.5	26.5	13.0	22.5
	450	―	―	―	―	―	―	13.5	23.0	11.5	19.5
	500	―	―	―	―	―	―	11.0	19.5	9.5	16.0
	600	―	―	―	―	―	―	6.0	10.5	5.0	9.0
800	450	―	―	―	―	―	―	17.5	30.0	14.5	25.0
	500	―	―	―	―	―	―	15.5	26.5	13.0	22.5
	600	―	―	―	―	―	―	11.0	19.0	9.5	16.0
	700	―	―	―	―	―	―	6.0	10.5	5.0	9.0
900	500	―	―	―	―	―	―	19.0	33.0	16.0	28.0
	600	―	―	―	―	―	―	15.5	26.5	13.0	22.5
	700	―	―	―	―	―	―	11.0	19.0	9.5	16.0
	800	―	―	―	―	―	―	6.0	10.0	5.0	8.5
1000	600	―	―	―	―	―	―	19.0	32.5	16.5	28.0
	700	―	―	―	―	―	―	15.0	26.0	13.0	22.5
	800	―	―	―	―	―	―	10.5	18.5	9.5	16.0
	900	―	―	―	―	―	―	6.0	10.0	5.0	8.5

⑦ 管端部および仕切弁部

管端部



仕切弁部



単位　m

呼び径(φ)	土被りh=0.6m		土被りh=0.8m		土被りh=1.0m		土被りh=1.2m		土被りh=1.5m	
	水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)		水圧(MPa)	
	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3	0.75	1.3
75	7.5	12.5	5.5	9.5	4.5	8.0	4.0	6.5	3.0	5.5
100	9.0	15.5	7.0	12.0	5.5	9.5	5.0	8.0	4.0	6.5
150	12.5	21.0	9.5	16.5	8.0	13.5	6.5	11.5	5.5	9.5
200	15.5	26.5	12.0	20.5	10.0	17.0	8.5	14.5	7.0	12.0
250	18.5	31.5	14.5	25.0	12.0	20.5	10.0	17.5	8.5	14.5
300	21.0	36.0	16.5	28.5	14.0	24.0	12.0	20.5	9.5	16.5
350	―	―	―	―	―	―	13.5	23.0	11.0	19.0
400	―	―	―	―	―	―	15.0	25.5	12.5	21.5
450	―	―	―	―	―	―	16.5	28.5	13.5	23.5
500	―	―	―	―	―	―	18.0	31.0	15.0	25.5
600	―	―	―	―	―	―	20.5	35.5	17.0	29.5
700	―	―	―	―	―	―	23.0	40.0	19.5	33.5
800	―	―	―	―	―	―	25.5	44.0	21.5	37.0
900	―	―	―	―	―	―	27.5	48.0	23.5	40.5
1000	―	―	―	―	―	―	30.0	－	25.5	44.5

備　考

・一体化長さは呼び径に応じて決定されるため接合形式にはよらない。

・仕切弁部の一体化長さを確保する位置はLp-a、Lp-b、Lp-cいずれの場所でもよいが、Lp-bの場合は弁筐等による土圧低減が予想されるためLp-a、Lp-cが望ましくい。なおLp-bとする場合、Lpに短管1号、仕切弁、短管2号の長さは含めない。

・近く連絡工事等でこの制水弁を閉める事が決定している場合、Lp-a、Lp-c両方で一体化長さを確保しておく事が望ましい。

第G－3章　A･K･T形管の特殊押輪による離脱防止延長

ここでは、既設（A･K･T形管）へ連絡する場合の拘束延長を早見表にしたものである。

計算は、下記条件ですべて埋設された状態の管端部における拘束延長となっている。

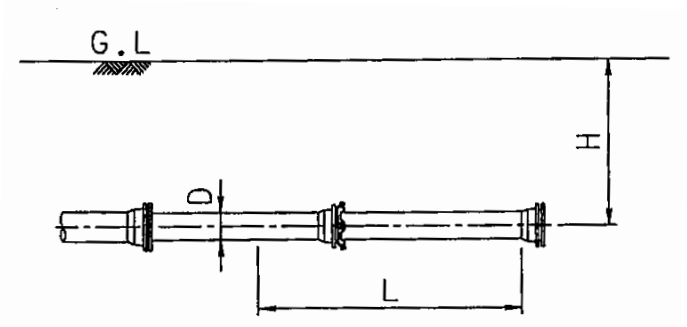
一体化された管路に働く摩擦力で離脱を防止する考え方であるため、連絡工等で

露出する場合は、その延長も考慮して離脱防止延長を判断すること。

計算条件

設計水圧	P ： 0.75、1.30MPa
土の単位質量	γ ： 1600kg/m3
管と土との摩擦係数	μ ： 0.3
安全率	1.25

摩擦力のみ作用するものとし、
栓の背面受動土圧は見込まない。



単位：m

口径	土被り				
	0.9	1.0	1.2	1.5	1.8
75	4.9(8.5)	4.5(7.7)	3.8(6.5)	3.0(5.2)	2.6(4.4)
100	6.2(10.7)	5.6(9.7)	4.7(8.1)	3.8(6.6)	3.2(5.5)
150	8.6(14.9)	7.8(13.5)	6.6(11.4)	5.4(9.3)	4.5(7.8)
200			8.4(14.5)	6.8(11.8)	5.8(10.0)
250			10.2(17.6)	8.3(14.4)	7.0(12.2)

口径	土被り				
	1.3	1.4	1.5	1.8	2.0
300	11.0(19.1)	10.3(17.9)	9.7(16.8)	8.2(14.2)	7.5(12.9)
350	12.6(21.8)	11.8(20.4)	11.1(19.2)	9.4(16.3)	8.6(14.8)
400		13.2(22.8)	12.4(21.5)	10.6(18.3)	9.6(16.6)

※（　）内は1.30MPaの値

第２章

鈴鹿市水道工事施工管理基準書

2025（令和７）年４月

鈴鹿市上下水道局

********* 1．検　　査 *********

（1）段階確認

段階確認は、下表に示すものについて行う。

段階確認一覧

種別	細別	確認時期	確認項目	確認の程度
土工		掘削完了時	掘削断面寸法	1 回/1 工事
管布設工	材料検収		使用材料	1 回/1 工事以上
	管布設状況	管接合完了時	基準高※ 土被り オフセット	1 回/1 工事
	管接合状況	管接合完了時	第 9 章水道管接合部施工管理基準による	第 9 章水道管接合部施工管理基準による
	通水前確認	機材設置完了時	水圧試験	全数
不断水工	通水前確認	機材設置完了時	水圧試験	全数

※基準高は、設定されているものに限る。

※重点監督の場合は、この表によらない。

（2）水圧試験について

A. 導・送・配水管における水圧試験

1.　鋳鉄管のみの場合

充水完了から 12 時間以上経過後 0.75MPa まで加圧し、1 時間後に水圧が低下していなければ合格とする。

水圧が低下した場合は、その原因を解明し対処したうえで再び水圧試験を行う。

原則として、1 回当りの最大試験延長は 500mとする。

2.　HPPE のみの場合

充水完了から 12 時間以上経過後、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（POLITEC）が定める施工マニュアルに従い、試験を行う。

漏水ありと判定された場合は、その原因を解明し対処したうえで再び水圧試験を行う。

1 回当りの最大試験延長は 500mとする。

3.　鋳鉄管と HPPE が混在する場合

この 2 種類は分けて試験を実施する。ただし、弁、栓等で区切ることができない等のやむを得ない事情により同時に試験を行う場合は、原則として HPPE の試験方法を採用する。なお、ドレン管は本管とみなさない。

B. 割丁字管及び不断水制水弁施工時の水圧試験

0.98 MPa で３分間保持し、0.98 MPa を下回らなければ合格とする。

これを下回った場合は、漏水箇所を補修し、再び水圧試験を行うこと。

なお、水圧試験確認時には監督員立会いのもと、水圧ゲージの写真を撮影すること。

********* 2. 書　　類 *********

三重県公共工事共通仕様書に記載されている書類のほか、以下のものを提出すること。

（1）使用材料一覧表

受注者は、使用材料一覧表に品質を証明する書類を添付し監督員に提出しなければならない。

なお、当局が承認している水道工事用資材は、品質を証明する書類の添付を省略できる。

（2）管割図

受注者は管割図を作成し、施工計画書に含めて提出すること。

（3）連絡工事計画書

受注者はφ75mm以上の断水を伴う連絡（分岐）工事について工事毎に提出すること。

監督員は実施までに課内決裁を受けること。

（4）工事完成図書

受注者は、三重県公共工事共通仕様書に記載されるものの他、以下のものを提出する。

・配管詳細台帳（オフセット図）

・給水台帳

なお作成については、第６章、第７章の規定に従うこと。

（5）量水器取付確認表

布設替え時の量水器の逆付けを防止するため、量水器取付確認表を利用しチェックすること。

（別紙）

量水器取付確認表

（逆付防止チェックリスト）

令和　　年　　月　　日

工事名

工事場所

取付者名

住　所	氏　名	水栓番号	メーター番号	逆付防止確認	確認日
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	
				□	

課長	GL	G	監督員

使 用 材 料 一 覧 表

令和　　年　　月　　日

監 督 員　　あ て

現 場 代 理 人

工事番号

工事名

標記工事について、下記の材料の品質を証明する資料を提出します。

記

材料名	品質規格	単位	使用数量	JIS 製品	製造メーカー 及び工場名	備考

※　①　JIS製品については、その製品の品質を証明する書類にかえて、JIS製品であることを証明する資料の提示によることができる。

②　JIS製品に該当するものは表中に○を記入する。

********* 3. 現　　場 *********

（1）弁筐及び鉄蓋のセット方法

a.　舗装復旧時等の筐調整を容易に行えるよう、鉄蓋とＡブロックの間に５ｃｍの嵩上げ用調整リングを１枚以上据え付けること。

b.　路面と鉄蓋との高さの整合は、基本的に嵩上げ用調整リング（消火栓・空気弁用は、10mm、50mm、ソフトシール仕切弁は、10mm、30mm、50mm）及び傾斜嵩上げ用調整リング（3%、5%）を使用すること。
　調整リングで調整しきれない場合は、無収縮モルタルを使用し調整すること。

c.　鉄蓋と弁筐とはボルトによって固定すること。

d.　基本的にシール材は施工しない。ただし、国道等交通量の多い路線で弁筐のずれが考えられる場合は、監督員と協議の上、シール材の施工について検討するものとする。

（2）舗装復旧の影響範囲について

道路管理者等の占用条件に準じて舗装復旧を行うこと。
影響は原則として切ること。

（3）連絡工事について

連絡工事は、仮復旧の施工完了をもって完了とする。
通水作業は、一体化長さを考慮して影響のないものは砂基礎の直上一層目の転圧完了後から開始してもよい。

（4）保護砂について

すべての水道管において、管天から30ｃｍ、管底から10ｃｍまでをふるい砂に入れ替える。

（5）空気弁・消火栓の深さ調整方法について

a.　本管土被りが第３章に記載されているもの以外の場合においては、フランジ短管で調整し、空気弁、消火栓を所定の深さに設置すること。

b.　フランジ短管の長さは監督員の承諾を得ること。

c.　底板は補修弁より下に設置すること。

d.　弁室天端と空気弁、消火栓天端との間隔は、第３章　鈴鹿市水道工事設計標準図集に記載されている消火栓設計寸法一覧表及び空気弁設計寸法一覧表を参照すること。

（6）泥吐管をＬ型側溝用集水桝へ取り付ける場合の注意点について

a.　泥吐管をＬ型側溝用集水桝等の小型集水桝へ取り付ける場合は、エルボを壁面に近接させるなど、泥吐き作業や採水等の維持管理性を考慮すること。

b.　側溝等の小断面水路の場合も同様とする。

（7）埋戻工について

a.　クッション材（砂）の投入は配管した水道管をずらすことなく、管下回りへの充填、転圧が入念に行えるよう、バックホウ投入もしくは人力投入にて適切に行うこと。

b.　水道管の周囲は空隙が生じないよう入念に突き固めること。

c.　埋戻の層厚については、水道管を埋設する個所の管理者が定める復旧基準に従い施工すること。

例）市道	路床（路盤下 1mまで）	１層 20cm
	路体（路盤下 1m以深）	１層 30cm

（14）メーターボックスの適正使用について

現在駐車場並びに将来駐車場になる造成地には「積載禁止」表示のあるメーターボックスを使用しないこと。またメーターボックスに車両荷重がかかる箇所には、材質及び構造を十分検討して選定すること。

（15）内面エポキシ樹脂粉体塗装のダクタイル鋳鉄管の切管等について

切管時にはダイヤモンドブレード、穿孔時には粉体管用ドリルを使用すること。

また、切管端面（溝・挿し口端面）は切管鉄部用塗料を塗布すること。

（16）水道管の接合部管理について

「第９章　水道管接合部施工管理基準」により管理を行うこと。

（17）消火栓の口金の確認について

監督員は、工事完成後に消火栓の口金にスタンドパイプを脱着し、接続不良がないか確認すること。

（18）サドル分水栓等の穿孔作業について

穿孔作業により生じる切断片を排水により管外へ排出させるため、管内に水がない状態で穿孔すること（空もみ）は許可しない。

（19）凍結工法について（H21）

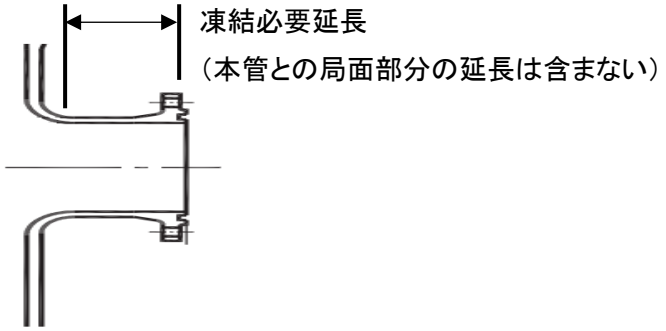
枝管部分の直線において、凍結必要延長が確保できるなら凍結を行ってもよい。

凍結必要延長は、下表とする。

（mm）

呼び径	50	75	100	150	200
凍結必要延長	120	180	200	200	200

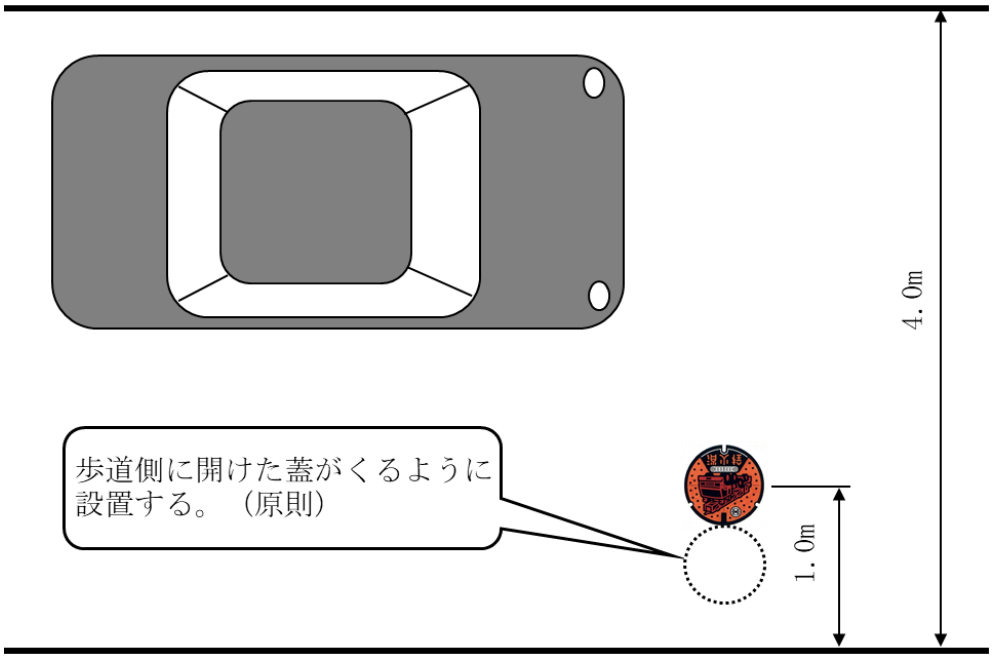
「名古屋市上下水道局　配水管ハンドブック　平成 18 年 4 月」より引用



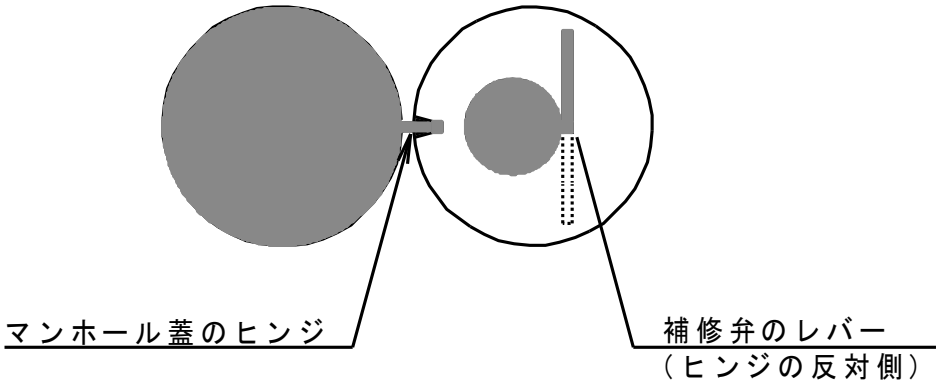
a.　T 型フランジ丁字管への凍結工法適用は不可とする。

（20）丸形消火栓、空気弁蓋設置時の開閉方向と補修弁レバーの位置について（H20）

a.　蓋は歩道側もしくは路肩方向に開くよう設置すること。ただし、障害物により開くことが困難となる場合や車両から危険になる場合は、監督員の判断で適切な方向に変更してもよい。



b.　補修弁レバーの位置は、蓋のヒンジの反対側になるように設置すること。



********* 4. 出来形管理基準 *********

表-1 に規定するものを除き、「三重県公共工事共通仕様書及び同鈴鹿市の取扱い要領」による。

表-1 開削配管工事に関する出来形管理

工種	種別	測定項目	規格値	測定基準	摘要
土工	掘削	深さ	−50	40m毎	
		幅	−50	40m毎	
	埋戻	厚さ	−30	40m毎 1 層毎	
	砂基礎	厚さ	−30	40m毎	
管布設工	管布設	基準高	±30	20m毎 伏越し、連絡等の変化点	縦断図ありの場合
		土被り	±50	20m毎 伏越し、連絡等の変化点	縦断図なしの場合
		オフセット	±100	20m毎 伏越し、連絡等の変化点	
		延長 L＜20m	−50	可視構造物（制水弁筐等）間の延長	
		延長 L≧20m	−100	可視構造物（制水弁筐等）間の延長	
	継手接合	第９章 水道管接合部施工管理基準（継手チェックシート）による			
制水弁等設置工	消火栓 空気弁	C 寸法（路面～F 付丁字管天端）	±30	全箇所	既設管への不断水工法による取付けの場合は除く。
	制水弁	A 寸法（路面～ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ）	±30	全箇所	
		C 寸法（ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ～筐積底板天端）	±30	全箇所	
	筐、室	筐、室の高さ	−30	全箇所	舗装面と鉄蓋の段差が±6mm以上の場合は手直し
仮復旧	表層	幅	−50	40m毎	
		厚さ（下がり）	−9	40m毎	

※規格値単位：mm

********* 5. 品質管理基準 *********

表-2 に規定するものを除き、「三重県公共工事共通仕様書及び同鈴鹿市の取扱い要領」による。

表-2 開削配管工事に関する品質管理

工種	種別	測定項目	規格値	測定基準	摘要
管布設工	鋳鉄管（内面ｴﾎﾟｷｼ樹脂粉体塗装）	ピンホール	火花が出るようなピンホールがないこと	JWWA G 112 の規定による。	他現場からの流用品のみ対象。
		塗膜厚さ	0.3mm以上		

********** 6. 写真管理基準 **********

表-3.1～3.3 に規定するものを除き、「三重県公共工事共通仕様書及び同鈴鹿市の取扱い要領」による。

表-3.1 開削配管工事に関する写真管理（共通）

区分	種別	撮影項目	撮影頻度【時期】	摘要
着手前・完成	着手前	全景（40m毎）	着手前 1 回【着手前】	
	完成	全景（40m毎）	施工完成後 1 回【完成時】	
安全管理写真	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に 1 回【設置後】	
		各種保安設備の設置状況	各種類毎に 1 回【設置後】	
		交通整理員の設置状況	各 1 回【作業中】	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に 1 回【実施中】	
材料検収写真	使用材料	形状寸法	各品目に 1 回【使用前】	
		検査実施状況	各品目に 1 回【検査時】	

表-3.2 開削配管工事に関する写真管理（本線及び 20mを超える支線（分岐工・連絡工等））

区分	種別	撮影項目	撮影頻度【時期】	摘要
出来形管理写真	舗装切断	切断状況	1～2 回【施工中】	
	舗装取壊し	厚さ	80mに 1 回【施工中】 幅が変わる毎に 1 回【施工中】	
	掘削	深さ・幅	40mに 1 回【掘削後】	
	埋戻	巻出し厚、下がり	80mに 1 回、各層【巻出し後】	
		仕上り厚、下がり	40mに 1 回、各層【転圧後】	
		締固め状況	転圧機種毎に 1 回【施工中】	

	残土	残土処分状況	1 回以上【処分中】	
	管布設工	管割付	20mに 1 回、又は 1 掘削単位【布設後】	路線毎の測点、又は管番号が繋がるよう撮影すること。
		土被り・オフセット	20m毎 伏越し、連絡等の変化点 【布設後】	伏越し等は他物件との離隔がわかるよう撮影すること。
区分	種別	撮影項目	撮影頻度【時期】	摘要
出来形管理写真	管切断	切管長さ	切管 1 本毎【切断後】	
	継手接合	接合状況	口径及び継手形式毎に 1 工事 1 回以上【施工中】	接合開始から完了までの作業手順を撮影すること。
		接合完了	第 9 章に定める「重要接合部」に該当する全ての箇所 【施工後】	近景、遠景を撮影する。 近景はﾎﾞﾙﾄへのﾏｰｷﾝｸﾞ、遠景は測点又は管番号が確認できるように撮影すること。（詳細は第９章を参照のこと）
			融着接合を行った全ての箇所（1 箇所につき 1 枚） 【施工後】	固定器具を取り外した後、測点又は管番号、冷却時間、ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰの隆起が確認できるよう撮影すること。
	仮設配管	設置状況	40mに 1 回【設置後】	全景がわかるよう撮影すること。
	土留工	形状寸法	各品目に 1 回【使用前】	（指定仮設の場合）
		設置状況	土留めの種類毎の代表箇所 【設置後】	管布設工と同時撮影でよい。
	仮復旧	幅・厚さ（下がり）	40mに 1 回【舗設前】	

（注）撮影対象となる継手形式における接合開始から完了までは以下を標準とする。

EF 接合：スクレープ→融着面の清掃→ケーブルのセット→融着中→固定の解除

鋳鉄管（プッシュオン又はボルト接合）：

1. チェックシートにある作業・測定項目の確認状況
2. 挿し口挿入状況（接合器具を使用し挿入している状況）

表-3.3　開削配管工事に関する写真管理（20m以内の支線（分岐工・連絡工等））

区分	種別	撮影項目	撮影頻度【時期】	摘要
出来形管理写真	舗装取壊し	厚さ	2 箇所に 1 回【施工中】	
	掘削	深さ・幅	2 箇所に 1 回【掘削後】	
	埋戻	巻出し厚、下がり	4 箇所に 1 回【巻出し後】	
		仕上り厚、下がり	2 箇所に 1 回【転圧後】	
	管布設工	管割付	1 掘削単位【布設後】	表-3.2 に同じ。
		土被り・オフセット	伏越し、連絡等の変化点【布設後】	表-3.2 に同じ。
	管切断	切管長さ	切管 1 本毎【切断後】	
	継手接合	接合完了	表-3.2 に同じ。	表-3.2 に同じ。
			表-3.2 に同じ。	表-3.2 に同じ。
	仮設配管	設置状況	1 回【設置後】	表-3.2 に同じ。
	土留工	形状寸法	各品目に 1 回【使用前】	（指定仮設の場合）
		設置状況	土留めの種類毎の代表箇所【設置後】	表-3.2 に同じ。
	仮復旧	幅・厚さ（下がり）	2 箇所に 1 回【舗設前】	

注 1　給水管切替工について

①表-3.3 における「2 箇所に 1 回」を「4 箇所に 1 回」、「4 箇所に 1 回」を「8 箇所に 1 回」に読み替える。

②民地側の写真管理について、官民境界から民地側 50ｃｍ以上で給水管を立ち上げた箇所の離れを撮影すること。

注 2　写真のとじ込み順序について

写真のとじ込み順序は、三重県公共工事共通仕様書のとおり分類し、工種毎に測点を合わせて整理すること。

第３章

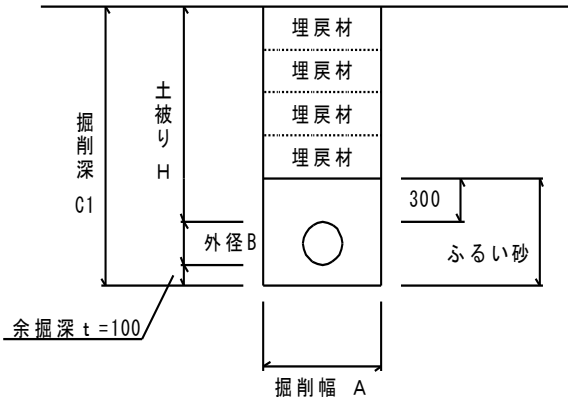
鈴鹿市水道工事設計標準図集

2025（令和７）年４月

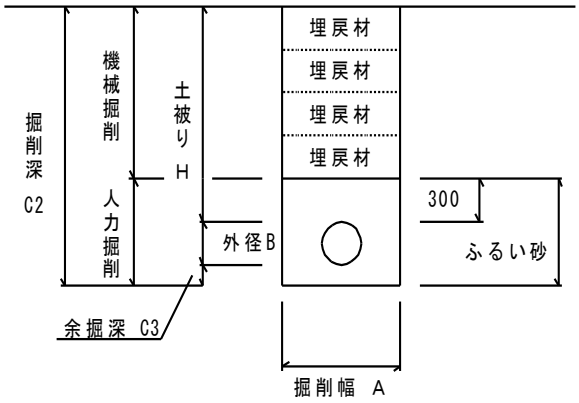
鈴鹿市上下水道局

********* 1. 土工標準図 *********

布掘断面



継手掘断面



掘 削 断 面 寸 法 表

呼び径	標準土被り H（mm）	掘削深 A（mm） 土留無	掘削深 A（mm） 土留有	外径 B（mm）	布掘 掘削深 C1（mm）	継手掘 掘削深 C2（mm）	継手掘 余掘深 C3（mm）	摘要
50	700	600	900	60	860	860	100	Bは設計用数値 掘削深は標準土被りに対して算出した値
75	900	600	900	90	1090	1140	150	
100	900	600	900	120	1120	1170	150	
150	900	700	900	170	1170	1220	150	
200	1200	---	900	220	1520	1670	250	
250	1200	---	900	270	1570	1720	250	
300	1300	---	1000	320	1720	1870	250	
350	1300	---	1000	370	1770	1970	300	
400	1400	---	1050	430	1930	2130	300	
450	1400	---	1100	480	1980	2180	300	
500	1500	---	1200	530	2130	2430	400	
600	1500	---	1350	630	2230	2530	400	
700	1500	---	1550	730	2330	2630	400	
800	1500	---	1650	840	2440	2740	400	

【土留工、掘削幅、土被りの考え方】

（1） 布設土工において、掘削深 1.5m超えかつ現場条件により土留めが必要な場合は、土留有の掘削幅Ａの数値、そうでない場合は土留無の掘削幅Ａの数値とする。

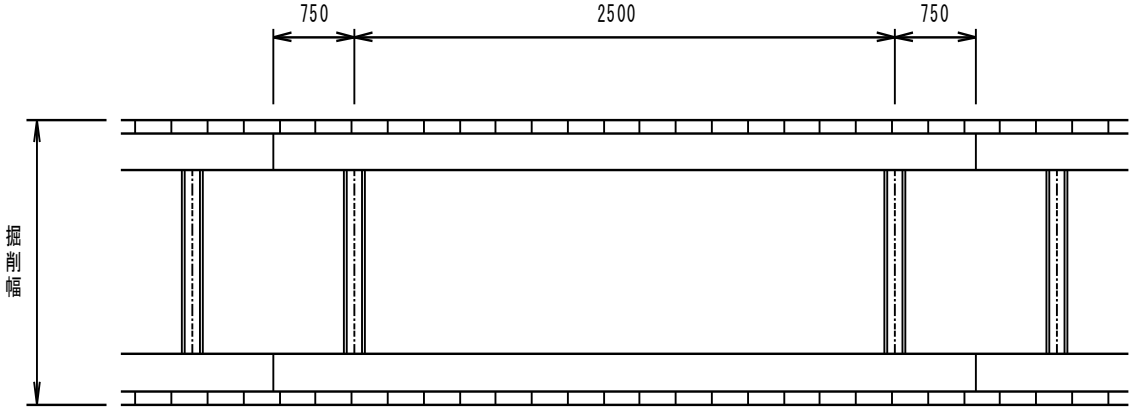
（2） 当初設計で土留工を不要とした現場において施工時に土留工が必要となった場合、又はその逆となった場合、掘削幅を上記（1）のとおりに変更して布設土工作業を行う。

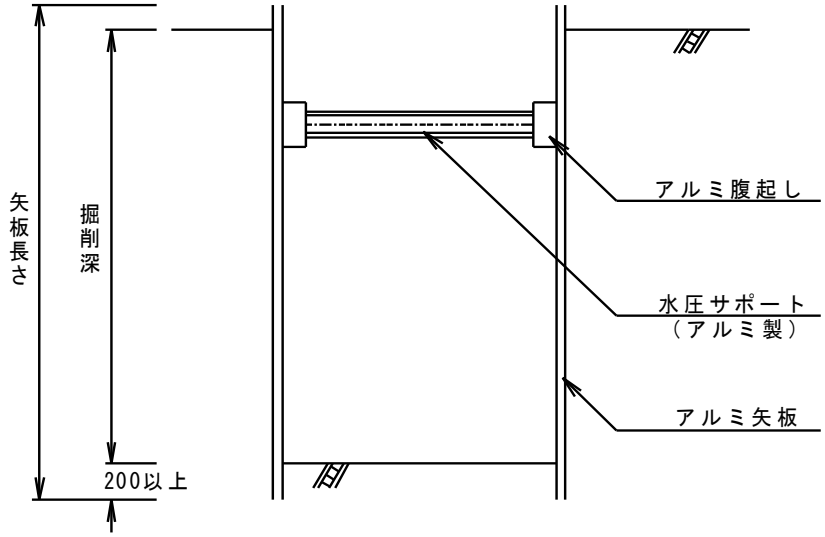
（3） 土被りは、他の埋設物等の状況など現場条件に応じて浅埋化を検討すること。なお、道路に埋設される管路の最低土被りは最下層路盤の底面+30cm と GL から 60cm の大なる方である（給水管含む）。また管路の土被りを設定する際は、既設構造物や同時期に施工する他占用者の施設等の位置及び深さを確認すること。

********* 2. 土留工［アルミ矢板］標準工法図 *********

（ 参 考 ）

矢板幅 333 ㎜

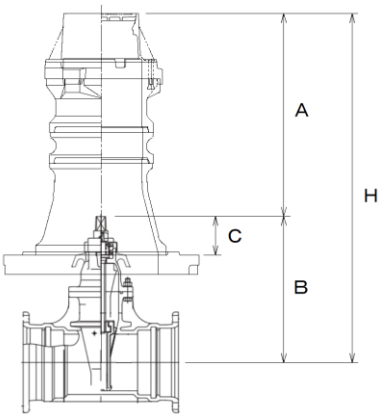




数 量 表

矢板長さ （m）	適用掘削深 （m）	支保工段数 （段）
1.50	1.30 以下	1
2.00	1.30 超え 1.80 以下	1
2.50	1.80 超え 2.00 以下	1
2.50	2.00 超え 2.30 以下	2
3.00	2.30 超え 2.80 以下	2
3.50	2.80 超え 3.30 以下	2
4.00	3.30 超え 3.50 以下	2
4.00	3.50 超え 3.80 以下	3

********* 3. ソフトシール弁設計寸法一覧表 *********



A. ソフトシール弁設計寸法一覧表　　GX 形（受挿、両受）

呼び径	土被り	Ⅰ			Ⅱ			Ⅱ			ブロック組合せ	筐積高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C		
75	900	630	270	120	630	270	120	615	285	135	①⑩②③⑦⑬	750
75	1000	730	270	120	730	270	120	715	285	135	①⑩②⑤⑦⑬	850
75	1100	830	270	120	830	270	120	815	285	135	①⑩②⑥⑦⑬	950
75	1200	930	270	120	930	270	120	915	285	135	①⑩②③⑥⑦⑬	1050
100	900	595	305	105	595	305	105	595	305	105	①⑩⑩②⑥⑬	700
100	1000	695	305	105	695	305	105	695	305	105	①⑩②④⑥⑬	800
100	1100	795	305	105	795	305	105	795	305	105	①⑩②③④⑦⑬	900
100	1200	895	305	105	895	305	105	895	305	105	①⑩②④⑤⑦⑬	1000
150	900	545	355	105	545	355	105	533	367	117	①⑩②⑦⑬	650
150	1000	645	355	105	645	355	105	633	367	117	①⑩②③⑦⑬	750
150	1100	745	355	105	745	355	105	733	367	117	①⑩②⑤⑦⑬	850
150	1200	845	355	105	845	355	105	833	367	117	①⑩②⑥⑦⑬	950
200	1200	790	410	110	792	408	108	770	430	130	①⑩②③④⑦⑬	900
200	1300	890	410	110	892	408	108	870	430	130	①⑩②④⑤⑦⑬	1000
200	1400	990	410	110	992	408	108	970	430	130	①⑩②④⑥⑦⑬	1100
200	1500	1090	410	110	1092	408	108	1070	430	130	①⑩②③④⑥⑦⑬	1200
250	1200	725	475	125	724	476	126	711	489	139	①⑩②⑤⑦⑬	850
250	1300	825	475	125	824	476	126	811	489	139	①⑩②⑥⑦⑬	950
250	1400	925	475	125	924	476	126	911	489	139	①⑩②③⑥⑦⑬	1050
250	1500	1025	475	125	1024	476	126	1011	489	139	①⑩②⑤⑥⑦⑬	1150
300	1300	750	550	100	750	550	100	750	550	100	①⑩②⑤⑦⑬	850
300	1400	850	550	100	850	550	100	850	550	100	①⑩②⑥⑦⑬	950
300	1500	950	550	100	950	550	100	950	550	100	①⑩②③⑥⑦⑬	1050
300	1600	1050	550	100	1050	550	100	1050	550	100	①⑩②⑤⑥⑦⑬	1150

メーカー名　　Ⅰ---（株）クボタ、角田鉄工（株）、宮部鉄工（株）

Ⅱ---（株）栗本鐵工所、Ⅲ---前澤工業（株）

呼び径	土被り	Ⅳ			Ⅴ						ブロック組合せ	筐積高
		A	B	C	A	B	C					
75	900	630	270	120	625	275	125				①⑩②③⑦⑬	750
75	1000	730	270	120	725	275	125				①⑩②⑤⑦⑬	850
75	1100	830	270	120	825	275	125				①⑩②⑥⑦⑬	950
75	1200	930	270	120	925	275	125				①⑩②③⑥⑦⑬	1050
100	900	605	295	95	595	305	105				①⑩⑩②⑥⑬	700
100	1000	705	295	95	695	305	105				①⑩②④⑥⑬	800
100	1100	805	295	95	795	305	105				①⑩②③④⑦⑬	900
100	1200	905	295	95	895	305	105				①⑩②④⑤⑦⑬	1000
150	900	540	360	110	545	355	105				①⑩②⑦⑬	650
150	1000	640	360	110	645	355	105				①⑩②③⑦⑬	750
150	1100	740	360	110	745	355	105				①⑩②⑤⑦⑬	850
150	1200	840	360	110	845	355	105				①⑩②⑥⑦⑬	950
200	1200	770	430	130	790	410	110				①⑩②③④⑦⑬	900
200	1300	870	430	130	890	410	110				①⑩②④⑤⑦⑬	1000
200	1400	970	430	130	990	410	110				①⑩②④⑥⑦⑬	1100
200	1500	1070	430	130	1090	410	110				①⑩②③④⑥⑦⑬	1200
250	1200	705	495	145	705	495	145				①⑩②⑤⑦⑬	850
250	1300	805	495	145	805	495	145				①⑩②⑥⑦⑬	950
250	1400	905	495	145	905	495	145				①⑩②③⑥⑦⑬	1050
250	1500	1005	495	145	1005	495	145				①⑩②⑤⑥⑦⑬	1150
300	1300	740	560	110	737	563	113				①⑩②⑤⑦⑬	850
300	1400	840	560	110	837	563	113				①⑩②⑥⑦⑬	950
300	1500	940	560	110	937	563	113				①⑩②③⑥⑦⑬	1050
300	1600	1040	560	110	1037	563	113				①⑩②⑤⑥⑦⑬	1150

メーカー名　　Ⅳ---（株）清水合金製作所、Ⅴ---（株）清水鐵工所

B.　ソフトシール弁設計寸法一覧表　　HPPE（PE 挿し口付）

呼び径	土被り	Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			ブロック組合せ	筐積高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C		
50	700	450	250	100	445	255	105	450	250	100	①⑩②⑤⑭※	550
50	800	550	250	100	545	255	105	550	250	100	①⑩②⑦⑬	650
50	900	650	250	100	645	255	105	650	250	100	①⑩②③⑦⑬	750
50	1000	750	250	100	745	255	105	750	250	100	①⑩②⑤⑦⑬	850
75	900	630	270	120	615	285	135	630	270	120	①⑩②③⑦⑬	750
75	1000	730	270	120	715	285	135	730	270	120	①⑩②⑤⑦⑬	850
75	1100	830	270	120	815	285	135	830	270	120	①⑩②⑥⑦⑬	950
75	1200	930	270	120	915	285	135	930	270	120	①⑩②③⑥⑦⑬	1050
100	900	600	300	100	600	300	100	610	290	90	①⑩⑩②⑥⑬	700
100	1000	700	300	100	700	300	100	710	290	90	①⑩②④⑥⑬	800
100	1100	800	300	100	800	300	100	810	290	90	①⑩②③④⑦⑬	900
100	1200	900	300	100	900	300	100	910	290	90	①⑩②④⑤⑦⑬	1000

メーカー名　　Ⅰ---前澤工業（株）、Ⅱ---（株）清水合金製作所、
　　Ⅲ---（株）清水鐵工所

※AC ブロック使用時は、①⑩⑩⑮⑬

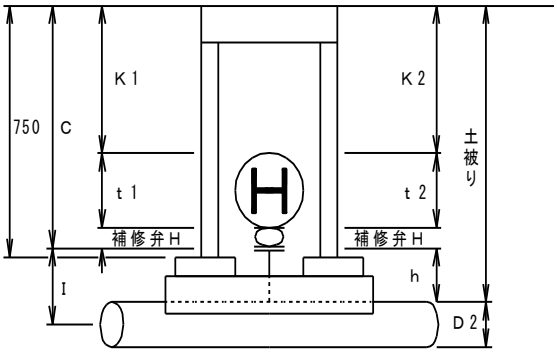
呼び径	土被り	Ⅳ			Ⅴ			Ⅵ			ブロック組合せ	筐積高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C		
50	700	430	270	120	460	240	90	445	255	105	①⑩②⑤⑭※	550
50	800	530	270	120	560	240	90	545	255	105	①⑩②⑦⑬	650
50	900	630	270	120	660	240	90	645	255	105	①⑩②③⑦⑬	750
50	1000	730	270	120	760	240	90	745	255	105	①⑩②⑤⑦⑬	850
75	900	625	275	125	620	280	130	622	278	128	①⑩②③⑦⑬	750
75	1000	725	275	125	720	280	130	722	278	128	①⑩②⑤⑦⑬	850
75	1100	825	275	125	820	280	130	822	278	128	①⑩②⑥⑦⑬	950
75	1200	925	275	125	920	280	130	922	278	128	①⑩②③⑥⑦⑬	1050
100	900	600	300	100	605	295	95	597	303	103	①⑩⑩②⑥⑬	700
100	1000	700	300	100	705	295	95	697	303	103	①⑩②④⑥⑬	800
100	1100	800	300	100	805	295	95	797	303	103	①⑩②③④⑦⑬	900
100	1200	900	300	100	905	295	95	897	303	103	①⑩②④⑤⑦⑬	1000

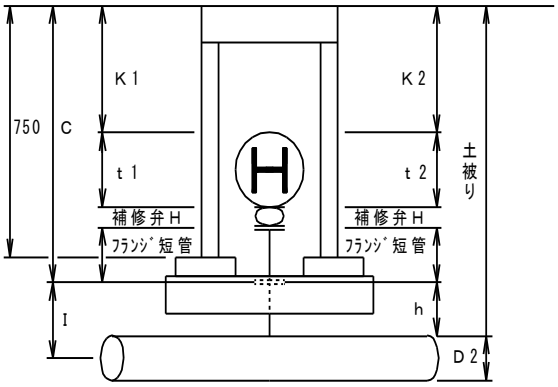
メーカー名　　Ⅳ---清水工業（株）、Ⅴ---（株）クボタケミックス、宮部鉄工（株）
　　Ⅵ---角田鉄工（株）

※AC ブロック使用時は、①⑩⑩⑮⑬

********* 4. 消火栓設計寸法一覧表（参考図） *********

1. K1 寸法は、250～350 の範囲を目標値とすること。
2. ※のある K1 寸法については、1 の結果を踏まえて監督員と協議のうえ決定すること。





① 浅層埋設対応 JWWA 規格消火栓　　土被り 900

A. GX 形　渦巻式フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径 φ　75　土被り ＝　900

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	I	h	H	C
（株）クボタ	255	248	75*75	93.0	291.5	298.5	250	203.5	150	696.5
（株）ハズ	235	206			311.5	340.5				
前澤工業（株）	250	244			296.5	302.5				
（株）清水合金製作所	255	239			291.5	307.5				
（株）清水鐵工所	270	270			276.5	276.5				
清水工業（株）	250	168			296.5	378.5※				
角田鉄工（株）	255	248			291.5	298.5				
富士鉄工（株）	255	230			291.5	316.5				
宮部鉄工（株）	250	223			296.5	323.5				

設計条件　　本管口径 φ　100　土被り ＝　900

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	I	h	H	C
（株）クボタ	255	248	100*75	118.0	304	311	250	191	150	709
（株）ハズ	235	206			324	353※				
前澤工業（株）	250	244			309	315				
（株）清水合金製作所	255	239			304	320				
（株）清水鐵工所	270	270			289	289				
清水工業（株）	250	168			309	391※				
角田鉄工（株）	255	248			304	311				
富士鉄工（株）	255	230			304	329				
宮部鉄工（株）	250	223			309	336				

設計条件　　本管口径　φ　　150　土被り＝　900

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	150*75	169.0	299.5	306.5	280	195.5	150	704.5
（株）ハズ	235	206			319.5	348.5				
前澤工業（株）	250	244			304.5	310.5				
（株）清水合金製作所	255	270			299.5	284.5				
（株）清水鐵工所	270	270			284.5	284.5				
清水工業（株）	250	168			304.5	386.5※				
角田鉄工（株）	255	248			299.5	306.5				
富士鉄工（株）	255	230			299.5	324.5				
宮部鉄工（株）	250	223			304.5	331.5				

B.　HPPE 用　PE 挿し口付渦巻式フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ　　75　土被り＝　900　　コスモ工機（株）

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	75*75	90.0	355※	362※	185	140	150	760
（株）ハズ	235	206			375※	404※				
前澤工業（株）	250	244			360※	366※				
（株）清水合金製作所	255	239			355※	371※				
（株）清水鐵工所	270	270			340	340				
清水工業（株）	250	168			360※	442※				
角田鉄工（株）	255	248			355※	362※				
富士鉄工（株）	255	230			355※	380※				
宮部鉄工（株）	250	223			360※	387※				

設計条件　　本管口径　φ　　100　土被り＝　900　　コスモ工機（株）

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	100*75	125.0	352.5※	359.5※	205	142.5	150	757.5
（株）ハズ	235	206			372.5※	401.5※				
前澤工業（株）	250	244			357.5※	363.5※				
（株）清水合金製作所	255	239			352.5※	368.5※				
（株）清水鐵工所	270	270			337.5	337.5				
清水工業（株）	250	168			357.5※	439.5※				
角田鉄工（株）	255	248			352.5※	359.5※				
富士鉄工（株）	255	230			352.5※	377.5※				
宮部鉄工（株）	250	223			357.5※	384.5※				

設計条件　　本管口径　φ　　75　土被り＝　900　　（株）ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	75*75	90.0	290	297	250	205	150	695
（株）ハズ	235	206			310	339				
前澤工業（株）	250	244			295	301				
（株）清水合金製作所	255	239			290	306				
（株）清水鐵工所	270	270			275	275				
清水工業（株）	250	168			295	377※				
角田鉄工（株）	255	248			290	297				
富士鉄工（株）	255	230			290	315				
宮部鉄工（株）	250	223			295	322				

設計条件　　本管口径　φ　　100　土被り＝　900　　（株）ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	100*75	125.0	307.5	314.5	250	187.5	150	712.5
（株）ハズ	235	206			327.5	356.5※				
前澤工業（株）	250	244			312.5	318.5				
（株）清水合金製作所	255	239			307.5	323.5				
（株）清水鐵工所	270	270			292.5	292.5				
清水工業（株）	250	168			312.5	394.5※				
角田鉄工（株）	255	248			307.5	314.5				
富士鉄工（株）	255	230			307.5	332.5				
宮部鉄工（株）	250	223			312.5	339.5				

②　浅層埋設対応 JWWA 規格消火栓　　土被り 1200

設計条件　　本管口径　φ　　200　土被り ＝　1200　　フランジ短管 ＝　　300

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	200*75	220.0	305	312	300	190	150	1010
（株）ハズ	235	206			325	354※				
前澤工業（株）	250	244			310	316				
（株）清水合金製作所	255	250			305	310				
（株）清水鐵工所	270	270			290	290				
清水工業（株）	250	168			310	392※				
角田鉄工（株）	255	248			305	312				
富士鉄工（株）	255	230			305	330				
宮部鉄工（株）	250	223			310	337				

設計条件　　本管口径　φ　　250　土被り ＝　1200　　フランジ短管 ＝　　300

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	250*75	271.6	300.8	307.8	330	194.2	150	1005.8
（株）ハズ	235	206			320.8	349.8				
前澤工業（株）	250	244			305.8	311.8				
（株）清水合金製作所	255	250			300.8	305.8				
（株）清水鐵工所	270	270			285.8	285.8				
清水工業（株）	250	168			305.8	387.8※				
角田鉄工（株）	255	248			300.8	307.8				
富士鉄工（株）	255	230			300.8	325.8				
宮部鉄工（株）	250	223			305.8	332.8				

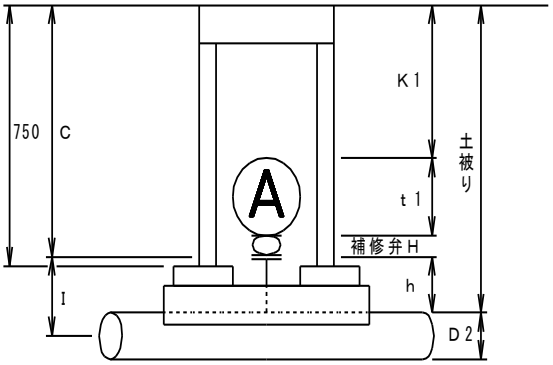
③　浅層埋設対応 JWWA 規格消火栓　　土被り 1300

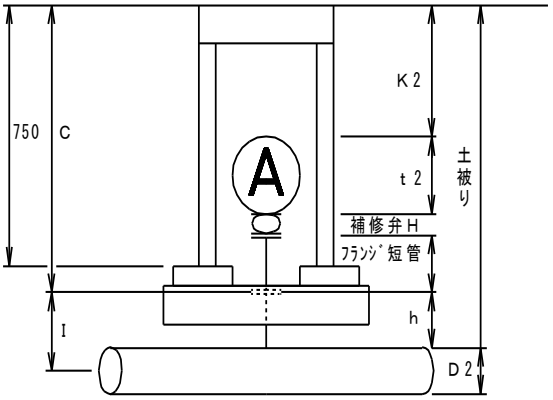
設計条件　　本管口径　φ　　300　土被り ＝　1300　　フランジ短管 ＝　　500

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	300*75	322.8	256.4	263.4	300	138.6	150	1161.4
（株）ハズ	235	206			276.4	305.4				
前澤工業（株）	250	244			261.4	267.4				
（株）清水合金製作所	255	239			256.4	272.4				
（株）清水鐵工所	270	270			241.4※	241.4※				
清水工業（株）	250	168			261.4	343.4				
角田鉄工（株）	255	248			256.4	263.4				
富士鉄工（株）	255	230			256.4	281.4				
宮部鉄工（株）	250	223			261.4	288.4				

********* 5. 空気弁設計寸法一覧表（参考図） *********

1. K1 寸法は、250～350 の範囲を目標値とすること。
2. ※のあるK1 寸法については、1 の結果を踏まえて監督員と協議のうえ決定すること。





① 浅層埋設対応空気弁　　土被り 900

A. GX 形　フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ 75　　土被り ＝ 900

	急速空気弁		丁字管		寸　法				
	口径 φ	t1	呼び径	D2	K1	I	h	H	C
（株）クボタ	20	276	75*75	93.0	320.5	200	153.5	150	746.5
（株）ハズ		-			-				
前澤工業（株）		-			-				
（株）清水合金製作所		217			379.5※				
（株）清水鐵工所		240			356.5※				
清水工業（株）		240			356.5※				
角田鉄工（株）		277			319.5				
富士鉄工（株）		312			284.5				
宮部鉄工（株）		-			-				

設計条件　　本管口径　φ 100　　土被り ＝ 900

	急速空気弁		丁字管		寸　法				
	口径 φ	t1	呼び径	D2	K1	I	h	H	C
クボタ	25	279	100*75	118.0	330	200	141	150	759
ハズ		333			276				
前澤工業		362			247※				
清水合金		228			381※				
清水鐵工		240			369※				
清水工業		224			385※				
角田鉄工		280			329				
富士鉄工		312			297				
宮部鉄工		-			-				

設計条件　　本管口径　φ 150　　土被り ＝ 900

	急速空気弁		丁 字 管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	150*75	169.0	305.5	250	165.5	150	734.5
ハズ		333			251.5				
前澤工業		362			222.5※				
清水合金		228			356.5※				
清水鐵工		240			344.5				
清水工業		224			360.5※				
角田鉄工		280			304.5				
富士鉄工		312			272.5				
宮部鉄工		-			-				

B.　HPPE 用　PE 挿し口付フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ 75　　土被り ＝ 900　　フランジ短管 ＝ 100

	急速空気弁		丁 字 管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	20	276	75*75	90.0	279	140	95	150	805
ハズ		-			-				
前澤工業		-			-				
清水合金		217			338				
清水鐵工		240			315				
清水工業		240			315				
角田鉄工		277			278				
富士鉄工		312			243※				
宮部鉄工		-			-				

設計条件　　本管口径　φ 100　　土被り ＝ 900　　フランジ短管 ＝ 100

	急速空気弁		丁 字 管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	100*75	125.0	273.5	160	97.5	150	802.5
ハズ		333			219.5※				
前澤工業		362			190.5※				
清水合金		228			324.5				
清水鐵工		240			312.5				
清水工業		224			328.5				
角田鉄工		280			272.5				
富士鉄工		312			240.5※				
宮部鉄工		-			-				

② 浅層埋設対応空気弁　　土被り 1200

A. GX 形　フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ 200　　土被り ＝ 1200　　フランジ短管 ＝ 300

	急速空気弁		丁字管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	200*75	220.0	331	250	140	150	1060
ハズ		333			277				
前澤工業		362			248※				
清水合金		228			382※				
清水鐵工		240			370※				
清水工業		224			386※				
角田鉄工		280			330				
富士鉄工		312			298				
宮部鉄工		-			-				

設計条件　　本管口径　φ 250　　土被り ＝ 1200　　フランジ短管 ＝ 300

	急速空気弁		丁字管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	250*75	271.6	306.8	300	164.2	150	1035.8
ハズ		333			252.8				
前澤工業		362			223.8※				
清水合金		228			357.8※				
清水鐵工		240			345.8				
清水工業		224			361.8※				
角田鉄工		280			305.8				
富士鉄工		312			273.8				
宮部鉄工		-			-				

③　浅層埋設対応空気弁　　土被り 1300

A.　GX 形　フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ 300　　土被り ＝ 1300　　フランジ短管 ＝ 400

	急速空気弁		丁 字 管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	300*75	322.8	332.4	300	138.6	150	1161.4
ハズ		333			278.4				
前澤工業		362			249.4※				
清水合金		228			383.4※				
清水鐵工		240			371.4※				
清水工業		224			387.4※				
角田鉄工		280			331.4				
富士鉄工		312			299.4				
宮部鉄工		-			-				

④　浅層埋設対応空気弁　　土被り 1400

A.　GX 形　フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径　φ 400　　土被り ＝ 1400　　フランジ短管 ＝ 500

	急速空気弁		丁 字 管		寸　法				
	口径 φ	t 1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	75	256	400*75	425.6	356.8※	350	137.2	150	1262.8
ハズ		257			355.8※				
前澤工業		250			362.8※				
清水合金		319			293.8				
清水鐵工		245			367.8※				
清水工業		220			392.8※				
角田鉄工		256			356.8※				
富士鉄工		302			310.8				
宮部鉄工		200			412.8※				

********* 6. ポリエチレンスリーブ法 *********

1. ポリエチレンスリーブ施工方法は、日本水道協会発行「水道施設設計指針・解説」及び日本ダクタイル鉄管協会発行「ダクタイル鉄管用ポリエチレンスリーブ施工要領書（JDPA W 08）」に準拠し、同要領書に記載されるＡ法を標準とする。

2. 施工においては上記図書の最新版を適用する。

3. 上記要領書に記載のない事項を以下のように定める。

   a. 制水弁部分のポリエチレンスリーブ施工において、ポリエチレンスリーブ２枚目については埋戻材等が入らないようにテープ等で密封すること。

   b. 消火栓・空気弁部分のポリエチレンスリーブ施工において、フランジ付丁字管のフランジ部分で消火栓・空気弁筐内に露出しない部分はポリエチレンスリーブで保護すること。また、ポリエチレンスリーブ２枚目については埋戻材等が入らないようにテープ等で密封すること。

（参考）JDPA W 08・・・日本ダクタイル鉄管協会ウェブサイトで参照可能

第４章

給水管施工標準図集

2025（令和７）年４月

鈴鹿市上下水道局

給水管施工標準図

令和７年（2025年）
鈴鹿市上下水道局営業課

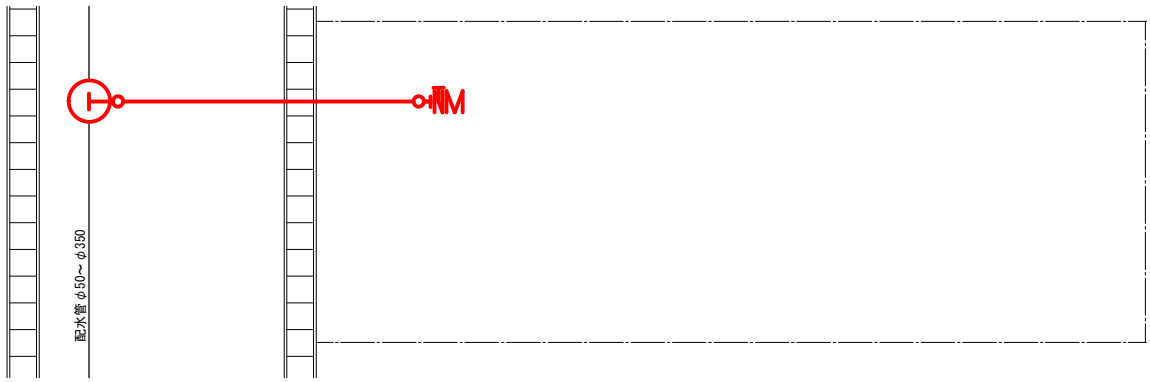
給水管施工標準図一覧

①	メーターφ13、20、25
②	メーター移設
③	メーターφ40（MBU）
④	メーターφ50（MBU）
⑤	メーターφ75（MBU）
⑥	複数メーターの給水管φ30
⑦-1 ⑦-2	複数メーターの給水管φ50
⑧-1 ⑧-2	前面道路に配水管がなく必要口径がφ50以上

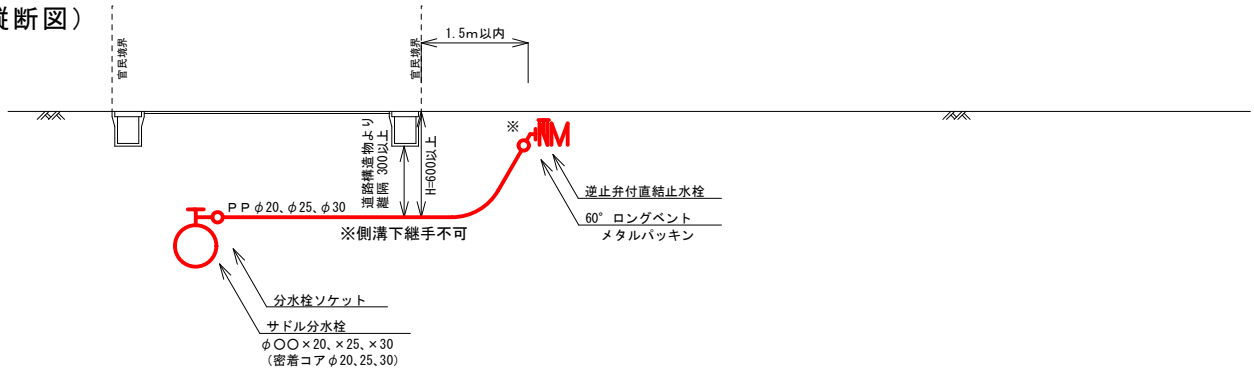
① メーターφ13、20、25の場合

分岐可能配水管　　：50～350
分岐方法　　：サドル分水栓

（平面図）



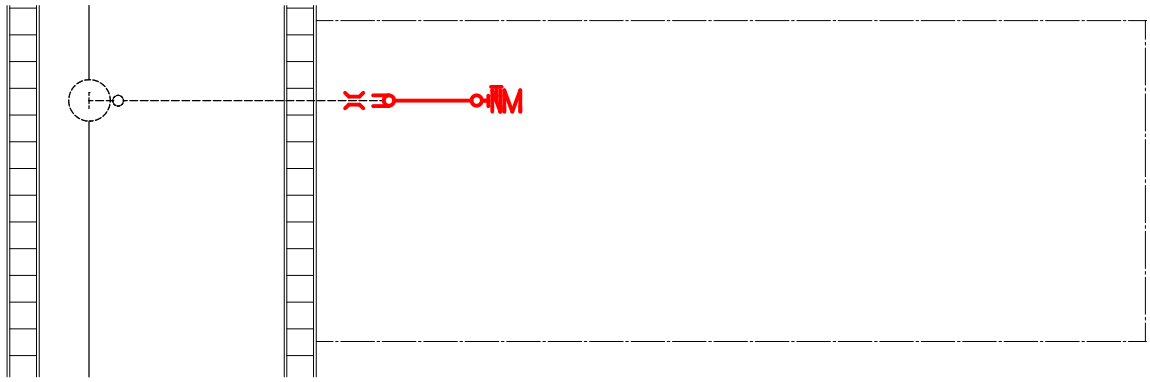
（縦断図）



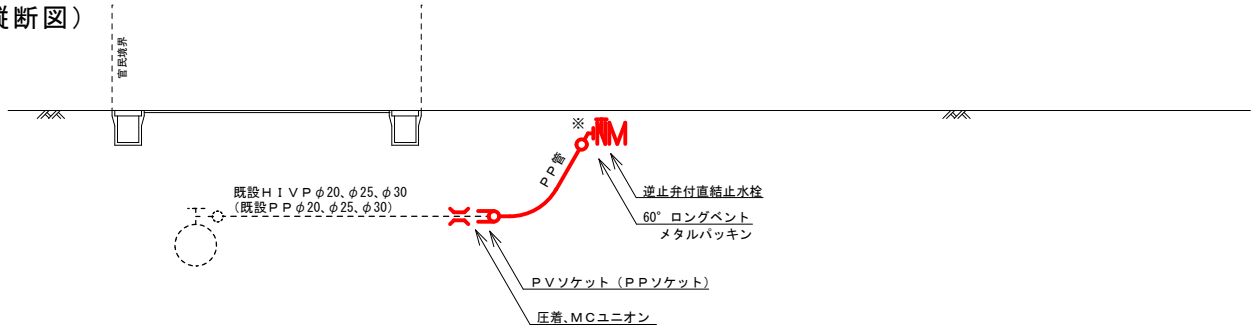
※減径する場合は、原則60° ロングベンド　又は、直結止水栓で行うこと。

② メーター移設の場合

（平面図）



（縦断図）

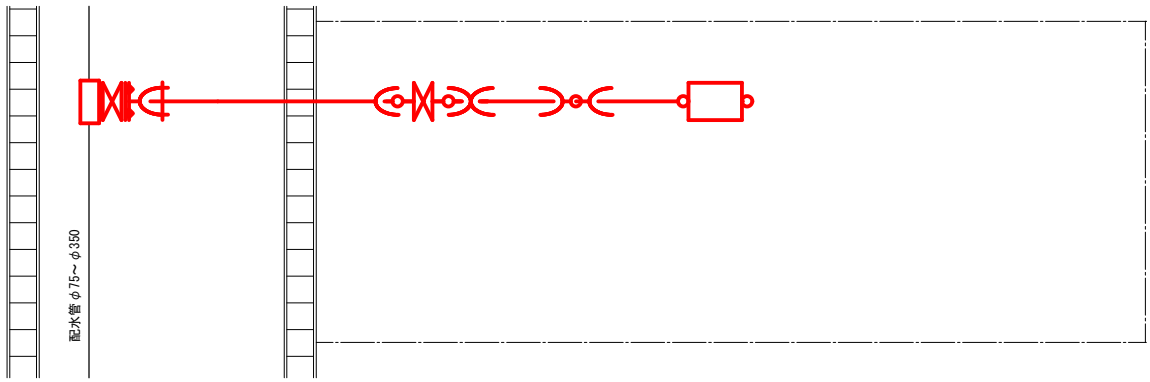


※減径する場合は、原則60° ロングベンド　又は、直結止水栓で行うこと。

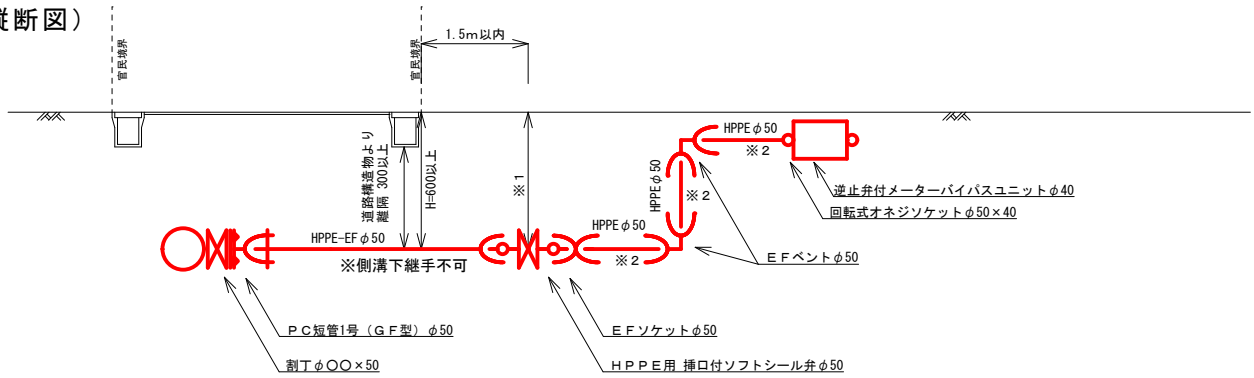
③メーターφ40設置（MBU）の場合

分岐可能配水管　　：75～350
分岐方法　　：割丁字管

（平面図）



（縦断図）

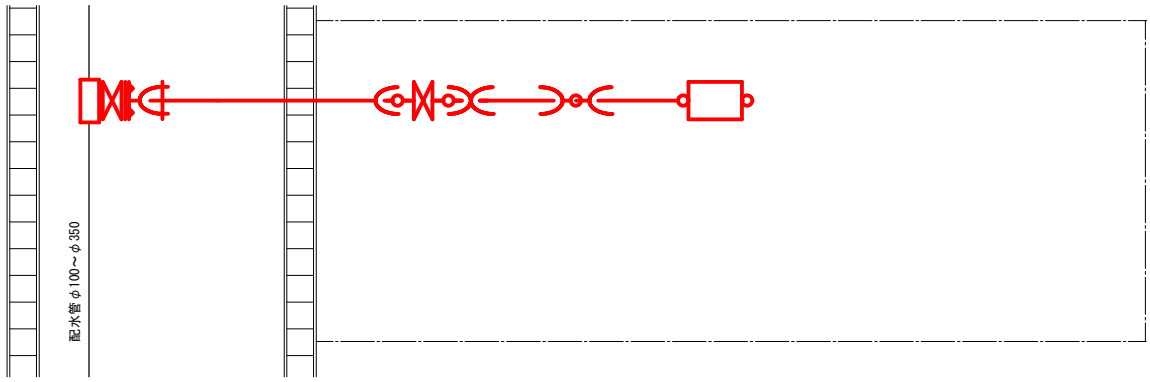


※１　制水弁筐積標準図に準ずる
※２　最低切管寸法は50cmとする

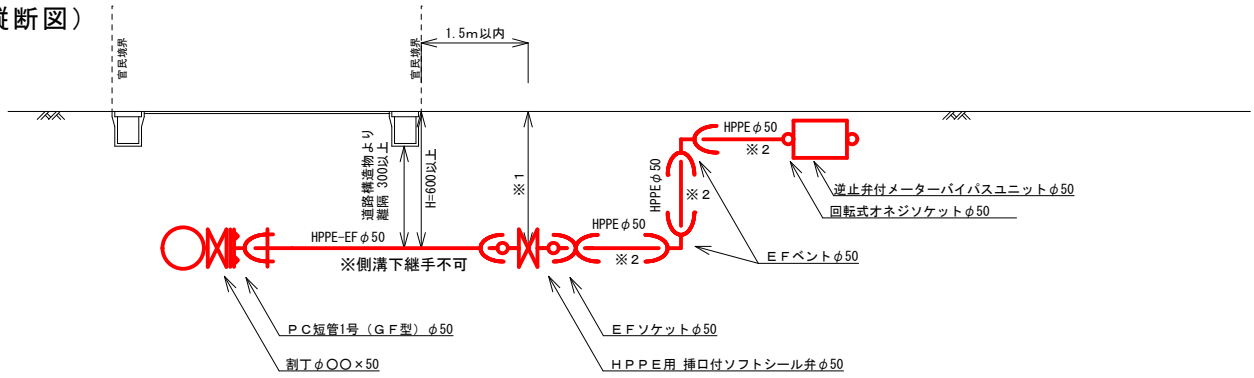
④ メーターφ50設置（MBU）の場合

分岐可能配水管　　：100～350
分岐方法　　：割丁字管

（平面図）



（縦断図）

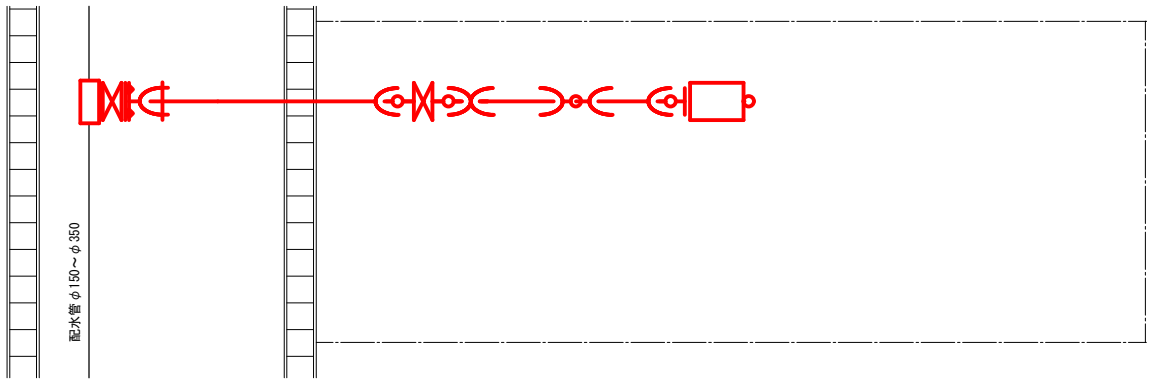


※１　制水弁筐積標準図に準ずる
※２　最低切管寸法は50cmとする

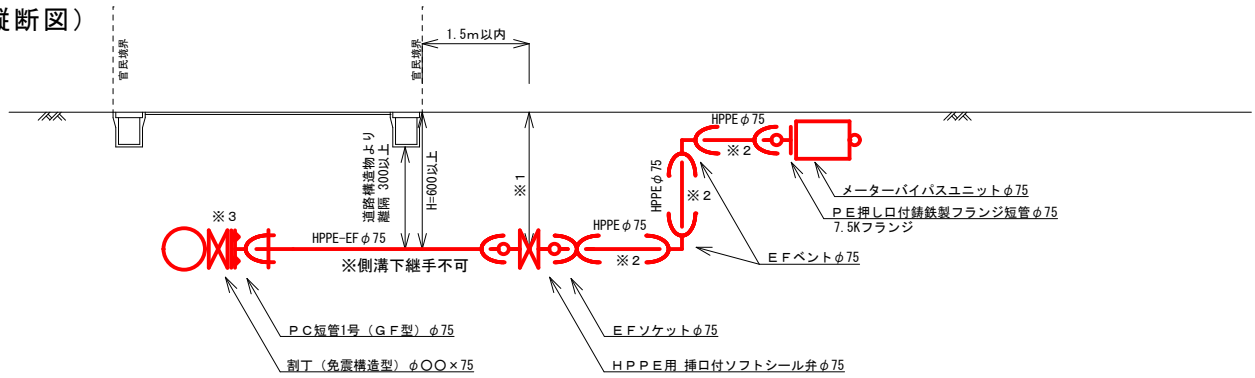
⑤ メーターφ75設置（MBU）の場合

分岐可能配水管　　：150～350
分岐方法　　：割丁字管（免震構造型）

（平面図）



（縦断図）



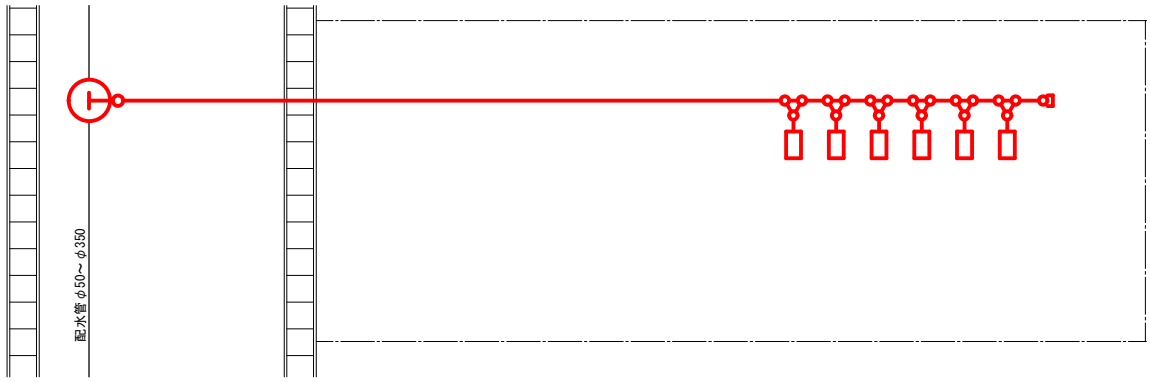
※３　施工方法について、鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準第1章2「既設管から分岐する際に使用する割丁字管について」参照

※１　制水弁筐積標準図に準ずる
※２　最低切管寸法は50cmとする

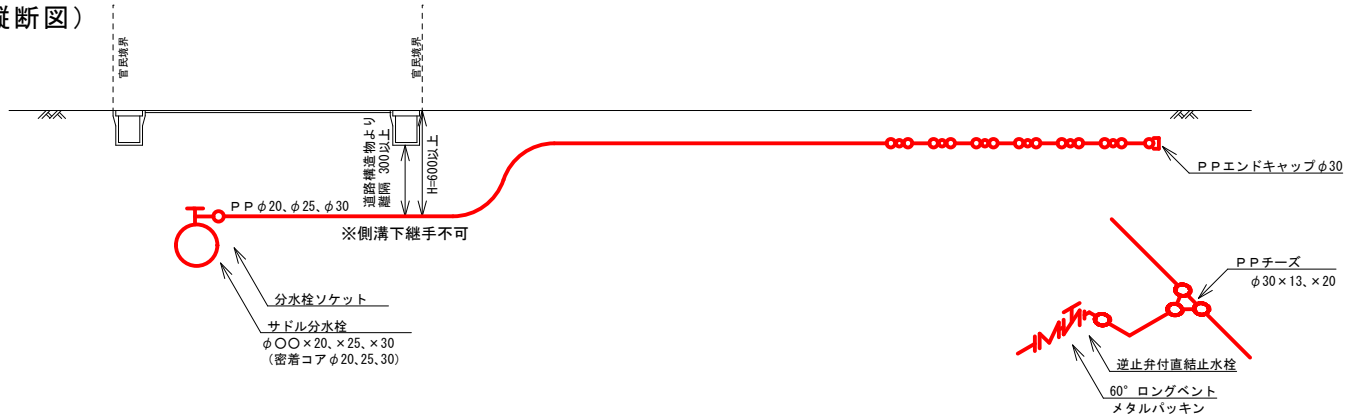
⑥ 複数メーター設置の給水管φ30の場合

分岐可能配水管　　：50～350
分岐方法　　：サドル分水栓

（平面図）



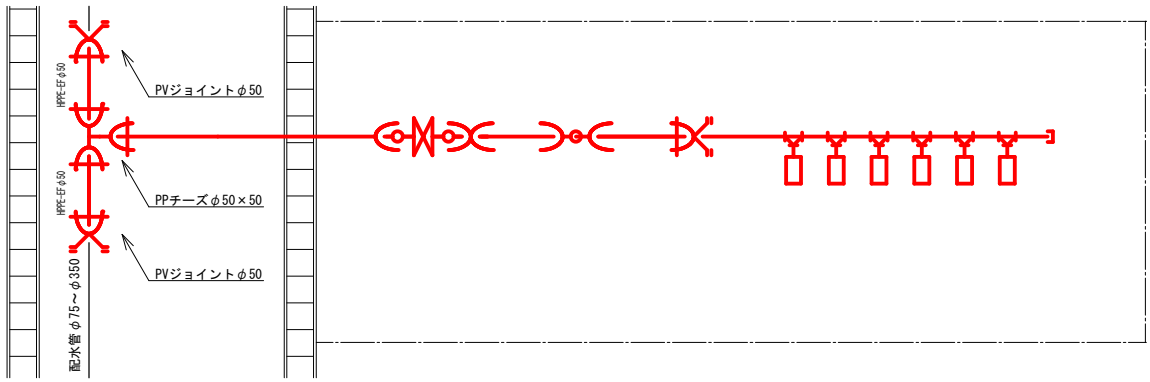
（縦断図）



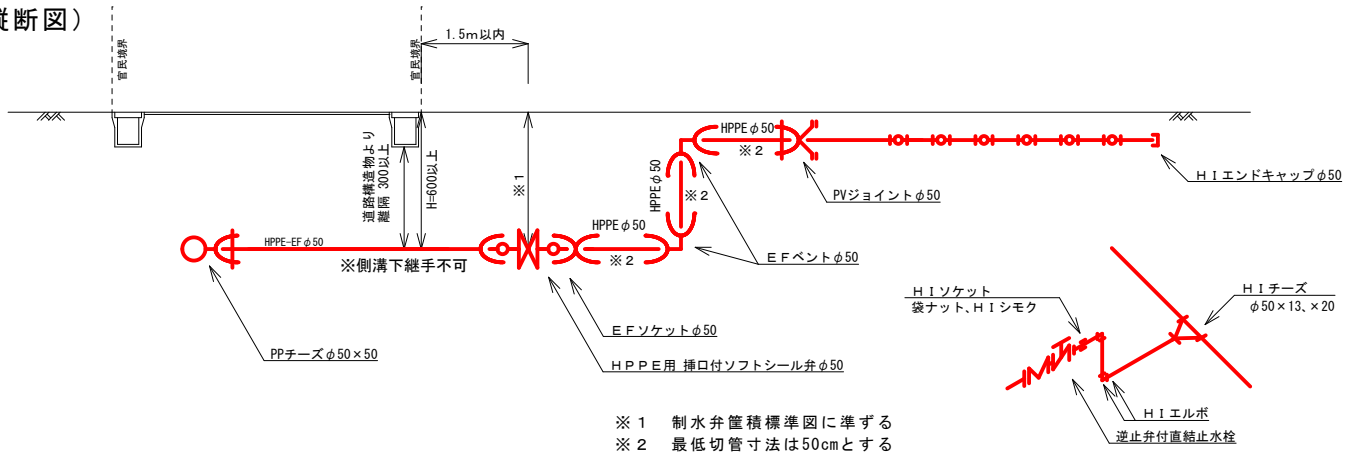
⑦-1 複数メーター設置の給水管φ50の場合

分岐可能配水管　　：50
分岐方法　　：チーズ

（平面図）



（縦断図）

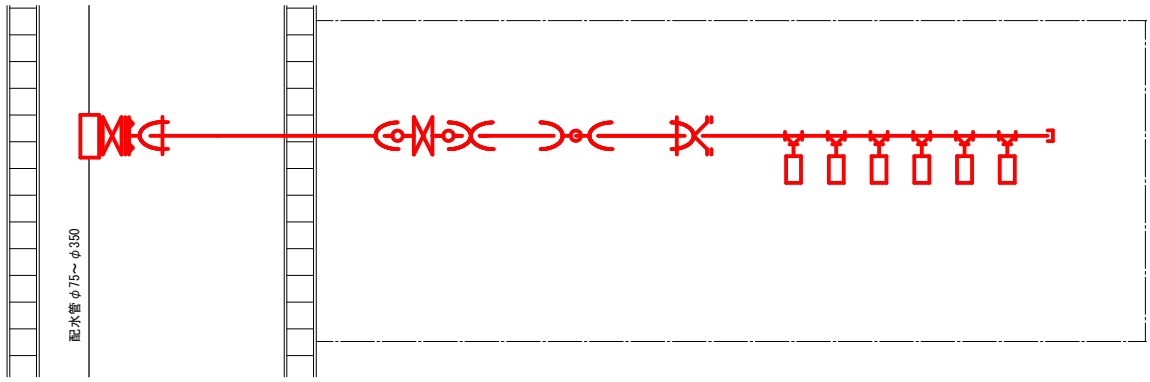


※1　制水弁筐積標準図に準ずる
※2　最低切管寸法は50cmとする

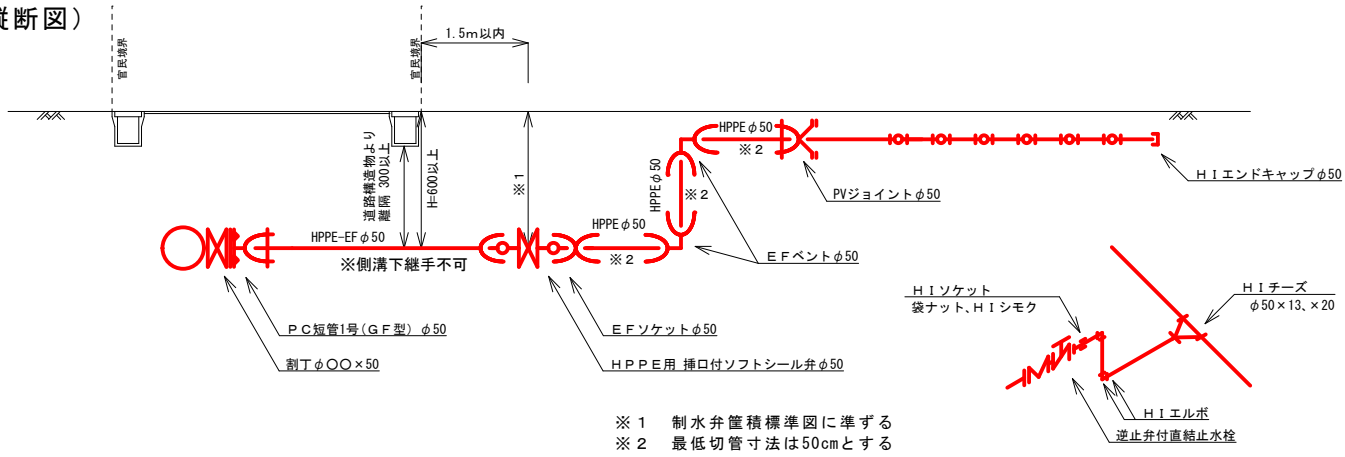
⑦-2 複数メーター設置の給水管φ50の場合

分岐可能配水管　　：75～350
分岐方法　　：割丁字管

（平面図）



（縦断図）



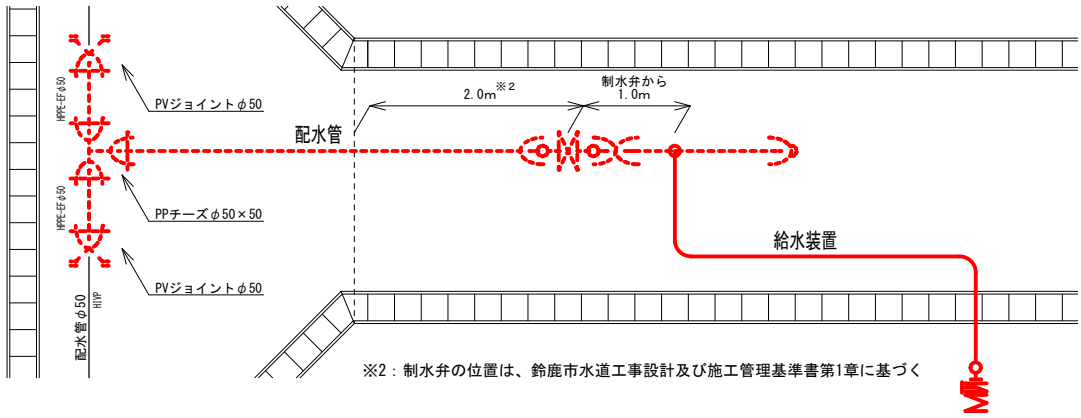
※1　制水弁筐積標準図に準ずる
※2　最低切管寸法は50cmとする

⑧-1 前面道路に配水管がなく必要口径がφ50[※1]以上の管

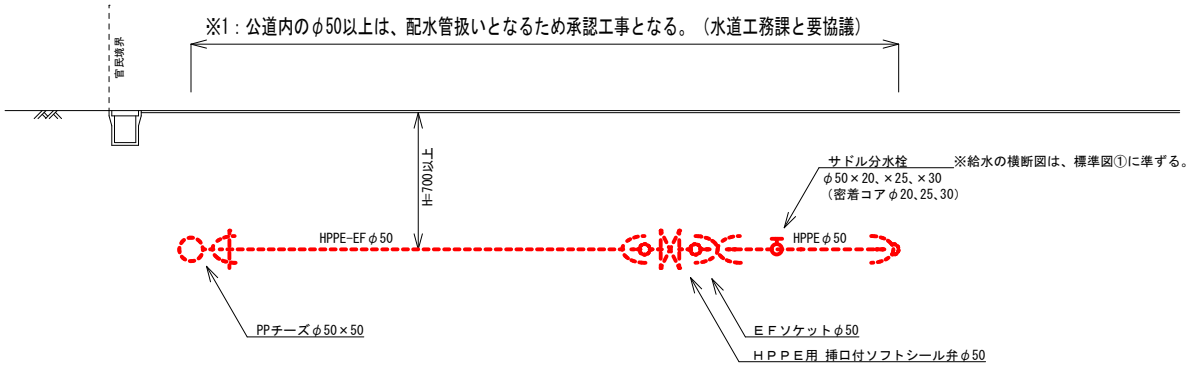
※内規
寸法等、基準となる工法を図化する。
給水管1本目、2本目
3本目はタコ足解消

分岐可能配水管　：50
分岐方法　：チーズ

（平面図）



（縦断図）



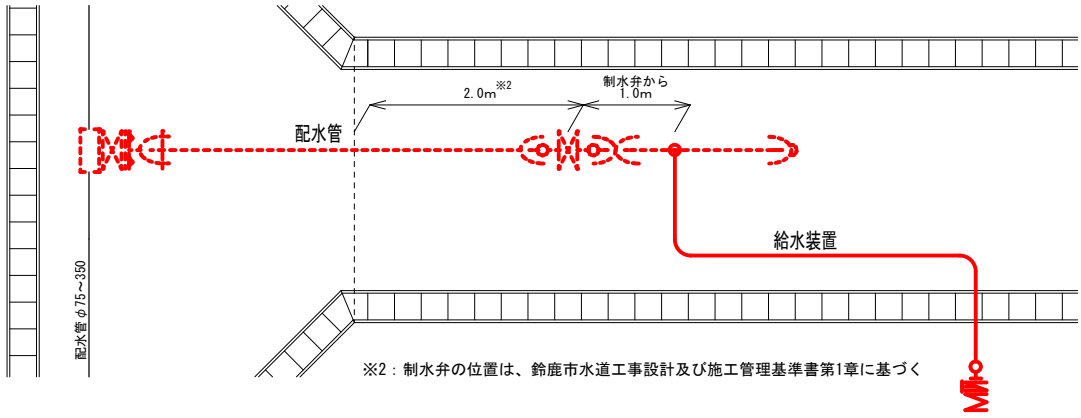
※施工方法については、鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準を参照

⑧-2 前面道路に配水管がなく必要口径がφ50[※1]以上の管

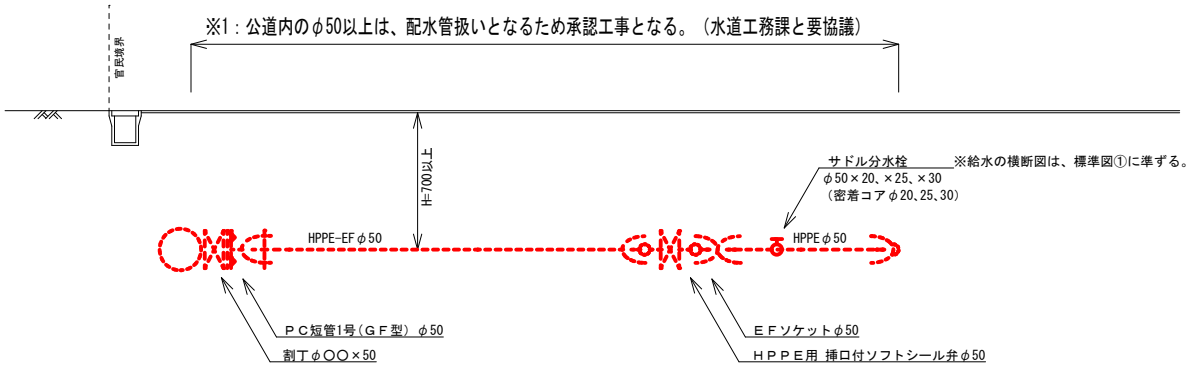
※内規
寸法等、基準となる工法を図化する。
給水管1本目、2本目
3本目はタコ足解消

分岐可能配水管　：75～350
分岐方法　：割丁字管

（平面図）



（縦断図）



※施工方法については、鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準を参照

第５章

配水用ポリエチレン管等標準配管基準書

第５章－１　　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書

第５章－２　　耐衝撃性塩化ビニル管標準配管基準書

2025（令和７）年４月
鈴鹿市上下水道局

第５章－１

水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書

鈴 鹿 市 上 下 水 道 局

********　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書　*********

本章は鈴鹿市内で行われる水道配水用ポリエチレン管（以下、HPPE とする。）の布設について基準を定める。
本章に定めのないことについては、以下の図書の最新のものを参考にすること。

- 水道工事標準仕様書
- 水道施設設計指針　（日本水道協会）
- 水道配水用ポリエチレン管及び管継手 設計マニュアル
  （配水用ポリエチレンパイプシステム協会）
- 水道配水用ポリエチレン管及び管継手 施工マニュアル
  （配水用ポリエチレンパイプシステム協会）
- 鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準書
- その他参考文献

なお、ＨＰＰＥ管及び関連資材の接合は必ず鈴鹿市上下水道局が定める資格要件を満たす配水管技能者が行い、作業を担当する配水管技能者は常にその資格を証明するものを携行すること。

（1）　直管及び施工全般

a. 直線管路部はＨＰＰＥ片受直管またはスピゴット（ＳＰ）直管+ＥＦソケットを使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。

b. ＨＰＰＥ管の接合は地上または掘山内でのＥＦ接合を標準とし、荒天時にはテントなど防雨対策を、掘山内での接合の際に湧水がある場合は水替えを行い、接合部が水に濡れないよう注意すること。
なお、連絡時の既設管からの落ち水等で接合部が濡れる恐れがある場合や時間的制約がある場合（以下、特別な場合という。）はダクタイル鋳鉄製接合材を使用してもよい。

c. 特に荷重の懸かる部分（許容たわみ率（外径の 5%）を超える部分）及び泥吐管の制水弁以降は鋼管（ＳＧＰ－ＰＢ）とする。
泥吐管の施工例は「（５）泥吐管の施工方法」参照のこと。
※たわみ率については水道施設設計指針を参考のこと。

（2）　異形管

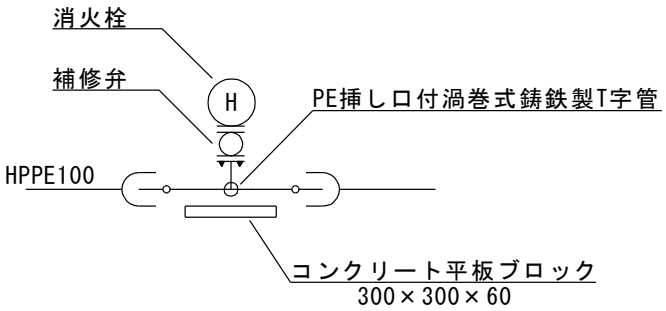
a. HPPE の異形管は SP、EF 片受、EF 両受のいずれかの継手を持つ部材を使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。

b. HPPE から HPPE を分岐する際、SP チーズの使用は認めない。

c.　異形管 EF 挿し口に直接メカニカル継手を使用すると、組合せによっては漏水の恐れがあるため避けること。やむを得ず使用する場合は、その組み合わせが問題ないことをマニュアルやメーカー聴き取り等を行いに確認すること。

d.　仕切弁は、ＨＰＰＥ用両挿口付ソフトシール仕切弁を使用する。
なお、口径 75、100 の場合は、コンクリート平板ブロック（300×300×60）を敷くこと。

e.　消火栓は PE 挿し口付鋳鉄製渦巻き式Ｔ字管、空気弁は PE 挿し口付鋳鉄製Ｔ字管の使用を標準とする。
なお、口径 75、100 の場合は、コンクリート平板ブロック（300×300×60）を敷くこと。



f.　筐積において、筐の基礎砕石がＨＰＰＥに直接接する場合は、管保護のため目地材（樹脂発泡体）を敷設する。

g.　異形管の離脱防止
①　ＨＰＰＥ管は接合方法の区別を問わず一体構造となるため拘束延長を考慮しない。ただし 90°曲管が連続するなど大きな不平均力が発生する配管は避けること。
②　コンクリート防護工、木杭等は特に必要と認められる場合のみ施工する。

（3）　設計及び施工上の注意事項

a.　鋳鉄管と HPPE を接合する場合
①　施工には異種管継手、フランジ短管+レデューサ、PC ジョイント片落を用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。
②　口径落としを行う際にフランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF 接合とする。

b.　塩ビ管と HPPE を接合する場合
①　施工には異種管継手、フランジ短管、PV ジョイントを用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。

② フランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF 接合とする。

c. 鋼管と HPPE を接合する場合
PV ジョイントを使用する。

d. ＨＰＰＥ直管の現場内流用及び残管の処分について
現場で発生したＨＰＰＥ直管の残管を同一現場内で流用してもよい。ただし、残管は使用まで適切な方法により保管すること。
他現場への残管の流用は禁止する。
同一現場で使用しない残管は、適切に処分すること。

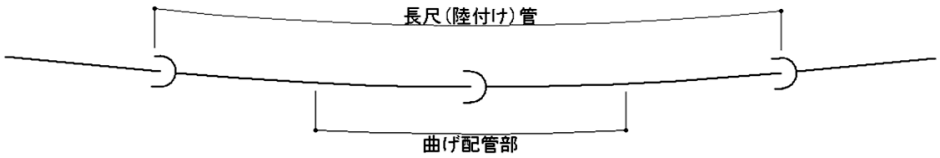
e. ＨＰＰＥ直管の切管について
① ＨＰＰＥ直管の最低切管寸法は部材間の作業性・補修性を考慮し 50cm とし、止むを得ない場合はマニュアルを参照して適切に設定すること。
なお、補修材の余裕を見込む場合は、部材により異なるため注意すること。
またメカニカル継手を使用する場合は、挿し込み寸法を考慮し、ボルト締付などの作業が可能な寸法とすること。
② ＨＰＰＥ切管時の面取り処理は適切に行うこと。

f. ＨＰＰＥ直管の曲げ配管について
① 直線部で下表の最小曲げ半径以下で曲げ配管をしてもよい。ただし、ＥＦ接合部を中心に屈曲させてはならない。

最小曲げ半径

呼び径	50	75	100
最小曲げ半径（m）	5.0	7.0	9.5
1m区間の最大隙間寸法Ａ（mm）	25	18	13

② 曲げ配管区間での接合作業は原則禁止とし、曲げ配管を行う路線においては事前に長尺（陸付け）管を準備すること。



③　止むを得ず掘山内で接合部を含む曲げ配管を行う場合は冷却完了後にゆっくりと曲げ、ＥＦ接続部やメカ接合部を曲げの軸点にしないこと。また、曲げ配管の端部を次のソケット又は受口に接続する時は、受口に対し管がまっすぐ挿入されている事を確認する。

g.　追い込み配管時の継手

①　ＨＰＰＥ同士の追い込み配管にはＥＦソケットの中央部ストッパーを取り外して使用する。
特別な場合はダクタイル鋳鉄製ＰＰジョイントとする事ができる。

②　異管種との追い込み配管には各種ダクタイル鋳鉄製接合材を使用する。

h.　管の被覆保護について

ＨＰＰＥに関係する被覆材には「ポリスリーブ」と「浸透防止スリーブ」がある。
ポリスリーブは配水管路線上の鋳鉄製部材の防錆、浸透防止スリーブはＨＰＰＥ管への有機溶剤浸透防止が目的であり、ポリスリーブと浸透防止スリーブは素材も全く別個のものであるので、設計や現場施工において混同しないよう注意すること。

①　ポリスリーブの設置について

1.　鋳鉄製部材は全てポリスリーブ法（Ａ法）で施工する。
2.　ポリスリーブは二重巻きとし、部材長＋６０ｃｍで切断し、管端より３０ｃｍ延ばす。
3.　ゴムバンドにより各層毎に継手の前後を固定する。

②　浸透防止スリーブの設置について

1.　鈴鹿市ではＨＰＰＥ管を既存の下記の施設に面した道路へ布設する際、浸透防止スリーブを設置する。
・　重化学工場
・　ガソリンスタンド
2.　これ以外の箇所においても必要と認められる場合は設置する。
3.　浸透防止スリーブの設置方法は原則としてポリスリーブ法（Ａ法）で行う。

i.　注水加圧時期

連絡時に露出される管に不平均力が働く場合には、埋戻完了後に注水加圧すること。

j.　水圧試験について

①　水道配水用ポリエチレンパイプシステム協会(POLITEC)が、施工マニュアルに定める方法により実施する。

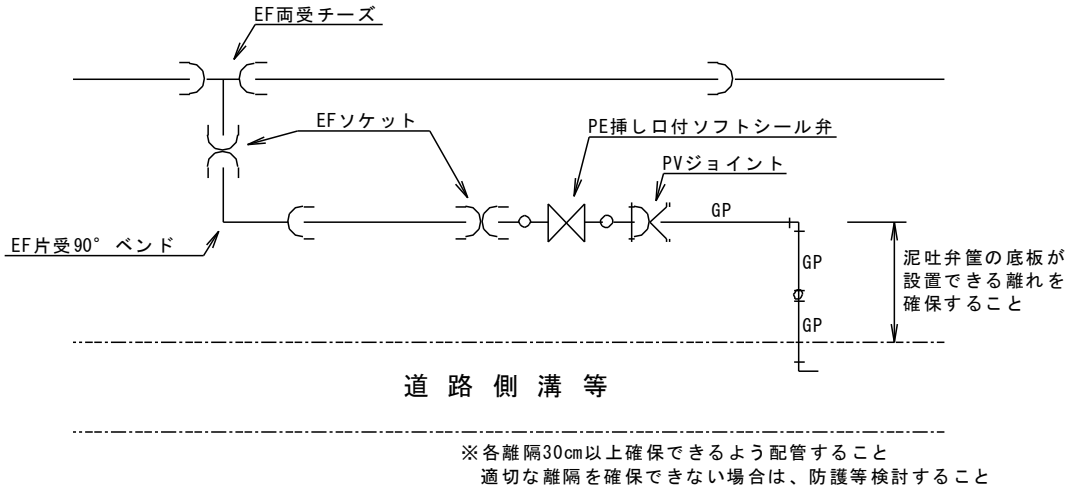
②　充水完了後 12 時間以上経過したことを確認してから試験を開始する。

③　１回の試験延長は 500m を上限とする。

④　同一路線で鋳鉄管とHPPE が混在する場合、この２管種は別々に試験を実施する。ただし、この２管種が本管として直接接続され、かつ弁栓で区切ることが出来ない等の理由でやむを得ずこの２管種を同時に試験する場合、原則として HPPE の試験方法を採用する（ドレン管は本管と看做さない）。

（4）　泥吐管の施工方法

泥吐管の配管方法は下記を標準とし、これにより難い場合は現場条件に応じ配管方法を検討する。



（5）　分水栓について

分水栓は鈴鹿市上下水道局が承認した「鋳鉄製サドル付き分水栓」を標準とする。

「ＥＦサドル付き分水栓」の使用が可能な箇所については、その使用を指導していく。

（6）　ＨＰＰＥ管用記号及び名称

ＨＰＰＥ管のオフセット作成用記号及び名称については「配管詳細図（オフセット）作成用記号及び名称全集」を参照のこと。

（7）　ＨＰＰＥ資材の設計寸法について

ＨＰＰＥ資材の一部は製造メーカーにより寸法が異なるため、鈴鹿市では当初設計に使用する数値を別表の通りに定める。

同表にないものは主要製造メーカーの寸法を使用すること。

なお、設計の部材寸法と現場で実際に使用されたメーカーの部材寸法が同一でない場合、実際に使用された寸法に変更しないと設計と現場が整合しない場合があるので注意すること。

※配管詳細図（オフセット図）には、直管は１本 5m で記載する。

（8）　HPPE 管に対して圧着を行った場合の処理について

HPPE 管に対して圧着を行った場合、圧着箇所にＥＦソケットの中央部ストッパーを取り外したものを融着することを基本とする。

（9）　既設管路の部分的な補修について

漏水修繕や部分的な人孔迂回など既設管の一部を切除し再配管する場合、原則として既設管と同じ管種を使用すること。

ただし同一路線内で複数個所が連続して再配管を行う場合は路線全体の布設換えも考慮し、布設換えを行う場合は設計時点で標準の新設管とされる管種を用いること。

（10）　その他

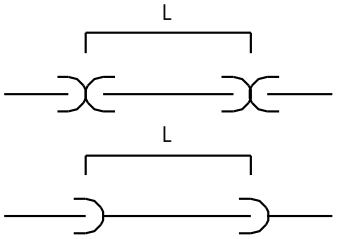
鈴鹿市上下水道局はＨＰＰＥ関連資材について、原則として日本水道協会または配水用ポリエチレンパイプシステム協会(ポリテック)の規格品またはそれに準拠したものを承認する。

当局が承認していない資材の使用については別途協議のこと。

（別表　HPPE 関連部材　鈴鹿市標準設計値）

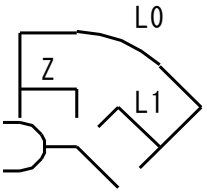
単位：mm

● 直管、EF 片受直管



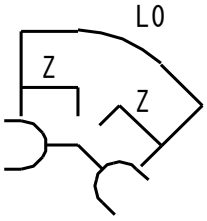
	φ50	φ75	φ100
外径	60	90	130
定尺長 L	5000	5000	5000

● EF 片受ベンド



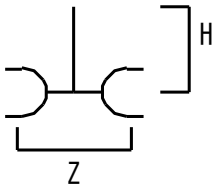
		90°	45°	22 1/2°	11 1/4°
φ50	Z	200	100	100	100
	L1	200	200	100	100
	L0	400	300	200	200
φ75	Z	200	200	100	100
	L1	300	300	200	200
	L0	500	500	300	300
φ100	Z	200	200	100	100
	L1	400	300	300	300
	L0	600	500	400	400

● EF 両受ベンド



		90°	45°	22 1/2°	11 1/4°
φ50	Z	200	100	100	100
	L0	400	200	200	200
φ75	Z	200	200	100	100
	L0	400	400	200	200
φ100	Z	200	200	100	100
	L0	400	400	200	200

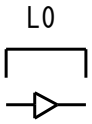
● EF 両受チーズ



	φ50*50	φ75*50	φ75*75
H	200	300	300
Z	100	100	100

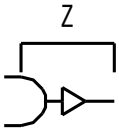
	φ100*50	φ100*75	φ100*100
H	300	300	300
Z	100	100	100

- SP レデューサ



	φ75*50	φ100*50	φ100*75
L0	400	400	400

- EF レデューサ



	φ75*50	φ100*50	φ100*75
Z	300	400	400

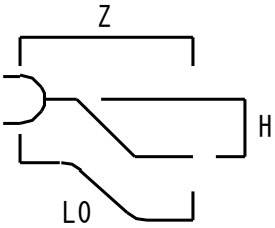
- SP キャップ

	φ50	φ75	φ100
L0	100	100	200

- EF キャップ

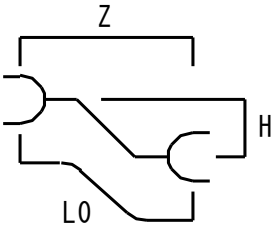
	φ50	φ75	φ100
Z	100	100	200

- EF 片受Ｓベンド



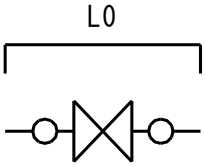
		H300	H450	H600
φ50	Z	600	700	900
	L0	700	900	1100
φ75	Z	800	900	1100
	L0	900	1100	1300
φ100	Z	800	900	1100
	L0	900	1100	1300

- EF 両受Ｓベンド



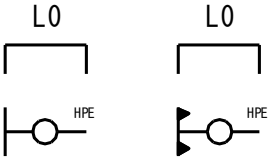
		H300	H450	H600
φ50	Z	500	700	800
	L0	600	800	1100
φ75	Z	700	800	1000
	L0	800	1000	1200
φ100	Z	700	800	1000
	L0	800	1000	1200

● PE 挿し口付ソフトシール弁



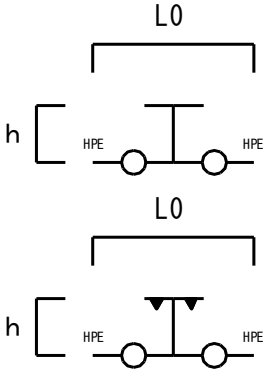
	φ50	φ75	φ100
L0	700	800	900

● PE 挿し口付鋳鉄製フランジ短管



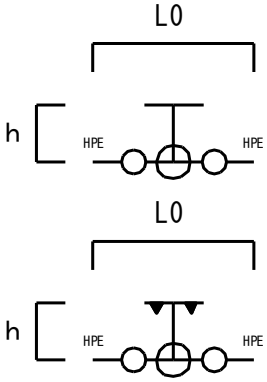
	φ50	φ75	φ100
L0	400	400	500

● PE 挿し口付鋳鉄製丁字管



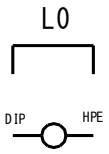
φ75*75	L0	700
	h	140
φ100*75	L0	800
	h	160

● PE 挿し口付渦巻式鋳鉄製丁字管

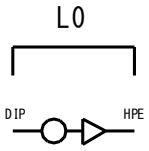


φ75*75	L0	800
	h	220
φ100*75	L0	800
	h	230

- DIP 用異種管継手

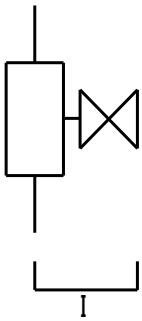


	φ75	φ100
K−HPE	600	700
NS−HPE	600	700
GX−HPE	600	700



	φ75*50	φ100*50	φ100*75
K−HPE	700	800	800
NS−HPE	700	800	800
GX−HPE	600	800	800

- HPPE 用割丁字管



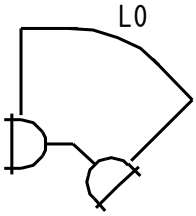
捨てバルブ付

	φ75*50	φ100*50
I	200	200

ソフトシール弁付

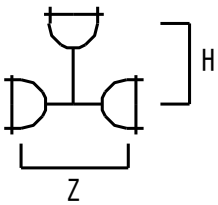
	φ75*75	φ100*75	φ100*100
I	300	300	300

- PP ベンド



		90°	45°	22 1/2°	11 1/4°
φ50	L0	200	100	100	100
φ75	L0	200	100	100	100
φ100	L0	200	100	100	100

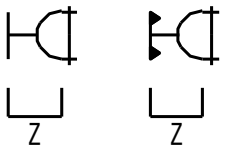
- PP チーズ



	φ50*50	φ75*50	φ75*75
H	100	100	100
Z	100	200	200

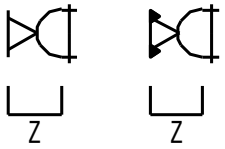
	φ100*50	φ100*75	φ100*100
H	100	100	100
Z	200	200	200

- PC 短管１号



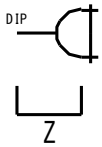
	φ50	φ75	φ100
Z	100	100	100

- PC 短管１号（片落）



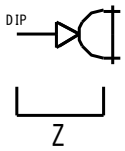
	φ75*50	φ100*75	φ150*75	φ150*100
Z	100	100	100	100

- PC 短管２号



	φ75	φ100
Z	300	300

- PC 短管２号（片落）



	φ75*50	φ100*50
K−HPE	300	300

	φ75*50	φ100*50
NS−HPE	200	300

第５章－２

耐衝撃性塩化ビニル管標準配管基準書

鈴 鹿 市 上 下 水 道 局

********* 耐衝撃性塩化ビニール管標準配管基準書 *********

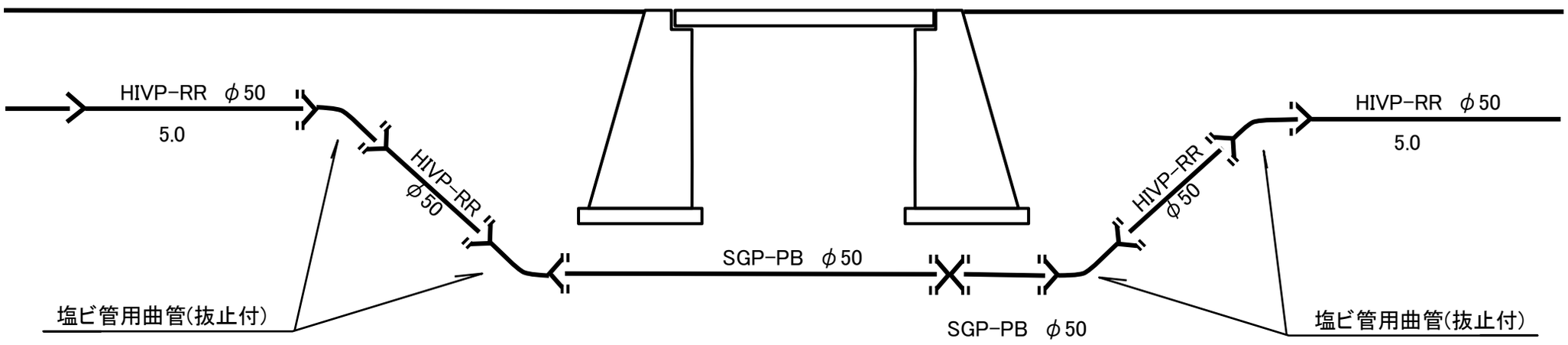
1. 材料

（1）直管

a. 配水管の管種はHIVP－RR管とする。

b. 特に荷重の懸かる部分（HIVP管での計算時の撓みが2%以上）、及び泥吐管の制水弁以降は、SGP－PB管とする。
泥吐管の施工例は「（5）泥吐管の施工方法」参照のこと。

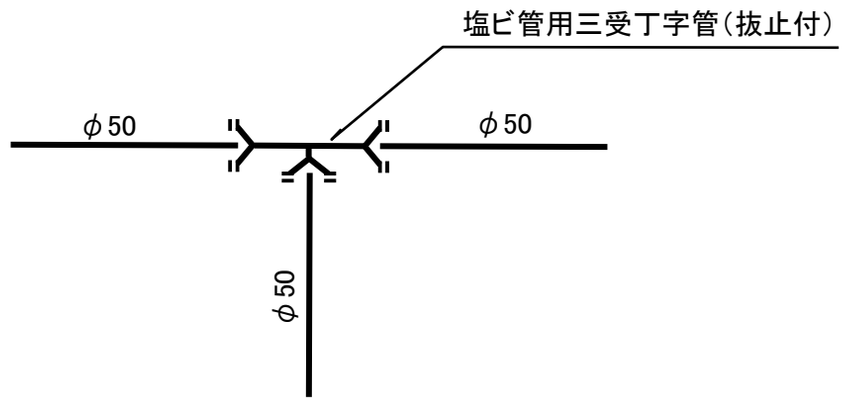
（図－1）



（2）異形管

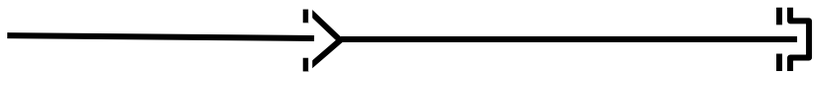
a. チーズ管は、ダクタイル鋳鉄製チーズ管とする。塩ビ管用三受丁字管（抜止付）

（図－2）



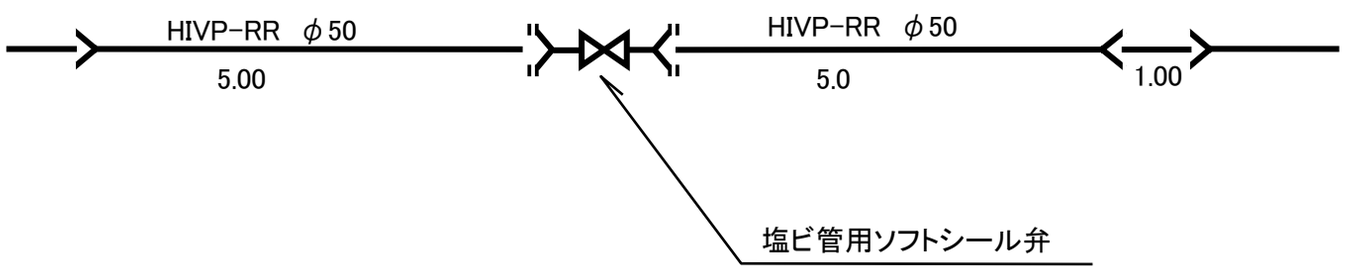
b. 管端処理は、ダクタイル鋳鉄製塩ビ管用キャップ（抜止付）とする。

（図－3）



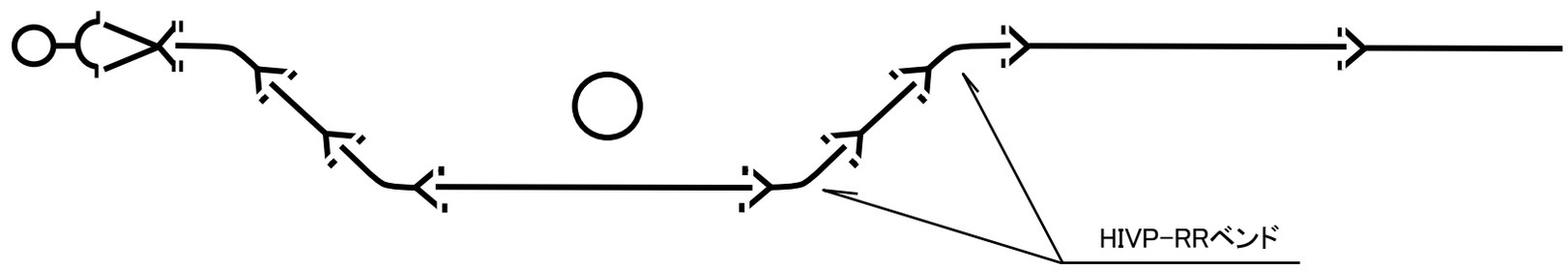
c. 制水弁は、塩ビ管用ソフトシール仕切弁でHIVP－RR管と接合する。

（図－4）

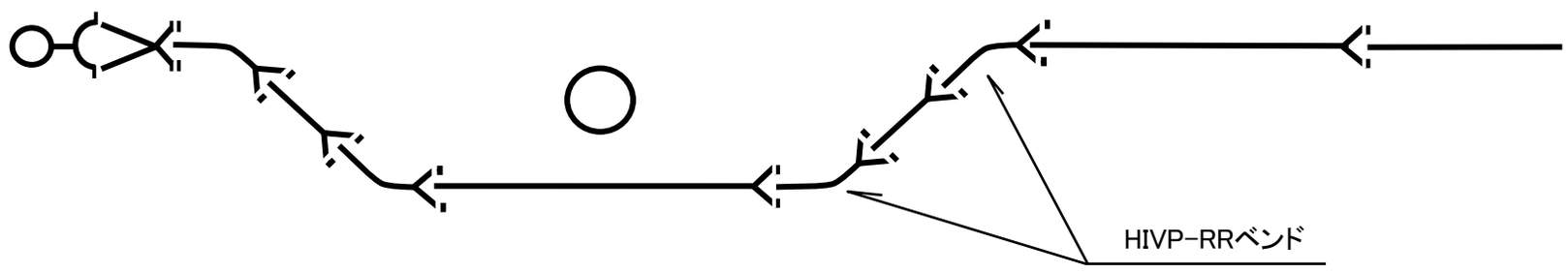


d.　HIVPのあぶり処理を禁止する。生曲げは厳禁とする。
曲がり部分にはHIVP－RRベンド管（90°、45°、22°1／2、11°1／4、5°5／8）を用いる。
ただし、距離の取れない場合は、ダクタイル鋳鉄製ベンド管とすることができる。
この場合使用材料は、塩ビ管用曲管（抜止付）とする。

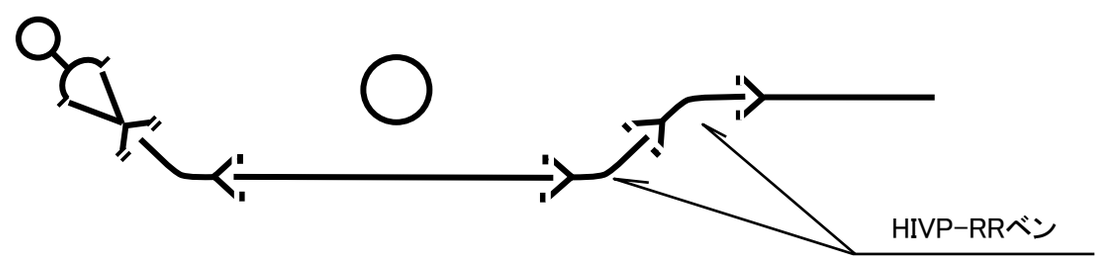
（図－5）



（図－6）

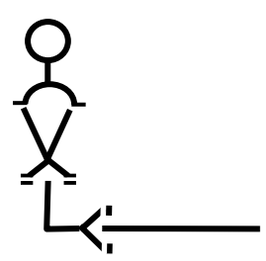


（図－7）

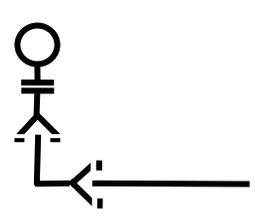


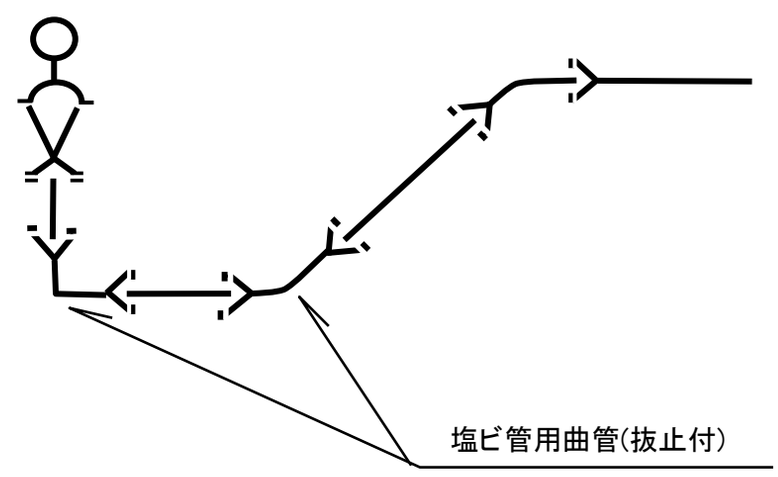
（図－10）

（図－8）



（図－9）



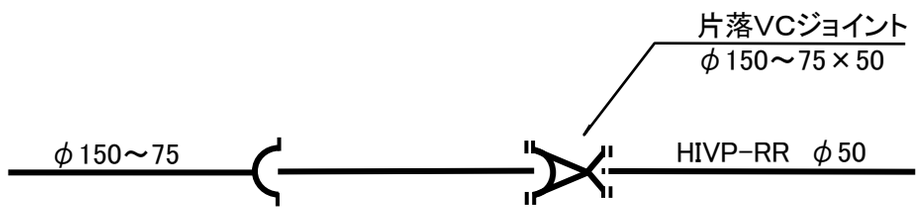


e.　異形管の離脱防止
①　別紙拘束延長表に従い離脱防止金具を取り付ける。
②　HIVP－RR管の離脱防止金具は、L型(RR受口後方で固定)とする。
③　コンクリート防護工、木杭等は、特に必要とならない限り用いない。

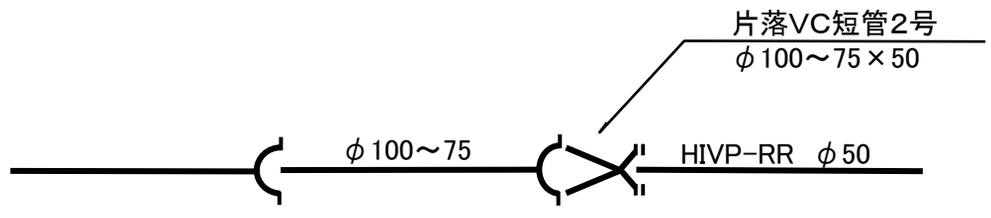
（3）設計及び施工上の注意事項
a.　HIVP－RR管への口径落とし方法

①　（違径フランジ＋鋼管＋HILA）による口径落としを禁止し、離脱防止付き片落VCジョイントもしくは片落VC短管2号を用いる。

（図－11）

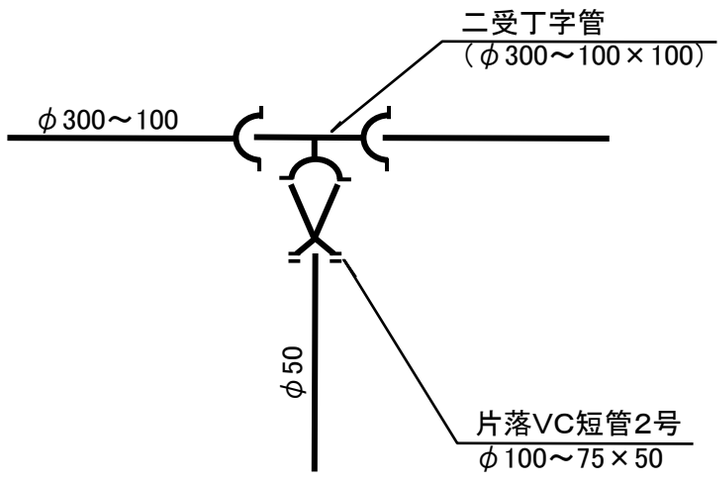


（図－12）

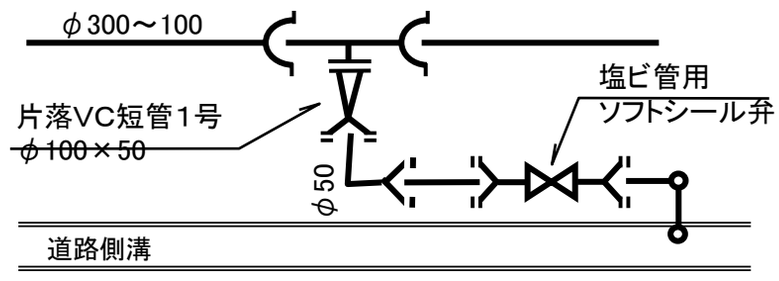


② φ100mm以上からφ50mmを分岐する場合には、
分岐口径φ100mmの二受丁字管＋片落VC短管2号φ100mm×φ50mmによる口径落としを原則とする。
ただし、距離の取れない所では、片落VC短管1号φ75mm×φ50mmによる口径落としも可とする。

（図－13）



（図－14）



b. 鋼管ネジ接合について

鋼管ネジ接合は禁止とする。
ただし泥吐管の制水弁以降の配管には鋼管ネジ接合で配管してもよい。
鋼管とHIVPとの接合は、ダクタイル鋳鉄異形管（K型両受口）を使用する。

c. HIVP－RR直管の現場内流用について

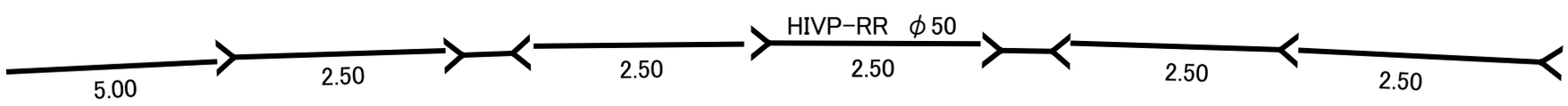
HIVP－RR直管の現場内残管の流用は、保管方法を適切に指示したうえで認めるが、他現場との流用は禁止し、残管の処分は業者の責務とする。

d. HIVP－RR直管の切管処理について

① HIVPの切管手間は計上しない。
ただし切管時の面取り処理は適切に指示すること。
② 継手手間、離脱防止金具等の費用比較のうえ、HIVP－RR両受ソケットを使用しての乙切管処理を行う。
③ 直線部での距離調整は、異形管の直前の2本目を切管とする事により行い、異形管の前後1本は切管しない。
ただし直線区間長が短く、止むを得ず異形管の前後に切管が発生した場合や、不当沈下が予想され意図して短い切管を使用する場合には、別紙拘束延長表に従い離脱防止金具を取り付ける。

e. HIVP－RR直管の曲げ配管について
生曲げは、厳禁とする。
浅い角度の設定は、55/8°ベンドを使用することとするが、それ以上の浅い角度の場合は両受ソケットを使用する。
但し、継手位置での許容曲げ角は、2°（17.5cm/5m）とする。

（図－15）



f. HIVP－RR直管の積算における計上方法について

HIVP－RR直管の積算システム「基」上の計上単位は（本）とする。

g.　管路の方向について

管路受け挿しの方向は同一路線では統一をし、下記の順位に従い定める事とする。但し両受部材の下側1本は逆向きとする。

①　流向が定かである場合には、上流に受け口を向ける。
②　水源もしくは、配水池から近い方に受け口を向ける。
③　標高の高い方に、受け口を向ける。
④　布設順序については、逆挿しも差し支えない。

h.　追い込み時の継手

①　止むを得ず追込みになる場合を除き、乙切り管＋VSジョイント等は用いない。
②　追込み時は、VSジョイント使用を原則とするが、直線部ではロングドレッサージョイントの使用も可とする。
③　HILAナットソケットの使用は禁止する。

j.　ポリスリーブ設置方法

ポリスリーブの設置方法は以下のとおりとする。

①　鋳鉄部材及び離脱防止金具のみポリスリーブ法で防食する。
②　A法に準じて行う。
③　ポリスリーブは二重巻きとし、部材長＋60cmで切断し、管端より30cm延ばす。
④　ゴムバンドにより各層毎に継手の前後を固定する。
⑤　計上は異形管1本に対して、φ50mm用のポリスリーブを1箇所計上する。
　　制水弁については2箇所計上する。

k.　鋳鉄部材の布設歩掛

鋳鉄部材据付けは、その延長をHIVP－RR管の延長と合計し、HIVP－RR管の据付け費を以て計上する。

l.　I.P及びC.Pの明示

①　異形管の中心もしくは管端の位置を側点で明示する。
②　配管詳細図にては道路構造物よりのオフセットを出来るだけ明示する。

m.　注水加圧時期

連絡時に露出される管に不平均力が働く場合には、埋戻完了後に注水加圧すること。

n.　異形管仕様書表示方法

異形管仕様書表示方法の標準配管方法は別紙のとおりとする。

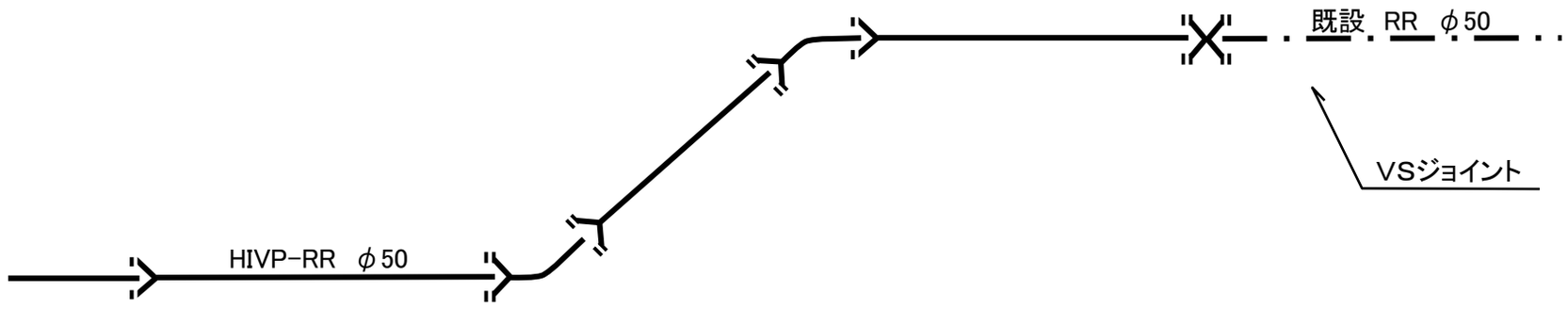
o.　丁字管の施工について

VCジョイント･VC短管2号の前後は1本もののHIVP－RRを使用する。
尚、使用出来ない場合は、5m以内の継手部に離脱防止金具を取り付ける。

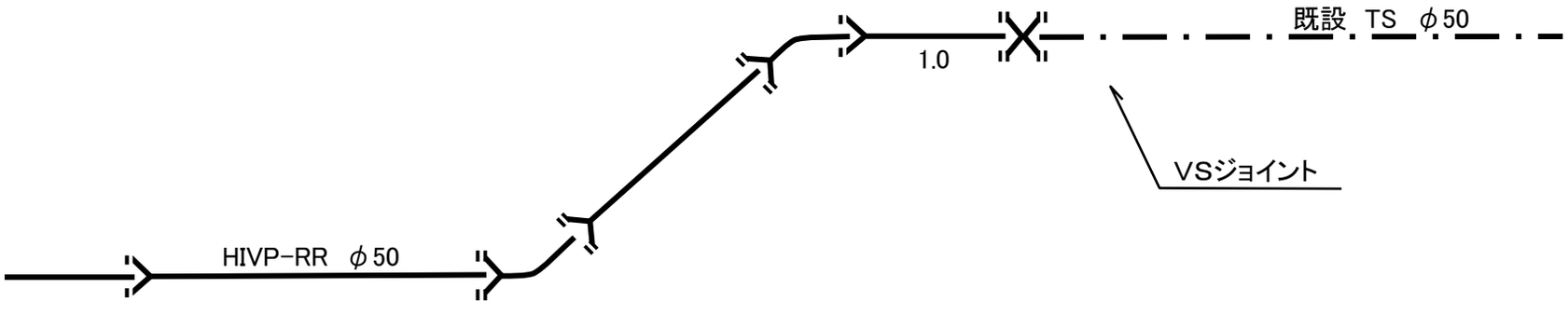
（4）既設管連絡方法

既設管連絡の標準配管方法は下記のとおりとする。

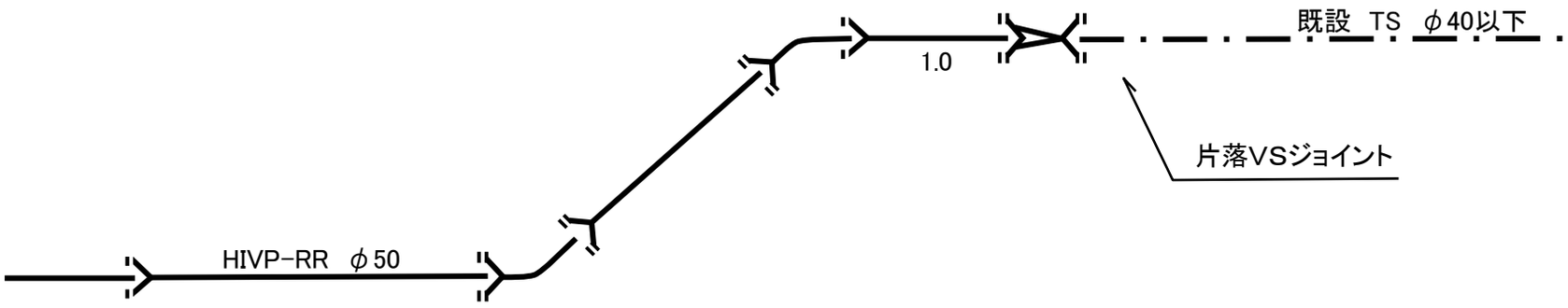
（図－16）



（図－17）



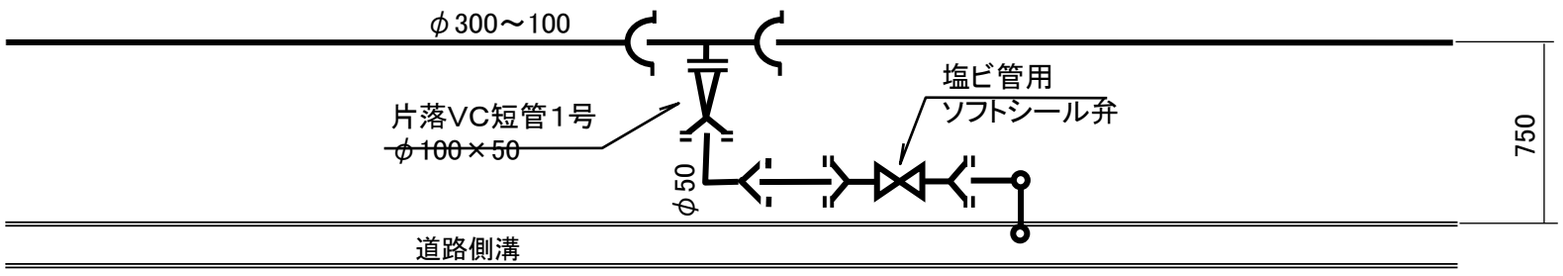
（図－18）

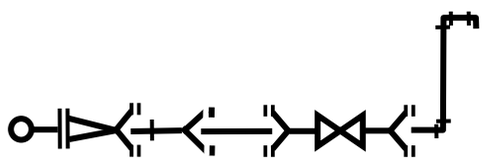


（5）泥吐管の施工方法

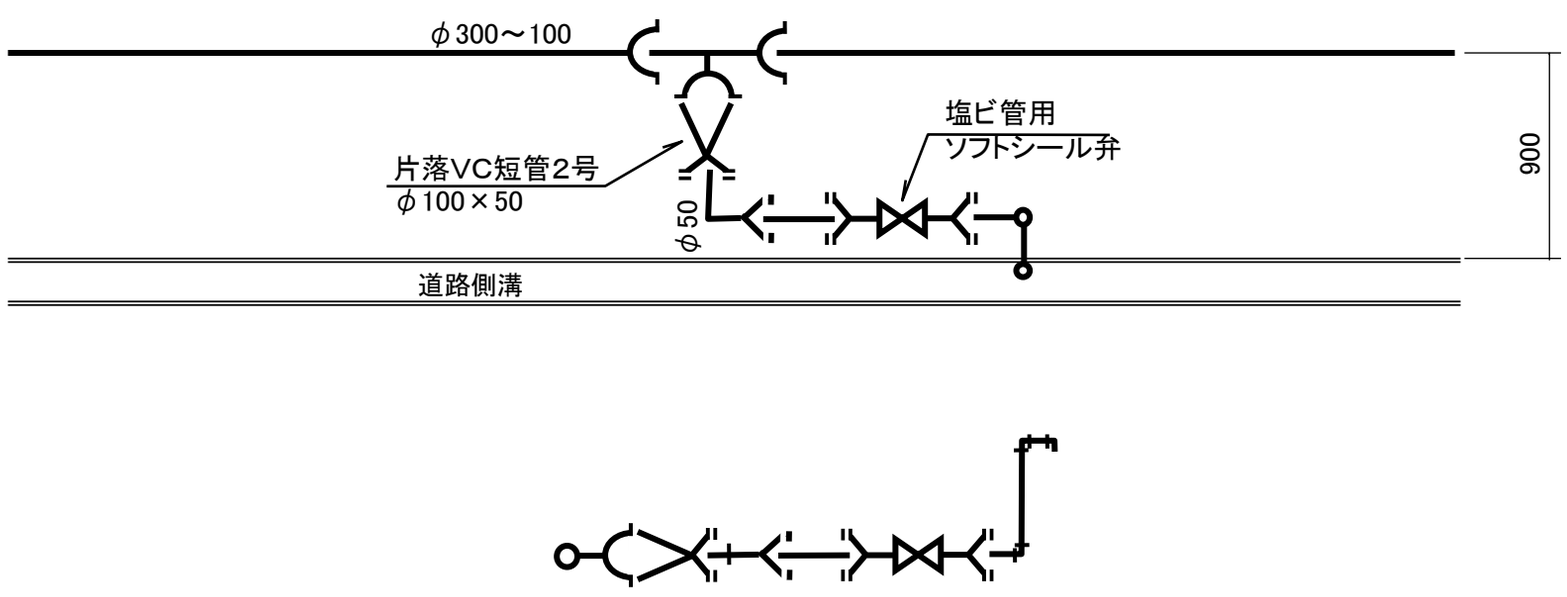
泥吐管の標準配管方法は下記図面のとおりとする。

（図－19）

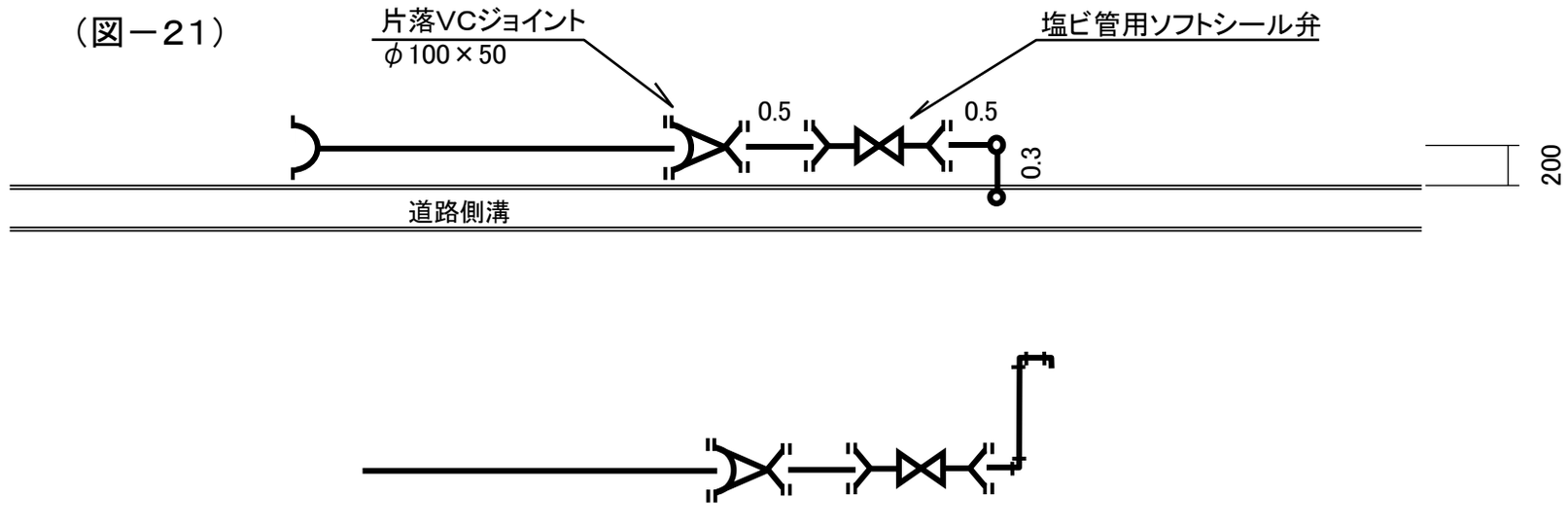




（図－20）



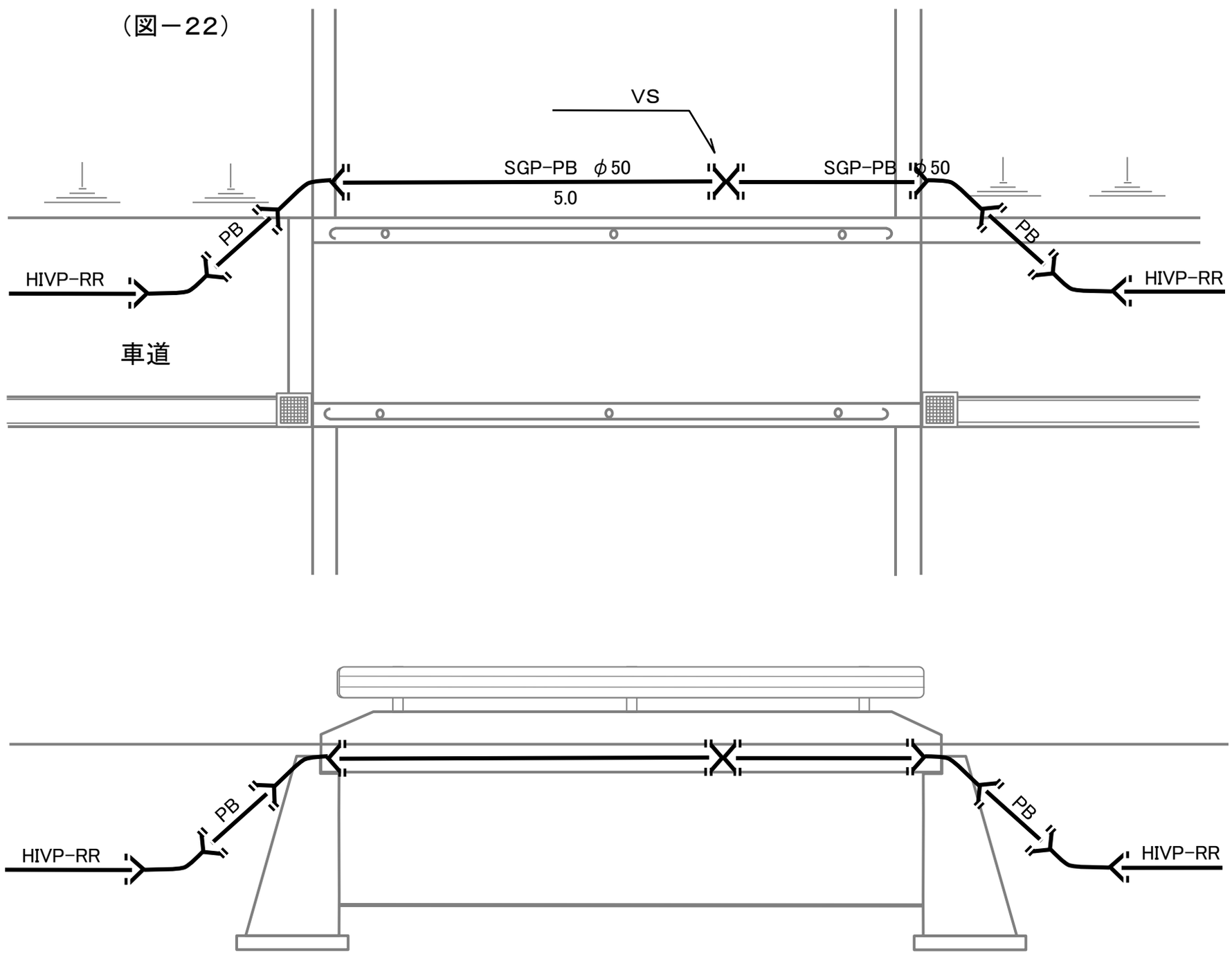
（図－21）



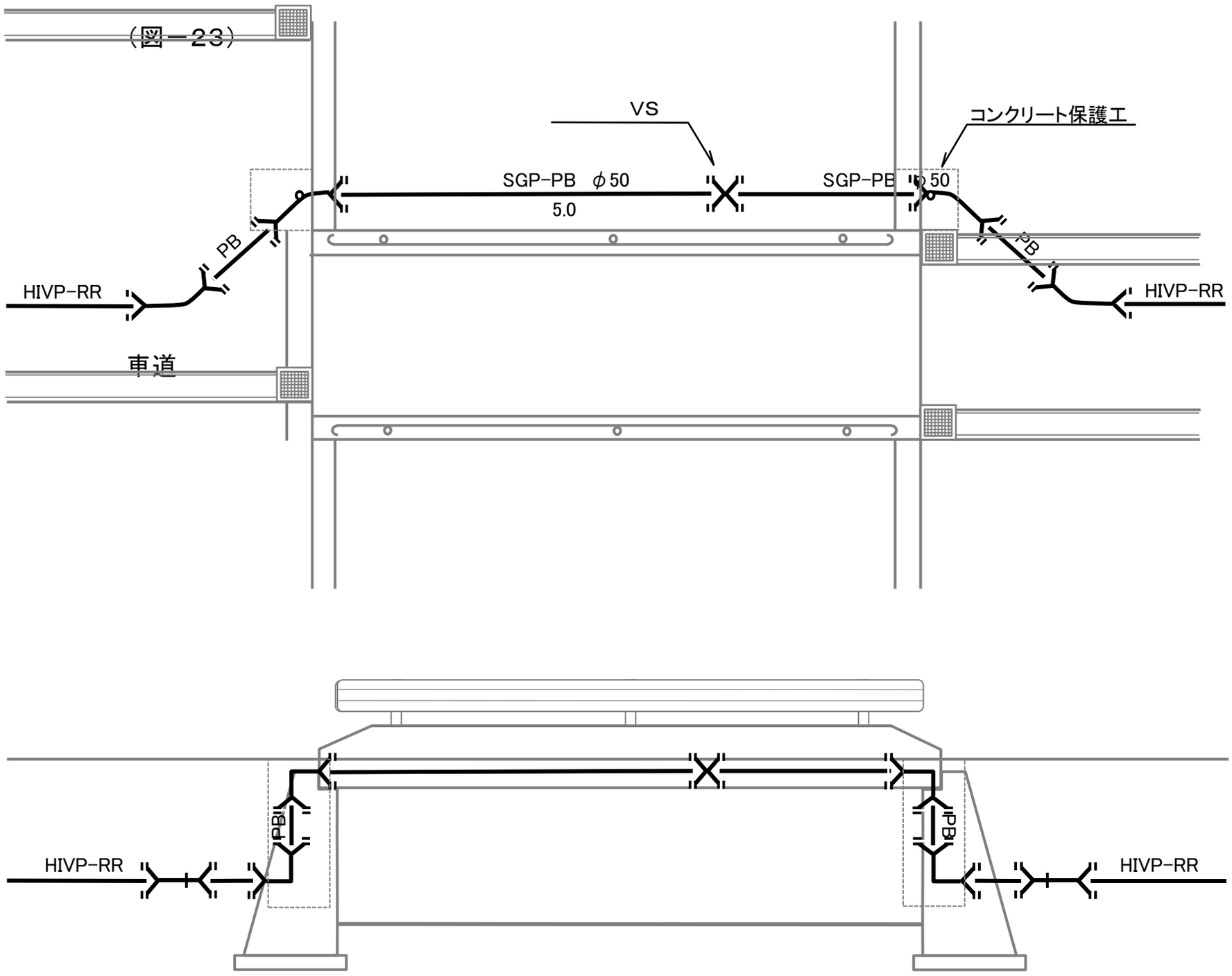
（6）水路上越方法

水路上越方法の標準配管方法は下記図面のとおりとする。

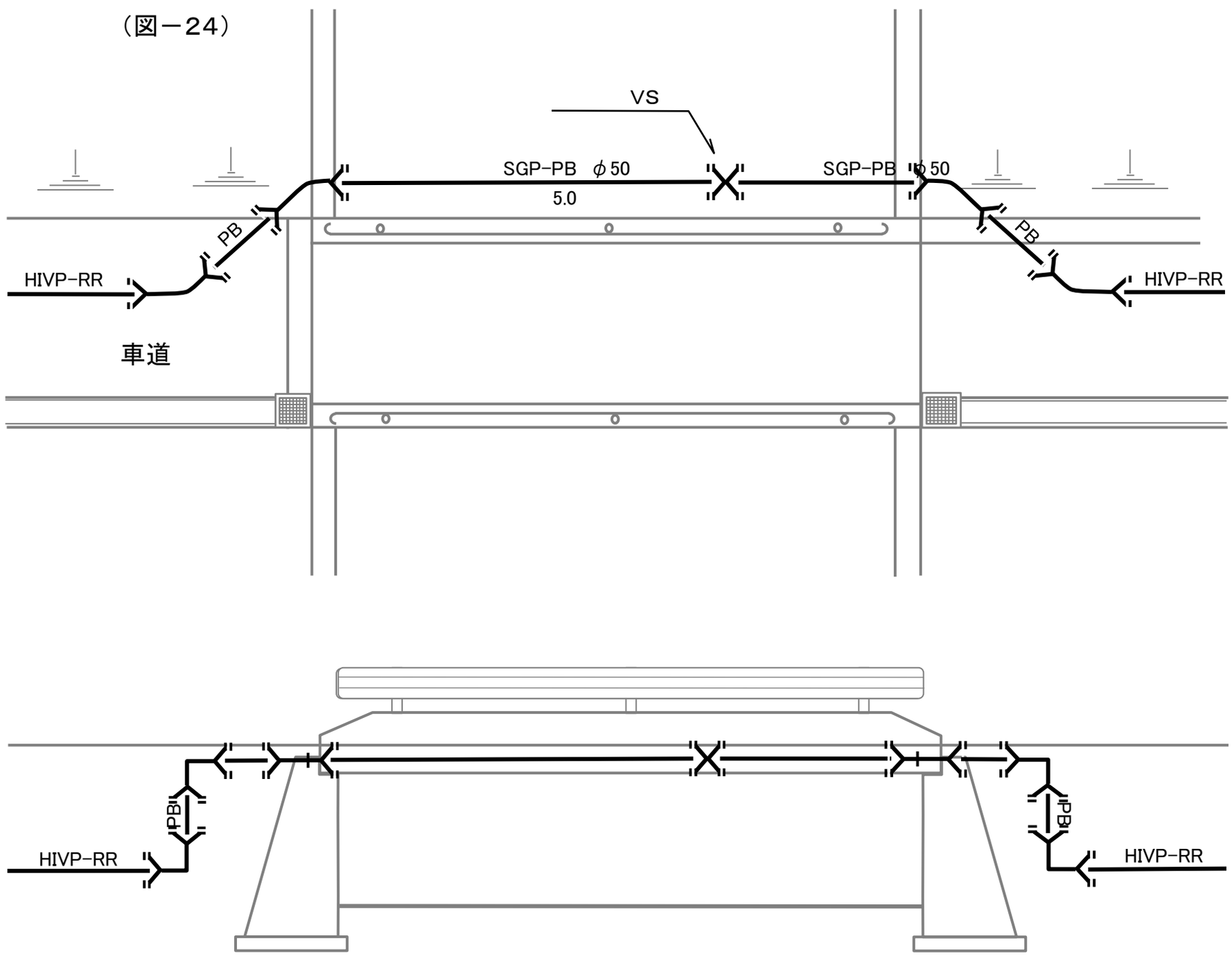
（図－22）



（図－23）


VS
コンクリート保護工
SGP-PB φ50
5.0
SGP-PB φ50
PB
PB
HIVP-RR
HIVP-RR
車道
PB
PB
HIVP-RR
HIVP-RR

（図－24）


VS
SGP-PB φ50
5.0
SGP-PB φ50
PB
PB
HIVP-RR
HIVP-RR
車道
PB
PB
HIVP-RR
HIVP-RR

（7）拘束延長計算表

（新設用）

H=(m)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2
栓	6.35	5.75	5.30	4.95	4.66	4.42	4.23
90°	4.93	4.34	3.93	3.73	3.56	3.42	3.31
45°	3.61	3.39	3.22	3.09	2.99	2.90	2.83
22°1/2	2.96	2.83	2.73	2.65	2.59	2.54	2.49
11°1/4	2.54	2.46	2.41	2.36	2.33	2.30	2.28
5°5/8	2.29	2.25	2.22	2.20	2.12	2.16	2.15

設計条件

水圧: P=7.0kgf/m2
管外形: D=60mm
摩擦係数: μ=0.3
土の単位体積重量: γ=1.6t/m3
安全率: S=1.25
試掘可能延長: L=2.0m 加算する
異形管背面土圧: 加算しない

（連絡等用）

H=(m)	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2
栓	4.08	3.49	3.04	2.68	2.40	2.16	1.97
90°	2.55	1.98	1.71	1.51	1.34	1.20	1.09
45°	1.38	1.16	1.00	0.87	0.70	0.67	0.60
22°1/2	0.73	0.60	0.50	0.42	0.36	0.31	0.26
11°1/4	0.30	0.23	0.18	0.13	0.10	0.07	0.04
5°5/8	0.06	0.02	---	---	---	---	---

設計条件

水圧: P=7.0kgf/m2
管外形: D=60mm
摩擦係数: μ=0.3
土の単位体積重量: γ=1.6t/m3
安全率: S=1.25
試掘可能延長: L=2.0m 加算せず
異形管背面土圧: 加算する

（8）配水細管(φ50mm)用記号及び名称

配水細管(ｵﾌｾｯﾄ)作成用記号及び名称については配管詳細図(ｵﾌｾｯﾄ)作成用記号及び名称全集を参照のこと

第６章

配管詳細図（オフセット）作図、給水台帳及び弁栓台帳作成規定

2024（令和６）年７月

鈴鹿市上下水道局

目　　次

Ⅰ　配管詳細図（オフセット）作図規定

1．適　用　〈 6-3 〉

2．図面の大きさ及び紙質　〈 6-3 〉

3．製図の文字及び線　〈 6-3 〉

4．図面の構成　〈 6-3 〉

5．完成図の提出　〈 6-4 〉

6．縮　尺　〈 6-4 〉

7．作図上の表示　〈 6-4 〉

8．配管詳細図作成例　〈 6-5 〉 ～ 〈 6-15 〉

9．耐震補強継手設置の配管詳細台帳作成例　〈 6-17 〉 ～ 〈 6-16 〉

Ⅱ　給水台帳作成規定

1．給水台帳作成例　〈 6-17 ～ 6-18 〉

Ⅲ　弁栓台帳作成規定

1．弁栓台帳作成例　〈 6-19 ～ 6-21 〉

１．摘　用

（１）　この要項は鈴鹿市水道局の『配管詳細台帳』図の作図規定を定めるものである。

（２）　製図一般･記号･線の一般的用法、その他、この要項に定めのないものについてはJISZ8310～Z8318、土木学会制定「土木製図基準」及びその他関係規格等によるものとする。

２．図面の大きさ及び紙質

（１）　図面の紙質　　製図用ケント紙（連量225kg）

（２）　図面の書式　　黒枠（5mm）　青枠（1mm）　5mm方眼印刷(任意)

（３）　用紙の大きさ　　A3サイズ（420×297mm）

（４）　内図郭寸法　　400×250mm

３．製図の文字及び線

（１）　製図は墨入れ又は電子製図とし、容易に消去できるものは認めない。かすれ線や太さの不均等がないよう明確に書くこと。

（２）　線の太さは次のとおりとする。

摘要	太さ	単位
布設管（新設）	０．５	mm
布設管（既設）	０．１	mm
給水管	０．３	mm
寸法線	０．１	mm
断面図	０．３	mm
地形線	０．１	mm

（３）　文字は横書きを原則とし明確に書き、数字は三桁ごとに間隔をあけて書くこと。

（４）　文字（数字を含む）記号の大きさは原則として 5.0、4.0、3.0、2.5、2.2 ミリの５種類とする。

（５）　数字表記は原則として小数点第2位まで（小数点第3位四捨五入）のメートルとし、この場合単位記号をつけない。

４．図面の構成

完成図は工事の内容に応じ次にあげるものをもって構成する。

（１）　表題欄

別表－１に示すものを表紙とする。
管種延長を記入する表には、管種・接合形式・口径別に分けて延長を記入し、また導水管･送水管・配水管の種別も監督員に確認してから分けて記入する。

（２）　位置図

位置図（別表－２）は工事路線の所在地を示すもので『施設管理図（戸番図）』又は鈴鹿市ウェブサイトの地理情報にある地形図もしくは都市計画図等に工事箇所を明記し、目的物を適時記入すること。
ただし『施設管理図（戸番図）』を使用する場合は、工事に関連する箇所以外の水栓番号及び使用者名は記載しないこと。（鈴鹿市ウェブサイト　地理情報　地形図の利用を推奨）
なお工事箇所については０．９ミリ、寸法線については０．５ミリの線の太さで（開始測点及び終了測点も）明記すること。
縮尺は表示しない(作図は1/1500～1/2500を目安とする)。

（3）　配管詳細図(H30)

a.　別表－3に定める様式に作図する。なお作図に当たって管の形質寸法及び布設延長・占用位置・付属構造物の位置等を記入する。また、町名や目標となる建物等の名称、使用者の氏名など必要な事項を記入する。
b.　工事始点・終点、または曲管、丁字管、平面的な折れや分岐箇所は近辺の永年埋設物・撤去される恐れのないマンホールの中心点・地先境界の角等から2点以上を定め水平距離を測定し記入する。なお曲管については、平面的な折れがある箇所のみ2点間距離を記入すること。
c.　既設の制水弁及び消火栓・空気弁・既設配管等を図示する。
d.　工事の実施に際し調査した、他占用者が管理する占用物件を図示する。

（4）　横断面図(H30)

a.　作図例に基づき、新設管、他占用者の埋設物の形質寸法・占用位置・土被りを各路線の必要箇所ごとに明示する。
b.　工事の実施に際し調査した、他占用者が管理する占用物件を図示する。

5. 完成図の提出

図面の順序は次の通りとする。

1.　表題欄
2.　位置図
3.　配管詳細図
4.　その他必要図面

6. 縮　尺

縮尺については原則として1／300とする。

7. 作図上の表示

（1）　図面は原則として『北』または『西』を上方にする。

（2）　案内図（位置図）・配管詳細図には必ず方位を記入すること。

（3）　平面図は南から北、または西から東へ図番が順番にくるようにし、用紙の右端と次頁左端がつながるように分かりやすく書くこと。

（4）　作図に用いる管種及び接合形式の表記は以下の通りとする。

管種	接合形式	平面図での表記	横断図での表記
DCIP(EP)	K形	K形	K形
	NS形	NS-1、NS-3、NS-S	NS形
	GX形	GX-1、GX-S	GX形
HPPE	EF	HPPE (HPPE-EF)	HPPE
GP	-	GP (SGP-PB)	GP
HIVP	RR	HIVP (HIVP-RR)	HIVP

-　:空白とする
平面図での表記について、特に必要な場合は(　)を使用
上表に無いものは局担当者と協議のこと

（5）　延長計上の統一
a.泥吐管は平面延長(制水弁を含む)を計上する。
b.片落管は大口径管の延長に加える。

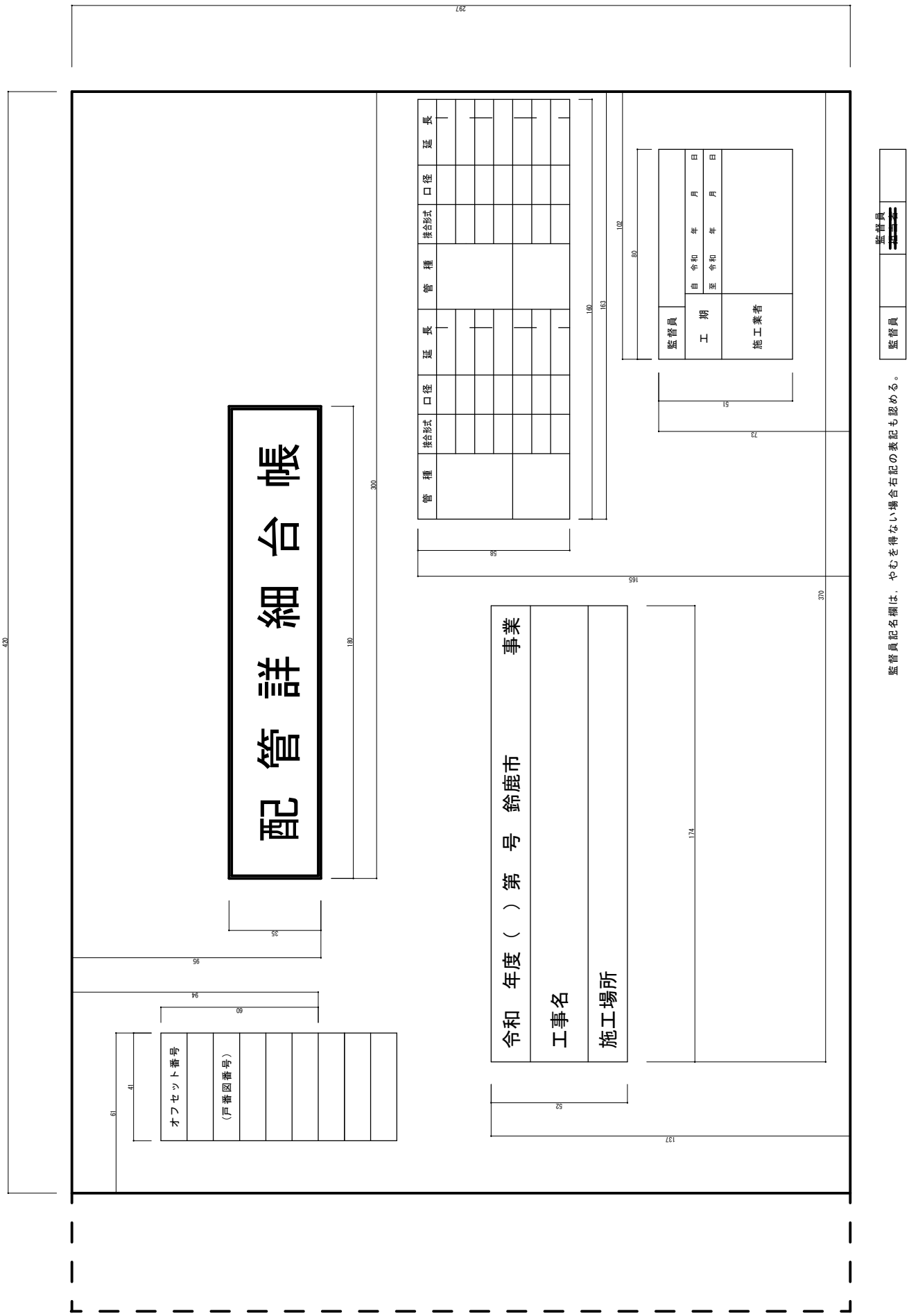
（6）　給水管の引込箇所、管種、口径を記入すること。

（7）　止むを得ず旧様式(平成25年6月末までのもの)を使用する場合、表記内容について局担当者と協議を行うこと。ただし用紙サイズは本章第2項（3）に従うこと。

（8）　弁栓類の竣工時又は修繕工事実施時に、弁栓属性情報(基準書P6-19参照）を作成する。

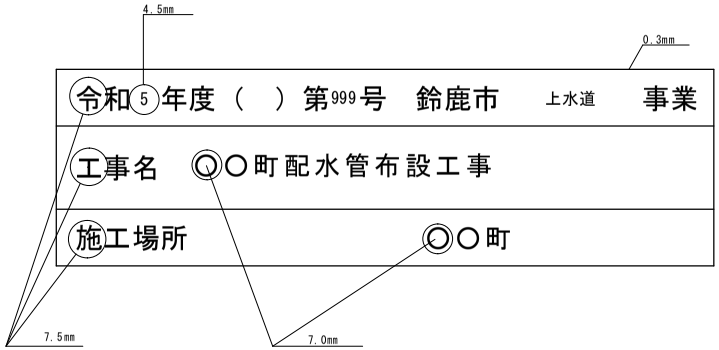
配管詳細台帳　表紙（形状・寸法）

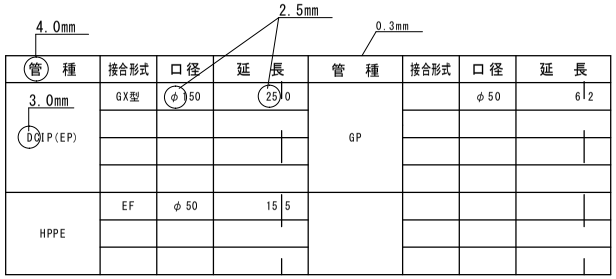
別表－１－１

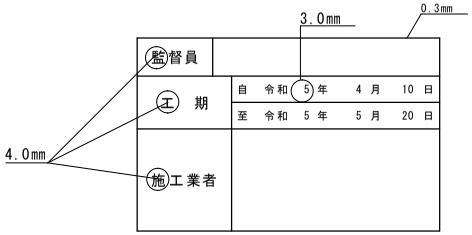


4.0mm
0.3mm
オフセット番号
R5 － 99
（戸番図番号）
H10 － 199

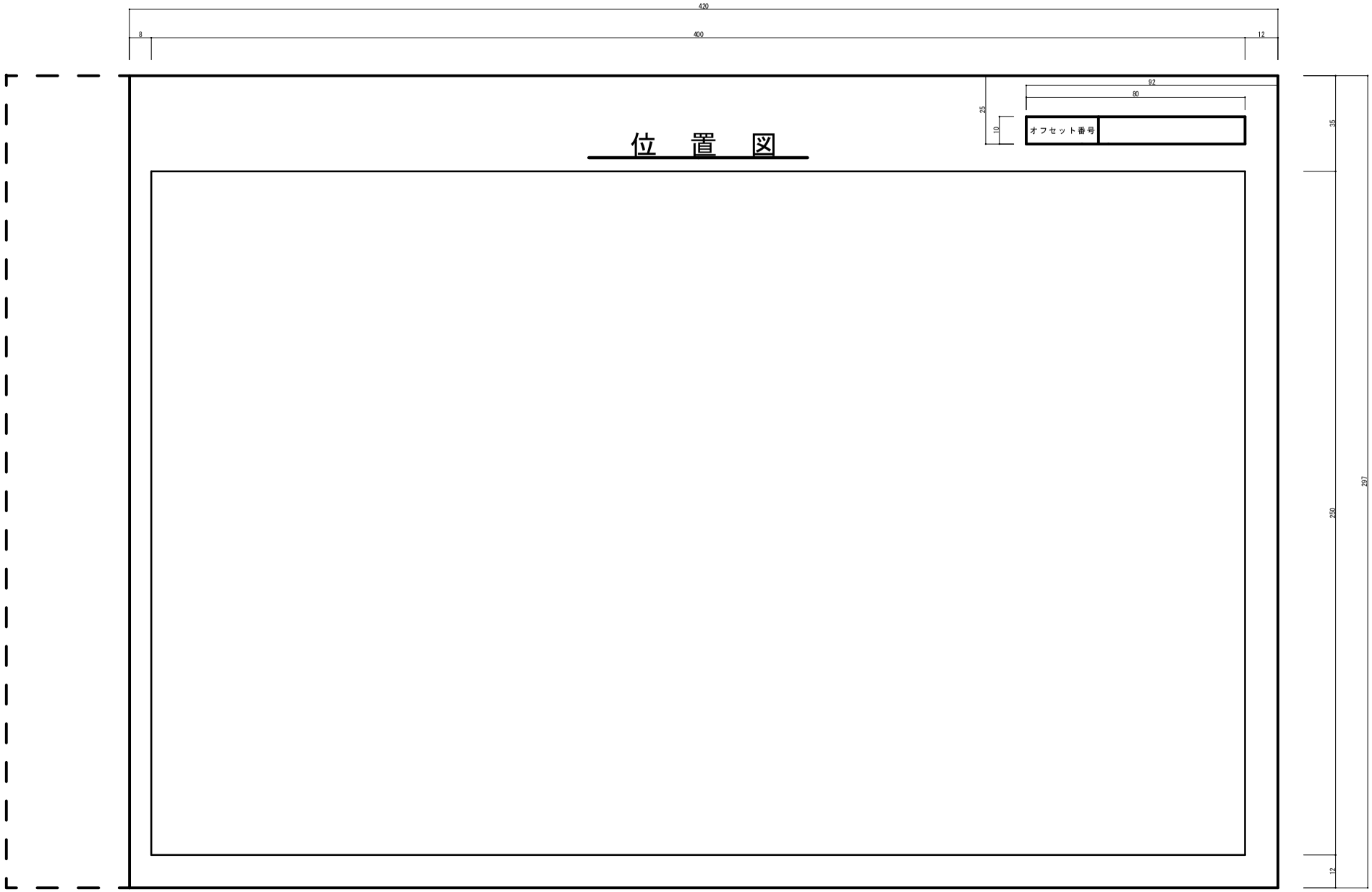
18.0mm
配管詳細台帳


4.5mm
0.3mm
令和5年度（　）第999号　鈴鹿市　上水道　事業
工事名　○○町配水管布設工事
施工場所　○○町
7.5mm
7.0mm

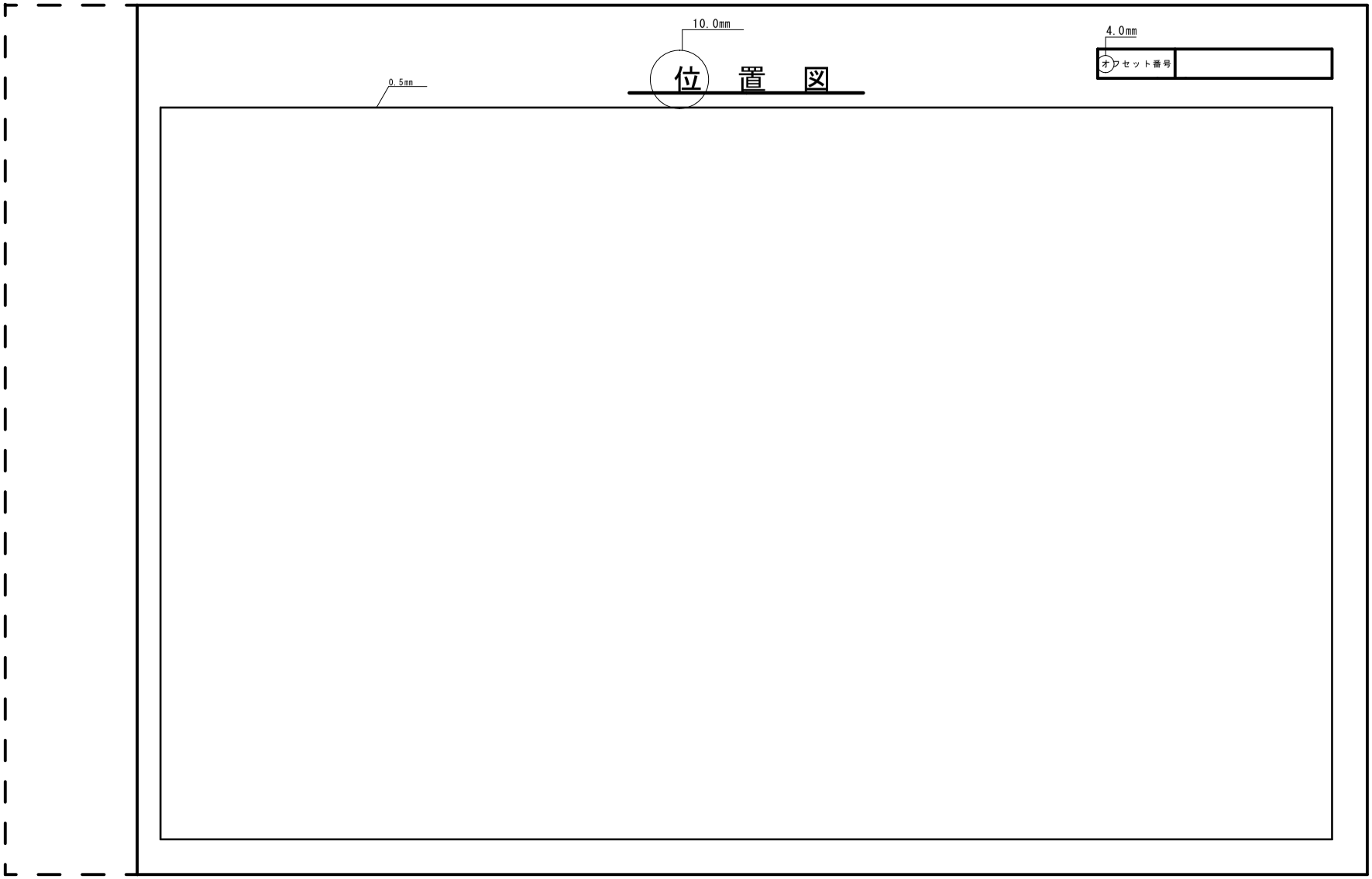

4.0mm
2.5mm
0.3mm
3.0mm
管種
接合形式
口径
延長
管種
接合形式
口径
延長
GX型
φ150
2500
φ50
612
DCIP(EP)
GP
EF
φ50
1555
HPPE

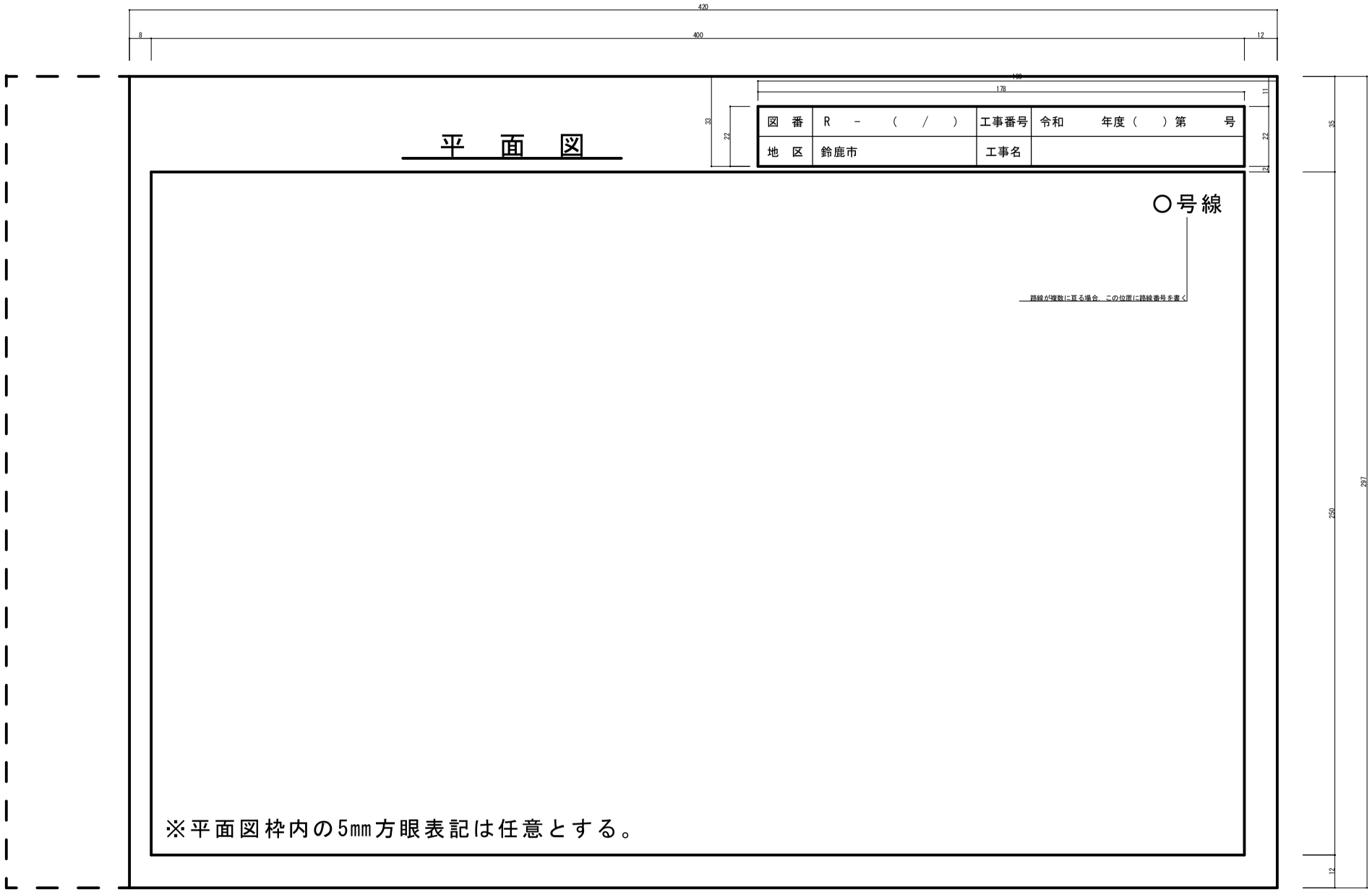

3.0mm
0.3mm
監督員
工期
自　令和5年　4月　10日
至　令和5年　5月　20日
4.0mm
施工業者

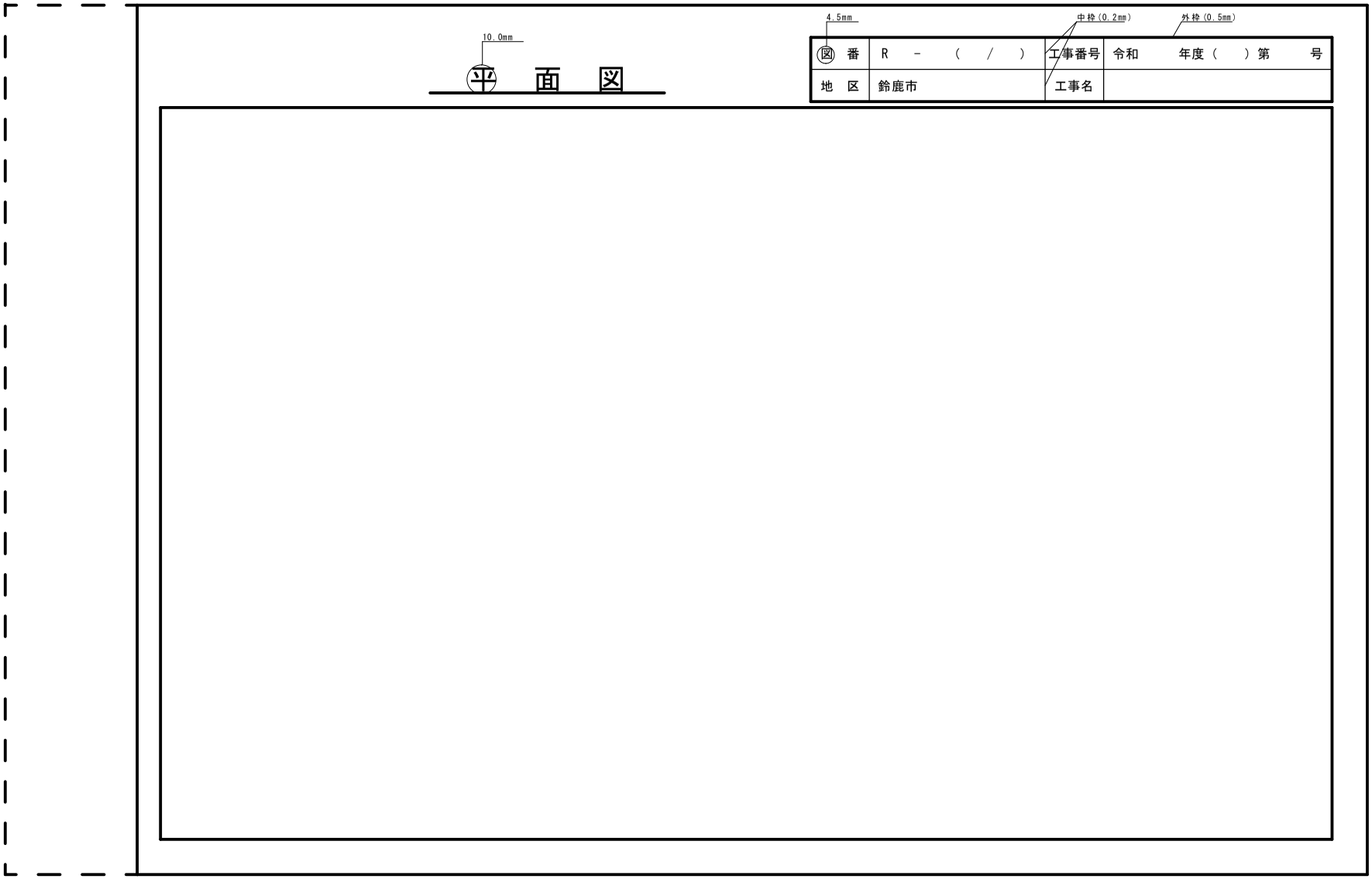
位置図（形状・寸法）



別表－２－１


10.0mm
位　置　図
0.5mm
4.0mm
オフセット番号


420
8
400
12
180
178
11
33
22
35
250
297
2
12
図　番
R　－　（　／　）
工事番号
令和　　年度（　）第　　号
地　区
鈴鹿市
工事名
平　面　図
○号線
路線が複数に亘る場合，この位置に路線番号を書く
※平面図枠内の5㎜方眼表記は任意とする。


10.0mm
平 面 図
4.5mm
中枠(0.2mm)
外枠(0.5mm)
図 番
R - (/)
工事番号
令和 年度( )第 号
地 区
鈴鹿市
工事名

（作成例）

オフセット番号
R44-99
（戸番図番号）
92-4-01
92-4-02

配 管 詳 細 台 帳

管　種	接合形式	口径	延　長	管　種	接合形式	口径	延　長
HPPE	EF	φ50	40 0				
DCIP	GX形	φ700	380 2				

令和 4 年度（　）第720号　鈴鹿市　上水道　事業				
工事名　〇〇一丁目外配水管布設工事				
施工場所　鈴鹿市　〇〇一丁目他				

※監督員が２名の場合は連名で表記

監督員	〇〇　・　〇〇
工　期	自　令和　4 年　12 月　10 日
	至　令和　5 年　3 月　10 日
施工業者	〇〇建設㈱

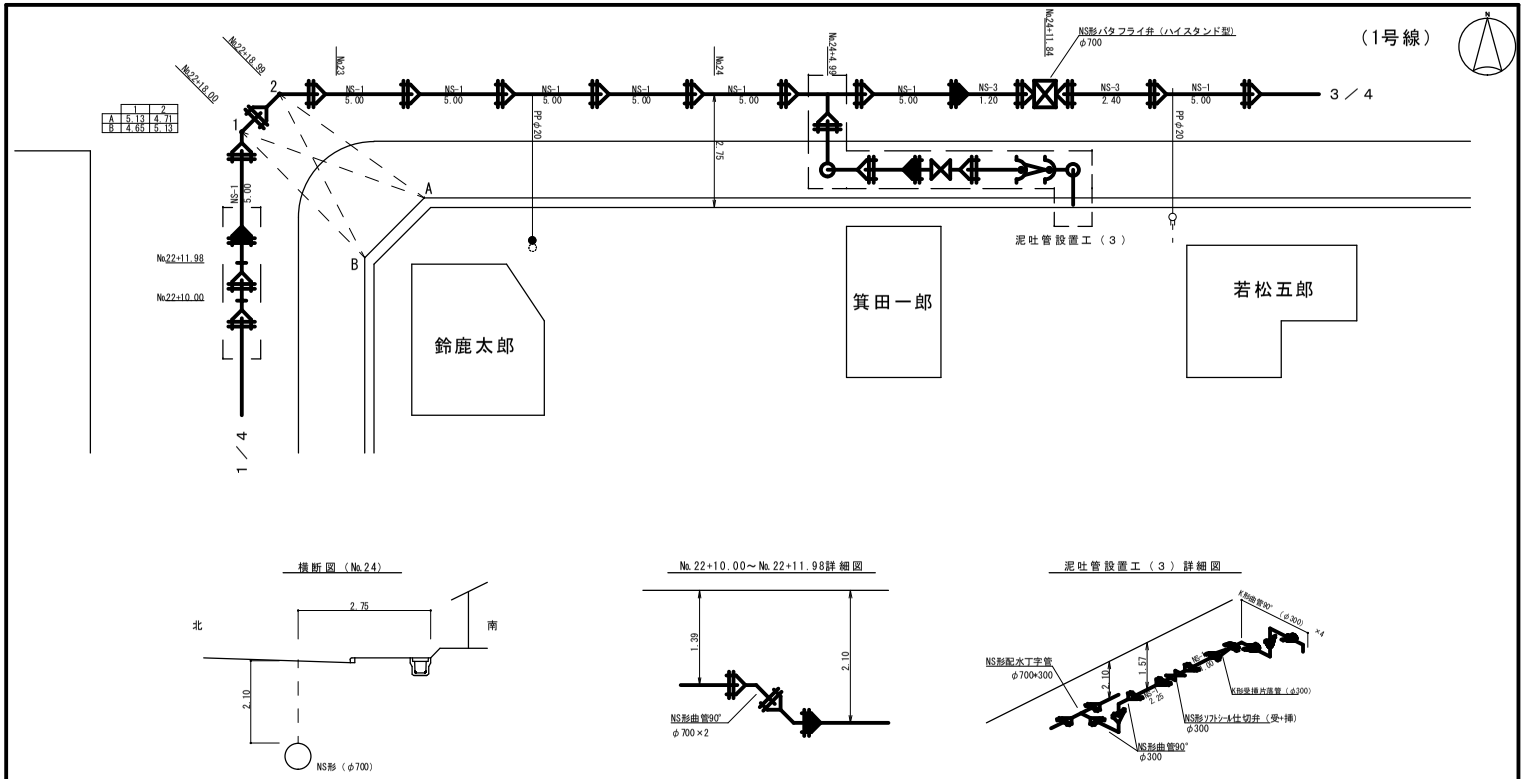
位　置　図

オフセット番号	R4-99

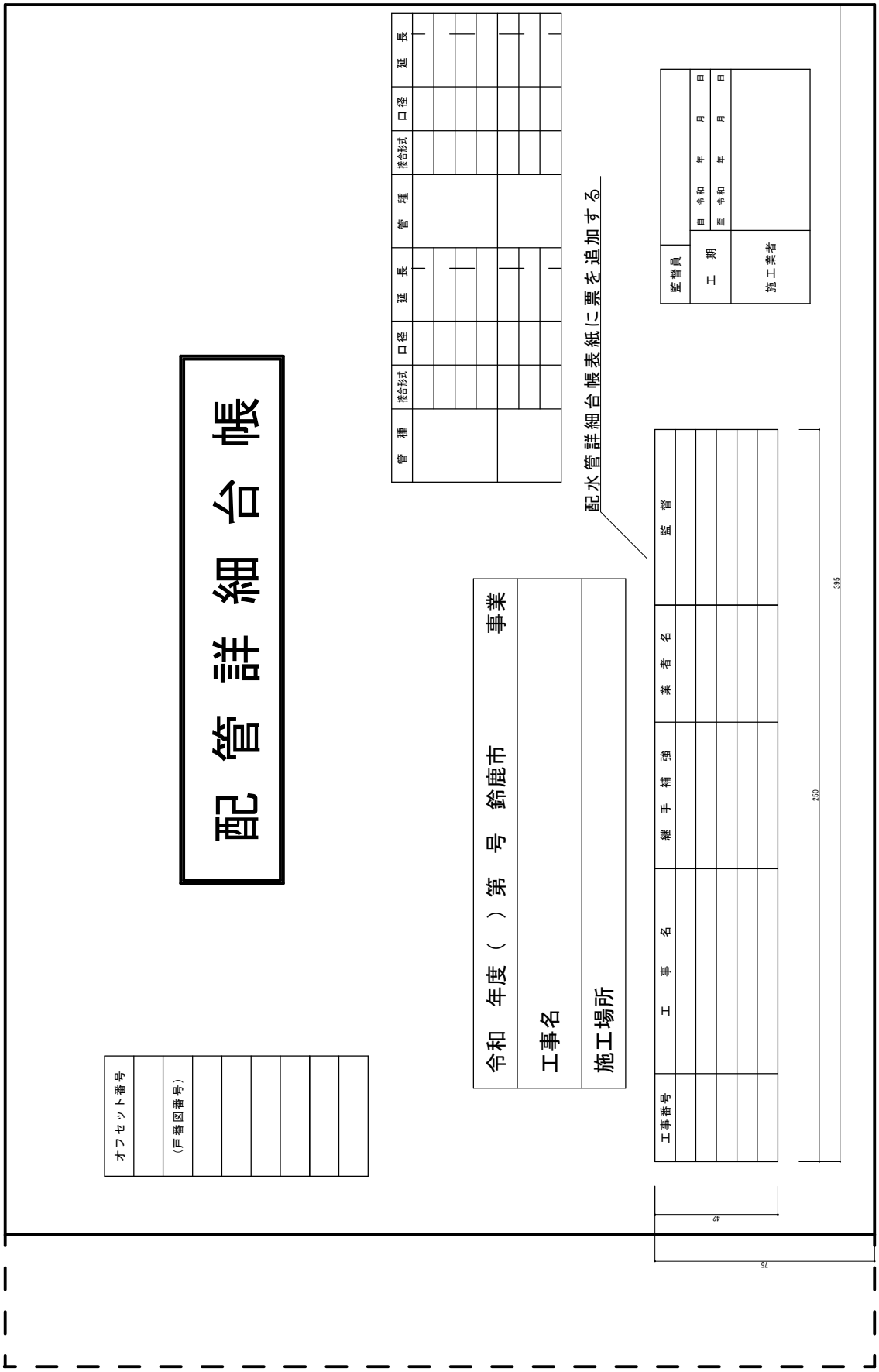
個人宅名称等が記入された位置図は使用しないこと。

平　面　図

図　番	R4　－　99（　2　／　4　）	工事番号	令和　4　年度（　　）第　270　号
地　区	鈴鹿市○○一丁目他	工事名	○○一丁目他配水管布設工事



９．耐震補強継手設置の配管詳細台帳作成図例



（　文　字　）

オフセット番号
（戸番図番号）

配管詳細台帳

管　種	接合形式	口径	延　長	管　種	接合形式	口径	延　長

令和　年度（　）第　号　鈴鹿市　　事業
工事名
施工場所

※監督員が２名の場合は連名で表記

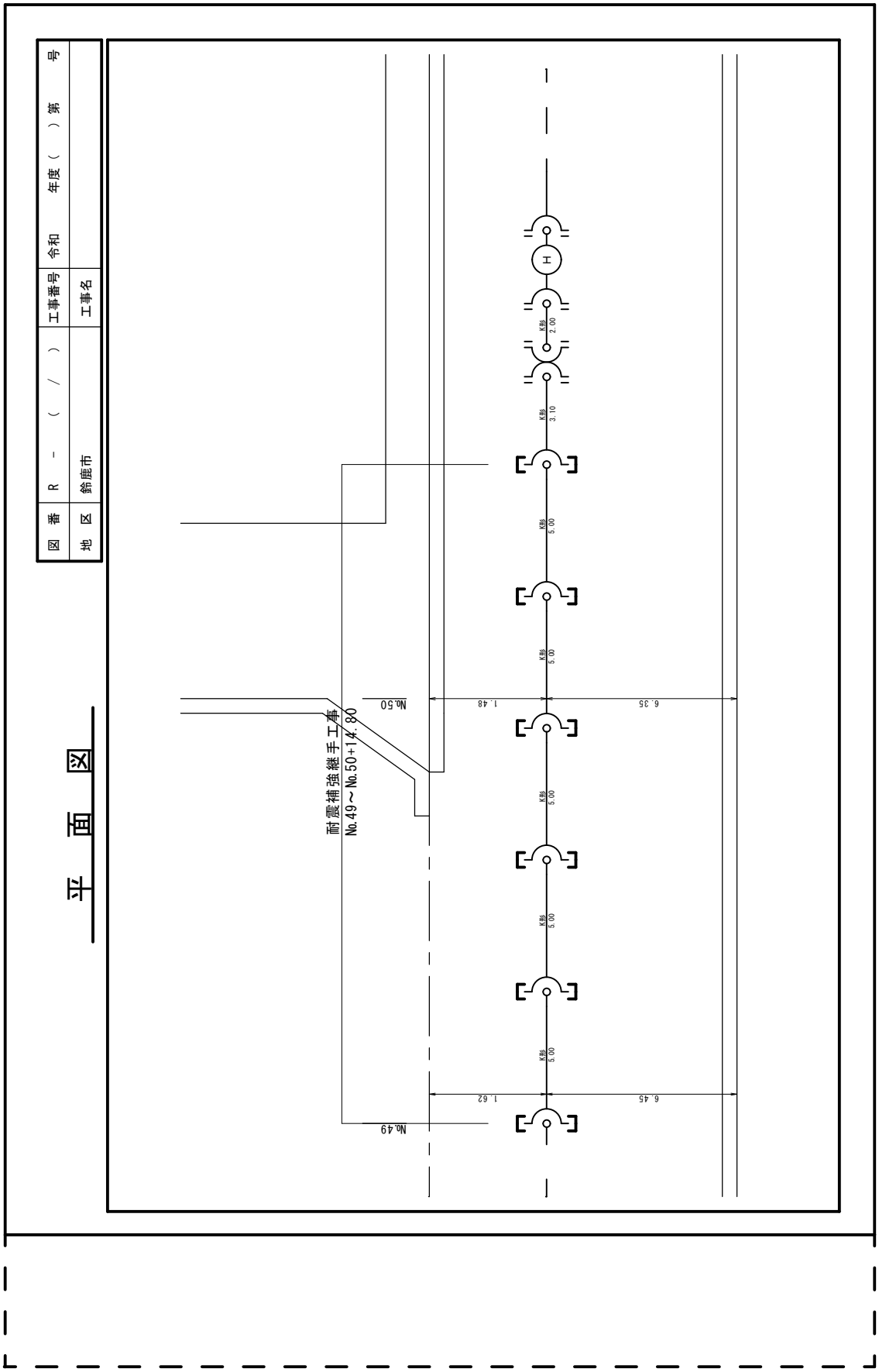
4mm

工事番号	工　事　名	継　手　補　強	業　者　名	監　督
R3-99	○○一丁目配水管耐震補強工事	No.49～No.50+14.80(6箇所)	○○工業㈱	○○ ㊞　○○ ㊞

3mm

監督員	
工　期	自　令和　年　月　日
	至　令和　年　月　日
施工業者	

（平面図作成例）


図番 R － （ / ） 工事番号 令和 年度（ ）第 号
地区 鈴鹿市 工事名
平面図
耐震補強継手工事
No.49～No.50+14.80
No.49
No.50
1.62
6.45
1.48
6.35
K形 5.00
K形 5.00
K形 5.00
K形 5.00
K形 5.00
K形 3.10
K形 2.00
H

家屋属性情報に記載されている
所有者、使用者を記入すること。
※記載されていない情報は
記入しないこと。

水栓番号	

給水装置（布設替）台帳

装置場所	鈴鹿市	寺家	丁目 (町)	番	1170	号 (番地)	
給水装置所有者	寺家	丁目 (町)	番	1171	号 (番地)	水道　太郎	
使用者	寺家	丁目 (町)	番	1171	号 (番地)	水道　太郎	

品名	口径	員数	メーカー名
ｻﾄﾞﾙ分水栓	100×25	1	○○工業㈱
分水栓ｿｹｯﾄ	25	1	○○工業㈱
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	25	2.80	㈱□□□
PPｿｹｯﾄ			
PVｿｹｯﾄ			
PPｴﾙﾎﾞ			
PVｴﾙﾎﾞ			
60°ﾍﾞﾝﾄﾞ			
60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ	25	1	○○工業㈱
PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ			
伸縮ﾕﾆｵﾝ			
逆止弁付直結止水栓	25×20	1	○○工業㈱
MCﾕﾆｵﾝ			
補修ﾊﾞﾝﾄﾞ			

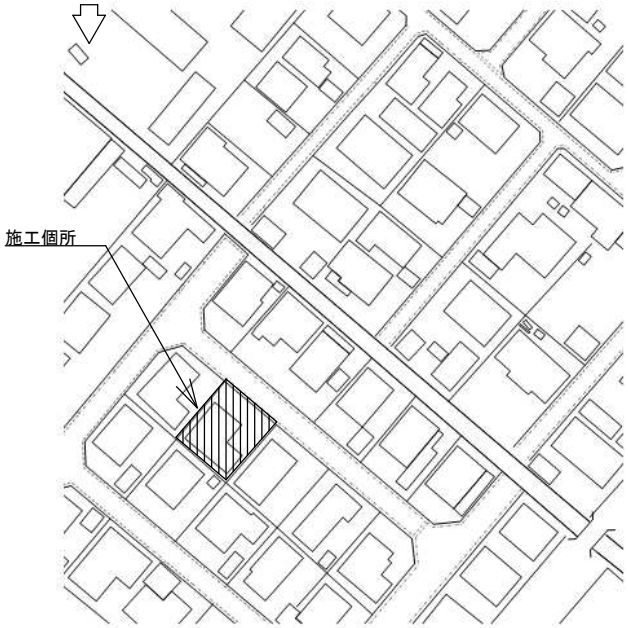
工事竣工	令和　年　月　日
適要	工事事業者
オフセット番号	
修繕工事番号	
確認欄	
GL G	

住宅地図は使用しないこと。

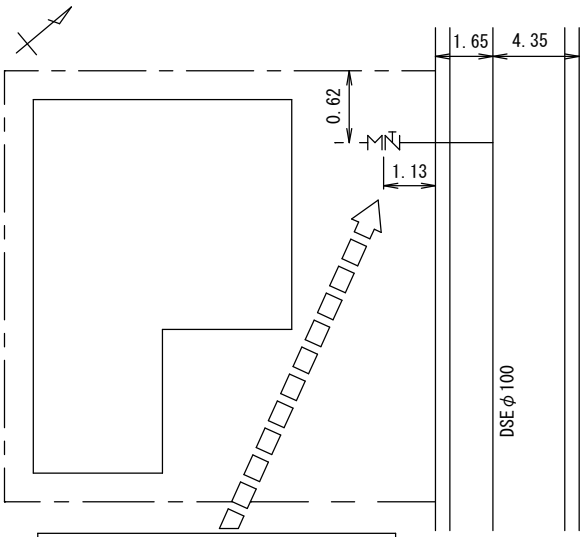
平面図に方角を記入すること。

水栓番号	

位　置　図

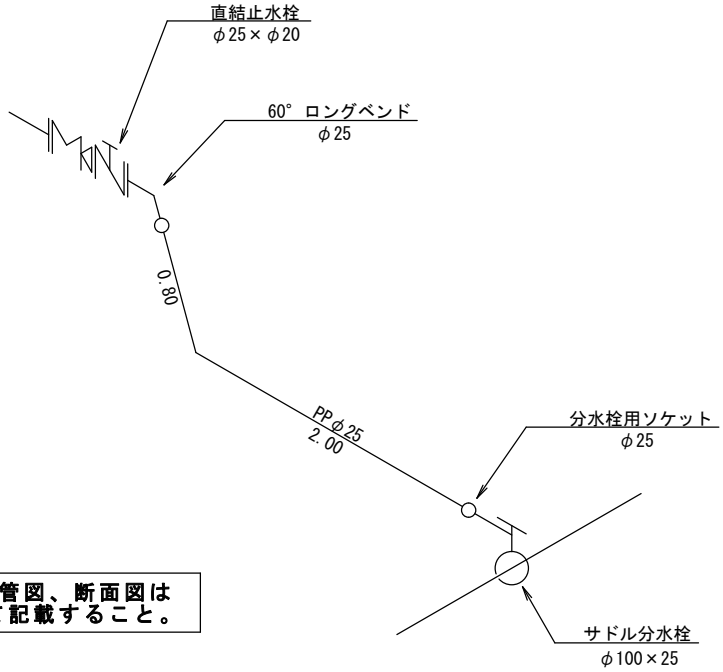


平　面　図



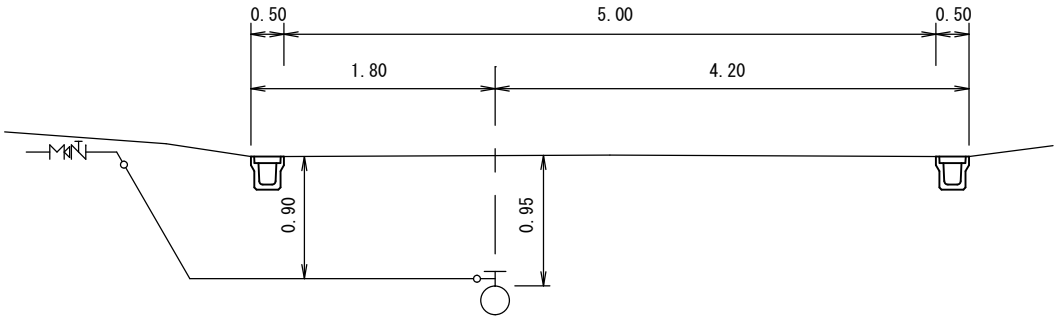
官民境界からﾒｰﾀｰﾎﾞｯｸｽ
中心までの距離

配管図



平面図、配管図、断面図は
向きを揃えて記載すること。

断面図



弁栓属性情報

弁栓台帳

弁栓番号	
施工業者名	
メーカー名	
種類	
形式	
口径	
補修弁の有無	
完成(設置)年月日	
オフセット番号	
給水戸番図	
備考(筐蓋ﾒｰｶｰ)	

修繕情報

整　理　番　号	年　　月　　日	内　　容　　と　　施　　工　　者

その他の情報

開閉区分	
一次圧	
二次圧	
備考1	
備考2	
標高	
用途	
設置状態	
配水地区域	
関連図面及び水栓番号	

弁栓属性情報

弁栓台帳

新設時記入例(特殊な弁の場合の記入方法は監督員と協議)

弁栓番号	Ｘ０００００００　当局が割り当てる番号を記載
施工業者名	㈱〇〇工業
メーカー名	㈱〇〇製作所
種類	消火栓、空気弁、制水弁、泥吐弁、減圧弁　等
形式	単口、急速形、NS形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁(受+挿)、HPPE挿口付ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁　等
口径	φ50(本管径　φ〇〇)　※消火栓、空気弁、減圧弁は本管径も記入。消火栓の口径はφ65
補修弁の有無	無し / 有り
完成(設置)年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日　工事完成日を記入
オフセット番号	Ｈ３０－９９９
給水戸番図	９９－９－９９
備考(筐蓋ﾒｰｶｰ)	筐・蓋　㈱〇〇機器　※筐と鉄蓋+受枠のﾒｰｶｰを記載。筐と蓋ﾒｰｶｰが異なる場合は併記する。

修繕情報

整理番号	年　月　日	内容と施工者

その他の情報

開閉区分	全開 / 全閉 / 無し(消火栓、空気弁、減圧弁の場合)
一次圧	当局が管理する情報を記入
二次圧	〃
備考1	〃
備考2	〃
標高	〃
用途	〃
設置状態	〃
配水地区域	〃
関連図面及び水栓番号	〃

弁栓属性情報

弁栓台帳

修繕工事記入例

弁栓番号	修繕対象となる既存弁栓類の情報を記載
施工業者名	〃
メーカー名	〃
種類	〃
形式	〃
口径	〃
補修弁の有無	〃
完成(設置)年月日	〃
オフセット番号	〃
給水戸番図	〃
備考(筐蓋ﾒｰｶｰ)	〃

工事内容を簡潔に書くと共に施工者を記入する。

修繕情報

整理番号	年月日	内容と施工者
999999	平成〇〇年〇月〇日(実際の施工日)	筐調整　㈱〇〇工業

その他の情報

開閉区分	修繕対象となる既存弁栓類の情報を記載
一次圧	〃
二次圧	〃
備考1	〃
備考2	〃
標高	〃
用途	〃
設置状態	〃
配水地区域	〃
関連図面及び水栓番号	〃

第７章

配管詳細図（オフセット）作成用

記号及び名称集

2022（令和４）年７月

鈴鹿市上下水道局

目　　次

１．　ダクタイル鋳鉄管類　〈 7-3 〉～　〈 7-5 〉

２．　耐衝撃性塩化ビニール管類　〈 7-6 〉

３．　ゴム輪型硬質塩化ビニール管類　〈 7-7 〉～　〈 7-8 〉

４．　鋼管類　〈 7-9 〉～　〈 7-10 〉

５．　フランジ類　〈 7-11 〉

６．　鋳鉄弁類　〈 7-12 〉～　〈 7-13 〉

７．　その他の材料　〈 7-14 〉～　〈 7-15 〉

８．　配水用ポリエチレン管関連資材　〈 7-16 〉～　〈 7-17 〉

ダクタイル鋳鉄管類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
直管	GX-1φ○○ GX-Sφ○○		
直管(ライナあり)	同上		
二受丁字管(同径)	GX形二受丁字管 φ○○×○○		
二受丁字管(異径)	GX形二受丁字管 φ○○×△△		
継ぎ輪	GX形継ぎ輪φ○○		
片落管	GX形受挿片落管 φ○○×△△		
	GX形挿受片落管 φ○○×△△		
両受短管	GX形両受短管φ○○		
乙字管	GX形乙字管 φ○○×H△△		
P-Link	GX形P-Linkφ○○		
G-Link			記号のみ記載する。
その他異形管	GX形(資材名)φ○○		左図は45°曲管の例
制水弁(両受，片受)	GX形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ○○		左図は両受の例
ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(両受，片受)	GX形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁 φ○○		左図は両受の例
メカニカル栓	GX形メカ栓φ○○		
メカニカル帽	メカ帽φ○○		NS形と供用であるため形式を書かない。
接合部表記例			

ダクタイル鋳鉄管類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
直管1種	K－1△φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
直管3種	K－3△φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
二受丁字管	K形二受丁字管 φ□□×φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
	K形二受丁字管 φ□□×φ△△		又，二受の口径が同じ管は上段，違う管は下段を記入。
三受十字管	K形三受十字管 φ□□×φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
	K形三受十字管 φ□□×φ△△		又，三受の口径が同じ管は上段，違う管は下段を記入。
90°曲管	K形曲管 φ□□×90°		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
45°曲管	K形曲管 φ□□×45°		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
22°1/2曲管	K形曲管 φ□□×221/2°		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
11°1/4曲管	K形曲管 φ□□×111/4°		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
5°5/8曲管	K形曲管 φ□□×55/8°		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
受挿片落管	K形受挿片落管 φ□□×φ△△		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
挿受片落管	K形挿受片落管 φ□□×φ△△		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
ﾌﾗﾝｼﾞ付き丁字管	K形ﾌﾗﾝｼﾞ付き丁字管 φ□□×φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
	K形ﾌﾗﾝｼﾞ付き丁字管 φ□□×φ△△		又，受とﾌﾗﾝｼﾞの口径が同じ管は上段，違う管は下段を記入。

ダクタイル鋳鉄管類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
排水丁字管	K形排水丁字管 φ□□×φ△△		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
継ぎ輪	K形継輪φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
短管1号	K形短管1号φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
短管2号	K形短管2号φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
栓	K形栓φ□□		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付き丁字管	K形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付き丁字管 φ□□×φ△△		接合形が違う場合は，それぞれの形を記入（KF，SⅡ等）。
SⅡ形直管	SⅡ形ーΔφ□□		管種は△に記入
			受口にライナを装着する場合は左図のように受口内を塗りつぶす。
NS形直管	NS形ーΔφ□□		管種は△に記入
			受口にライナを装着する場合は左図のように受口内を塗りつぶす。
NS形帽	NS形帽φ□□		
S形直管	S形ーΔφ□□		管種は△に記入
改良S形直管	改S形ーΔφ□□		S形と改良S形の記号は同じで，名称を変える。
KF形直管	KF形ーΔφ□□		管種は△に記入

耐衝撃性硬質塩化ビニール管

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
HIVP直管	HIVPφ□□		
HITSソケット	HIソケットφ□□		
HITS異径ソケット	HI異径ソケット φ□□×φ△△		G異径ｿｹｯﾄと同じ記号なので必ず名称を記入。
HITS90°ベンド	HIベント φ□□×90°		
HITS45°ベンド	HIベント φ□□×45°		
HITS22°1/2 ベンド	HIベント φ□□×22°1/2		
HITSエルボ	HIエルボφ□□		Gｴﾙﾎﾞやﾌﾗﾝｼﾞ曲管と同じ記号なので必ず名称を記入。
HITSキャップ	HIキャップφ□□		
HITS バルブソケット	HIバルブソケット φ□□		

ゴム輪型硬質塩化ビニール管

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
HIVP－RR直管	HIVP-RRφ□□ HI-RRφ□□		レイアウト上の都合では，HI-RRφ□□でも可。
両受ソケット	RR両受ソケット φ□□×φ△△		
片受ソケット	RR片受ソケット φ□□		
異径ソケット （挿口×受口）	RR異径ｿｹｯﾄ（挿口×受口）φ□□×φ△△		
異径ソケット （挿口×挿口）	RR異径ｿｹｯﾄ（挿口×挿口）φ□□×φ△△		
90°ベンド	RRベンド φ□□×90°		
45°ベンド	RRベンド φ□□×45°		
22°1/2ベンド	RRベンド φ□□×22°1/2		
11°1/4ベンド	RRベンド φ□□×11°1/4		
5°5/8ベンド	RRベンド φ□□×5°5/8		
Sベンド	Sベンドφ□□		
ロングドレッサー ジョイント	ロングドレッサー ジョイントφ□□		
VAドレッサー	VAドレッサー φ□□		
VCドレッサー	VCドレッサー φ□□		
VSジョイント	VSジョイント φ□□		

ゴム輪型硬質塩化ビニール管

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
VCジョイント	VCジョイント φ□□		
VC短管1号	VC短管1号φ□□		
VC短管1号 （ロング型）	VC短管1号L型 φ□□		
VC短管2号	VC短管2号φ□□		
片落VC短管1号	片落VC短管1号 φ□□×φ△△		
片落VC短管2号	片落VC短管2号 φ□□×φ△△		
片落VSジョイント	片落VSジョイント φ□□×φ△△		
片落VCジョイント	片落VCジョイント φ□□×φ△△		
塩ビ管用曲管 （鋳鉄製－K形）	鋳鉄製VP用曲管 φ50×◇◇°		記号は角度に応じて記入。 左の記号は90°の例。
塩ビ管管末用キャップ （鋳鉄製）	鋳鉄製VP用キャップ φ50		
塩ビ管用丁字管 （鋳鉄製－K形）	鋳鉄製VP用丁字管 φ50×φ50		

鋼管類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
鋼管 （SGP-PB）	GPφ□□		SGP-PAやSGP-PD等特殊な鋼管を使用した場合，その旨を別途記載すること。
90°エルボ	Gエルボ φ□□×90°		HIｴﾙﾎﾞやﾌﾗﾝｼﾞ曲管と記号が同じなので必ず名称を記入すること。
45°エルボ	Gエルボ φ□□×45°		
異径エルボ	G異径エルボ φ□□×φ△△×90°		
チーズ	Gチーズφ□□		
異径チーズ	G異径チーズ φ□□×△△		
六角ニップル	Gニップルφ□□		
プラグ	Gプラグφ□□		
ソケット	Gソケットφ□□		
異径ソケット	G異径ソケット φ□□×φ△△		HI異径ｿｹｯﾄと記号が同じなので必ず名称を記入すること。
ブッシング	ブッシング φ□□×φ△△		
HIナットソケット	HIナットソケット φ□□		
HIナットチーズ	HIナットチーズ φ□□		

鋼管類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
HIナット異径 チーズ	HIナット異径チーズ φ□□×φ△△		
HIナットエルボ	HIナットエルボ φ□□		

フランジ類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
異径フランジ	異径フランジ φ□□×φ△△		
フランジ曲管 （90°）	フランジ曲管 φ□□×90°		HIｴﾙﾎﾞやGｴﾙﾎﾞと同じ記号なので 必ず名称を記入。
フランジ蓋	φ□□		
合フランジ	合フランジφ□□		
フランジ短管	フランジ短管 φ□□×H▽▽		RF形－RF形
	フランジ短管 φ□□×H▽▽		RF形－GF形

鋳鉄弁類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
単口消火栓 （ｿﾌﾄｼｰﾙﾀｲﾌﾟ）	単口消火栓φ75	Ⓗ	
双口消火栓 （ｿﾌﾄｼｰﾙﾀｲﾌﾟ）	双口消火栓φ100	◎	
補修弁 （ﾎﾞｰﾙ式）	ﾎﾞｰﾙ式補修弁 φ□□×H▽▽		
補修弁 （水管橋用，ｽﾘｰｽ式）	ｽﾘｰｽ式補修弁 φ□□×H▽▽		
凍結防止急速空気弁 （水管橋用，ｴｱﾘｽ型）	急速空気弁 （ｴｱﾘｽ型）φ□□	Ⓐ	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□	⋈	
バタフライ弁	バタフライ弁 φ□□	⊠	
急速空気弁（甲型）	急速空気弁（甲型） φ□□	Ⓐ	
急速空気弁（乙型）	急速空気弁（乙型） φ□□	Ⓐ	
急速空気弁	急速空気弁φ□□	Ⓐ	
凍結防止 急速空気弁	凍結防止 急速空気弁φ□□	Ⓐ	
小型空気弁	小型空気弁φ□□	Ⓐ	
双口空気弁	双口空気弁φ□□	◎Ⓐ	
減圧弁	減圧弁φ□□		

鋳鉄弁類

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
逆止弁	逆止弁φ□□		
スリースバルブ	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞφ□□		
丸ハンドルバルブ （ｿﾌﾄｼｰﾙﾀｲﾌﾟ）	2次側丸ﾊﾝﾄﾞﾙﾊﾞﾙﾌﾞ φ□□		
K形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	K形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		受挿し
SⅡ形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	SⅡ形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		両受け
NS形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	NS形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		受挿し
	NS形ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		両受け
SⅡ形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁	SⅡ形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁 φ□□		両受け
NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁 φ□□		両受け
KF形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁	KF形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁 φ□□		両受け
塩ﾋﾞ管用ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	塩ﾋﾞ管用ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		
HPPE用ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE用ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁 φ□□		挿口付

その他の材料

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
CAジョイント	CAジョイントφ□		
VAジョイント	VAジョイントφ□		
CIP用割丁字管 （捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付）	CIP用割丁字管φ□□ ×φ△△(捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付)		異径も同径も同じ記号。
			※平成22年度削除
CIP用割丁字管	CIP用割丁字管 φ□□×φ△△		異径も同径も同じ記号。
			※平成22年度削除
可とう分岐割丁字管	可とう分岐割丁字管 φ□□×φ△△		異径も同径も同じ記号。
ビニールユニオン	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝφ□□		
エアーバック	エアーバック栓 φ□□		
ソケット （ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手）			
異径ソケット （ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手）			
ポリ・塩ビ管用継手 （ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手）			
異径ポリ・塩ビ管用継手 （ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手）			
逆止弁付直結止水栓			
量水器			

その他の材料

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
末端保護工			
ストレーナー	ストレーナーφ□□		
伸縮管	伸縮管φ□□		
ボール式 伸縮可撓管	ボール式 伸縮可撓管φ□□		
耐震補強継手	耐震補強継手 K形(A･T形)φ□□		
不断水弁	不断水弁φ□□		
不断水 切替弁(方向弁)	不断水切替弁(方向弁) φ□□×φ□□		□内のLは流向を表す
特殊押輪			

配水用ポリエチレン（HPPE）管　1

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
直管	HPPEφ□□		
EF片受直管	HPPE-EFφ□□		
EFソケット	EFφ□□		
ベンド	ベンド φ□□×90°		90°　～11°　1/4 記号は角度に応じて記入。左記は90°
EF片受ベンド	EF片受ベンド φ□□×90°		90°　～11°　1/4 記号は角度に応じて記入。左記は90°
Sベンド	Sベンド Sベンドφ□□×H△△		
EF-Sベンド	EF-Sベンド EF-Sφ□□×H△△		
EF片受Sベンド	EF片受Sベンド EF-Sφ□□×H△△		
チーズ	チーズ φ□□，φ□□×φ△△		
EF両受チーズ	EF両受チーズ φ□□，φ□□×φ△△		
レデューサ	レデューサ φ□□×φ△△		
EFレデューサ	EFレデューサ φ□□×φ△△		
キャップ	キャップ φ□□		
EFキャップ	EFキャップ φ□□		
フランジ単管	フランジ単管 φ□□	形式1　形式2	形式1：RF　形式2：GF

配水用ポリエチレン（HPPE）管　2

品　　名	オフセット記入名称	図面記号	備　　考
PPジョイント	PPジョイント φ□□		
PPチーズ	PPチーズ φ□□，φ□□×φ△△		
PPベンド	PPベンド φ□□×○○°		90°　～11°　1/4 記号は角度に応じて記入。左記は90°
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手	DIP継手 ※φ□□×HPPEφ□□	HPE DIP	※：管種(GX，NS，K，A等)
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手(片落)	DIP継手 ※φ□□×HPPEφ□□	HPE DIP	※：管種(GX，NS，K，A等)
塩ビ管用異種管継手	PV継手 φ□□		
変換ソケット	HPPE変換ソケット φ□□		HPPE→PE PE用ソケットと同じ記号なので必ず名称を記入
異径変換ソケット	HPPE変換ソケット φ□□×φ△△		HPPE→PE PE用ソケットと同じ記号なので必ず名称を記入

第８章

鈴鹿市水道工事承認資材一覧表

1. 承認資材リスト

2. 承認資材メーカー連絡先一覧表

3. 承認資材メーカー商標一覧表

2025（令和７）年４月

鈴鹿市上下水道局

令和７年度 内容変更箇所一覧表

No.	会社名	製品名	規格･寸法	備考
6	大成機工（株）	HPPE用割丁字管	φ75、100各種	
		HPPE用メカニカル継手	φ75、100各種	
		HPPE用フクロジョイント	φ75、100	
7	コスモ工機（株）	HPPE用割丁字管	φ75、100各種	
		HPPE用メカニカル継手	φ75、100各種	
		HPPE用フクロジョイント	φ75、100	
11	前澤工業（株）	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
12	（株）清水合金製作所	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
		PE挿し口付鋳鉄製丁字管	φ75-100*75	フランジ
13	（株）清水鐵工所	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
14	清水工業（株）	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
17	積水化学工業（株）	HPPE　直管、異形管	φ75、100各種	
		EFサドル付分水栓	φ75、100各種	
23	（株）クボタケミックス	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
		HPPE　直管、異形管	φ75、100各種	
		溶剤浸透防止スリーブ	φ50-100	
25	（株）タブチ	HPPE用サドル分水栓	φ75、100各種	
		EFサドル付分水栓	φ50-100各種	
26	前澤給装工業（株）	HPPE用サドル分水栓	φ75、100各種	
		EFサドル付分水栓	φ75、100各種	
27	前田バルブ工業（株）	HPPE用サドル分水栓	φ75、100各種	
29	（株）日邦バルブ	HPPE用サドル分水栓	φ75、100各種	
		EFサドル付分水栓	φ75、100各種	
36	角田鉄工（株）	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
54	宮部鉄工（株）	HPPE用ソフトシール弁	φ75、100	PE両挿し口付
55	（株）川西水道機器	HPPE用メカニカル継手	φ75、100各種	
		VCジョイント VSジョイント片落 片落VC短管1号 片落VC短管2号 片落VSジョイント PCジョイント片落	φ50 φ50×40 φ150×50 φ75×50 φ150×50 φ150×50	
58	ヨツギ（株）	溶剤浸透防止スリーブ	φ50-100	

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010001	K形鋳鉄管φ75*4m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010002	K形鋳鉄管φ100*4m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010003	K形鋳鉄管φ150*5m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010004	K形鋳鉄管φ200*5m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010005	K形鋳鉄管φ250*5m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010006	K形鋳鉄管φ300*6m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010007	K形鋳鉄管φ350*6m	D水K-1内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010008	K形鋳鉄管φ75*4m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010009	K形鋳鉄管φ100*4m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010010	K形鋳鉄管φ150*5m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010011	K形鋳鉄管φ200*5m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010012	K形鋳鉄管φ250*5m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010013	K形鋳鉄管φ300*6m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010014	K形鋳鉄管φ350*6m	D水K-3内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010017	二受丁字管φ75*75	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010018	二受丁字管φ100*75	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010019	二受丁字管φ100*100	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010020	二受丁字管φ150*75	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010021	二受丁字管φ150*100	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010022	二受丁字管φ150*150	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010023	二受丁字管φ200*100	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010024	二受丁字管φ200*150	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010025	二受丁字管φ200*200	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010026	二受丁字管φ250*100	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010027	二受丁字管φ250*150	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010028	二受丁字管φ250*250	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010029	二受丁字管φ300*100	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010030	二受丁字管φ300*150	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010031	二受丁字管φ300*200	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010032	二受丁字管φ300*300	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010033	二受丁字管φ350*250	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010034	二受丁字管φ350*350	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010035	受挿片落管φ100*75	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010036	受挿片落管φ150*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010037	受挿片落管φ200*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010038	受挿片落管φ200*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010039	受挿片落管φ250*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010040	受挿片落管φ250*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010041	受挿片落管φ250*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010042	受挿片落管φ300*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010043	受挿片落管φ300*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010044	受挿片落管φ300*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010045	受挿片落管φ300*250	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010046	受挿片落管φ350*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010047	受挿片落管φ350*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010048	受挿片落管φ350*250	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010049	受挿片落管φ350*300	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010050	挿受片落管φ100*75	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010051	挿受片落管φ150*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010052	挿受片落管φ200*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010053	挿受片落管φ200*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010054	挿受片落管φ250*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010055	挿受片落管φ250*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010056	挿受片落管φ250*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010057	挿受片落管φ300*100	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010058	挿受片落管φ300*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010059	挿受片落管φ300*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010060	挿受片落管φ300*250	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010061	挿受片落管φ350*150	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010062	挿受片落管φ350*200	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010063	挿受片落管φ350*250	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010064	挿受片落管φ350*300	D水K内面EP II類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010065	90°曲管φ75mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010066	90°曲管φ100mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010067	90°曲管φ150mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010068	90°曲管φ200mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010069	90°曲管φ250mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010070	90°曲管φ300mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010071	90°曲管φ350mm	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010072	45°曲管φ75mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010073	45°曲管φ100mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010074	45°曲管φ150mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010075	45°曲管φ200mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010076	45°曲管φ250mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010077	45°曲管φ300mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010078	45°曲管φ350mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010079	22°1/2曲管φ75	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010080	22°1/2曲管φ100	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010081	22°1/2曲管φ150	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010082	22°1/2曲管φ200	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010083	22°1/2曲管φ250	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010084	22°1/2曲管φ300	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010085	22°1/2曲管φ350	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010086	11°1/4曲管φ75	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010087	11°1/4曲管φ100	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010088	11°1/4曲管φ150	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010089	11°1/4曲管φ200	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010090	11°1/4曲管φ250	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010091	11°1/4曲管φ300	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010092	11°1/4曲管φ350	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010093	5°5/8曲管φ300	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010094	5°5/8曲管φ350	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010095	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ75*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○

A001 K形

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010096	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ100*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010097	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ150*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010098	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ200*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010099	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ250*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010100	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ300*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010101	ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ350*75	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010102	排水丁字管φ200*100	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－
A0010103	排水丁字管φ250*100	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－
A0010104	排水丁字管φ300*100	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－
A0010105	排水丁字管φ350*150	D水K内面EP Ⅱ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－
A0010106	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ75*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
A0010107	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ100*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
A0010108	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ150*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
A0010109	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ200*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
A0010110	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ250*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
A0010111	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ300*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010112	うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付丁字管φ350*75	D水K内面EP	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010113	継ぎ輪φ75mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010114	継ぎ輪φ100mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010115	継ぎ輪φ150mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010116	継ぎ輪φ200mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010117	継ぎ輪φ250mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010118	継ぎ輪φ300mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010119	継ぎ輪φ350mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010120	短管1号φ75mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010121	短管1号φ100mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010122	短管1号φ150mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010123	短管1号φ200mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010124	短管1号φ250mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010125	短管1号φ300mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010126	短管1号φ350mm	D水K内面EP Ⅰ類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010127	短管2号φ75mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010128	短管2号φ100mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010129	短管2号φ150mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010130	短管2号φ200mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010131	短管2号φ250mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010132	短管2号φ300mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010133	短管2号φ350mm	D水K内面EP I類	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010134	栓φ75mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010135	栓φ100mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010136	栓φ150mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010137	栓φ200mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010138	栓φ250mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010139	栓φ300mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010140	栓φ350mm	D水K内面EP 本体のみ	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	○
A0010148	押輪φ75mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010149	押輪φ100mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010150	押輪φ150mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010151	押輪φ200mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010152	押輪φ250mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010153	押輪φ300mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010154	押輪φ350mm	D水K 本体のみ	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010155	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ75用)	D水K M16*85*4本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010156	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ100用)	D水K M20*90*4本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010157	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ150用)	D水K M20*90*6本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010158	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ200用)	D水K M20*90*6本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010159	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ250用)	D水K M20*90*8本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010160	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ300用)	D水K M20*100*8本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010161	T頭ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ(φ350用)	D水K M20*100*10本	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010162	ｺﾞﾑ輪φ75mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－
A0010163	ｺﾞﾑ輪φ100mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－
A0010164	ｺﾞﾑ輪φ150mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－

A001 K形

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010165	ｺﾞﾑ輪φ200mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－
A0010166	ｺﾞﾑ輪φ250mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－
A0010167	ｺﾞﾑ輪φ300mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－
A0010168	ｺﾞﾑ輪φ350mm	D水K	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－
A0010176	特殊押輪(半数型)φ75	D水K,R,B,N(M16*85*4本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010177	特殊押輪(半数型)φ100	D水K,R,B,N(M20*90*4本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010178	特殊押輪(半数型)φ150	D水K,R,B,N(M20*90*6本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010179	特殊押輪(半数型)φ200	D水K,R,B,N(M20*90*6本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010180	特殊押輪(半数型)φ250	D水K,R,B,N(M20*90*8本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010181	特殊押輪(半数型)φ300	D水K,R,B,N(M20*100*8本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010182	特殊押輪(半数型)φ350	D水K,R,B,N(M20*100*10本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010183	特殊押輪(全数型)φ300	D水K,R,B,N(M20*100*8本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010184	特殊押輪(全数型)φ350	D水K,R,B,N(M20*100*10本),ｺﾞﾑ輪共	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
A0010185	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ75mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010186	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ100mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010187	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ150mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010188	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ200mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010189	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ250mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010190	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ300mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010191	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ350mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010192	ﾒｶﾆｶﾙｼﾞｮｲﾝﾄ形帽(K形特押付)	K形 φ400mm接水部EP	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010193	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ75	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010194	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ100	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010195	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ150	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010196	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ200	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010197	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ250	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010198	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ300	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010199	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ350	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010200	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ400	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010201	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ450	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010202	特殊押輪(3DkN対応型)本体のみ	φ500	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－

A001 K形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(8)大成機工	(9)コスモ	(10)クロダイト	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(44)城北化工	(49)サンエス護謀	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管
A0010203	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ75	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010204	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ100	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010205	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ150	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010206	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ200	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010207	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ250	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010208	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ300	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010209	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ350	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010210	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ400	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010211	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ450	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010212	特殊押輪ｺﾞﾑ輪(3DkN対応型)	φ500	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010213	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ75用(M16*85*4本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010214	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ100用(M20*90*4本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010215	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ150用(M20*90*6本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010216	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ200用(M20*90*6本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010217	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ250用(M20*90*8本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010218	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ300用(M20*100*8本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010219	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ350用(M20*100*10本)	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010220	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ400用(M20*110*12本)	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010221	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ450用(M20*110*12本)	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
A0010222	特殊押輪T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(3DkN対応型)	φ500用(M20*110*14本)	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－

A001 K形

A002 NS形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ			
A0020001	受挿片落管φ300*100㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020002	受挿片落管φ300*150㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020003	受挿片落管φ300*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020004	受挿片落管φ300*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020005	受挿片落管φ350*150㎜	D水NS内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020006	受挿片落管φ350*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020007	受挿片落管φ350*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020008	受挿片落管φ350*300㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020009	受挿片落管φ400*150㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020010	受挿片落管φ400*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020011	受挿片落管φ400*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020012	受挿片落管φ400*300㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020013	受挿片落管φ400*350㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020014	受挿片落管φ450*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020015	受挿片落管φ450*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020016	受挿片落管φ450*300㎜	D水NS内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020017	受挿片落管φ450*350㎜	D水NS内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020018	受挿片落管φ450*400㎜	D水NS内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020019	挿受片落管φ300*100㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020020	挿受片落管φ300*150㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020021	挿受片落管φ300*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020022	挿受片落管φ300*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	○	－	－			
A0020023	挿受片落管φ350*150㎜	D水NS内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020024	挿受片落管φ350*200㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020025	挿受片落管φ350*250㎜	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			

A002 NS形

A002 NS形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ			
A0020026	挿受片落管φ350*300mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020027	挿受片落管φ400*150mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020028	挿受片落管φ400*200mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020029	挿受片落管φ400*250mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020030	挿受片落管φ400*300mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020031	挿受片落管φ400*350mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020032	挿受片落管φ450*200mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020033	挿受片落管φ450*250mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020034	挿受片落管φ450*300mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020035	挿受片落管φ450*350mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020036	挿受片落管φ450*400mm	D水NS内面EP	○	○	○	○	－	－	－	－	－			
A0020037	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ300mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020038	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ350mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020039	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ400mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020040	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ450mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020041	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ300mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020042	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ350mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020043	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ400mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020044	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ450mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020045	ﾗｲﾅφ300mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020046	ﾗｲﾅφ350mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020047	ﾗｲﾅφ400mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020048	ﾗｲﾅφ450mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020049	ｺﾞﾑ輪φ300mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020050	ｺﾞﾑ輪φ350mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			

A002 NS形

A002 NS形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ			
A0020051	ｺﾞﾑ輪φ400mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020052	ｺﾞﾑ輪φ450mm	D水NS	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020053	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ300mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020054	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ350mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020055	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ400mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020056	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ450mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020057	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ300mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ･継ぎ輪接合用)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020058	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ350mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ･継ぎ輪接合用)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020059	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ400mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ･継ぎ輪接合用)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020060	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ450mm	D水NS(ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ･継ぎ輪接合用)	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020061	押輪φ300mm(単品)	D水NS 本体のみ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020062	押輪φ350mm(単品)	D水NS 本体のみ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020063	押輪φ400mm(単品)	D水NS 本体のみ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020064	押輪φ450mm(単品)	D水NS 本体のみ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020065	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ300		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020066	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ350		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020067	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ400		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020068	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ450		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0020069	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ75用(M16*100*4本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020070	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ100用(M20*100*4本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020071	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ150用(M20*100*6本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020072	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ200用(M20*100*6本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020073	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ250用(M20*100*8本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020074	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ300用(M20*100*8本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020075	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ350用(M20*100*10本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			

A002 NS形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ			
A0020076	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ400用(M20*110*12本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020077	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ450用(M20*110*12本)	○	－	○	－	－	－	－	○	○			
A0020086	NS形継輪用特殊割押輪	φ300㎜本体のみ	－	－	－	－	○	○	－	－	－			
A0020087	NS形継輪用特殊割押輪	φ350㎜本体のみ	－	－	－	－	○	○	－	－	－			
A0020088	NS形継輪用特殊割押輪	φ400㎜本体のみ	－	－	－	－	○	○	－	－	－			
A0020089	NS形継輪用特殊割押輪	φ450㎜本体のみ	－	－	－	－	○	○	－	－	－			

A002 NS形

A003 NS形(φ500-700)

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(8)大成機工	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ	(53)山岡鉄管						
A0030001	直管S種φ500*6m	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030002	直管S種φ600*6m	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030003	直管S種φ700*6m	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030004	三受十字管φ500*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030005	三受十字管φ600*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030006	三受十字管φ700*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030007	二受丁字管φ500*350㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030008	二受丁字管φ500*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030009	二受丁字管φ500*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030010	二受丁字管φ500*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030011	二受丁字管φ600*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030012	二受丁字管φ600*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030013	二受丁字管φ600*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030014	二受丁字管φ600*600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030015	二受丁字管φ700*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030016	二受丁字管φ700*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030017	二受丁字管φ700*600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030018	二受丁字管φ700*700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030019	受挿片落管φ500*250㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030020	受挿片落管φ500*300㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030021	受挿片落管φ500*350㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030022	受挿片落管φ500*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030023	受挿片落管φ500*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030024	受挿片落管φ600*300㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030025	受挿片落管φ600*350㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						

A003 NS形(φ500-700)

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(8)大成機工	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ	(53)山岡鉄管						
A0030026	受挿片落管φ600*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030027	受挿片落管φ600*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030028	受挿片落管φ600*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030029	受挿片落管φ700*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030030	受挿片落管φ700*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030031	受挿片落管φ700*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030032	受挿片落管φ700*600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030033	挿受片落管φ500*250㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030034	挿受片落管φ500*300㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030035	挿受片落管φ500*350㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030036	挿受片落管φ500*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030037	挿受片落管φ500*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030038	挿受片落管φ600*300㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030039	挿受片落管φ600*350㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030040	挿受片落管φ600*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030041	挿受片落管φ600*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030042	挿受片落管φ600*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030043	挿受片落管φ700*400㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030044	挿受片落管φ700*450㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030045	挿受片落管φ700*500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030046	挿受片落管φ700*600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030047	90°曲管φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030048	90°曲管φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030049	90°曲管φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030050	45°曲管φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						

A003 NS形(φ500-700)

A003 NS形(φ500-700)

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(8)大成機工	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ	(53)山岡鉄管						
A0030051	45°曲管φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030052	45°曲管φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030053	22 1/2°曲管φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030054	22 1/2°曲管φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030055	22 1/2°曲管φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030056	11 1/4°曲管φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030057	11 1/4°曲管φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030058	11 1/4°曲管φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030059	5 5/8°曲管φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030060	5 5/8°曲管φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030061	5 5/8°曲管φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030062	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ500*75㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030063	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ500*100㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030064	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ600*75㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030065	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ600*100㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030066	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ700*75㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030067	ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ700*100㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030068	排水丁字管φ500*200㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030069	排水丁字管φ600*200㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030070	排水丁字管φ700*300㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030071	継ぎ輪φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030072	継ぎ輪φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030073	継ぎ輪φ700㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030074	短管1号(GF7.5K)φ500㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030075	短管1号(GF7.5K)φ600㎜	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						

A003 NS形(φ500-700)														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(8)大成機工	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ	(53)山岡鉄管						
A0030076	短管1号(GF7.5K)φ700mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030077	短管2号(GF7.5K)φ500mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030078	短管2号(GF7.5K)φ600mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030079	短管2号(GF7.5K)φ700mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030080	栓φ500mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030081	栓φ600mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030082	栓φ700mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	○						
A0030083	押輪φ500mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030084	押輪φ600mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030085	押輪φ700mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030086	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ500mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030087	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ600mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030088	ﾛｯｸﾘﾝｸﾞφ700mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030089	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ500mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	－	－	－	○						
A0030090	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ600mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	－	－	－	○						
A0030091	切管用挿しﾛﾘﾝｸﾞφ700mm	D水NS(ﾘﾍﾞｯﾄﾀｲﾌﾟ)	○	○	－	－	－	○						
A0030092	ﾗｲﾅφ500mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030093	ﾗｲﾅφ600mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030094	ﾗｲﾅφ700mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030095	ｺﾞﾑ輪φ500mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030096	ｺﾞﾑ輪φ600mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030097	ｺﾞﾑ輪φ700mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030098	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ500mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030099	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ600mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						
A0030100	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞφ700mm	D水NS	○	○	－	－	－	○						

A003 NS形(φ500-700)

A003 NS形(φ500-700)														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(8)大成機工	(37)巴製作所	(45)岸和田ｽﾃﾝﾚｽ	(53)山岡鉄管						
A0030101	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ500用(M20*125*14本)	○	○	－	○	○	○						
A0030102	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ600用(M20*125*14本)	○	○	－	○	○	○						
A0030103	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS304 焼付防止仕様)	φ700用(M24*145*16本)	○	○	－	○	○	○						
A0030104	45°両受曲管φ500mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030105	45°両受曲管φ600mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030106	45°両受曲管φ700mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030107	22° 1/2両受曲管φ500mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030108	22° 1/2両受曲管φ600mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030109	22° 1/2両受曲管φ700mm	D水NS内面EP	○	○	－	－	－	－						
A0030110	NS形継輪用特殊割押輪	φ500mm本体のみ	－	－	○	－	－	－						
A0030111	NS形継輪用特殊割押輪	φ600mm本体のみ	－	－	○	－	－	－						
A0030112	NS形継輪用特殊割押輪	φ700mm本体のみ	－	－	○	－	－	－						

A004 伸縮可とう管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(46)水研									
A0040001	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ75	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040002	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ100	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040003	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ150	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040004	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ200	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040005	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ250	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040006	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ300	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040007	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ350	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040008	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ75	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040009	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ100	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040010	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ150	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040011	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ200	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040012	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ250	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040013	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ300	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040014	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管K形φ350	D水B-K内面EP	○	○	○									
A0040015	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管NS形φ500	D水B-NS内面EP	○	○	○									
A0040016	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管NS形φ500	D水B-NS内面EP	○	○	○									
A0040017	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管NS形φ500	D水B-NS内面EP	○	○	○									
A0040018	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ75	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040019	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ100	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040020	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ150	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040021	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ200	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040022	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ250	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040023	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ300	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040024	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ400	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040025	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ75	D水GX内面EP	○	○	○									

A004 伸縮可とう管

A004 伸縮可とう管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(46)水研									
A0040026	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ100	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040027	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ150	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040028	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ200	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040029	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ250	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040030	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ300	D水GX内面EP	○	○	○									
A0040031	ﾎﾞｰﾙ式伸縮可撓管GX形φ400	D水GX内面EP	○	○	○									

A005 フランジ類

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)進山鐵工所	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(37)巴製作所	(44)城北化工	(45)摩和田ｽﾃﾝﾚｽ	(47)SDC田中	(48)三笠鈑蝶	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(50)日本鈑蝶	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管	(57)朝日鋳工
A0050007	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ75*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050008	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ100*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050009	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ150*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050010	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ200*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050011	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ250*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050012	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ300*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050013	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ350*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050014	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ400*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050015	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ450*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050016	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ500*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050017	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ600*90°内面EP Ⅲ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050018	ﾌﾗﾝｼﾞ曲管	D水,φ700*90°内面EP Ⅲ類	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－
A0050020	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋	D水,φ75mm内面EP Ⅱ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050021	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋	D水,φ100mm内面EP Ⅱ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050022	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋	D水,φ150mm内面EP Ⅱ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050023	ﾌﾗﾝｼﾞ蓋	D水,φ200mm内面EP Ⅱ類	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050024	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*100内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050025	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*150内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050026	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*200内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050027	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*250内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050028	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*300内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050029	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*400内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050030	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-RF)	D水,φ75*500内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式1 Ⅱ類	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050031	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*100内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050032	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*150内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050033	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*200内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050034	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*250内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050035	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*300内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050036	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*400内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050037	ﾌﾗﾝｼﾞ短管(RF-GF)	D水,φ75*500内面EPﾌﾗﾝｼﾞ形式2	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
A0050038	合ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ50mm内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050039	合ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ75mm内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050040	合ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ100mm内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050041	合ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ150mm内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

A005 フランジ類

A005 フランジ類

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)進山鐵工所	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(37)巴製作所	(44)城北化工	(45)摩和田ｽﾃﾝﾚｽ	(47)SDC田中	(48)三笠鈑蝶	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(50)日本鈑蝶	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管	(57)朝日鋳工
A0050042	異径ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ50*40内面EP	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050043	異径ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ75*50内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050044	異径ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ100*50内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050045	異径ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ100*75内面EP	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050046	異径ﾌﾗﾝｼﾞ	D水,φ150*100内面EP	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0050047	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ50mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050048	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ75mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050049	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ100mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050050	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ125mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050051	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ150mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050052	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ200mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050053	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ250mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050054	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ300mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm,4mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050055	ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	D水,φ350mm全面ﾊﾟｯｷﾝ厚さ3mm,4mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050056	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ50mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050057	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ75mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050058	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ100mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050059	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ150mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050060	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ200mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050061	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ250mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050062	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ300mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050063	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ350mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050064	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ400mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050065	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ450mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050066	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ500mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050067	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ600mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050068	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ700mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050069	GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	D水,φ800mm	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0050070	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M16*65mmφ50	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050071	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M16*70mmφ75-150	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050072	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M16*80mmφ200	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050073	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M20*85mmφ250-300	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050074	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M20*90mmφ300(L2)	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050075	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M22*95mmφ350-400	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－

A005 フランジ類

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(7)遠山鐵工所	(19)イトー鋳造	(34)興和ゴム	(35)コーキマテリアル	(37)巴製作所	(44)城北化工	(45)津和田ステンレス	(47)SDC田中	(48)三笠鋳煤	(49)サンエス護謨	(50)日本鋳煤	(53)山岡鉄管	(56)九州鋳鉄管	(57)朝日鋳工
A0050076	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M24*100mmφ450-600	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050077	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M24*110mmφ500	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050078	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M24*120mmφ600	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	○	－	－	－
A0050079	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M30*110mmφ700	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－
A0050080	ﾌﾗﾝｼﾞ用ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ	D水,M30*130mmφ700(L2)	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－

A005 フランジ類

A006 耐震補強継手

単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
A0060001	耐震補強継手(A,K形)	φ75mm, SUS BN	○	○										
A0060002	耐震補強継手(A,K形)	φ100mm, SUS BN	○	○										
A0060003	耐震補強継手(A,K形)	φ150mm, SUS BN	○	○										
A0060004	耐震補強継手(A,K形)	φ200mm, SUS BN	○	－										
A0060005	耐震補強継手(A,K形)	φ250mm, SUS BN	○	－										
A0060006	耐震補強継手(A,K形)	φ300mm, SUS BN	○	－										
A0060007	耐震補強継手(T形)	φ75mm, SUS BN	○	○										
A0060008	耐震補強継手(T形)	φ100mm, SUS BN	○	○										
A0060009	耐震補強継手(T形)	φ150mm, SUS BN	○	○										
A0060010	耐震補強継手(T形)	φ200mm, SUS BN	○	○										
A0060011	耐震補強継手(T形)	φ250mm, SUS BN	○	○										
A0060012	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ75mm	○	－										
A0060013	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ100mm	○	－										
A0060014	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ150mm	○	－										
A0060015	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ200mm	○	－										
A0060016	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ250mm	○	－										
A0060017	離脱防止金具(A･K形)普通ﾀｲﾌﾟ	φ300mm	○	－										
A0060018	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟS	φ75mm	○	○										
A0060019	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟS	φ100mm	○	○										
A0060020	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟS	φ150mm	○	○										
A0060021	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟS	φ200mm	○	○										
A0060022	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟS	φ250mm	○	○										
A0060023	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟH	φ75mm	○	－										
A0060024	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟH	φ100mm	○	－										
A0060025	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟH	φ150mm	○	－										
A0060026	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟH	φ200mm	○	－										

A006 耐震補強継手

A006 耐震補強継手														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
A0060027	離脱防止金具(T形)普通ﾀｲﾌﾟH	φ250mm	○	－										

A006 耐震補強継手

A007 鋳鉄弁栓類																			
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(11)前澤工業	(12)清水合金	(13)清水鐵工所	(14)清水工業	(23)ｸﾎﾞﾀｾﾗﾐｯｸｽ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(36)角田鉄工	(38)富士鉄工	(51)明和工業	(54)宮部鉄工	(55)川西水道
A0070001	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ50mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070002	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ75mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070003	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ100mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070004	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ150mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070005	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ200mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070006	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ250mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070007	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ300mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0070008	ｿﾌﾄシール仕切弁	φ350mm内外面EP,浅埋型	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0070009	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ75mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070010	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ100mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070011	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ150mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070012	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ200mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0070013	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ250mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0070014	K形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)	φ300mm内外面EP,浅埋型	○	○	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－
A0070015	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ75mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070016	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ100mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070017	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ150mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070018	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ200mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070019	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ250mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070020	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋挿)φ300mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070022	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ75mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070023	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ100mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070024	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ150mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070025	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ200mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070026	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ250mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070027	GX形ｿﾌﾄシール仕切弁(受＋受)φ300mm	内外面EP,浅埋型,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070029	塩ﾋﾞ管用ｿﾌﾄシール仕切弁	φ50mm内外面EP	－	－	－	○	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○
A0070030	HPPE用ｿﾌﾄシール弁	φ50 PE両挿し口付	－	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070031	HPPE用ｿﾌﾄシール弁	φ75 PE両挿し口付	－	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070032	HPPE用ｿﾌﾄシール弁	φ100 PE両挿し口付	－	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070033	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ・埋設型)	φ300mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070034	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ・埋設型)	φ350mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070035	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾀｲﾌﾟ)	φ400mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－

A007 鋳鉄弁栓類

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(11)前澤工業	(12)清水合金	(13)清水鐵工所	(14)清水工業	(23)ｸﾎﾞﾀｾﾗﾐｯｸｽ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(36)角田鉄工	(38)富士鉄工	(51)明和工業	(54)宮部鉄工	(55)川西水道
A0070036	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ450mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070037	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ500mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070038	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ600mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070039	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ700mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070040	ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ800mm内外面EP	○	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070041	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ500mm内外面EP	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070042	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ)	φ500mm内外面EP	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070043	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ300mm内外面EP	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070044	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ350mm内外面EP	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070045	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ400mm内外面EP	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070046	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ450mm内外面EP	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070047	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ500mm内外面EP	○	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070048	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ300mm内外面EP	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070049	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ350mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070050	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ400mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070051	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ450mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070052	NS形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ･初期通水,充水)	φ500mm内外面EP	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070053	GX形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ300mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070054	GX形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ400mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070055	GX形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ300mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070056	GX形ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ400mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070057	GX形充水ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ300mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070058	GX形充水ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ400mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070059	GX形充水ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ300mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070060	GX形充水ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(ﾊｲｽﾀﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ) φ400mm	内面EP,外面耐食塗装,(LR,LRS含む)	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070061	急速空気弁(甲型)	φ13mm内面EP,浅埋型	○	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－
A0070062	急速空気弁(甲型)	φ20mm内面EP,浅埋型	○	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－
A0070063	急速空気弁(甲型)	φ25mm内面EP,浅埋型	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	－
A0070064	急速空気弁(乙型)	φ13mm内面EP,浅埋型	○	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－
A0070065	急速空気弁(乙型)	φ20mm内面EP,浅埋型	○	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070066	急速空気弁(乙型)	φ25mm内面EP,浅埋型	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070067	急速空気弁(フランジ一体型)	φ25mm内面EP,浅埋型	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－
A0070068	急速空気弁	φ75mm内面EP,浅埋型	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－

A007 鋳鉄弁栓類

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(5)ハズ	(8)大成機工	(11)前澤工業	(12)清水合金	(13)清水鐵工所	(14)清水工業	(23)ｸﾎﾞﾀｾﾗﾐｯｸｽ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(36)角田鉄工	(38)富士鉄工	(51)明和工業	(54)宮部鉄工	(55)川西水道
A0070069	急速空気弁	φ100mm内面EP,浅埋型	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070070	凍結防止急速空気弁	φ13mm内外面EP, ﾌﾗﾝｼﾞ付	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070071	凍結防止急速空気弁	φ20mm内外面EP, ﾌﾗﾝｼﾞ付	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070072	凍結防止急速空気弁	φ25mm内外面EP, ﾌﾗﾝｼﾞ付	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070073	凍結防止急速空気弁	φ75mm内外面EP	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070074	凍結防止急速空気弁	φ100mm内外面EP	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A0070075	小型空気弁	φ13mmH.S型	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－
A0070076	小型空気弁	φ20mmH.S型	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－
A0070077	小型空気弁	φ25mmH.S型	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－
A0070078	小型空気弁用保温カバー	各型共通	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－
A0070079	単口消火栓	φ75mm,ｿﾌﾄｼｰﾙﾀｲﾌﾟ,内外面EP,浅埋型	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070080	補修弁	φ75mm*100mm,ﾎﾞｰﾙ式,内外面EP	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070081	補修弁	φ75mm*150mm,ﾎﾞｰﾙ式,内外面EP	○	－	○	－	○	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070082	補修弁	φ100mm*200mm,ﾎﾞｰﾙ式,内外面EP	○	－	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	○	○	－	○	－
A0070083	凍結防止急速空気弁(水管橋用,ｴｱﾘｽ型)	φ25 SUS304	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－
A0070084	凍結防止急速空気弁(水管橋用,ｴｱﾘｽ型)	φ50 SUS304	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－
A0070085	凍結防止急速空気弁(水管橋用,ｴｱﾘｽ型)	φ75 SUS304	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所			
A0090001	GX形鋳鉄管(1種)φ75*4m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090002	GX形鋳鉄管(1種)φ100*4m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090003	GX形鋳鉄管(1種)φ150*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090004	GX形鋳鉄管(1種)φ200*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090005	GX形鋳鉄管(1種)φ250*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090006	GX形鋳鉄管(1種)φ300*6m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090007	GX形鋳鉄管(1種)φ400*6m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090008	GX形鋳鉄管(S種)φ75*4m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090009	GX形鋳鉄管(S種)φ100*4m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090010	GX形鋳鉄管(S種)φ150*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090011	GX形鋳鉄管(S種)φ200*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090012	GX形鋳鉄管(S種)φ250*5m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090013	GX形鋳鉄管(S種)φ300*6m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090014	GX形鋳鉄管(S種)φ400*6m	D水GX内面EP	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090015	GX形二受丁字管φ75*75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090016	GX形二受丁字管φ100*75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090017	GX形二受丁字管φ100*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090018	GX形二受丁字管φ150*75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090019	GX形二受丁字管φ150*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090020	GX形二受丁字管φ150*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090021	GX形二受丁字管φ200*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090022	GX形二受丁字管φ200*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090023	GX形二受丁字管φ200*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090024	GX形二受丁字管φ250*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090025	GX形二受丁字管φ250*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			

A009 GX形

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所			
A0090026	GX形二受丁字管φ250*250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090027	GX形二受丁字管φ300*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090028	GX形二受丁字管φ300*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090029	GX形二受丁字管φ300*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090030	GX形二受丁字管φ300*300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090031	GX形二受丁字管φ400*300mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090032	GX形二受丁字管φ400*400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090033	GX形受挿片落管φ100*75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090034	GX形受挿片落管φ150*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090035	GX形受挿片落管φ200*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090036	GX形受挿片落管φ250*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090037	GX形受挿片落管φ300*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090038	GX形受挿片落管φ300*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090039	GX形受挿片落管φ300*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090040	GX形受挿片落管φ300*250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090041	GX形受挿片落管φ400*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090042	GX形受挿片落管φ400*300mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090043	GX形挿受片落管φ100*75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090044	GX形挿受片落管φ150*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090045	GX形挿受片落管φ200*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090046	GX形挿受片落管φ250*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090047	GX形挿受片落管φ300*100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090048	GX形挿受片落管φ300*150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090049	GX形挿受片落管φ300*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090050	GX形挿受片落管φ300*250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所			
A0090051	GX形挿受片落管φ400*200mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090052	GX形挿受片落管φ400*300mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090053	GX形90°曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090054	GX形90°曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090055	GX形90°曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090056	GX形90°曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090057	GX形90°曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090058	GX形90°曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090059	GX形90°曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090060	GX形45°曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090061	GX形45°曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090062	GX形45°曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090063	GX形45°曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090064	GX形45°曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090065	GX形45°曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090066	GX形45°曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090067	GX形22 1/2°曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090068	GX形22 1/2°曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090069	GX形22 1/2°曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090070	GX形22 1/2°曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090071	GX形22 1/2°曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090072	GX形22 1/2°曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090073	GX形22 1/2°曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090074	GX形11 1/4°曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090075	GX形11 1/4°曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			

A009 GX形

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)イトー鋳造	(37)巴製作所			
A0090076	GX形11 1/4°曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090077	GX形11 1/4°曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090078	GX形11 1/4°曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090079	GX形11 1/4°曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090080	GX形11 1/4°曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090081	GX形5 5/8°曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090082	GX形5 5/8°曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090083	GX形5 5/8°曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090084	GX形5 5/8°曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090085	GX形5 5/8°曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090086	GX形5 5/8°曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090087	GX形5 5/8°曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090088	GX形45°両受曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090089	GX形45°両受曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090090	GX形45°両受曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090091	GX形45°両受曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090092	GX形45°両受曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090093	GX形45°両受曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090094	GX形45°両受曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090095	GX形22 1/2°両受曲管φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090096	GX形22 1/2°両受曲管φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090097	GX形22 1/2°両受曲管φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090098	GX形22 1/2°両受曲管φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090099	GX形22 1/2°両受曲管φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090100	GX形22 1/2°両受曲管φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090101	GX形22 1/2°両受曲管φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090102	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ75*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090103	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ100*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090104	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ150*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090105	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ200*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090106	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ250*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090107	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ300*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090108	GX形ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ400*75	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090109	GX形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ75*75mm	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090110	GX形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ100*75mm	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090111	GX形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ150*75mm	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090112	GX形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ200*75mm	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090113	GX形うず巻式ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管φ250*75mm	D水GX内面EP, F:GF7.5	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090114	GX形排水丁字管φ300*100	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090115	GX形排水丁字管φ400*150	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090116	GX形継ぎ輪φ75mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090117	GX形継ぎ輪φ100mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090118	GX形継ぎ輪φ150mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090119	GX形継ぎ輪φ200mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090120	GX形継ぎ輪φ250mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090121	GX形継ぎ輪φ300mm	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090122	GX形継ぎ輪φ400mm	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090123	GX形継輪用特殊押輪φ75mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090124	GX形継輪用特殊押輪φ100mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090125	GX形継輪用特殊押輪φ150mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090126	GX形継輪用特殊押輪φ200mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090127	GX形継輪用特殊押輪φ250mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090128	GX形継輪用特殊押輪φ300mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090129	GX形継輪用特殊押輪φ400mm	D水GX 本体のみ	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090130	GX形帽φ75mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090131	GX形帽φ100mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090132	GX形帽φ150mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090133	GX形帽φ200mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090134	GX形帽φ250mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090135	GX形帽φ300mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090136	GX形帽φ400mm	D水GX内面EPﾌﾟﾗｸﾞ付	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090137	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ75	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090138	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ100	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090139	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ150	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090140	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ200	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090141	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ250	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090142	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ300	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090143	GX形接合ｾｯﾄ(異形管, SC弁)φ400	ｺﾞﾑ輪, 押輪, ﾎﾞﾙﾄ, ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090144	GX形用ﾗｲﾅφ75mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090145	GX形用ﾗｲﾅφ100mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090146	GX形用ﾗｲﾅφ150mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090147	GX形用ﾗｲﾅφ200mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090148	GX形用ﾗｲﾅφ250mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090149	GX形用ﾗｲﾅφ300mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090150	GX形用ﾗｲﾅφ400mm	D水GX, ﾗｲﾅﾎﾞｰﾄﾞ含む	○	○	○	－	－	－	－	－	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090151	GX形両受短管φ75㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090152	GX形両受短管φ100㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090153	GX形両受短管φ150㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090154	GX形両受短管φ200㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090155	GX形両受短管φ250㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090156	GX形両受短管φ300㎜	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090157	GX形両受短管φ400㎜	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090158	GX形乙字管φ75㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090159	GX形乙字管φ75㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090160	GX形乙字管φ100㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090161	GX形乙字管φ100㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090162	GX形乙字管φ150㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090163	GX形乙字管φ150㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090164	GX形乙字管φ200㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090165	GX形乙字管φ200㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090166	GX形乙字管φ250㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090167	GX形乙字管φ250㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090168	GX形乙字管φ300㎜ 300H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090169	GX形乙字管φ300㎜ 450H	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090170	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ75mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090171	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ100mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090172	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ150mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090173	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ200mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090174	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ250mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090175	GX切管ﾕﾆｯﾄ(P-Linkｾｯﾄ)φ300mm	本体，ｺﾞﾑ輪	○	○	○	－	－	－	－	－	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090176	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ75mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090177	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ100mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090178	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ150mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090179	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ200mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090180	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ250mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090181	GX切管ﾕﾆｯﾄ(G-Linkｾｯﾄ)φ300mm	本体，ｺﾞﾑ輪，ﾎﾞﾙﾄ，ﾅｯﾄ	○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090182	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ75mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090183	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ100mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090184	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ150mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090185	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ200mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090186	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ250mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090187	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ300mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090188	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ300mm(継ぎ輪接合用)		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090189	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ400mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090190	GX切管ﾕﾆｯﾄ(挿しﾛﾘﾝｸﾞ)φ400mm(継ぎ輪接合用)		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090191	GX形押輪φ75㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090192	GX形押輪φ100㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090193	GX形押輪φ150㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090194	GX形押輪φ200㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090195	GX形押輪φ250㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090196	GX形押輪φ300㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090197	GX形押輪φ400㎜	D水GX	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090198	GX形短管1号φ75mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090199	GX形短管1号φ100mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090200	GX形短管1号φ150mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090201	GX形短管1号φ200mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090202	GX形短管1号φ250mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090203	GX形短管1号φ300mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090204	GX形短管1号φ400mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090205	GX形短管2号φ75mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090206	GX形短管2号φ100mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090207	GX形短管2号φ150mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090208	GX形短管2号φ200mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090209	GX形短管2号φ250mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	○	－			
A0090210	GX形短管2号φ300mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	○	○	－	－	－	－			
A0090211	GX形短管2号φ400mm(7.5k)	D水GX内面EP	○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090212	GX形メカ栓(直管)φ75mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090213	GX形メカ栓(直管)φ100mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090214	GX形メカ栓(直管)φ150mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090215	GX形メカ栓(直管)φ200mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090216	GX形メカ栓(直管)φ250mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090217	GX形メカ栓(直管)φ300mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090218	GX形メカ栓(直管)φ400mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090219	GX形メカ栓(異形管)φ75mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090220	GX形メカ栓(異形管)φ100mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090221	GX形メカ栓(異形管)φ150mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090222	GX形メカ栓(異形管)φ200mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090223	GX形メカ栓(異形管)φ250mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090224	GX形メカ栓(異形管)φ300mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090225	GX形メカ栓(異形管)φ400mm		－	－	－	－	－	○	○	－	－			

A009 GX形

A009 GX形														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090226	GX形メカ帽	φ75, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090227	GX形メカ帽	φ100, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090228	GX形メカ帽	φ150, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090229	GX形メカ帽	φ200, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090230	GX形メカ帽	φ250, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090231	GX形メカ帽	φ300, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090232	GX形メカ帽	φ350, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090233	GX形メカ帽	φ400, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090234	GX形メカ帽	φ450, NS形兼用,BN押輪付	－	－	－	－	－	○	○	－	－			
A0090235	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ75mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090236	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ100mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090237	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ150mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090238	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ200mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090239	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ250mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090240	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ300mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090241	GX形ｺﾞﾑ輪(直管)φ400mm		○	○	○	－	－	－	－	－	－			
A0090242	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ75mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090243	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ100mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090244	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ150mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090245	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ200mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090246	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ250mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090247	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ300mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090248	GX形ｺﾞﾑ輪(異形管)φ400mm		○	○	○	－	○	－	－	－	－			
A0090249	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ75用(M16*100*2本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			
A0090250	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ100用(M20*100*2本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			
A0090251	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ150用(M20*100*3本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			

A009 GX形

A009 GX形

単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(2)日本鋳鉄	(3)栗本鐵工	(4)岡本	(5)ハズ	(8)大成機工	(9)コスモ	(19)ｲﾄｰ鋳造	(37)巴製作所			
A0090252	T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ200用(M20*100*3本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			
A0090253	T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ250用(M20*100*4本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			
A0090254	T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ300用(M20*110*4本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			
A0090255	T頭ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS, 焼付き防止仕様)	D水GX, φ400用(M20*110*6本)	○	○	○	－	○	－	－	－	○			

A009 GX形

B001 鋼管類

単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010009	鋼管φ13mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010010	鋼管φ20mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010011	鋼管φ25mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010012	鋼管φ30mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010013	鋼管φ40mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010014	鋼管φ50mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010015	鋼管φ75mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010016	鋼管φ100mm*4.0m(1本当り)	内面PESGP-PB外面亜鉛ﾒｯｷ	○	－	－	－	－							
B0010017	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010018	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010019	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010020	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010021	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010022	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010023	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010024	鋼管90°ｴﾙﾎﾞ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010025	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010026	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010027	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010028	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010029	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010030	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010031	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010032	鋼管45°ｴﾙﾎﾞ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010033	径違いｴﾙﾎﾞ	φ20*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010034	径違いｴﾙﾎﾞ	φ25*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010035	径違いｴﾙﾎﾞ	φ25*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010036	径違いｴﾙﾎﾞ	φ30*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010037	径違いｴﾙﾎﾞ	φ30*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010038	径違いｴﾙﾎﾞ	φ30*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010039	径違いｴﾙﾎﾞ	φ40*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010040	径違いｴﾙﾎﾞ	φ40*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010041	径違いｴﾙﾎﾞ	φ40*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010042	径違いｴﾙﾎﾞ	φ40*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010043	径違いｴﾙﾎﾞ	φ50*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010044	径違いｴﾙﾎﾞ	φ50*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010045	径違いｴﾙﾎﾞ	φ50*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010046	径違いｴﾙﾎﾞ	φ50*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010047	径違いｴﾙﾎﾞ	φ50*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010050	径違いｴﾙﾎﾞ	φ75*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010051	径違いｴﾙﾎﾞ	φ75*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010052	径違いｴﾙﾎﾞ	φ75*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010053	径違いｴﾙﾎﾞ	φ75*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010057	径違いｴﾙﾎﾞ	φ100*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	－	－	○							
B0010058	径違いｴﾙﾎﾞ	φ100*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010059	径違いｴﾙﾎﾞ	φ100*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010060	径違いｴﾙﾎﾞ	φ100*75内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010061	ﾁｰｽﾞ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010062	ﾁｰｽﾞ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010063	ﾁｰｽﾞ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010064	ﾁｰｽﾞ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010065	ﾁｰｽﾞ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010066	ﾁｰｽﾞ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010067	ﾁｰｽﾞ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010068	ﾁｰｽﾞ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010069	径違いﾁｰｽﾞ	φ20*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010070	径違いﾁｰｽﾞ	φ25*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010071	径違いﾁｰｽﾞ	φ25*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010072	径違いﾁｰｽﾞ	φ30*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010073	径違いﾁｰｽﾞ	φ30*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010074	径違いﾁｰｽﾞ	φ30*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010075	径違いﾁｰｽﾞ	φ40*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010076	径違いﾁｰｽﾞ	φ40*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010077	径違いﾁｰｽﾞ	φ40*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010078	径違いﾁｰｽﾞ	φ40*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010079	径違いﾁｰｽﾞ	φ50*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010080	径違いﾁｰｽﾞ	φ50*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010081	径違いﾁｰｽﾞ	φ50*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010082	径違いﾁｰｽﾞ	φ50*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010083	径違いﾁｰｽﾞ	φ50*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010084	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010085	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010086	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010087	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010088	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010089	径違いﾁｰｽﾞ	φ75*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010090	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010091	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010092	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010093	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010094	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010095	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010096	径違いﾁｰｽﾞ	φ100*75内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010097	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010098	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010099	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010100	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010101	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010102	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010103	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010104	六角ﾆｯﾌﾟﾙ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010105	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010106	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010107	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010108	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010109	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010110	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010111	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010112	ﾌﾟﾗｸﾞ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010113	ｿｹｯﾄ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010114	ｿｹｯﾄ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010115	ｿｹｯﾄ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010116	ｿｹｯﾄ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010117	ｿｹｯﾄ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010118	ｿｹｯﾄ	φ50mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010119	ｿｹｯﾄ	φ75mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010120	ｿｹｯﾄ	φ100mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010121	径違いｿｹｯﾄ	φ20*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010122	径違いｿｹｯﾄ	φ25*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010123	径違いｿｹｯﾄ	φ25*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010124	径違いｿｹｯﾄ	φ30*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010125	径違いｿｹｯﾄ	φ30*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010126	径違いｿｹｯﾄ	φ30*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010127	径違いｿｹｯﾄ	φ40*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010128	径違いｿｹｯﾄ	φ40*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010129	径違いｿｹｯﾄ	φ40*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010130	径違いｿｹｯﾄ	φ40*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010131	径違いｿｹｯﾄ	φ50*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010132	径違いｿｹｯﾄ	φ50*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010133	径違いｿｹｯﾄ	φ50*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010134	径違いｿｹｯﾄ	φ50*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010135	径違いｿｹｯﾄ	φ50*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010136	径違いｿｹｯﾄ	φ75*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010137	径違いｿｹｯﾄ	φ75*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010138	径違いｿｹｯﾄ	φ75*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010139	径違いｿｹｯﾄ	φ75*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010140	径違いｿｹｯﾄ	φ75*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010141	径違いｿｹｯﾄ	φ75*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010143	径違いｿｹｯﾄ	φ100*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010144	径違いｿｹｯﾄ	φ100*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010145	径違いｿｹｯﾄ	φ100*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010146	径違いｿｹｯﾄ	φ100*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010147	径違いｿｹｯﾄ	φ100*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010148	径違いｿｹｯﾄ	φ100*75内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010149	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ20*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010150	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ25*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010151	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ25*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010152	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ30*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010153	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ30*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010154	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ30*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010155	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ40*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010156	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ40*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010157	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ40*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010158	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ40*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010159	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ50*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010160	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ50*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010161	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ50*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010162	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ50*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010163	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ50*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010164	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010165	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010166	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010167	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010168	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010169	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ75*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010170	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*13内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	－	－	○							
B0010171	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*20内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010172	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*25内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010173	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*30内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010174	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*40内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010175	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*50内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010176	ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	φ100*75内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010177	ｸﾛｽ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010178	ｸﾛｽ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010179	ｸﾛｽ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010180	ｸﾛｽ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010181	ｸﾛｽ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010182	ﾕﾆｵﾝ	φ13mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010183	ﾕﾆｵﾝ	φ20mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010184	ﾕﾆｵﾝ	φ25mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010185	ﾕﾆｵﾝ	φ30mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010186	ﾕﾆｵﾝ	φ40mm内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	－	○							
B0010187	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ13mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010188	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ20mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010189	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ25mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010190	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ30mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010191	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ40mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010192	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ50mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010193	HIﾅｯﾄｿｹｯﾄ	φ75mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010194	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ13mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010195	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ20mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010196	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ25mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010197	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ30mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010198	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ40mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010199	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ50mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010200	HIﾅｯﾄﾁｰｽﾞ	φ75mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	－	○	○	－							
B0010201	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ20*13ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010202	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ25*13ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010203	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ25*20ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010204	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ30*13ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010205	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ30*20ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010206	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ40*13ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010207	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ40*20ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010208	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ40*30ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010209	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ50*13ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010210	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ50*20ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010211	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ50*25ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010212	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ50*30ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010213	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ50*40ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							
B0010214	HIﾅｯﾄ径違いﾁｰｽﾞ	φ75*50ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	－	○	－							

B001 鋼管類														
単価番号	名称	規格	(15)JFEｽﾁｰﾙ	(20)ﾌﾟﾛﾃﾘｱﾙ	(21)リケン	(22)ｼｰｹｰ金属	(41)日本継手							
B0010215	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ13mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010216	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ20mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010217	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ25mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010218	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ30mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010219	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ40mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							
B0010220	HIﾅｯﾄｴﾙﾎﾞ	φ50mmﾛｯｸﾘﾝｸﾞ付内面樹脂ｺｰﾃｨﾝｸﾞ	－	○	○	○	－							

B002 硬質塩化ビニル管(HIVP)														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(24)旭有機材									
B0020002	HIVP直管	φ13*4.0m	○	○	○									
B0020004	HIVP直管	φ20*4.0m	○	○	○									
B0020006	HIVP直管	φ25*4.0m	○	○	○									
B0020008	HIVP直管	φ30*4.0m	○	○	○									
B0020010	HIVP直管	φ40*4.0m	○	○	○									
B0020012	HIVP直管	φ50*4.0m	○	○	○									
B0020014	HIVP直管	φ75*4.0m	○	○	○									
B0020016	HIVP直管	φ100*4.0m	○	○	○									
B0020017	HITSｿｹｯﾄ	φ13mm	○	○	○									
B0020018	HITSｿｹｯﾄ	φ20mm	○	○	○									
B0020019	HITSｿｹｯﾄ	φ25mm	○	○	○									
B0020020	HITSｿｹｯﾄ	φ30mm	○	○	○									
B0020021	HITSｿｹｯﾄ	φ40mm	○	○	○									
B0020022	HITSｿｹｯﾄ	φ50mm	○	○	○									
B0020023	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ20*13	○	○	○									
B0020024	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ25*13	○	○	○									
B0020025	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ25*20	○	○	○									
B0020026	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ30*20	○	○	○									
B0020027	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ30*25	○	○	○									
B0020028	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ40*25	○	○	○									
B0020029	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ40*30	○	○	○									
B0020030	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ50*30	○	○	○									
B0020031	HITS径違いｿｹｯﾄ	φ50*40	○	○	○									
B0020032	HITSﾁｰｽﾞ	φ13mm	○	○	○									
B0020033	HITSﾁｰｽﾞ	φ20mm	○	○	○									

B002 硬質塩化ビニル管(HIVP)

B002 硬質塩化ビニル管(HIVP)														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(24)旭有機材									
B0020034	HITSﾁｰｽﾞ	φ25mm	○	○	○									
B0020035	HITSﾁｰｽﾞ	φ30mm	○	○	○									
B0020036	HITSﾁｰｽﾞ	φ40mm	○	○	○									
B0020037	HITSﾁｰｽﾞ	φ50mm	○	○	○									
B0020038	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ20*13	○	○	○									
B0020039	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ25*13	○	○	○									
B0020040	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ25*20	○	○	○									
B0020041	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ30*13	○	○	○									
B0020042	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ30*20	○	○	○									
B0020043	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ30*25	○	○	○									
B0020044	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ40*13	○	○	○									
B0020045	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ40*20	○	○	○									
B0020046	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ40*25	○	○	○									
B0020047	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ40*30	○	○	○									
B0020048	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ50*13	○	○	○									
B0020049	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ50*20	○	○	○									
B0020050	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ50*25	○	○	○									
B0020051	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ50*30	○	○	○									
B0020052	HITS径違いﾁｰｽﾞ	φ50*40	○	○	○									
B0020053	HITSｴﾙﾎﾞ	φ13mm	○	○	○									
B0020054	HITSｴﾙﾎﾞ	φ20mm	○	○	○									
B0020055	HITSｴﾙﾎﾞ	φ25mm	○	○	○									
B0020056	HITSｴﾙﾎﾞ	φ30mm	○	○	○									
B0020057	HITSｴﾙﾎﾞ	φ40mm	○	○	○									
B0020058	HITSｴﾙﾎﾞ	φ50mm	○	○	○									

B002 硬質塩化ビニル管(HIVP)														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(24)旭有機材									
B0020059	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ13mm	○	○	○									
B0020060	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ20mm	○	○	○									
B0020061	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ25mm	○	○	○									
B0020062	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ30mm	○	○	○									
B0020063	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ40mm	○	○	○									
B0020064	HITSｷｬｯﾌﾟ	φ50mm	○	○	○									
B0020065	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ13mm	○	○	○									
B0020066	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ20mm	○	○	○									
B0020067	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ25mm	○	○	○									
B0020068	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ30mm	○	○	○									
B0020069	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ40mm	○	○	○									
B0020070	HITSﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	φ50mm	○	○	○									
B0020071	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ13mm	○	○	○									
B0020072	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ20mm	○	○	○									
B0020073	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ25mm	○	○	○									
B0020074	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ30mm	○	○	○									
B0020075	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ40mm	○	○	○									
B0020076	HITSｼﾓｸ(ﾕﾆｵﾝｿｹｯﾄ)	φ50mm	○	○	○									

B002 硬質塩化ビニル管(HIVP)

B003 ビニールユニオン														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(43)ｱﾛﾝ化成									
B0030001	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ13mm	○	○	○									
B0030002	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ20mm	○	○	○									
B0030003	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ25mm	○	○	○									
B0030004	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ30mm	○	○	○									
B0030005	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ40mm	○	○	○									
B0030006	ﾋﾞﾆｰﾙﾕﾆｵﾝ	φ50mm	○	○	○									

B003 ビニールユニオン

B004 ゴム輪形硬質塩化ビニル管(HIVP-RR)

単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(24)旭有機材	(55)川西水道						
B0040002	HIVP-RR直管	φ50*5mｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040004	HIVP-RR直管	φ75*5mｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040006	HIVP-RR直管	φ100*5mｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040008	HIVP-RR直管	φ150*5mｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040009	HIVP-RR,両受ｿｹｯﾄ	φ50mm	－	－	○	○	－	－						
B0040010	HIVP-RR,両受ｿｹｯﾄ	φ75mm	－	－	○	○	－	－						
B0040011	HIVP-RR,両受ｿｹｯﾄ	φ100mm	－	－	○	○	－	－						
B0040012	HIVP-RR,両受ｿｹｯﾄ	φ150mm	－	－	○	○	－	－						
B0040013	HIVP-RR,片受ｿｹｯﾄ	φ50mm	－	－	○	○	－	－						
B0040014	HIVP-RR,片受ｿｹｯﾄ	φ75mm	－	－	○	○	－	－						
B0040015	HIVP-RR,片受ｿｹｯﾄ	φ100mm	－	－	○	○	－	－						
B0040016	HIVP-RR,片受ｿｹｯﾄ	φ150mm	－	－	○	○	－	－						
B0040017	HIVP-RR,径違いｿｹｯﾄ	φ75*50RR受口*RR挿口	－	－	○	○	－	－						
B0040018	HIVP-RR,径違いｿｹｯﾄ	φ100*75RR受口*RR挿口	－	－	○	○	－	－						
B0040019	HIVP-RR,径違いｿｹｯﾄ	φ150*100RR受口*RR挿口	－	－	○	○	－	－						
B0040020	90°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040021	90°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040022	90°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040023	90°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040024	45°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040025	45°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040026	45°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040027	45°ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040028	22°1/2ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040029	22°1/2ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						

B004 ゴム輪形硬質塩化ビニル管(HIVP-RR)

単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(24)旭有機材	(55)川西水道						
B0040030	22°1/2ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040031	22°1/2ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040032	11°1/4ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040033	11°1/4ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040034	11°1/4ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040035	11°1/4ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040036	5°5/8ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040037	5°5/8ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040038	5°5/8ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040039	5°5/8ﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150mmｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	○	－						
B0040040	Sﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ50,H250,ｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	－	－						
B0040041	Sﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ75,H300,ｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	－	－						
B0040042	Sﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ100,H300,ｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	－	－						
B0040043	Sﾍﾞﾝﾄﾞ	HIVP-RR,φ150,H300,ｺﾞﾑ輪共	－	－	○	○	－	－						
B0040044	ﾛﾝｸﾞﾄﾞﾚｯｻｰｼﾞｮｲﾝﾄ	φ50mm内面ｴﾎﾟｷｼﾗｲﾆﾝｸﾞ	－	－	－	○	－	－						
B0040045	ﾛﾝｸﾞﾄﾞﾚｯｻｰｼﾞｮｲﾝﾄ	φ75mm内面ｴﾎﾟｷｼﾗｲﾆﾝｸﾞ	－	－	－	○	－	－						
B0040046	ﾛﾝｸﾞﾄﾞﾚｯｻｰｼﾞｮｲﾝﾄ	φ100mm内面ｴﾎﾟｷｼﾗｲﾆﾝｸﾞ	－	－	－	○	－	－						
B0040047	ﾛﾝｸﾞﾄﾞﾚｯｻｰｼﾞｮｲﾝﾄ	φ150mm内面ｴﾎﾟｷｼﾗｲﾆﾝｸﾞ	－	－	－	○	－	－						
B0040048	RR塩ﾋﾞ用離脱防止金具	RR継手用,φ50mmFCD,L型	○	○	○	○	－	○						
B0040049	RR鋳鉄異形管用離脱防止金具	φ50mm	○	－	－	○	－	－						
B0040050	RR鋳鉄異形管用離脱防止金具	φ75mm	○	－	－	○	－	－						
B0040051	RR鋳鉄異形管用離脱防止金具	φ100mm	○	－	－	○	－	－						
B0040052	RR鋳鉄異形管用離脱防止金具	φ150mm	○	－	－	○	－	－						
B0040053	VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ50mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040054	VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ75mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						

B004 ゴム輪形硬質塩化ビニル管(HIVP-RR)														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ	(24)旭有機材	(55)川西水道						
B0040055	VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ100mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040056	VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ150mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040057	VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ50mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040058	VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ75mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040059	VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ100mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040060	VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ150mm内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040061	VSｼﾞｮｲﾝﾄ片落	φ50×40内面EP離脱防止ｺﾞﾑ輪共	○	○	－	－	－	○						
B0040062	VC短管1号	φ50mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040063	VC短管1号ﾛﾝｸﾞ型	φ50mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040064	VC短管1号ﾛﾝｸﾞ型	φ75mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040065	VC短管1号ﾛﾝｸﾞ型	φ100mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040066	VC短管1号ﾛﾝｸﾞ型	φ150mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040067	VC短管2号	φ75mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040068	VC短管2号	φ100mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040069	VC短管2号	φ150mmｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040070	片落VC短管1号	φ75*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040071	片落VC短管1号	φ100*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	－	○	－	－	－	○						
B0040072	片落VC短管1号	φ150*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	－	○	－	－	－	○						
B0040073	片落VC短管2号	φ75*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040074	片落VC短管2号	φ100*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040075	片落VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ75*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040076	片落VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ100*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040077	片落VCｼﾞｮｲﾝﾄ	φ150*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040078	片落VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ75*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040079	片落VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ100*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						

B004 ゴム輪形硬質塩化ビニル管(HIVP-RR)

B004 ゴム輪形硬質塩化ビニル管(HIVP-RR)														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ	(24)旭有機材	(55)川西水道						
B0040080	片落VSｼﾞｮｲﾝﾄ	φ150*50ｺﾞﾑ輪離脱防止金具共内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040081	塩ﾋﾞ管用曲管(鋳鉄製)	φ50×90°内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040082	塩ﾋﾞ管用曲管(鋳鉄製)	φ50×45°内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040083	塩ﾋﾞ管用曲管(鋳鉄製)	φ50×22 1/2°内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040084	塩ﾋﾞ管用曲管(鋳鉄製)	φ50×11 1/4°内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040085	塩ﾋﾞ管用曲管(鋳鉄製)	φ50×5 5/8°内面EP	－	－	－	－	－	○						
B0040086	塩ﾋﾞ管管末用ｷｬｯﾌﾟ(鋳鉄製)	φ50,内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040087	塩ﾋﾞ管用三受丁字管(鋳鉄製)	φ50*50,内面EP	○	○	－	－	－	○						
B0040088	塩ﾋﾞ管用継手(鋳鉄製)用ｺﾞﾑ輪	φ50	○	－	－	－	－	－						
B0040089	塩ﾋﾞ管用継手(鋳鉄製)用離脱防止ﾘﾝｸﾞ･ﾋﾟｰｽ	φ50	○	－	－	－	－	－						
B0040090	塩ﾋﾞ管用継手(鋳鉄製)用押輪	φ50	○	－	－	－	－	－						

B005 割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0050001	CIP用割丁字管	φ75*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050002	CIP用割丁字管	φ100*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050003	CIP用割丁字管	φ150*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050004	CIP用割丁字管	φ200*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050005	CIP用割丁字管	φ250*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050006	CIP用割丁字管	φ300*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050007	CIP用割丁字管	φ350*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050008	CIP用割丁字管	φ400*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050009	CIP用割丁字管	φ450*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050010	CIP用割丁字管	φ500*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050011	CIP用割丁字管	φ100*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050012	CIP用割丁字管	φ150*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050013	CIP用割丁字管	φ200*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050014	CIP用割丁字管	φ250*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050015	CIP用割丁字管	φ300*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050016	CIP用割丁字管	φ350*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050017	CIP用割丁字管	φ400*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050018	CIP用割丁字管	φ450*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050019	CIP用割丁字管	φ500*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050020	CIP用割丁字管	φ600*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050021	CIP用割丁字管	φ150*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050022	CIP用割丁字管	φ200*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050023	CIP用割丁字管	φ250*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050024	CIP用割丁字管	φ300*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050025	CIP用割丁字管	φ350*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										

B005 割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0050026	CIP用割丁字管	φ400*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050027	CIP用割丁字管	φ450*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050028	CIP用割丁字管	φ500*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050029	CIP用割丁字管	φ600*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050030	CIP用割丁字管	φ200*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050031	CIP用割丁字管	φ250*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050032	CIP用割丁字管	φ300*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050033	CIP用割丁字管	φ350*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050034	CIP用割丁字管	φ400*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050035	CIP用割丁字管	φ450*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050036	CIP用割丁字管	φ500*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050037	CIP用割丁字管	φ600*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050038	CIP用割丁字管	φ250*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050039	CIP用割丁字管	φ300*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050040	CIP用割丁字管	φ350*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050041	CIP用割丁字管	φ400*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050042	CIP用割丁字管	φ450*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050043	CIP用割丁字管	φ500*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050044	CIP用割丁字管	φ600*200 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050045	CIP用同径割丁字管	φ75*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050046	CIP用同径割丁字管	φ100*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050047	CIP用同径割丁字管	φ150*150 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050048	CIP用割丁字管	φ100*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050049	CIP用割丁字管	φ150*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050050	CIP用割丁字管	φ200*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										

B005 割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0050051	CIP用割丁字管	φ250*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050052	CIP用割丁字管	φ300*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050053	CIP用割丁字管	φ350*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050054	CIP用割丁字管	φ400*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050055	CIP用割丁字管	φ450*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050056	CIP用割丁字管	φ500*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050057	CIP用割丁字管	φ600*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050058	CIP用割丁字管	φ150*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050059	CIP用割丁字管	φ200*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050060	CIP用割丁字管	φ250*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050061	CIP用割丁字管	φ300*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050062	CIP用割丁字管	φ350*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050063	CIP用割丁字管	φ400*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050064	CIP用割丁字管	φ450*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050065	CIP用割丁字管	φ500*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050066	CIP用割丁字管	φ600*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050067	CIP用割丁字管	φ200*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050068	CIP用割丁字管	φ250*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050069	CIP用割丁字管	φ300*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050070	CIP用割丁字管	φ350*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050071	CIP用割丁字管	φ400*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050072	CIP用割丁字管	φ450*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050073	CIP用割丁字管	φ500*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050074	CIP用割丁字管	φ600*150 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
B0050075	HPPE用割丁字管	φ75*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										
B0050076	HPPE用割丁字管	φ100*50 内面EP 捨ﾊﾞﾙﾌﾞ付	○	○										

B005 割丁字管

B005 割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0050077	HPPE用割丁字管	φ75*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050078	HPPE用割丁字管	φ100*75 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
B0050079	HPPE用割丁字管	φ100*100 内面EP ｿﾌﾄｼｰﾙ弁付	○	○										
	HPPE用割丁字管	φ75*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
	HPPE用割丁字管	φ100*75 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										
	HPPE用割丁字管	φ100*100 内面EP ﾌﾗﾝｼﾞ型	○	○										

B006 可とう割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0060001	可とう分岐割丁字管	φ75*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060002	可とう分岐割丁字管	φ100*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060003	可とう分岐割丁字管	φ150*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060004	可とう分岐割丁字管	φ200*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060005	可とう分岐割丁字管	φ250*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060006	可とう分岐割丁字管	φ300*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060007	可とう分岐割丁字管	φ350*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060008	可とう分岐割丁字管	φ400*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060009	可とう分岐割丁字管	φ450*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060010	可とう分岐割丁字管	φ500*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060011	可とう分岐割丁字管	φ600*75 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060012	可とう分岐割丁字管	φ100*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060013	可とう分岐割丁字管	φ150*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060014	可とう分岐割丁字管	φ200*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060015	可とう分岐割丁字管	φ250*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060016	可とう分岐割丁字管	φ300*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060017	可とう分岐割丁字管	φ350*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060018	可とう分岐割丁字管	φ400*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060019	可とう分岐割丁字管	φ450*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060020	可とう分岐割丁字管	φ500*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060021	可とう分岐割丁字管	φ600*100 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060022	可とう分岐割丁字管	φ150*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060023	可とう分岐割丁字管	φ200*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060024	可とう分岐割丁字管	φ250*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060025	可とう分岐割丁字管	φ300*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										

B006 可とう割丁字管

B006 可とう割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0060026	可とう分岐割丁字管	φ350*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060027	可とう分岐割丁字管	φ400*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060028	可とう分岐割丁字管	φ450*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060029	可とう分岐割丁字管	φ500*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060030	可とう分岐割丁字管	φ600*150 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060031	可とう分岐割丁字管	φ200*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060032	可とう分岐割丁字管	φ250*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060033	可とう分岐割丁字管	φ300*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060034	可とう分岐割丁字管	φ350*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060035	可とう分岐割丁字管	φ400*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060036	可とう分岐割丁字管	φ450*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060037	可とう分岐割丁字管	φ500*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060038	可とう分岐割丁字管	φ600*200 内外面EP ソフトシール弁付	○	−										
B0060039	可とう分岐割丁字管	φ75*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060040	可とう分岐割丁字管	φ100*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060041	可とう分岐割丁字管	φ150*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060042	可とう分岐割丁字管	φ200*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060043	可とう分岐割丁字管	φ250*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060044	可とう分岐割丁字管	φ300*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060045	可とう分岐割丁字管	φ350*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060046	可とう分岐割丁字管	φ400*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060047	可とう分岐割丁字管	φ450*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060048	可とう分岐割丁字管	φ500*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060049	可とう分岐割丁字管	φ600*75 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										
B0060050	可とう分岐割丁字管	φ100*100 内外面EP ソフトシール弁付	−	○										

B006 可とう割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0060051	可とう分岐割丁字管	φ150*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060052	可とう分岐割丁字管	φ200*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060053	可とう分岐割丁字管	φ250*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060054	可とう分岐割丁字管	φ300*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060055	可とう分岐割丁字管	φ350*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060056	可とう分岐割丁字管	φ400*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060057	可とう分岐割丁字管	φ450*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060058	可とう分岐割丁字管	φ500*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060059	可とう分岐割丁字管	φ600*100 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060060	可とう分岐割丁字管	φ150*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060061	可とう分岐割丁字管	φ200*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060062	可とう分岐割丁字管	φ250*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060063	可とう分岐割丁字管	φ300*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060064	可とう分岐割丁字管	φ350*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060065	可とう分岐割丁字管	φ400*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060066	可とう分岐割丁字管	φ450*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060067	可とう分岐割丁字管	φ500*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060068	可とう分岐割丁字管	φ600*150 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060069	可とう分岐割丁字管	φ200*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060070	可とう分岐割丁字管	φ250*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060071	可とう分岐割丁字管	φ300*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060072	可とう分岐割丁字管	φ350*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060073	可とう分岐割丁字管	φ400*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060074	可とう分岐割丁字管	φ450*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										
B0060075	可とう分岐割丁字管	φ500*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										

B006 可とう割丁字管

B006 可とう割丁字管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ										
B0060076	可とう分岐割丁字管	φ600*200 内外面EP ソフトシール弁付	－	○										

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080001	SP直管	HPPE φ50×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080003	SP直管	HPPE φ75×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080005	SP直管	HPPE φ100×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080007	EFソケット	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080008	EFソケット	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080009	EFソケット	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080010	SPレデューサ	φ75×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080011	SPレデューサ	φ100×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080012	SPレデューサ	φ100×φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080013	SPキャップ	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080014	SPキャップ	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080015	SPキャップ	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080016	SP90°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080017	SP45°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080018	SP22°1/2ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080019	SP11°1/4ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080020	SPフランジ短管	φ50(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080021	SPフランジ短管	φ75(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080022	SPフランジ短管	φ100(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080023	EF受口付直管	φ50×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080024	EF受口付直管	φ75×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080025	EF受口付直管	φ100×5.0	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080026	EF片受チーズ	φ50×φ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080027	EF両受チーズ	φ50×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080028	EF両受チーズ	φ75×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080029	EF両受チーズ	φ75×φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080030	EF両受チーズ	φ100×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080031	EF両受チーズ	φ100×φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080032	EF両受チーズ	φ100×φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080033	EFレデューサ(片受)	φ75×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080034	EFレデューサ(片受)	φ100×φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080035	EFレデューサ(片受)	φ100×φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080036	EFキャップ	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080037	EFキャップ	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080038	EFキャップ	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080039	EF片受90°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080040	EF片受90°ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080041	EF片受90°ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080042	EF片受45°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080043	EF片受45°ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080044	EF片受45°ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080045	EF片受22°1/2ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080046	EF片受22°1/2ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080047	EF片受22°1/2ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080048	EF片受11°1/4ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080049	EF片受11°1/4ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080050	EF片受11°1/4ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080051	EF両受90°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080052	EF両受90°ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080053	EF両受90°ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080054	EF両受45°ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080055	EF両受45°ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080056	EF両受45°ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080057	EF両受22°1/2ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080058	EF両受22°1/2ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080059	EF両受22°1/2ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080060	EF両受11°1/4ベンド	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080061	EF両受11°1/4ベンド	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080062	EF両受11°1/4ベンド	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080063	EF片受フランジ短管	φ50(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080064	EF片受フランジ短管	φ75(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080065	EF片受フランジ短管	φ100(GF形はﾊﾟｯｷﾝ含む)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080066	SP Sベンド	φ50×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080067	SP Sベンド	φ50×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080068	SP Sベンド	φ50×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080069	SP Sベンド	φ75×300	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080070	SP Sベンド	φ75×450	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080071	SP Sベンド	φ75×600	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080072	SP Sベンド	φ100×300	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080073	SP Sベンド	φ100×450	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080074	SP Sベンド	φ100×600	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080075	EF片受Sベンド	φ50×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080076	EF片受Sベンド	φ50×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080077	EF片受Sベンド	φ50×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080078	EF片受Sベンド	φ75×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080079	EF片受Sベンド	φ75×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080080	EF片受Sベンド	φ75×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080081	EF片受Sベンド	φ100×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080082	EF片受Sベンド	φ100×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080083	EF片受Sベンド	φ100×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080084	EF両受Sベンド	φ50×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080085	EF両受Sベンド	φ50×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080086	EF両受Sベンド	φ50×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080087	EF両受Sベンド	φ75×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080088	EF両受Sベンド	φ75×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080089	EF両受Sベンド	φ75×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080090	EF両受Sベンド	φ100×300	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080091	EF両受Sベンド	φ100×450	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080092	EF両受Sベンド	φ100×600	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080093	PPジョイント	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080094	PPジョイント	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080095	PPジョイント	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PPジョイント片落	φ75×φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PPジョイント片落	φ100×φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PPジョイント片落	φ100×φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080096	PCジョイント	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080097	PCジョイント	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080098	PCジョイント	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080099	PCジョイント片落	φ75×φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080100	PCジョイント片落	φ100×φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080101	PCジョイント片落	φ100×φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080102	PCジョイント片落	φ150×φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080103	PCジョイント片落	φ150×φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080104	PCジョイント片落	φ150×φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080105	PC短管1号	φ50, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080106	PC短管1号	φ75, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080107	PC短管1号	φ100, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080108	PC短管1号(片落)	DIPφ75×HPEφ50, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080109	PC短管1号(片落)	DIPφ100×HPEφ75, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PC短管1号(片落)	DIPφ150×HPEφ75, GFタイプ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080110	PC短管1号(片落)	DIPφ150×HPEφ100, GFタイプ	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PC短管2号	DIP-Kφ75×HPEφ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PC短管2号	DIP-Kφ100×HPEφ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PC短管2号(片落)	DIP-Kφ75×HPEφ50	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PC短管2号(片落)	DIP-Kφ100×HPEφ50	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080111	PC短管2号(片落)	DIP-NSφ75×HPEφ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080112	PC短管2号(片落)	DIP-NSφ100×HPEφ50	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080113	PVジョイント	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080114	PVジョイント	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080115	PVジョイント	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PVジョイント(片落)	Vφ40×HPEφ50	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ50×HPEφ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ50×HPEφ100	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ75×HPEφ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ75×HPEφ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ100×HPEφ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	PVジョイント(片落)	Vφ150×HPEφ100	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080116	PPチーズ	φ50×50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｸﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
	PPチーズ	φ75×50	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080117	PPチーズ	φ75×75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PPチーズ	φ100×50	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080118	PPチーズ	φ100×75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080119	PPチーズ	φ100×100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080120	PPチーズF型	φ75×75, 台付, GF	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080121	PPチーズF型	φ100×75, 台付, GF	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080122	PPチーズF型うずまき式	φ75×75, GF	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080123	PPチーズF型うずまき式	φ100×75, GF	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080124	PPキャップ	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080125	PPキャップ	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080126	PPキャップ	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080127	PP90°ベンド	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080128	PP90°ベンド	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080129	PP90°ベンド	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080130	PP45°ベンド	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080131	PP45°ベンド	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080132	PP45°ベンド	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080133	PP22°1/2ベンド	φ50	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080134	PP22°1/2ベンド	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080135	PP22°1/2ベンド	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080136	PP11°1/4ベンド	φ50	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080137	PP11°1/4ベンド	φ75	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080138	PP11°1/4ベンド	φ100	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	PE挿し口付鋳鉄製フランジ短管	φ50	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
	PE挿し口付鋳鉄製フランジ短管	φ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
	PE挿し口付鋳鉄製フランジ短管	φ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080139	PE挿し口付鋳鉄製丁字管	φ75×75、7.5k、GF	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080140	PE挿し口付鋳鉄製丁字管	φ100×75、7.5k、GF	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080141	PE挿し口付うず巻き式鋳鉄製丁字管	φ75×75、7.5k、GF	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080142	PE挿し口付うず巻き式鋳鉄製丁字管	φ100×75、7.5k、GF	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080143	DIP用異管種継手(K,T形)	DIPφ75×HPPEφ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080144	DIP用異管種継手(K,T形)	DIPφ100×HPPEφ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080145	DIP用異管種継手(K,T形)	DIPφ75×HPPEφ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
	DIP用異管種継手(K,T形)	DIPφ100×HPPEφ75	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080146	DIP用異管種継手(K,T形)	DIPφ100×HPPEφ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080147	DIP用異管種継手(NS形)	DIPφ75×HPPEφ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080148	DIP用異管種継手(NS形)	DIPφ100×HPPEφ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	DIP用異管種継手(NS形)	DIPφ75×HPPEφ75	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	DIP用異管種継手(NS形)	DIPφ100×HPPEφ75	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	DIP用異管種継手(NS形)	DIPφ100×HPPEφ100	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080149	DIP用異管種継手(GX形)	DIPφ75×HPPEφ50	－	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080150	DIP用異管種継手(GX形)	DIPφ75×HPPEφ75	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080151	DIP用異管種継手(GX形)	DIPφ100×HPPEφ50	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080152	DIP用異管種継手(GX形)	DIPφ100×HPPEφ75	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080153	DIP用異管種継手(GX形)	DIPφ100×HPPEφ100	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－
B0080154	VP用異管種継手	φ50 VP受口->HPPE-SP	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080155	溶剤浸透防止スリーブ	φ50直管用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○
B0080156	溶剤浸透防止スリーブ	φ50分岐部用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－
B0080157	溶剤浸透防止スリーブ	φ75直管用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○
B0080158	溶剤浸透防止スリーブ	φ75分岐部用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－
B0080159	溶剤浸透防止スリーブ	φ100直管用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○

B008 水道配水用ポリエチレン管

B008 水道配水用ポリエチレン管														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(12)清水合金	(17)積水化学	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(55)川西水道	(58)ヨツギ
B0080160	溶剤浸透防止スリーブ	φ100分岐部用	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－
B0080161	フクロジョイント	φ50 ※補修用資材	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080162	フクロジョイント	φ75 ※補修用資材	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080163	フクロジョイント	φ100 ※補修用資材	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
B0080164	補修バンド	φ50 ※補修用資材	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－
B0080165	PPソケット	φ50 ※補修用資材 FCD製	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
B0080166	変換ソケット	φ50×30 HPPE->PP	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－
B0080167	変換ソケット	φ50×40 HPPE->PP	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－
B0080168	変換ソケット	φ50×50 HPPE->PP	－	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－

C001 漏水防止金具

単価番号	名称	規格	(8)大成機工											
C0010001	DIP用漏水防止金具	φ75㎜	○											
C0010002	DIP用漏水防止金具	φ100㎜	○											
C0010003	DIP用漏水防止金具	φ150㎜	○											
C0010004	DIP用漏水防止金具	φ200㎜	○											
C0010005	DIP用漏水防止金具	φ250㎜	○											
C0010006	DIP用漏水防止金具	φ300㎜	○											
C0010007	DIP用漏水防止金具	φ350㎜	○											
C0010008	DIP用漏水防止金具	φ400㎜	○											
C0010009	DIP用漏水防止金具	φ450㎜	○											
C0010010	DIP用漏水防止金具	φ500㎜	○											
C0010011	DIP用漏水防止金具	φ600㎜	○											

C001 漏水防止金具

C002 折損修理用金具(三ツ割 二ツ割)

単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ								
C0020001	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ75㎜	○	○	－	－								
C0020002	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ100㎜	○	○	－	－								
C0020003	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ150㎜	○	○	－	－								
C0020004	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ200㎜	○	○	－	－								
C0020005	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ250㎜	○	○	－	－								
C0020006	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ300㎜	○	○	－	－								
C0020007	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ350㎜	○	○	－	－								
C0020008	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ400㎜	○	○	－	－								
C0020009	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ450㎜	○	○	－	－								
C0020010	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ500㎜	○	○	－	－								
C0020011	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ600㎜	○	○	－	－								
C0020012	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ700㎜	○	－	－	－								
C0020013	CIP用漏水補修金具(直管部用)	φ800㎜	○	－	－	－								
C0020014	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ75㎜	○	○	－	－								
C0020015	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ100㎜	○	○	－	－								
C0020016	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ150㎜	○	○	－	－								
C0020017	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ200㎜	○	○	－	－								
C0020018	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ250㎜	○	○	－	－								
C0020019	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ300㎜	○	○	－	－								
C0020020	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ350㎜	○	○	－	－								
C0020021	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ400㎜	○	○	－	－								
C0020022	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ450㎜	○	－	－	－								
C0020023	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ500㎜	○	－	－	－								
C0020024	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ600㎜	○	－	－	－								
C0020025	CIP用漏水補修金具(継手部用)	φ700㎜	○	－	－	－								

C002 折損修理用金具(三ツ割 二ツ割)														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ								
C0020026	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ75mm	○	○	－	－								
C0020027	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ100mm	○	○	－	－								
C0020028	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ125mm	○	○	－	－								
C0020029	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ150mm	○	○	－	－								
C0020030	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ200mm	○	○	－	－								
C0020031	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ250mm	○	－	－	－								
C0020032	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ300mm	○	－	－	－								
C0020033	ACP用漏水補修金具(直管部用)	φ350mm	○	－	－	－								
C0020034	塩ビ管用漏水補修金具(ｿｹｯﾄ用)	φ40mm	○	○	－	－								
C0020035	塩ビ管用漏水補修金具(ｿｹｯﾄ用)	φ50mm	○	○	－	－								
C0020036	塩ビ管用漏水補修金具(ｿｹｯﾄ用)	φ75mm	○	○	－	－								
C0020037	塩ビ管用漏水補修金具(ｿｹｯﾄ用)	φ100mm	○	○	－	－								
C0020038	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ40*40mm	○	－	－	－								
C0020039	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ50*40mm	○	－	－	－								
C0020040	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ50*50mm	○	－	－	－								
C0020041	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ75*40mm	○	－	－	－								
C0020042	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ75*50mm	○	－	－	－								
C0020043	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ75*75mm	○	－	－	－								
C0020044	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ100*40mm	○	－	－	－								
C0020045	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ100*50mm	○	－	－	－								
C0020046	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ100*75mm	○	－	－	－								
C0020047	塩ビ管用漏水補修金具(ﾁｰｽﾞ用)	φ100*100mm	○	－	－	－								
C0020048	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(VP,SP)	φ50 L=100mm	－	－	－	○								
C0020049	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(VP,SP)	φ50 L=200mm	－	－	－	○								
C0020050	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ75 L=150mm	－	－	○	○								

C002 折損修理用金具(三ツ割 二ツ割)

C002 折損修理用金具(三ツ割 二ツ割)														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ								
C0020051	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ75 L=200mm	－	－	○	○								
C0020052	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ75 L=300mm	－	－	○	○								
C0020053	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ75 L=400mm	－	－	○	○								
C0020054	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ100 L=150mm	－	－	○	○								
C0020055	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ100 L=200mm	－	－	○	○								
C0020056	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ100 L=300mm	－	－	○	○								
C0020057	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ100 L=400mm	－	－	○	○								
C0020058	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ150 L=200mm	－	－	○	○								
C0020059	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ150 L=300mm	－	－	○	○								
C0020060	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ150 L=400mm	－	－	○	○								
C0020061	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ200 L=200mm	－	－	○	○								
C0020062	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ200 L=300mm	－	－	○	○								
C0020063	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ200 L=400mm	－	－	○	○								
C0020064	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ250 L=200mm	－	－	○	○								
C0020065	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ250 L=300mm	－	－	○	○								
C0020066	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ250 L=400mm	－	－	○	○								
C0020067	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ300 L=200mm	－	－	○	○								
C0020068	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ300 L=300mm	－	－	○	○								
C0020069	修理用ｸﾗﾝﾌﾟ(CP,VP,SP)	φ300 L=400mm	－	－	○	○								

C003 給水類(1)分水栓類

単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0030001	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*13	−	○	○	○	○							
C0030002	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*20	−	○	○	○	○							
C0030003	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*25	−	○	○	○	○							
C0030004	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*13	−	○	○	○	○							
C0030005	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*20	−	○	○	○	○							
C0030006	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*25	−	○	○	○	○							
C0030007	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*13	−	○	○	○	○							
C0030008	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*20	−	○	○	○	○							
C0030009	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*25	−	○	○	○	○							
C0030010	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*30	−	○	○	○	○							
C0030011	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*13	−	○	○	○	○							
C0030012	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*20	−	○	○	○	○							
C0030013	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*25	−	○	○	○	○							
C0030014	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*30	−	○	○	○	○							
C0030015	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*13	−	○	○	○	○							
C0030016	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*20	−	○	○	○	○							
C0030017	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*25	−	○	○	○	○							
C0030018	VP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*30	−	○	○	○	○							
C0030019	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*13	−	−	○	−	−							
C0030020	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*20	−	−	○	−	−							
C0030021	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*25	−	−	○	−	−							
C0030022	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*13	−	○	○	○	○							
C0030023	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*20	−	○	○	○	○							
C0030024	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*25	−	○	○	○	○							
C0030025	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75*30	−	○	○	○	○							

C003 給水類(1)分水栓類

C003 給水類(1)分水栓類

単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0030026	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*13	−	○	○	○	○							
C0030027	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*20	−	○	○	○	○							
C0030028	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*25	−	○	○	○	○							
C0030029	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100*30	−	○	○	○	○							
C0030030	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*13	−	○	○	○	○							
C0030031	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*20	−	○	○	○	○							
C0030032	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*25	−	○	○	○	○							
C0030033	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ150*30	−	○	○	○	○							
C0030034	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ200*13	−	○	○	○	○							
C0030035	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ200*20	−	○	○	○	○							
C0030036	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ200*25	−	○	○	○	○							
C0030037	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ200*30	−	○	○	○	○							
C0030038	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ250*13	−	○	○	○	○							
C0030039	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ250*20	−	○	○	○	○							
C0030040	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ250*25	−	○	○	○	○							
C0030041	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ250*30	−	○	○	○	○							
C0030042	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ300*13	−	○	○	○	○							
C0030043	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ300*20	−	○	○	○	○							
C0030044	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ300*25	−	○	○	○	○							
C0030045	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ300*30	−	○	○	○	○							
C0030046	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ350*13	−	○	○	○	○							
C0030047	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ350*20	−	○	○	○	○							
C0030048	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ350*25	−	○	○	○	○							
C0030049	CIP用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ350*30	−	○	○	○	○							
C0030050	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50×20	−	○	○	○	○							

C003 給水類(1)分水栓類														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0030051	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50×25	－	○	○	○	○							
C0030052	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50×30	－	－	○	○	－							
C0030053	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75×20	－	○	○	○	○							
C0030054	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75×25	－	○	○	○	○							
C0030055	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ75×30	－	○	○	○	○							
C0030056	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100×20	－	○	○	○	○							
C0030057	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100×25	－	○	○	○	○							
C0030058	HPPE用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ100×30	－	○	○	○	○							
C0030059	EFサドル付分水栓	φ50×20	○	○	○	－	○							
C0030060	EFサドル付分水栓	φ50×25	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ75×20	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ75×25	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ75×30	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ100×20	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ100×25	○	○	○	－	○							
	EFサドル付分水栓	φ100×30	○	○	○	－	○							
C0030061	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*13	－	○	○	○	○							
C0030062	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*20	－	○	○	○	○							
C0030063	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ40*25	－	－	○	○	－							
C0030064	仮設ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*20	－	○	－	○	○							
C0030065	仮設ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用ｻﾄﾞﾙ分水栓	φ50*25	－	○	－	○	○							
C0030066	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ13mm	－	○	○	○	○							
C0030067	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ20mm	－	○	○	○	○							
C0030068	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ25mm	－	○	○	○	○							
C0030069	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ30mm	－	○	○	○	○							
C0030070	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ40mm	－	○	－	○	○							

C003 給水類(1)分水栓類

C003 給水類(1)分水栓類														
単価番号	名称	規格	(17)積水化学	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0030071	分水栓閉止ｷｬｯﾌﾟ	φ50mm	－	○	－	○	○							
C0030072	密着形銅ｺｱ	φ20	－	○	○	○	○							
C0030073	密着形銅ｺｱ	φ25	－	○	○	○	○							
C0030074	密着形銅ｺｱ	φ30	－	○	○	○	○							

C004 給水類(2)給水資材														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0040001	HI袋ﾅｯﾄ	φ13mm	○	○	○	○	○							
C0040002	HI袋ﾅｯﾄ	φ20mm	○	○	○	○	○							
C0040003	HI袋ﾅｯﾄ	φ25mm	○	○	○	○	○							
C0040004	HI袋ﾅｯﾄ	φ30mm	○	○	○	○	○							
C0040005	HI袋ﾅｯﾄ	φ40mm	○	○	○	○	○							
C0040006	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ13mm,ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	○							
C0040007	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ20mm,ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	○							
C0040008	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ25mm,ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	○							
C0040009	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ30mm,ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	○							
C0040010	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ40mm,ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	○							
C0040011	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ13mm,金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040012	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ20mm,金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040013	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ25mm,金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040014	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ30mm,金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040015	ﾒｰﾀｰﾊﾟｯｷﾝ	φ40mm,金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040016	ｷｽｺﾏ	φ13mm	－	○	○	○	○							
C0040017	ｷｽｺﾏ	φ20mm	－	○	○	○	○							
C0040018	ｷｽｺﾏ	φ25mm	－	○	○	○	○							
C0040019	ﾌﾗﾝｼﾞ伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ50mm,片ﾌﾗﾝｼﾞ	－	○	○	○	－							
C0040020	ﾌﾗﾝｼﾞ伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ75mm,片ﾌﾗﾝｼﾞ	－	○	○	－	－							
C0040021	ﾌﾗﾝｼﾞ伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ75mm,両ﾌﾗﾝｼﾞ	－	－	○	－	－							
C0040022	ﾌﾗﾝｼﾞ伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ100mm,両ﾌﾗﾝｼﾞ	－	－	○	－	－							
C0040023	ﾒｰﾀｰﾕﾆｵﾝ	φ13mm袋ﾅｯﾄ,HIｼﾓｸ金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040024	ﾒｰﾀｰﾕﾆｵﾝ	φ20mm袋ﾅｯﾄ,HIｼﾓｸ金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040025	ﾒｰﾀｰﾕﾆｵﾝ	φ25mm袋ﾅｯﾄ,HIｼﾓｸ金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							

C004 給水類(2)給水資材

C004 給水類(2)給水資材														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
C0040026	ﾒｰﾀｰﾕﾆｵﾝ	φ30mm袋ﾅｯﾄ,HIｼﾓｸ金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040027	ﾒｰﾀｰﾕﾆｵﾝ	φ40mm袋ﾅｯﾄ,HIｼﾓｸ金属入りﾊﾟｯｷﾝ	○	○	○	○	－							
C0040028	HIｼﾓｸ	φ13mm	－	○	○	○	－							
C0040029	HIｼﾓｸ	φ20mm	－	○	○	○	－							
C0040030	HIｼﾓｸ	φ25mm	－	○	○	○	－							
C0040031	HIｼﾓｸ	φ30mm	－	○	○	○	－							
C0040032	HIｼﾓｸ	φ40mm	－	○	○	○	－							
C0040033	HIｼﾓｸ	φ50mm	－	○	○	○	－							

C005 給水類(3)ﾒｰﾀｰ関係														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(30)東洋ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ						
C0050001	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ13mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050002	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ20mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050003	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ25mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050004	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ30mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050005	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ40mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050006	ｽﾘｰｽﾊﾞﾙﾌﾞ(鉛ﾚｽ)	φ50mmJIS10kg/cm²	－	－	－	－	○	○						
C0050007	逆止弁付直結止水栓	φ13mm金属入ﾊﾟｯｷﾝ含む	○	○	○	○	－	－						
C0050008	逆止弁付直結止水栓	φ20mm金属入ﾊﾟｯｷﾝ含む	○	○	○	○	－	－						
C0050009	逆止弁付直結止水栓	φ25mm金属りﾊﾟｯｷﾝ含む	○	○	○	○	－	－						
C0050010	直結止水栓	φ40mmﾎﾞｰﾙ式金属入ﾊﾟｯｷﾝ含む	－	○	○	○	－	－						
C0050011	逆止弁付異径直結止水栓	φ20*13金属入ﾊﾟｯｷﾝ含む	○	○	○	○	－	－						
C0050012	逆止弁付異径直結止水栓	φ25*20金属入ﾊﾟｯｷﾝ含む	○	○	○	○	－	－						
C0050013	直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ13mm	○	○	○	○	－	－						
C0050014	直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ20mm	○	○	○	○	－	－						
C0050015	直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ25mm	○	○	○	○	－	－						
C0050016	直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ40mm	－	○	○	○	－	－						
C0050017	異径直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ20×13mm	○	○	○	○	－	－						
C0050018	異径直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ25×13mm	○	○	○	○	－	－						
C0050019	異径直結止水栓用伸縮ﾕﾆｵﾝ	φ25×20mm	－	○	○	○	－	－						
C0050020	ﾒｰﾀｰﾊﾞｲﾊﾟｽﾕﾆｯﾄ	φ40mm逆止弁付(マス一体型)	－	○	－	○	－	－						
C0050021	ﾒｰﾀｰﾊﾞｲﾊﾟｽﾕﾆｯﾄ	φ50mm逆止弁付(マス一体型)	－	○	－	○	－	－						
C0050022	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ13mm	－	○	－	○	－	－						
C0050023	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ20mm	－	○	－	○	－	－						
C0050024	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ25mm	－	－	－	○	－	－						
C0050025	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ13mm減圧弁付	－	○	－	○	－	－						

C005 給水類(3)ﾒｰﾀｰ関係

C005 給水類(3)ﾒｰﾀｰ関係														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(30)東洋ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ						
C0050026	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ20mm減圧弁付	○	○	－	○	－	－						
C0050027	ﾒｰﾀｰﾕﾆｯﾄ	φ25mm減圧弁付	－	－	－	○	－	－						
C0050028	吸排気弁	φ20本体のみ	－	○	－	○	－	－						
C0050029	吸排気弁	φ25本体のみ	－	○	－	○	－	－						
C0050030	吸排気弁	φ20内ねじﾎﾞｰﾙ弁付	－	○	－	○	－	－						
C0050031	吸排気弁	φ25内ねじﾎﾞｰﾙ弁付	－	○	－	○	－	－						

C006 給水類(4)量水器筐類														
単価番号	名称	規格	(28)栗本商事	(32)日之出水	(43)ｱﾛﾝ化成	(59)前澤化成	(60)ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ							
C0060001	量水器筐(小)	φ20㎜用,蓋・本体樹脂製	○	○	○	○	－							
C0060002	量水器筐(小)	φ25㎜用,蓋・本体樹脂製	○	○	○	○	－							
C0060003	量水器筐(小)	φ20㎜用,蓋鋳鉄製・本体樹脂製	○	○	－	○	－							
C0060004	量水器筐(小)	φ25㎜用,蓋鋳鉄製・本体樹脂製	○	○	－	○	－							
C0060005	量水器筐(小)	φ20㎜用,蓋(FCD500)製・本体(FC200)製	－	○	－	－	○							
C0060006	量水器筐(小)	φ25㎜用,蓋(FCD500)製・本体(FC200)製	－	○	－	－	○							
C0060007	量水器筐	φ40㎜,蓋FRP,本体FRP製	－	－	－	○	－							
C0060008	量水器BOX40用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	50KMR-2-50K	－	○	－	－	－							
C0060009	量水器BOX40用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	400AMR-2-400A	－	○	－	－	－							
C0060010	量水器BOX40用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	200BMR-2-200B	－	○	－	－	－							
C0060011	量水器BOX40用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	200BMMR-2-200BM	－	○	－	－	－							
C0060012	量水器BOX40用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	300DMMR-2-300DM	－	○	－	－	－							
C0060013	量水器BOX50-100用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	50KMR-4-50K	－	○	－	－	－							
C0060014	量水器BOX50-100用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	400AMR-4-400A	－	○	－	－	－							
C0060015	量水器BOX50-100用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	200BMR-4-200B	－	○	－	－	－							
C0060016	量水器BOX50-100用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	200BMMR-4-200BM	－	○	－	－	－							
C0060017	量水器BOX50-100用ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ	300DMMR-4-300DM	－	○	－	－	－							
C0060018	40用量水器鉄蓋	10L,MR-2L-10L	－	○	－	－	－							
C0060019	50-100用量水器鉄蓋	10L,MR-4L-10L	－	○	－	－	－							

C006 給水類(4)量水器筐類

C007 筐類1(φ500用)														
単価番号	名称	規格	(32)日之出水	(33)植平ｺﾝｸﾘｰﾄ	(62)ﾀﾞｲﾓﾝ									
C0070001	消火栓用鉄蓋	φ500(FCD)	○	○	○									
C0070002	空気弁用鉄蓋	φ500(FCD)	○	○	○									
C0070003	バタフライ弁用鉄蓋	φ500(FCD)	○	○	○									
C0070004	φ500鉄蓋用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M16*150㎜	○	○	○									
C0070005	φ500鉄蓋用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M16*250㎜	○	○	○									
C0070006	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	200A(REC)	○	○	○									
C0070007	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	200AC(REC)	○	○	○									
C0070008	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	100B(REC)	○	○	○									
C0070009	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	200B(REC)	○	○	○									
C0070010	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	300B(REC)	○	○	○									
C0070011	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	200C(REC)	○	○	○									
C0070012	φ500ﾎﾞｯｸｽ用下桝	300C(REC)	○	○	○									
C0070013	φ500ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	10K(REP,REC)	○	○	○									
C0070014	φ500ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	30K(REP,REC)	○	○	○									
C0070015	φ500ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	50K(REP,REC)	○	○	○									
C0070016	φ500ﾎﾞｯｸｽ用傾斜調整ﾘﾝｸﾞ	傾斜3%(REP,REC)	○	○	○									
C0070017	φ500ﾎﾞｯｸｽ用傾斜調整ﾘﾝｸﾞ	傾斜5%(REP,REC)	○	○	○									
C0070018	φ500ﾎﾞｯｸｽ用底板	外径φ700,t=40㎜	○	○	○									
C0070019	筐下桝用目地材	370g入り	○	－	－									
C0070020	無収縮ﾓﾙﾀﾙ	25kg入り	○	－	－									
C0070021	無収縮ﾓﾙﾀﾙ	12.5kg入り	○	－	－									
C0070022	φ500丸形筐無収縮ﾓﾙﾀﾙ施工調整用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M16×150㎜	○	－	－									
C0070023	φ500丸形筐無収縮ﾓﾙﾀﾙ施工調整用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M16×250㎜	○	－	－									
C0070024	無収縮ﾓﾙﾀﾙ用型枠ｾｯﾄ		○	－	－									

C008 筐類2(φ250用)														
単価番号	名称	規格	(32)日之出水	(33)植平ｺﾝｸﾘｰﾄ	(62)ﾀﾞｲﾓﾝ									
C0080001	制水弁用鉄蓋(蓋，受枠ｾｯﾄ)	φ250(FCD)	○	○	○									
C0080002	泥吐弁用鉄蓋(蓋，受枠ｾｯﾄ)	φ250(FCD)	○	○	○									
C0080003	制水弁用鉄蓋(蓋のみ)	φ250(FCD)	○	○	○									
C0080004	泥吐弁用鉄蓋(蓋のみ)	φ250(FCD)	○	○	○									
C0080005	φ250鉄蓋用受枠	(FCD)	○	○	○									
C0080006	φ250鉄蓋用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M10×95mm	○	○	○									
C0080007	φ250鉄蓋用ﾎﾞﾙﾄｾｯﾄ	M10×170mm	○	○	○									
C0080008	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	150A(REC)	○	○	○									
C0080009	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	100B(REC)	○	○	○									
C0080010	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	150B(REC)	○	○	○									
C0080011	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	200B(REC)	○	○	○									
C0080012	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	300B(REC)	○	○	○									
C0080013	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	300C(REC)	○	○	○									
C0080014	φ250ﾎﾞｯｸｽ用下桝	300AC(REC)	○	○	－									
C0080015	φ250ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	10K(REP,REC)	○	○	○									
C0080016	φ250ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	30K(REP,REC)	○	○	○									
C0080017	φ250ﾎﾞｯｸｽ用調整ﾘﾝｸﾞ	50K(REP,REC)	○	○	○									
C0080018	φ250ﾎﾞｯｸｽ用傾斜調整ﾘﾝｸﾞ	傾斜3%(REP,REC)	○	○	○									
C0080019	φ250ﾎﾞｯｸｽ用傾斜調整ﾘﾝｸﾞ	傾斜5%(REP,REC)	○	○	○									
C0080020	φ250ﾎﾞｯｸｽ用底板	外径φ600(60S),t=60mm(CR)	○	○	○									
C0080021	φ250ﾎﾞｯｸｽ用底板	外径φ500(60SS),t=60mm(CR)	○	○	○									
C0080022	φ250ﾎﾞｯｸｽ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	t=50mm(REC)	○	－	－									

C008 筐類2(φ250用)

C009 防食ﾃｰﾌﾟ														
単価番号	名称	規格	(40)日東電工											
C0090001	防食ﾃｰﾌﾟ(1巻換算)	50mm*10m	○											
C0090002	防食ﾃｰﾌﾟ(1巻換算)	100mm*10m	○											
C0090003	防食ﾃｰﾌﾟ(1巻換算)	150mm*10m	○											
C0090004	防食ﾃｰﾌﾟ(1巻換算)	200mm*10m	○											
C0090010	ﾏｽﾁｯｸ	粘土状,棒状	○											
C0090011	ﾍﾟｰｽﾄ	下塗り用,缶入り	○											

D001 ﾎﾟﾘｽﾘｰﾌﾞ														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(52)ﾏｷﾉ化学	(63)信明産業							
D0010001	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ50*5.0	－	－	○	－	－							
D0010002	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ75*5.0	○	○	○	○	－							
D0010003	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ100*5.0	○	○	○	○	－							
D0010004	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ150*6.0	○	○	○	○	－							
D0010005	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ200*6.0	○	○	○	○	－							
D0010006	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ250*6.0	○	○	○	○	－							
D0010007	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ300*7.0	○	○	○	○	－							
D0010008	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ350*7.0	○	○	○	○	－							
D0010009	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ400*7.0	○	○	○	○	－							
D0010010	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ450*7.0	○	○	○	○	－							
D0010011	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ500*7.5	○	○	○	○	－							
D0010012	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ600*7.5	○	○	○	○	－							
D0010013	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ700*7.5	○	○	○	○	－							
D0010014	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ	φ800*7.5	○	○	○	○	－							
D0010029	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ50㎜	－	－	○	－	○							
D0010030	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ75㎜	○	○	○	－	○							
D0010031	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ100㎜	○	○	○	－	○							
D0010032	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ150㎜	○	○	○	－	○							
D0010033	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ200㎜	○	○	○	－	○							
D0010034	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ250㎜	○	○	○	－	○							
D0010035	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ300㎜	○	○	○	－	○							
D0010036	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ350㎜	○	○	○	－	○							
D0010037	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ400㎜	○	○	○	－	○							
D0010038	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ450㎜	○	○	○	－	○							
D0010039	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ500㎜	○	○	○	－	○							

D001 ﾎﾟﾘｽﾘｰﾌﾞ														
単価番号	名称	規格	(1)クボタ	(3)栗本鐵工	(49)ｻﾝｴｽ護謨	(52)ﾏｷﾉ化学	(63)信明産業							
D0010040	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ600㎜	○	○	○	－	○							
D0010041	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ700㎜	○	○	○	－	○							
D0010042	固定ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ800㎜	○	○	○	－	○							
D0010043	粘着ﾃｰﾌﾟ	10m,50㎜*0.2mm	○	－	－	－	－							

D002 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ

単価番号	名称	規格	(23)ｸﾎﾞﾀｹﾐｯｸｽ	(39)ｲﾉｱｯｸ	(61)日本ﾌﾟﾗ									
D0020007	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ13mm 2層管 定尺=120m	○	○	○									
D0020008	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ20mm 2層管 定尺=120m	○	○	○									
D0020009	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ25mm 2層管 定尺=90m	○	○	○									
D0020010	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ30mm 2層管 定尺=90m	○	○	○									
D0020011	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ40mm 2層管 定尺=60m	○	○	○									
D0020012	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ1種(軟質)	φ50mm 2層管 定尺=40m	○	○	○									

D002 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾊﾟｲﾌﾟ

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手

単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ	(39)ｲﾉｱｯｸ						
D0030001	PPｵﾈｼﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030002	PPｵﾈｼﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030003	PPｵﾈｼﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030004	PPｵﾈｼﾞ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030005	PPｵﾈｼﾞ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030006	PPｵﾈｼﾞ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030007	PPﾒﾈｼﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030008	PPﾒﾈｼﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030009	PPﾒﾈｼﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030010	PPﾒﾈｼﾞ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030011	PPﾒﾈｼﾞ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030012	PPﾒﾈｼﾞ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030013	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030014	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030015	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030016	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030017	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030018	PP90°ｴﾙﾎﾞ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030019	PPﾁｰｽﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030020	PPﾁｰｽﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030021	PPﾁｰｽﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030022	PPﾁｰｽﾞ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030023	PPﾁｰｽﾞ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030024	PPﾁｰｽﾞ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030025	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ20*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ	(39)ｲﾉｱｯｸ						
D0030026	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ25*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030027	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ25*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030028	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ30*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030029	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ30*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030030	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ30*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030031	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ40*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030032	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ40*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030033	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ40*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030034	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ40*30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030035	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ50*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030036	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ50*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030037	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ50*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030038	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ50*30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030039	PP異径ﾁｰｽﾞ	φ50*40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030040	PPｿｹｯﾄ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030041	PPｿｹｯﾄ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030042	PPｿｹｯﾄ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030043	PPｿｹｯﾄ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030044	PPｿｹｯﾄ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030045	PPｿｹｯﾄ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030046	PP異径ｿｹｯﾄ	φ20*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030047	PP異径ｿｹｯﾄ	φ25*13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030048	PP異径ｿｹｯﾄ	φ25*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030049	PP異径ｿｹｯﾄ	φ30*13mm(ｲﾝｺｱ付)	－	－	－	○	－	－						
D0030050	PP異径ｿｹｯﾄ	φ30*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ	(39)ｲﾉｱｯｸ						
D0030051	PP異径ｿｹｯﾄ	φ30*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030053	PP異径ｿｹｯﾄ	φ40*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030054	PP異径ｿｹｯﾄ	φ40*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030055	PP異径ｿｹｯﾄ	φ40*30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030057	PP異径ｿｹｯﾄ	φ50*20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030058	PP異径ｿｹｯﾄ	φ50*25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030059	PP異径ｿｹｯﾄ	φ50*30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030060	PP異径ｿｹｯﾄ	φ50*40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	○						
D0030061	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030062	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030063	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030064	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030065	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030066	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030067	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030068	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030069	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030070	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030071	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030072	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(外ﾈｼﾞ)	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	○	－						
D0030073	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ13mm	○	○	○	○	－	－						
D0030074	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ20mm	○	○	○	○	－	－						
D0030075	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ25mm	○	○	○	○	－	－						
D0030076	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ30mm	○	○	○	○	－	－						
D0030077	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ40mm	○	○	○	○	－	－						

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ	(39)ｲﾉｱｯｸ						
D0030078	PPﾘﾝｸﾞ(ｱｾﾀｰﾙ樹脂製)	φ50mm	○	○	○	○	－	－						
D0030079	PPｲﾝｺｱ	φ13mm	○	○	○	○	－	－						
D0030080	PPｲﾝｺｱ	φ20mm	○	○	○	○	－	－						
D0030081	PPｲﾝｺｱ	φ25mm	○	○	○	○	－	－						
D0030082	PPｲﾝｺｱ	φ30mm	○	○	○	○	－	－						
D0030083	PPｲﾝｺｱ	φ40mm	○	○	○	○	－	－						
D0030084	PPｲﾝｺｱ	φ50mm	○	○	○	○	－	－						
D0030085	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030086	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030087	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030088	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ13mm*20P(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030089	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ13mm*25P(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	－	－						
D0030090	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ20mm*25P(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030091	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030092	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030093	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030094	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030095	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030096	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030097	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030098	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ	φ20mm*13(ｲﾝｺｱ付)	－	○	○	○	－	－						
D0030099	PPｴﾝﾄﾞ	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030100	PPｴﾝﾄﾞ	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030101	PPｴﾝﾄﾞ	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030102	PPｴﾝﾄﾞ	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手

D003 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(31)ｷｯﾂ	(39)ｲﾉｱｯｸ						
D0030103	PPｴﾝﾄﾞ	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030104	PPｴﾝﾄﾞ	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	○	－						
D0030105	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ13mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030106	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ20mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030107	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ25mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030108	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ30mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030109	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ40mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030110	ﾎﾟﾘ･塩ﾋﾞ管用継手	φ50mm(ｲﾝｺｱ付)	○	○	○	○	－	－						
D0030111	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ13mm	○	○	－	－	－	－						
D0030112	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ20mm	○	○	－	－	－	－						
D0030113	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ25mm	○	○	－	－	－	－						
D0030114	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ30mm	○	○	－	－	－	－						
D0030115	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ40mm	○	○	－	－	－	－						
D0030116	ﾎﾟﾘ管補修ﾊﾞﾝﾄﾞ	φ50mm	○	○	－	－	－	－						

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
D0040001	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040002	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040003	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040004	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040005	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040006	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040007	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm*13	○	○	○	○	○							
D0040008	PVｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm*20	○	○	○	○	○							
D0040009	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040010	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040011	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040012	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040013	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040014	PVｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040015	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040016	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040017	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040018	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040019	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040020	PPｵﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040021	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040022	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040023	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040024	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040025	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
D0040026	PPﾒﾈｼﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040027	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040028	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040029	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040030	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040031	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040032	PP90° ｴﾙﾎﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040033	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040034	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040035	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040036	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040037	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040038	PPﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040039	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20×13mm	○	○	○	○	○							
D0040040	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25×13mm	○	○	○	○	○							
D0040041	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25×20mm	○	○	○	○	○							
D0040042	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×13mm	○	○	○	○	○							
D0040043	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×20mm	○	○	○	○	○							
D0040044	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×25mm	○	○	○	○	○							
D0040045	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×13mm	○	○	○	○	○							
D0040046	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×20mm	○	○	○	○	○							
D0040047	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×25mm	○	○	○	○	○							
D0040048	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×30mm	○	○	○	○	○							
D0040049	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×13mm	○	○	○	○	○							
D0040050	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×20mm	○	○	○	○	○							

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)

単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
D0040051	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×25mm	○	○	○	○	○							
D0040052	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×30mm	○	○	○	○	○							
D0040053	PP異径ﾁｰｽﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×40mm	○	○	○	○	○							
D0040054	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040055	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040056	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040057	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040058	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040059	PPｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040060	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20×13mm	○	○	○	○	○							
D0040061	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25×13mm	○	○	○	○	○							
D0040062	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25×20mm	○	○	○	○	○							
D0040063	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×13mm	－	○	○	－	○							
D0040064	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×20mm	○	○	○	○	○							
D0040065	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30×25mm	○	○	○	○	○							
D0040066	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×13mm	－	－	－	－	○							
D0040067	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×20mm	－	○	○	○	○							
D0040068	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×25mm	○	○	○	○	○							
D0040069	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40×30mm	○	○	○	○	○							
D0040070	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×13mm	－	－	－	－	○							
D0040071	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×20mm	－	○	－	○	○							
D0040072	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×25mm	－	○	○	○	○							
D0040073	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×30mm	○	○	○	○	○							
D0040074	PP異径ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50×40mm	○	○	○	○	○							
D0040075	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)

単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
D0040076	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040077	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040078	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	○	○	○	○	○							
D0040079	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	○							
D0040080	PP分水栓用直結ｿｹｯﾄ(内ﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	○	○	○	○	○							
D0040081	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	－	－	－	○							
D0040082	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	－	○	－	○							
D0040083	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	－	○	－	○							
D0040084	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	－	－	○	－	○							
D0040085	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	－	－	○	－	○							
D0040086	PP塩ﾋﾞｿｹｯﾄ(ｸﾞﾘﾙﾈｼﾞ)(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	－	－	－	－	○							
D0040087	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040088	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040089	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040090	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13×20Pmm	○	○	○	○	○							
D0040091	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20×25Pmm	○	○	○	－	○							
D0040092	PPﾒｰﾀｰ用ｿｹｯﾄ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	○	○	○	○	－							
D0040093	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040094	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040095	PP60°ﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040096	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	○	○	○	○	○							
D0040097	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	○	○	○	○	○							
D0040098	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	○	○	○	○	○							
D0040099	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13×20Pmm	○	○	○	○	○							
D0040100	PP60°ﾛﾝｸﾞﾍﾞﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20×25Pmm	－	－	－	－	○							

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)														
単価番号	名称	規格	(25)ﾀﾌﾞﾁ	(26)前澤給装	(27)前田ﾊﾞﾙﾌﾞ	(29)日邦ﾊﾞﾙﾌﾞ	(42)名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ							
D0040101	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ13mm	－	－	○	－	○							
D0040102	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ20mm	－	－	○	－	○							
D0040103	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ25mm	－	－	○	－	○							
D0040104	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ30mm	－	－	○	－	○							
D0040105	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ40mm	－	－	○	－	○							
D0040106	PPｴﾝﾄﾞ(ﾜﾝﾀｯﾁ式)	φ50mm	－	－	○	－	○							

D004 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用継手(ﾜﾝﾀｯﾁ式)

E001 不断水弁及び取付工														
単価番号	名称	規格	(8)大成機工	(9)コスモ	(46)水研									
E0010001	鋳鉄管用不断水弁	φ75mm	○	○	○									
E0010002	鋳鉄管用不断水弁	φ100mm	○	○	○									
E0010003	鋳鉄管用不断水弁	φ125mm	○	○	－									
E0010004	鋳鉄管用不断水弁	φ150mm	○	○	○									
E0010005	鋳鉄管用不断水弁	φ200mm	○	○	○									
E0010006	鋳鉄管用不断水弁	φ250mm	○	○	○									
E0010007	鋳鉄管用不断水弁	φ300mm	○	○	○									
E0010008	鋳鉄管用不断水弁	φ350mm	○	○	○									
E0010009	鋳鉄管用不断水弁	φ400mm	○	○	○									
E0010019	VP管用不断水弁	φ75mm	○	○	○									
E0010020	VP管用不断水弁	φ100mm	○	○	○									
E0010021	VP管用不断水弁	φ150mm	○	○	○									

E002 ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ式不断水工法														
単価番号	名称	規格	(10)クロダイト											
E0020001	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(鋳鉄管用)	φ75	○											
E0020002	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(鋳鉄管用)	φ100	○											
E0020003	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(鋳鉄管用)	φ150	○											
E0020004	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(石綿管用)	φ75	○											
E0020005	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(石綿管用)	φ100	○											
E0020006	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(石綿管用)	φ150	○											
E0020007	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(VP管用)	φ75	○											
E0020008	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(VP管用)	φ100	○											
E0020009	ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ(VP管用)	φ150	○											
E0020010	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(鋳鉄管用)	φ75	○											
E0020011	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(鋳鉄管用)	φ100	○											
E0020012	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(鋳鉄管用)	φ150	○											
E0020013	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(石綿管用)	φ75	○											
E0020014	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(石綿管用)	φ100	○											
E0020015	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(石綿管用)	φ150	○											
E0020016	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(VP管用)	φ75	○											
E0020017	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(VP管用)	φ100	○											
E0020018	ｽﾄｯﾊﾟｰｻﾄﾞﾙ(VP管用)	φ150	○											

E002 ｴｱｰﾊﾞｯｸﾞ式不断水工法

資 材 名 称	規　　格	承　　認　　企　　業　　名
【F001 石材類】		
基礎砂	0-5㎜	イシバシ工業，石鈴産業，余野部建材
粒調砕石	M-30	イシバシ工業，石鈴産業，余野部建材
砕石	C-40	イシバシ工業，石鈴産業
再生砕石	RC-40	三重リサイクルセンター，イシバシ工業，亀山宇部コンクリート， 石鈴産業，伴建材，衣笠土木

令和７年度　資材承認メーカー連絡先一覧表

番号	会社名	住所	電話番号
1	㈱クボタ 中部支社	名古屋市中村区名駅三丁目22番8号大東海ﾋﾞﾙ3階	052-564-5151
2	日本鋳鉄管㈱ 中部支社	名古屋市西区牛島町5番2号	052-582-9808
3	㈱栗本鐵工所 名古屋支店	名古屋市中村区名駅南1丁目17番23号	052-551-6932
4	㈱岡本	岐阜県岐阜市畷町5番地	058-271-7251
5	㈱ハズ 名古屋営業所	名古屋市中区金山1丁目12番14号金山総合ビル5階	052-856-6667
7	㈱遠山鐵工所 営業部	東京都北区赤羽1丁目64-11 CDビルディング5階	03-5939-7702
8	大成機工㈱ 名古屋支店	名古屋市中村区名駅3-22-8大東海ﾋﾞﾙ	052-551-0461
9	コスモ工機㈱ 名古屋支店	名古屋市中区栄二丁目4番18号岡谷鋼機ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 3階	052-253-7180
10	クロダイト工業㈱ 中部営業所	愛知県高浜市八幡町一丁目1番地1	0566-53-6833
11	前澤工業㈱ 名古屋支店	名古屋市中区錦二丁目14-21円山ﾆｯｾｲﾋﾞﾙ11F	052-218-7691
12	㈱清水合金製作所　名古屋営業所	名古屋市中区錦二丁目19番1号名古屋鴻池ビルディング3階	052-222-7282
13	㈱清水鐵工所 本社営業部	滋賀県彦根市安清町4番16号	0749-22-2551
14	清水工業㈱ 本社営業所	滋賀県彦根市楡町250番地	0749-25-2550
15	ＪＦＥスチール㈱	東京都千代田区内幸町２丁目２番３号	03-3597-4152
17	積水化学工業㈱ 環境・ﾗｲﾌﾗｲﾝｶﾝﾊﾟﾆｰ中部支店	名古屋市中村区名駅1-1-3　JRｹﾞｰﾄﾀﾜｰ42F	052-307-6806
19	㈱イトー鋳造 大阪営業所	大阪市大正区小林西1丁目17-31	06-6556-5000
20	㈱プロテリアル　中日本支社	名古屋市中村区名駅1丁目1番4号JRｾﾝﾄﾗﾙﾀﾜｰｽﾞ 36階	052-551-4140
21	㈱リケン 配管機器事業部	名古屋市中区錦1-13-26名古屋伏見ｽｸｴｱﾋﾞﾙ6階	052-201-8681
22	シーケー金属株式会社　名古屋支店	名古屋市中区大須4-1-18ｾｲｼﾞｮｳﾋﾞﾙ9F	052-251-1761
23	㈱クボタケミックス　中部支店	名古屋市中村区名駅3丁目22番8号大東海ﾋﾞﾙ3F	090-7490-4900
24	旭有機材㈱ 名古屋営業所	名古屋市中区錦1-4-16KDX名古屋日銀前ビル4F	052-222-8533
25	㈱タブチ 名古屋支店	名古屋市瑞穂区惣作町1丁目6 1F	052-855-2185
26	前澤給装工業㈱ 名古屋支店	名古屋市千種区千種1丁目15番1号	052-745-8211
27	前田バルブ工業㈱ 本社営業所	名古屋市港区船見町29番1	052-618-3800
28	栗本商事㈱ 給水装置部	大阪府大阪市西区新町2-4-2　なにわ筋SIAビル9階	06-6110-7451
29	㈱日邦バルブ 名古屋営業所	名古屋市千種区今池4丁目1番29号ﾆｯｾｲ今池ﾋﾞﾙ2階	052-735-6511
30	東洋バルヴ㈱ 名古屋営業所	名古屋市西区名駅3-9-37合人社名駅3ビル	052-582-5111
31	㈱キッツ 給装営業部	東京都中央区日本橋3丁目10-5オンワードパークビルディング8F	03-6836-1505
32	日之出水道機器㈱ 名古屋営業所	名古屋市名東区上社1丁目603番地	052-726-8067
33	植平コンクリート工業㈱ 営業1課	奈良県宇陀市榛原比布1312-1	0745-82-2162
34	興和ゴム工業㈱ 東京営業所	東京都中央区東日本橋1丁目9番2号パインコート日本橋201	03-5829-5640
35	コーキマテリアル㈱ 営業課	大阪市西区新町4丁目10番31号	06-6531-2401
36	角田鉄工㈱ 本社営業課	滋賀県彦根市日夏町2789	0749-25-2500
37	㈱巴製作所 営業部	兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目4番24号	06-6401-1530
38	富士鉄工㈱	大阪市城東区鴫野西2丁目12番4号	06-6962-1131
39	㈱イノアック住環境 中部総括営業所	名古屋市中村区名駅南二丁目13番4号	052-581-1077
40	日東電工㈱ 名古屋支店	名古屋市中区栄2丁目3番1号名古屋広小路ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 3階	052-221-7811
41	日本継手㈱ 中部営業所	名古屋市中川区富船町4-1-8岡谷物流富船第二物流センター1F	052-352-4191
42	名古屋バルブ工業㈱ 営業課	名古屋市中川区五月通3-17	052-352-3641
43	アロン化成㈱ 名古屋支店	名古屋市中区錦一丁目4番6号大樹生命名古屋ビル6F	052-203-0378
44	㈱城北化工	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字流川72	0568-28-0218
45	岸和田ステンレス㈱ 業務部	大阪府岸和田市臨海町20番地	072-438-0351
46	㈱水研 名古屋支店	名古屋市東区砂田橋5丁目8-28	052-712-5222
47	㈱ＳＤＣ田中	大阪市住吉区帝塚山中1-10-6	06-6672-3701
48	㈱三笠･鋲螺	大阪府東大阪市横枕6番1号	052-381-7571

令和７年度　資材承認メーカー連絡先一覧表

番号	会社名	住所	電話番号
49	サンエス護謨工業㈱ 大阪支店	大阪市中央区森ノ宮中央1丁目9番18号	06-6942-5681
50	日本鋲螺㈱	大阪府東大阪市吉田4-4-32	072-962-0761
51	明和工業㈱ 名古屋営業所	名古屋市千種区内山3-17-4スズシン第二ビル2F	052-753-7660
52	酒井化学工業㈱　大阪営業所（マキノ化学工業㈱）	大阪市中央区南船場1丁目18-17商工中金船場ビル10F	0740-27-1245
53	山岡鉄管㈱ 大阪営業所	大阪市北区堂島1-1-25新山本ビル7F	06-6442-6622
54	宮部鉄工㈱	滋賀県彦根市東沼波町1131	0749-22-2001
55	㈱川西水道機器 中部営業所	愛知県一宮市緑3丁目11-26	0586-27-9901
56	九州鋳鉄管㈱ 東京支店	東京都千代田区内神田二丁目7-12　第一電建ビル	03-3525-4551
57	朝日鋳工㈱	大阪府堺市西区鳳東町6-616	072-271-1561
58	ヨツギ㈱ 名古屋支店	愛知県名古屋市東区泉三丁目27番12号	052-931-2551
59	前澤化成工業㈱ 名古屋営業所	愛知県名古屋市中区錦2-9-29　ORE名古屋伏見ビル	052-218-6921
61	日本プラスチック工業（株）　（（株）クボタケミックス）	愛知県小牧市大字東田中字西田100番地の1	0568-72-2012
62	㈱ダイモン 営業部　中京エリア	山口県防府市佐波1丁目6番10号	0835-22-0248
63	㈱信明産業 大阪営業所	大阪府豊中市三国1丁目3番20号ｻｶｴﾋﾞﾙA号	06-6333-2010

2025.3

水道工事関連 資材メーカー商標一覧表(1)

1	㈱クボタ	
2	日本鋳鉄管㈱	
3	㈱栗本鐵工所	
4	㈱岡本	NBK
5	㈱ハズ	
6		
7	㈱遠山鐵工所	
8	大成機工㈱	
9	コスモ工機㈱	
10	クロダイト工業㈱	
11	前澤工業㈱	
12	㈱清水合金製作所	SGS
13	㈱清水鐵工所	
14	清水工業㈱	

15	ＪＦＥスチール㈱	JFE
16		
17	積水化学工業㈱	
18		
19	㈱イトー鋳造	
20	㈱プロテリアル	
21	㈱リケン	
22	シーケー金属㈱	CK
23	㈱クボタケミックス	
24	旭有機材㈱	
25	㈱タブチ	TBC
26	前澤給装工業㈱	
27	前田バルブ工業㈱	MVK
28	栗本商事㈱	

29	㈱日邦バルブ	NIPPO
30	東洋バルヴ㈱	TOYO
31	㈱キッツ	KITZ
32	日之出水道機器㈱	
33	植平コンクリート工業㈱	
34	興和ゴム工業㈱	KO
35	ｺｰｷﾏﾃﾘｱﾙ㈱	KO
36	角田鉄工㈱	STK
37	㈱巴製作所	
38	富士鉄工㈱	
39	㈱ｲﾉｱｯｸ住環境	INOAC
40	日東電工㈱	nitto
41	日本継手㈱	
42	名古屋ﾊﾞﾙﾌﾞ工業㈱	N.Y

43	アロン化成㈱	
44	㈱城北化工	JHK
45	岸和田ステンレス㈱	KSK
46	㈱水研	
47	㈱SDC田中	SDC
48	㈱三笠・鋲螺	D M
49	ｻﾝｴｽ護謨工業㈱	
50	日本鋲螺㈱	NBK
51	明和工業㈱	
52	ﾏｷﾉ化学工業㈱	
53	山岡鉄管㈱	
54	宮部鉄工㈱	
55	㈱川西水道機器	S.K
56	九州鋳鉄管㈱	

57	朝日鋳工㈱	
58	ヨツギ㈱	
59	前澤化成工業㈱	
60		
61	日本ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ工業㈱	NP
62	㈱ダイモン	
63	㈱信明産業	S

第９章

水道管接合部施工管理基準書

2024（令和６）年７月

鈴鹿市上下水道局

********* 水道管接合部施工管理基準 *********

1. 総則

① 本基準は全ての材質の導・送・配水管とその付属施設（以下、水道管）及び給水管の施工について、鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準書に含まれる以下の基準を補完するものである。本基準において定めのない部分は、各基準の定めに従う。

・第２章 鈴鹿市水道工事施工管理基準書

・第５章-1 配水用ポリエチレン管標準基準書

② 制水弁、消火栓、空気弁、割丁字管分岐部等のフランジ接合箇所も本基準による管理の対象とする。

③ この章の本文中にある接合部及び接合箇所とは下表にある接合方式を指し、その中で【重要接合部】とは下表のうち※で示す接合部を指す。

この表にない継手形式の管理は監督員と受注者との協議で決定する。

	直管部	異形管部	継ぎ輪	特殊押輪	P、G-Link
K 形	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	―
NS 形（φ75-250）	プッシュオン	プッシュオン	※ボルト接合	※ボルト接合	―
NS 形（φ300-450）	プッシュオン	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	―
NS 形（φ500 以上）	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	―
GX 形（φ75-400）	プッシュオン	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合	※ボルト接合
フランジ	ボルト接合	ボルト接合	―	―	―
HPPE	EF 又はメカ接合	EF 又はメカ接合	―	―	―

2. 水道管の施工について

① 水道管は関係団体が発行する**「接合要領書」等の技術資料**に従って確実に施工し、全接合箇所の測定結果を本章末の継手チェックシートに記入すること。

② 特殊押輪は製造メーカーが定める方法に従って確実に施工し、全接合箇所の測定結果を本章末の継手チェックシートに記入すること。

③ 時間的制約がある場合や狭隘道路など難度の高い現場で連絡工事等を行う場合、接合及び解体工法や作業手順について事前に発注者と受注者とで十分な協議を行い、必要であれば管材メーカーまたは特殊押輪の製造メーカーによる技術指導を受けること。

④　配管に使用する機材(管切断機、レバーホイスト、融着機等）は常に最適に整備されたものを使用し、受注者の責任において適宜精度管理を行うこと。

特にボルトの接合に使用する工具は正確なトルク管理ができるものを使用すること。

3.　継手チェックシートの記入と提出について

①　継手チェックシートは鈴鹿市上下水道局が規定する様式を使用し、**接合部全箇所において現地で施工時に記入し、継手施工者とその他にもう１名の在場作業員が内容を確認し「現場確認」欄に押印またはサインを記すこと。**

②　**【重要接合部】については、当日施工分の継手チェックシートの写しを翌施工日の作業開始までに監督員に提出する。**提出方法は直接持参、FAX または原本をスキャンしたものの電子メール送付とする。電子メールで提出の場合、送信前までにウイルスチェックを行うこと。

③　継手チェックシートの原本は工事完成まで保管し、出来形管理資料として全数を提出する。電算機により再入力したものや新たに書き直したものの提出は認めない。

また、受注者は監督員から継手チェックシートの提出を求められた場合、工事期間中であっても速やかに原本を提出すること。

（継手チェックシート記入時の注意点）

a.　「継手施工者」欄は実際に施工した配水管技能者の氏名を記入する。

b.　ボルト接合継手の「トルク」欄には、接合部１箇所ごとの締付トルクを記入する。

c.　その他の諸数値についてはチェックシート備考欄の記述に従い計測し、記入する。

④　継手チェックシートは接合部の施工が確実に実施されたことを事後に証明する資料にもなるため、適切に記入し必要な確認を受けることが求められる。

⑤　フランジ用継手チェックシートの使い分けは以下の通り。

RF-GF 接合 （ガスケット１号使用）	溝形フランジ継手チェックシート （メタルタッチの場合）
RF-GF 接合 （ガスケット２号使用）	溝形フランジ継手チェックシート （メタルタッチのでない場合）
RF-RF 接合	大平面座形フランジ継手チェックシート

4.　接合状況の写真管理について

①　水道管の接合状況写真は、布設完了後以下の要領で撮影すること。

撮影方法	撮影頻度	近景撮影項目	遠景撮影項目
【重要接合部】	接合部ごと ※特押部含む	接合部の状態とマーキングが確認できること。	測点又は管番号が確認できること。
HPPE 接合部 EF 接合	接合箇所ごと	管番号又は測点、冷却時間、インジケーターの隆起が確認できること。	ー
HPPE 接合部 メカニカル接合	接合箇所ごと	接合部の状態とマーキングが確認できること。	ー
上記以外	１日１箇所以上（接合完了後全景を撮影）		

※第２章　6.写真管理基準も参照のこと

【重要接合部】ではボルト全箇所について締付完了後マーキングを塗布し、近景ではマーキングを確認できる写真を、遠景では測点または管番号が確認できる写真を撮影する（別紙参照）。

②　撮影した写真は出来高管理資料として整理し提出すること。

③　受注者は監督員より工事期間中に接合状況写真の提出を求められた場合、速やかに提出すること。

④　提出写真においてマーキングの状態や測点または管番号が確認できない時は、発注者と受注者との協議により該当箇所を再度掘削して確認する場合もある。

5.　監督員立会いについて

①　監督員による現場立会は **１週間に１回以上、及び連絡工１箇所ごとに１回以上行う事とし、立会日時は監督員と受注者との協議または監督員の抜き打ちとする。**

②　現場立会には監督員または監督員が定める代行者が臨場し、重要接合部については締付完了時のトルク値確認及び締付完了箇所のマーキング確認を行い、検収結果を写真に収める。

③　監督員または監督員が定める代行者が立ち会った箇所を含む継手チェックシート

は、記載内容を確認後、「現場立会」欄に立ち会った職員が記名する。

④　受注者は、交通量が多い道路や交差点部など埋戻し完了後の再確認が困難な箇所の施工時には監督員の立会を求めること。

6.　通水作業について

①　通水作業は、その作業当日までに通水該当路線の全てのチェックシートまたはチェックシートの写しを揃え、監督員とＧＬまたは別の監督員が承認してから実施する（接合方法を問わず）。

②　小規模な連絡工事または給水管工事において管布設作業と通水作業を同日に実施する場合、監督員または監督員が定める代行者が臨場し接合を確認した後、通水作業を実施する。

（別紙）

【重要接合部】における写真撮影の例

（近景）

接合箇所毎に、締付が完了した全てのボルトについて鋳鉄管及び特殊押輪の躯体色と明確に区別できる色で本体部分とボルトの両方を通過するように記し、その状況が確認できるように撮影する。

（遠景）

接合箇所毎に、測点または管番号が確認できるように撮影する。

ボルト接合部チェックシート

【重要接合部】に該当するチェックシート

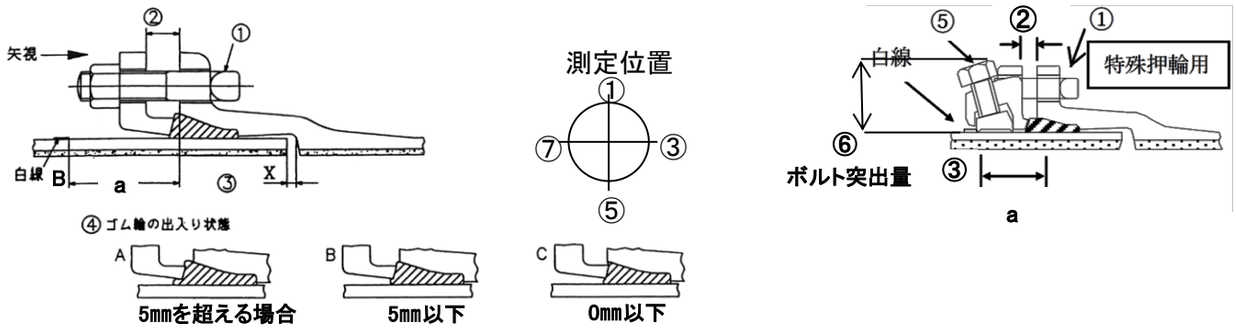
K形継手チェックシート

年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

現場立会	局担当者



管　No.							
管の種類							
略　図							

継　手　No.								
清　掃								
滑　剤								
①ボルト	数							
	トルク(N・m)							
②押輪～受口端面間隔	①							
	③							
	⑤							
	⑦							
③受口端面～白線Bの間隔(a)または胴付間隔(X)	①							
	③							
	⑤							
	⑦							
④ゴム輪の出入状態	①							
	③							
	⑤							
	⑦							
⑤押しボルト※特押使用時	数							
	トルク(N・m)							
	⑥							
判　定								

判定基準
②押輪－受口端面の間隔　:最大値－最小値≦5mm(同一円周上)
③受口端面－白線の間隔(a)　:呼び径　75～250A≦　95mm
呼び径300～700A≦107mm
または胴付間隔(X)　:呼び径800～2600 X≦表2の値(接合要領書参照)
④ゴム輪の出入状態　:同一円周上にA,CまたはA,B,Cが同時に存在しないこと。
⑥ボルトの突出量　:鋳鉄管外面から縦ボルト頭頂部までの寸法が均一であることを確認し、均一であれば「○」を記入する。

K形継手チェックシート

年　月　日

施工した配水管技能者

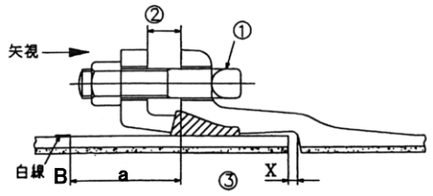
内容を確認した臨場作業員

現場立会した局員

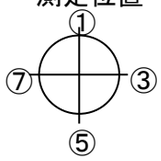
チェックシートを確認した局員

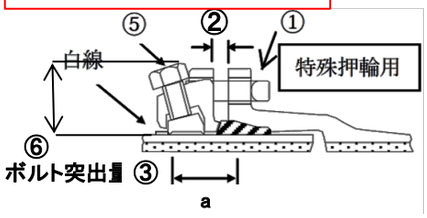
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

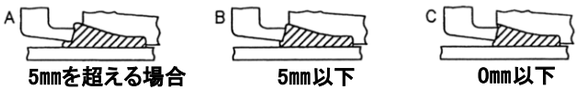


測定位置





④ゴム輪の出入り状態



5mmを超える場合　5mm以下　0mm以下

管　No.							
管の種類							
略　図							

継　手　No.								
清　掃		接合要領書に従って、管を清掃したら「OK」を記入する。						
滑　剤		接合要領書に従って、滑剤を塗布したら「OK」を記入する。						
①ボルト	数	締め付けたボルトの本数（本）を記入する。						
	トルク（N・m）	T頭ボルトの締め付けトルクを記入する。						
②押輪～受口端面間隔	①	押輪～受口の間隔（mm）の実測値を記入する。						
	③							
	⑤							
	⑦							
③受口端面～白線Bの間隔(a)または胴付間隔（X）	①	受口端面～白線Bの間隔(a)(mm)　または　胴付間隔（X）（mm）の実測値を記入する。						
	③							
	⑤							
	⑦							
④ゴム輪の出入状態	①	ゴム輪の出入状態をA、B、Cで記入する。						
	③							
	⑤							
	⑦							
⑤押しボルト※特押使用時	数	締め付けたボルトの本数（本）を記入する。						
	トルク（N・m）	押しボルトの締め付けトルクを記入する。						
	⑥	押しボルトの突出状態が均一であれば「○」を記入する。						
判　定		全てのチェック項目を満足していれば「OK」を記入する。						

判定基準

②押輪－受口端面の間隔　：最大値－最小値≦5mm(同一円周上)

③受口端面－白線の間隔(a)　：呼び径　75～250A≦　95mm
　呼び径300～700A≦107mm

または胴付間隔（X）　：呼び径800～2600 X≦表2の値(接合要領書参照)

④ゴム輪の出入状態　：同一円周上にA,CまたはA,B,Cが同時に存在しないこと。

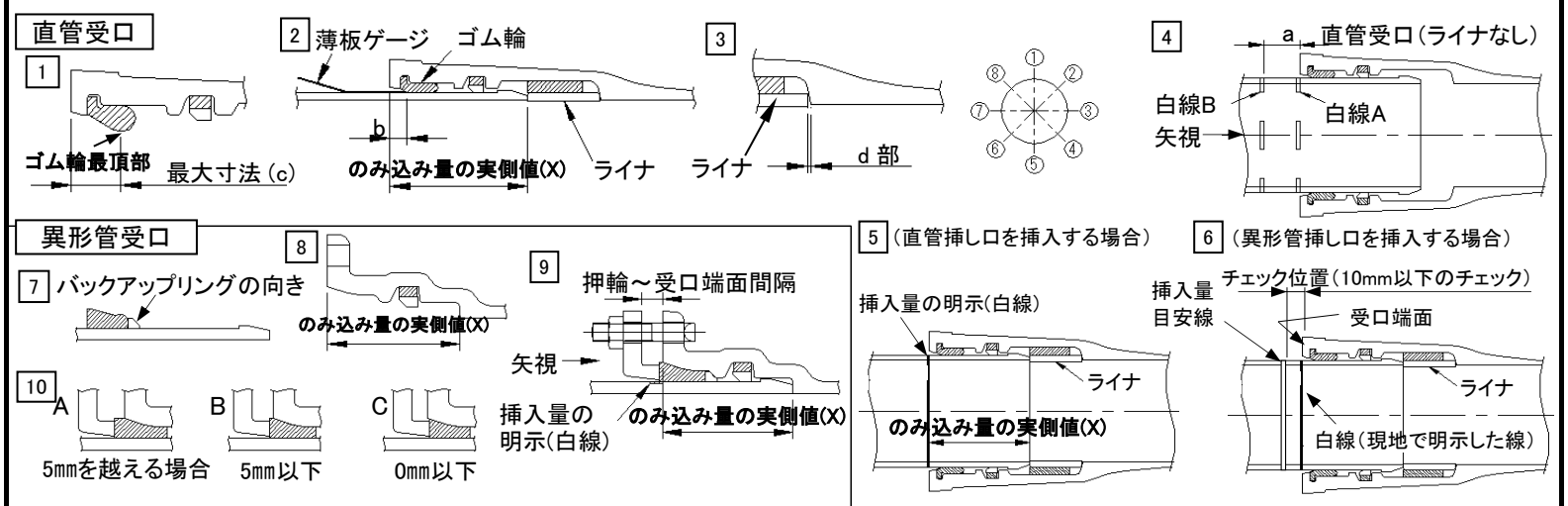
⑥ボルトの突出量　：鋳鉄管外面から縦ボルト頭頂部までの寸法が均一であることを確認し、均一であれば「○」を記入する。

NS形継手チェックシート(φ300～φ450)

年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者



管　No.							
管の種類							
略図／ライナ							

継　手　No.								
清　　掃								—
ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ・ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ心出し用ｺﾞﾑの確認								—
ライナ位置の確認(d部)※1								3
挿し口の挿入量の明示(白線)								5 9
受口端面～ゴム輪最頂部の最大寸法(c)								1
滑　　剤								—
明示した白線位置の確認※2								5 9
挿し口の抜け出しチェック(異形管受口)※3								—
挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離の確認(異形管挿し口)※4								6
マーキング(白線)の明示(異形管挿し口)※5								6
薄板ゲージの入り込み量(b)(ゴム輪の位置確認)	全周チェック							2
	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
	⑦							
	⑧							
受口端面～白線B間隔(a)	①							4
	③							
	⑤							
	⑦							
バックアップリングの向き※6								7
ボルト・ナット	数							—
	トルク(N・m)							—
押輪～受口端面間隔※7	①							9
	③							
	⑤							
	⑦							
ゴム輪の出入り状態※8	①							10
	③							
	⑤							
	⑦							
判　　定								—

判定基準　受口端面～ゴム輪間隔(b)＜受口端面～ゴム輪最頂部の最大寸法(C)

※1　ライナが受口奥部に当たっている事を、4.5mmの隙間ゲージを用いて確認する。
※2　接合直後に、明示した白線が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
※3　挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けないことを確認する。
※4　挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
※5　挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
※6　バックアップリングの向き :テーパ部は挿し口端面側、切断部は受口内面切欠き部をさけた位置にあること。
※7　押輪～受口端面間隔　:最大値－最小値≦5mm(同一円周上)。
※8　ゴム輪の出入り状況　:同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。

NS形直管チェックシート(φ500～φ1000)

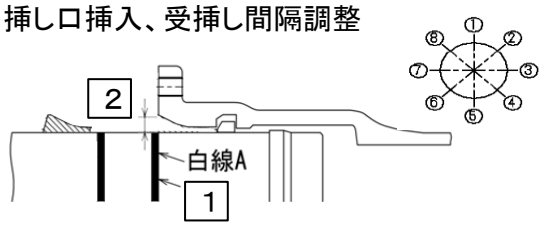
年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

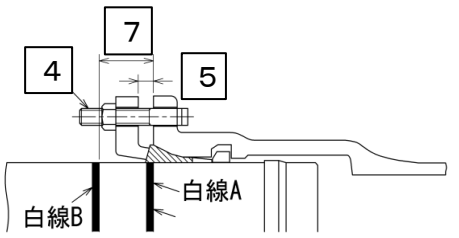
継手施工	現場確認

現場立会	局担当者

挿し口挿入、受挿し間隔調整



ボルトナット取付

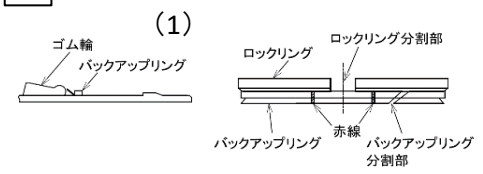


7 の最大−最小値の許容値

単位：mm

呼び径	X
500	31
600	31
700	32
800	32
900	32
1000	33

3 ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞの向き、分割部の位置



6 ゴム輪の出入り状態

管　No.							
管の種類							
略　図							

継手No.								—
清　掃								—
挿入量の確認	①							1
	③							
	⑤							
	⑦							
受挿し隙間の調整								2
バックアップリングの向き、分割部の位置※1	(1)							3
	(2)							
滑　剤								—
押輪分割部の上下配置								—
ボルト・ナット	数							4
	トルク N・m							
押輪～受口間隔※2	①							5
	③							
	⑤							
	⑦							
ゴム輪の出入り状態※3	①							6
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
	⑦							
	⑧							
	めくれ							
白線B～受口間隔※4	①							7
	③							
	⑤							
	⑦							
判　　定								—

判定基準

※1 バックアップリングの向き、分割部の位置

(1)バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。

(2)バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。

※2 押輪～受口間隔：最大値－最小値≦5mm（同一円周上）

※3 ゴム輪の出入り状態

(1)同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。

(2)ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態（右図）が存在しないこと。

※4 白線B～受口間隔：最大値－最小値≦X（X：上表参照）

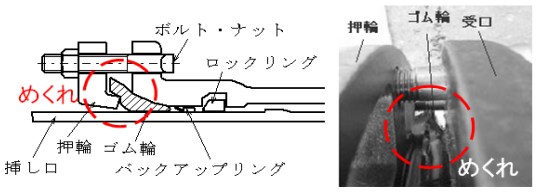


図　接合不良の例

NS形直管（ライナ使用）・異形管チェックシート（φ500～φ1000）

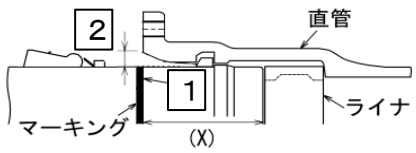
年　　月　　日

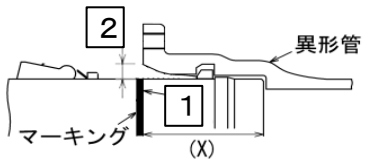
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

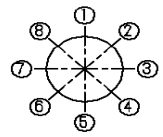
継手施工	現場確認

現場立会	局担当者

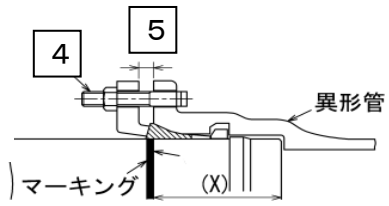
挿し口挿入、受挿し間隔調整



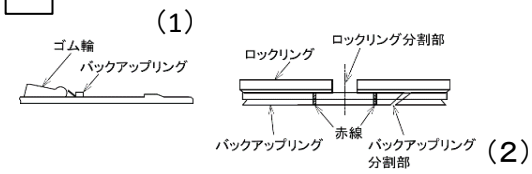




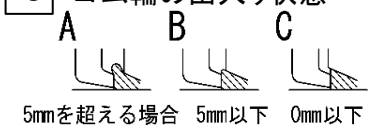
ボルトナット取付



3　ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞの向き、分割部の位置



6　ゴム輪の出入り状態



管　No.								
管の種類								
略　図								
継手No.								—
清　掃								—
挿し口の挿入量（X）の明示								1
挿入量の確認※1	①							1
	③							
	⑤							
	⑦							
抜け出しチェック								—
受挿し隙間の調整								2
バックアップリングの向き、分割部の位置※2	（1）							3
	（2）							
滑　剤								—
押輪分割部の上下配置								—
ボルト・ナット	数							4
	トルク N・m							
押輪～受口間隔※3	①							5
	③							
	⑤							
	⑦							
ゴム輪の出入り状態※4	①							6
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
	⑦							
	⑧							
	めくれ							
判　　定								—

判定基準
※1 挿入量確認：現地で明示した白線上に受口端面があること。
※2 バックアップリングの向き、分割部の位置
（1）バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。
（2）バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。
※3 押輪～受口間隔：最大値－最小値≦5mm（同一円周上）
※4 ゴム輪の出入り状態
（1）同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。
（2）ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態（右図）が存在しないこと。

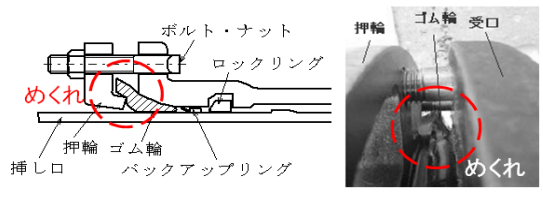


図　接合不良の例

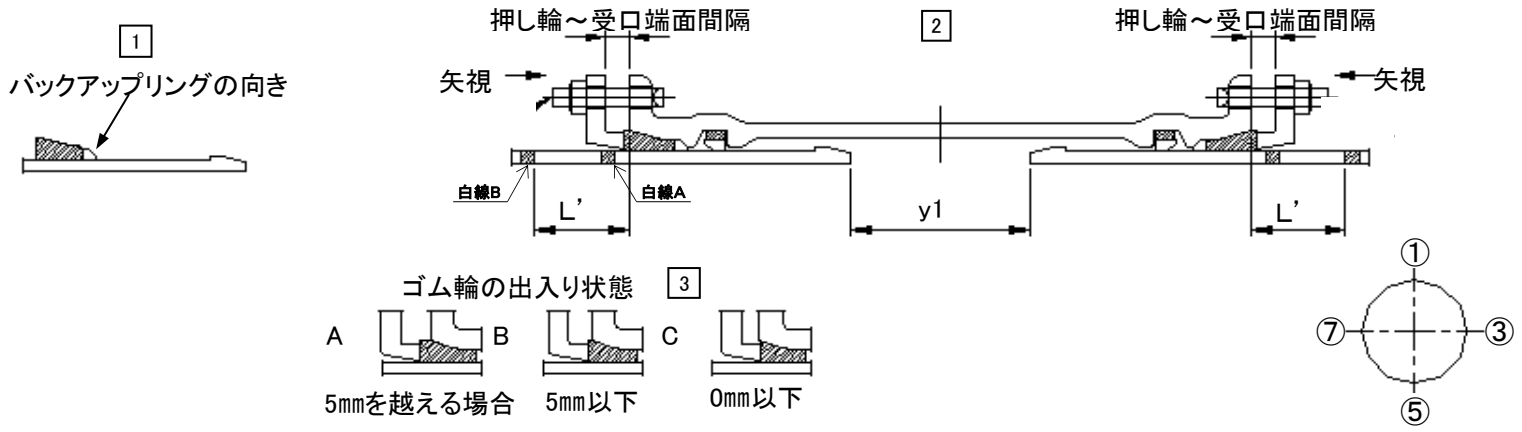
NS形継ぎ輪チェックシート(φ75～φ450)

年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

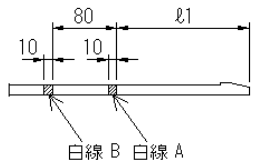
現場立会	局担当者



管　No				
管の種類				
略図				
継手No				
清　　掃				―
受口溝(ロックリング)の確認				―
バックアップリングの向き※1				1
両挿し口端の間隔(y1)※2	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
受口端面～白線Bの間隔(L')※3	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
滑　　剤				―
ボルト・ナット	数			―
	トルク(N・m)			―
押輪～受口端面間隔※4	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
ゴム輪の出入り状況※5	①			3
	③			
	⑤			
	⑦			
押しボルト※特殊押輪使用時	数			4
	トルク(N・m)			
	ボルト突出量			
判　　定				―

備考

1.白線表示の位置



単位mm

呼び径	ℓ1
75	165
100	170
150	195
200	195
250	195
300	230
350	240
400	240
450	245

2.両挿し口端の間隔 (y1)

単位mm

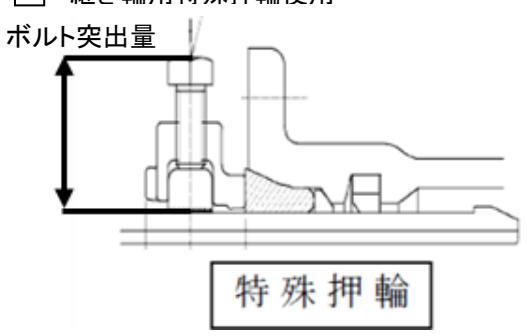
呼び径	y1
75、100	220
150～250	250
300～450	300

3.挿し口白線Bと受口端面の間隔 (L')

単位mm

呼び径	75	100	150～250	300	350、400	450
L'	80	85	100	150	160	165

4　継ぎ輪用特殊押輪使用



判定基準

※1 バックアップリングの向き :テーパ部は挿し口端面側、切断部は受口内面切欠き部をさけた位置にあること。
※2 せめ配管する場合に記入すること。
※3 一方から順次配管する場合に記入すること。
※4 押輪～受口間隔　:最大値-最小値≦5㎜(同一円周上)
※5 ゴム輪の出入り状況　:同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。

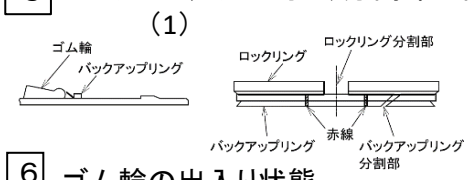
NS形継ぎ輪チェックシート(φ500～φ1000)

年　　月　　日

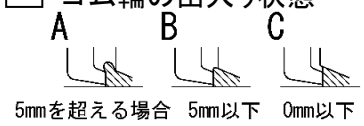
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

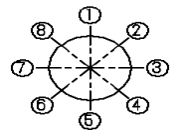
継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

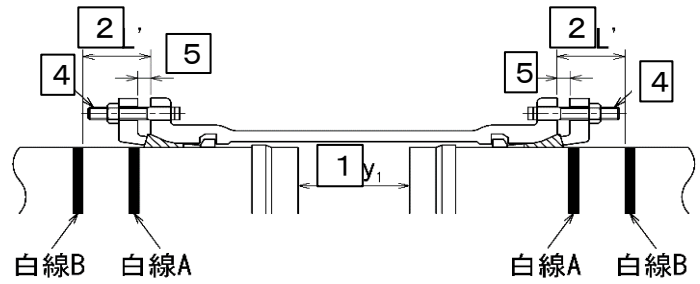
3 ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟﾘﾝｸﾞの向き、分割部の位置



6 ゴム輪の出入り状態





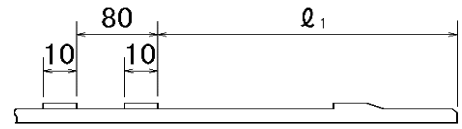


管　No.			
管の種類			
略　図			

継手No.				
清　掃				—
両挿し口端の間隔 (y_1)	①			1
	③			
	⑤			
	⑦			
受口端面～白線の間隔 (L')	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
受挿し隙間の調整				—
バックアップリングの向き、分割部の位置※1	(1)			3
	(2)			
滑　剤				—
押輪分割部の上下配置				—
ボルト・ナット	数			4
	トルク N・m			
押輪～受口間隔※2	①			5
	③			
	⑤			
	⑦			
ゴム輪の出入り状態※3	①			6
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
	⑦			
	⑧			
	めくれ			
判　　定				—

備考

1. 白線表示の位置



呼び径	ℓ_1 (mm)
500	220
600	220
700	257
800	265
900	265
1000	268

2. 両挿し口端の間隔(y_1)
およびL'寸法(y_1の場合)

呼び径	y_1 (mm)	L' (mm)
500	260	105
600	260	105
700	300	87
800	305	98
900	305	98
1000	310	103

判定基準
※1バックアップリングの向き、分割部の位置
(1)バックアップリングの羽根部がゴム輪側にあること。
(2)バックアップリング分割部とロックリング分割部が重ならないこと。
※2 押輪～受口間隔:最大値－最小値≦5mm(同一円周上)
※3 ゴム輪の出入状態
(1)同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。
(2)ゴム輪の角部が押輪に乗り上げためくれ状態(右図)が存在しないこと。

注)両挿し口端の間隔(y_1)は、一方から配管する場合には記入不要。
L'(受口端面～白線の間隔)は、せめ配管の場合には記入不要。

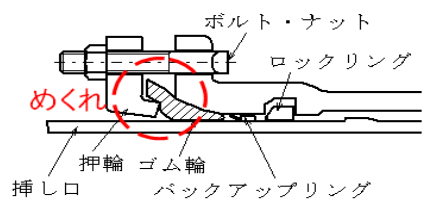


図　接合不良の例

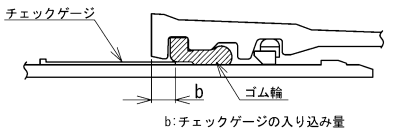
GX形継手 チェックシート(直管・P-Link)

年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

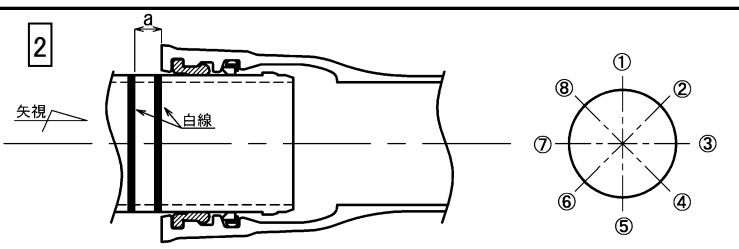
1 直管



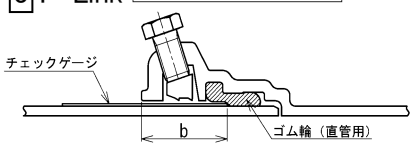
b寸法の合格範囲

呼び径	合格範囲(mm)
75	8～18
100	8～18
150	11～21
200	11～21
250	11～21
300	14～24
350	14～25
400	14～25
450	14～25

2



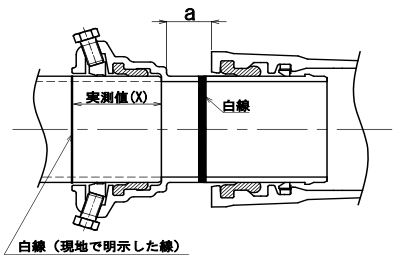
3 P-Link 締め付けトルク：100N・m



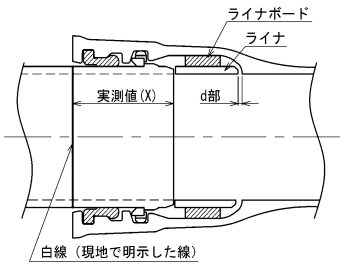
b寸法の合格範囲

呼び径	合格範囲(mm)
75	54～63
100	57～66
150	57～66
200	63～72
250	63～72
300	70～80

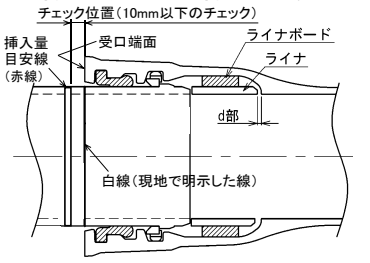
4 締め付けトルク：100N・m



5 （直管挿し口を挿入する場合）



6 （異形管挿し口、P-Linkを挿入する場合）



管　No.							
管の種類							
略図／ライナ							

継　手　No.							—
挿し口突部の有無							—
清　掃・　異物の除去							—
ライナの位置確認(d部)※1							5 6
受口溝(ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ)の確認							—
挿し口の挿入量の明示							4 5
爪、押しボルトの確認(P-Link)							—
滑　　剤							—
マーキング(白線)位置の確認※2							4 5
挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離の確認(異形管挿し口)※3							6
マーキング(白線)の明示(異形管挿し口)※4							6
受口端面～ゴム輪間隔(b)※5	全周チェック						1 3
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						
受口端面～白線間隔(a)注)	①						2 4
	③						
	⑤						
	⑦						
押しボルト	本数						4
	トルク確認						
判　　定							—
備　　考							

判定基準　：※1　ライナが受口奥部に当たっていることを確認する。
※2　接合直後にマーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
※3　挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
※4　挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
※5　受口端面～ゴム輪間隔(b)が表に示す合格範囲内であること。また、曲げ接合してチェックゲージがゴム輪位置まで挿入できない場合は、チェックできなかったことを記載する。
注)　P-Linkの場合は受口端面からの直部長さ④ a 寸法を記入する。

GX形継手 チェックシート(直管・P-Link)

年　月　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

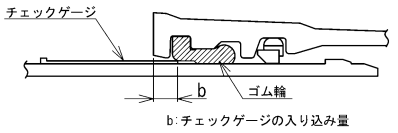
施工した配水管技能者

内容を確認した臨場作業員

現場立会した局員

チェックシートを確認した局員

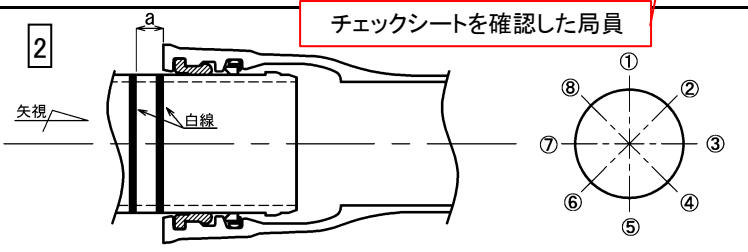
1 直管



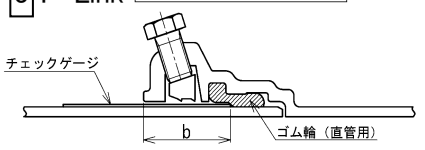
b寸法の合格範囲

呼び径	合格範囲(mm)
75	8～18
100	8～18
150	11～21
200	11～21
250	11～21
300	14～24
350	14～25
400	14～25
450	14～25

2



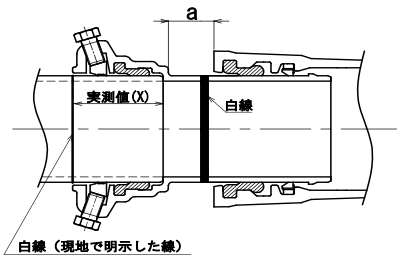
3 P-Link 締め付けトルク：100N･m



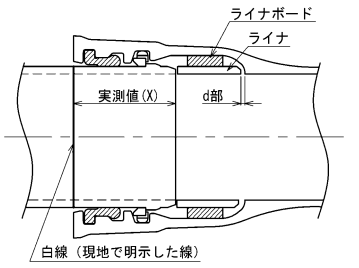
b寸法の合格範囲

呼び径	合格範囲(mm)
75	54～63
100	57～66
150	57～66
200	63～72
250	63～72
300	70～80

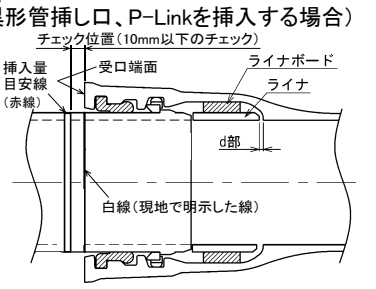
4 締め付けトルク：100N･m



5 （直管挿し口を挿入する場合）



6 （異形管挿し口、P-Linkを挿入する場合）



管　No.							
管の種類							
略図／ライナ							

継　手　No.								—
挿し口突部の有無	挿し口突部の「有」・「無」の区別を記入する。※挿し口突部が「無」の場合には、P-Linkもしくは挿し口リングを使用する。							—
清　掃・異物の除去	接合要領書に従って、管を清掃したら「OK」を記入する。							—
ライナの位置確認(d部)※1	ライナが受口奥部に当たっていたら「OK」を記入する。							5 6
受口溝(ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ)の確認	接合要領書に従って、受口溝、ﾛｯｸﾘﾝｸﾞおよびﾛｯｸﾘﾝｸﾞﾎﾙﾀﾞを確認したら「OK」を記入する。(直管受口の場合)							—
挿し口の挿入量の明示	のみ込み量の実測値(X)を白線で明示したら「OK」を記入する。(P-Link・ライナ付直管受口の場合)							4 5
爪、押しボルトの確認(P-Link)	接合要領書に従って、爪および押しボルトを確認したら「OK」を記入する。(P-Linkの場合)							—
滑　剤	接合要領書に従って、滑剤を塗布したら「OK」を記入する。							—
マーキング(白線)位置の確認※2	マーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあれば「OK」を記入する。							4 5
挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離の確認(異形管挿し口)※3	挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であれば「OK」を記入する。							6
マーキング(白線)の明示(異形管挿し口)※4	挿し口外周に受口端面位置の白線を明示したら「OK」を記入する。							6
受口端面～ゴム輪間隔(b)※5	全周チェック	全周にわたってb寸法が合格範囲に入っていれば「OK」を記入する。						1 3
	①							
	②							
	③							
	④	1・3 のように、受口端面からゴム輪までの間隔(b)(mm)を記入する。						
	⑤							
	⑥							
	⑦							
	⑧							
受口端面～白線間隔(a)注)	①	2 のように、受口端面から白線Bまでの間隔(a)(mm)を記入する。または 4 のように、受口端面からP-Link直部受口端までの間隔(a)(mm)を記入する。						2 4
	③							
	⑤							
	⑦							
押しボルト	本数	締め付けた押しボルトの本数(本)を記入する。(P-Linkの場合)						4
	トルク確認	押しボルトを規定のトルク(100N･m)で締め付ければ「OK」を記入する。(P-Linkの場合)						
判　定		全てのチェック項目を満足していれば「OK」を記入する。						—
備　考								

判定基準　：※1　ライナが受口奥部に当たっていることを確認する。
※2　接合直後にマーキング(白線)位置が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。
※3　挿入量目安線(赤線)と受口端面間距離が全周にわたり10mm以下であるか確認する。
※4　挿し口外周へ受口端面位置の白線を表示したか確認する。
※5　受口端面～ゴム輪間隔(b)が表に示す合格範囲内であること。また、曲げ接合してチェックゲージがゴム輪位置まで挿入できない場合は、チェックできなかったことを記載する。
注)　P-Linkの場合は受口端面からの直部長さ④ a 寸法を記入する。

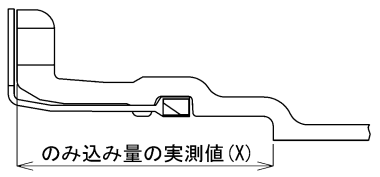
GX形継手 チェックシート(異形管・G-Link)

年　　月　　日

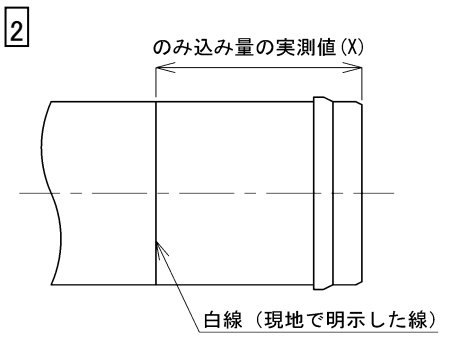
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

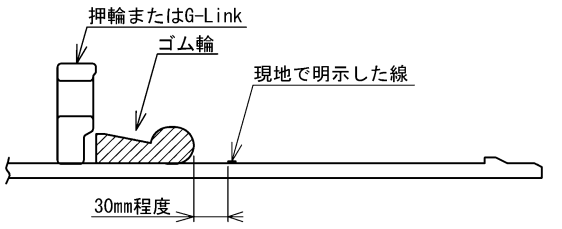
1



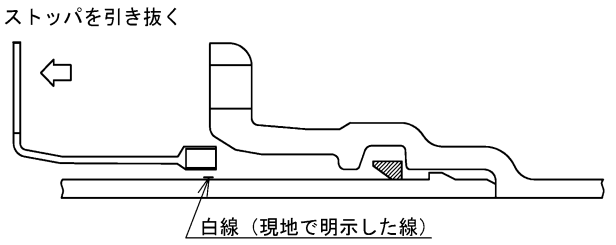
2



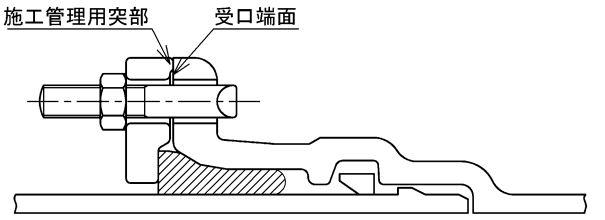
3



4

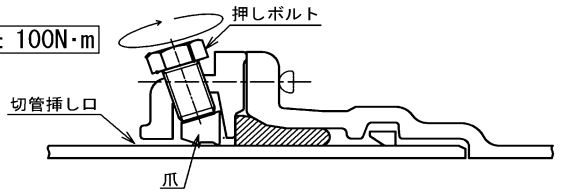


5



6　G-Linkを使用する場合

締め付けトルク：100N・m



管　No.							
管の種類							
略図							

継　手　No.								—
挿し口突部の有無注)								—
清　掃・　異物の除去								—
ロックリング、ストッパの確認								—
挿し口の挿入量の明示								1 2
爪、押ボルトの確認(G-Link)								—
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認								3
滑　　剤								—
ストッパの引き抜き								4
抜け出しチェック(挿し口突部有り)※2								—
T頭ボルト	本数							5
受口端面～施工管理用突部の隙間　※1	箇所数							5
	隙間ゲージ確認							
押しボルト	本数							6
	トルク確認							
判　　定								—
備　　考								

判定基準　※1 受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理用突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
※2 挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けないことを確認する。
注)挿し口突部のない挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。

GX形継手 チェックシート(異形管・G-Link)

施工した配水管技能者

年　月　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

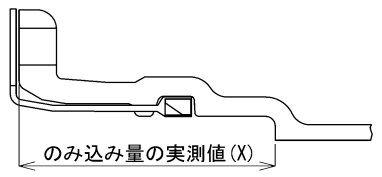
内容を確認した臨場作業員

現場立会した局員

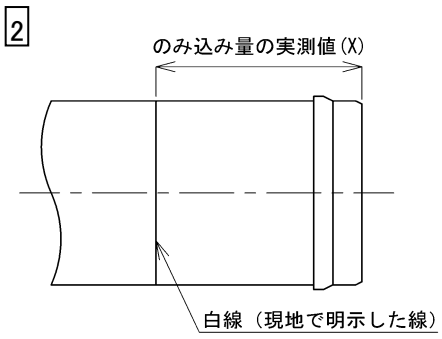
継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

チェックシートを確認した局員

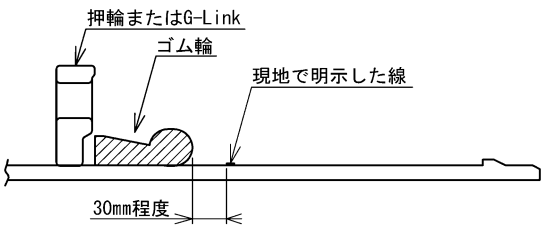
1



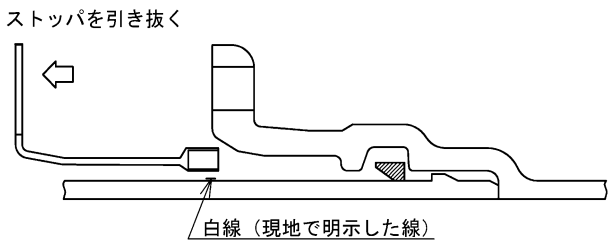
2



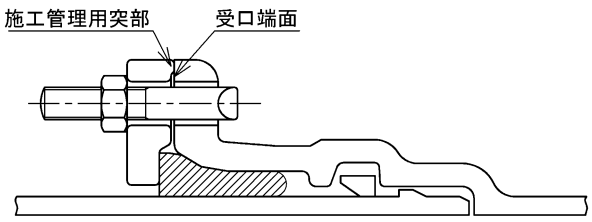
3



4

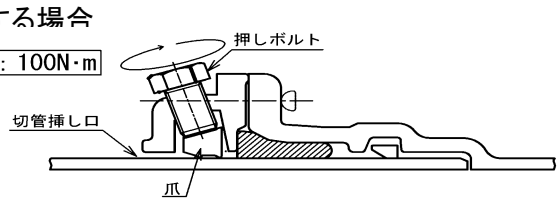


5



6　G-Linkを使用する場合

締め付けトルク：100N・m



管　No.							
管の種類							
略図							

継　手　No.							—
挿し口突部の有無注)	挿し口突部の「有」・「無」の区分を記入する。※挿し口突部が「無」の場合には、G-Linkもしくは挿しロリングを使用する。						—
清　掃・　異物の除去	接合要領書に従って、管を清掃したら「OK」を記入する。						—
ロックリング、ストッパの確認	接合要領書に従って、ロックリングおよびストッパを確認したら「OK」を記入する。						—
挿し口の挿入量の明示	のみ込み量の実測値(x)を明示したら「OK」を記入する。						1 2
爪、押ボルトの確認(G-Link)	接合要領書に従って、爪および押しボルトを確認したら「OK」を記入する。(G-Linkの場合)						—
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認	接合要領書に従って、ゴム輪、押輪またはG-Linkの順序と向きを確認したら「OK」を記入する。						3
滑　　剤	接合要領書に従って、滑剤を塗布したら「OK」を記入する。						—
ストッパの引き抜き	ストッパを引き抜いたら「OK」を記入する。						4
抜け出しチェック(挿し口突部有り)※2	接合要領書に従って、挿し口が抜け出さないことを確認したら「OK」を記入する。						—
T頭ボルト　本数	締め付けたT頭ボルトの本数(本)を記入する。						5
受口端面～施工管理用突部の隙間　※1　箇所数	押輪の施工管理用突部と受口端面の隙間を隙間ゲージで確認した箇所数(箇所)を記入する。						5
受口端面～施工管理用突部の隙間　※1　隙間ゲージ確認	接合要領書に従って、隙間のないことを隙間ゲージで確認したら「OK」を記入する。						5
押しボルト　本数	締め付けた押しボルトの本数(本)を記入する。(G-Linkの場合)						6
押しボルト　トルク確認	押しボルトを規定のトルク(100N・m)で締め付ければ「OK」を記入する。(G-Linkの場合)						6
判　　定	全てのチェック項目を満足していれば「OK」を記入する。						—
備　　考							

判定基準　※1 受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理用突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
※2 挿し口を異形管受口に挿入し、ストッパを取り外した後、挿し口を上下左右前後に振って抜けないことを確認する。
注)挿し口突部のない挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。

GX形継手 継ぎ輪チェックシート

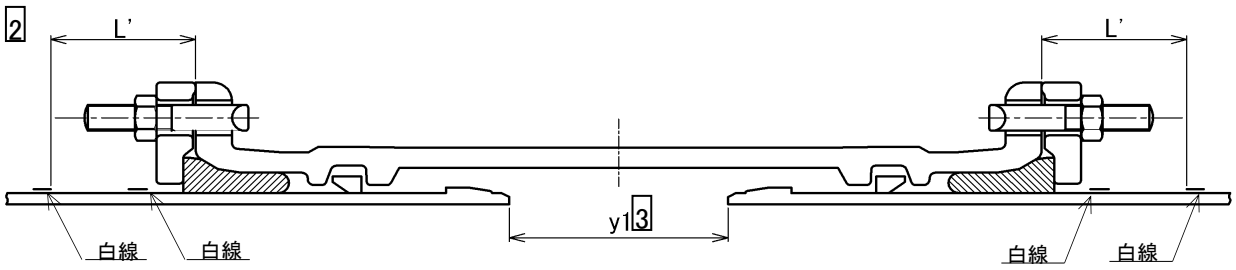
年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

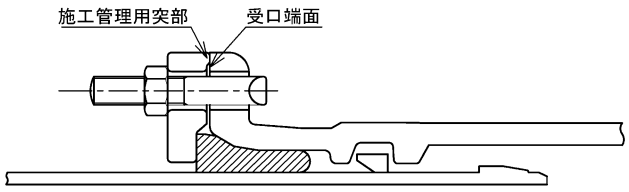
継手施工	現場確認

現場立会	局担当者

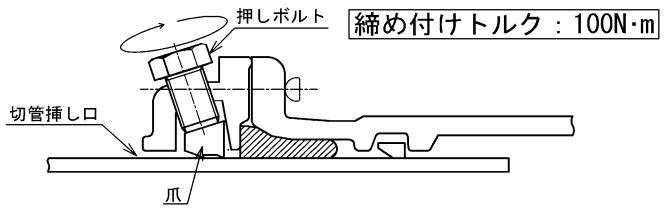
2



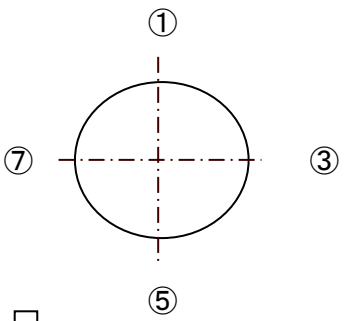
4



5 G-Linkを使用する場合



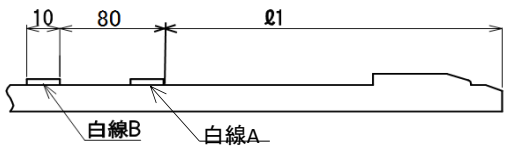
管　No.				
管の種類				
略図				
継　手　No.				—
挿し口突部の有無注1)				—
清　掃・　異物の除去				—
白線A,Bの明示				1
爪、押ボルトの確認(G-Link)				—
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認				—
滑　　剤				—
ロックリング、ストッパの確認				—
ストッパの引き抜き				—
受口端面～白線の間隔（L′）注2)	①			2
	③			
	⑤			
	⑦			
両挿し口端の間隔（y1）注2)	①			3
	③			
	⑤			
	⑦			
T頭ボルト	本数			4
受口端面～施工管理用突部の隙間　※	箇所数			4
	隙間ゲージ確認			
押しボルト	本数			5
	トルク確認			
判　　定				
備　　考				



単位mm

呼び径	ℓ1+80
75	240
100	245
150	265
200	275
250	275
300	305
350	315
400	320
450	325

1



（i）一方から順次配管していく場合

単位mm

呼び径	L'
75	90
100	95
150	110
200	120
250	120
300	135
350	145
400	150
450	155

（ii）せめ配管の場合

単位mm

呼び径	Y
75	190
100	200
150	240
200	250
250	250
300	300
350	300
400	300
450	300

判定基準　※　受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。
注1）挿し口突部の無い挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。
注2）一方から順次配管していく場合にはL'寸法、せめ配管の場合はy1寸法を記入すること。

GX形継手 継ぎ輪チェックシート

年　月　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認	現場立会	局担当者

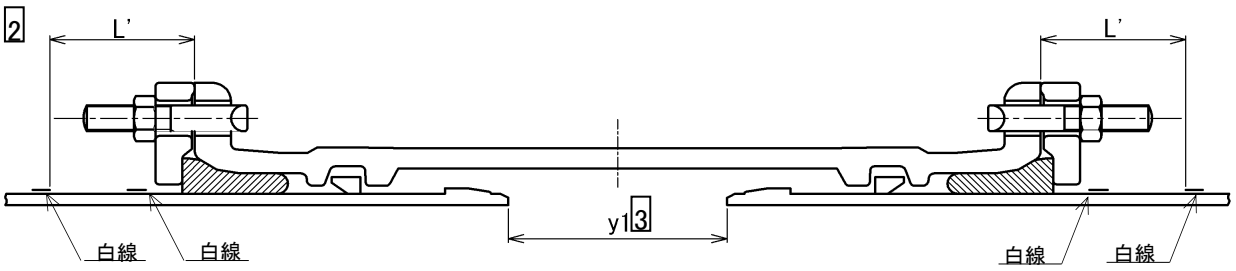
施工した配水管技能者

内容を確認した臨場作業員

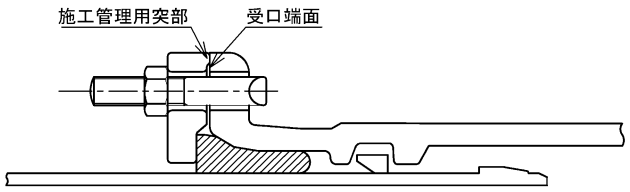
現場立会した局員

チェックシートを確認した局員

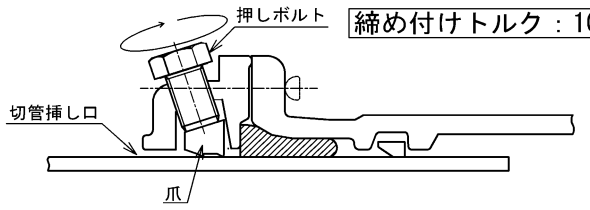
2



4

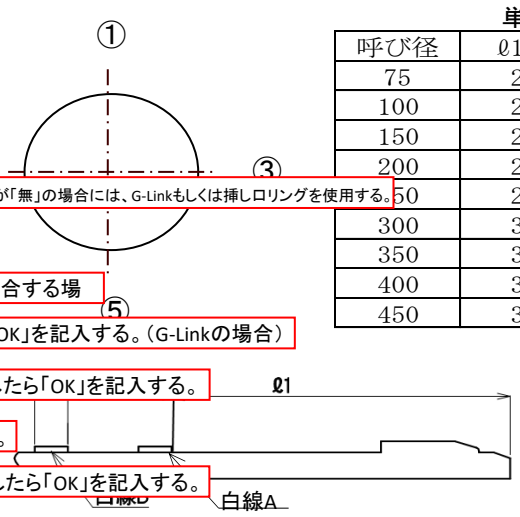


5 G-Linkを使用する場合



締め付けトルク：100N･m

管　No.				
管の種類				
略図				
継　手　No.				—
挿し口突部の有無注1)	挿し口突部の「有」・「無」の区別を記入する。※挿し口突部が「無」の場合には、G-Linkもしくは挿しロリングを使用する。			
清　掃・異物の除去	接合要領書に従って、管を清掃したら「OK」を記入する。			
白線A,Bの明示	白線A,Bを明示したら「OK」を記入する。（切管挿し口に接合する場			
爪、押ボルトの確認(G-Link)	接合要領書に従って、爪および押しボルトを確認したら「OK」を記入する。（G-Linkの場合）			
ゴム輪、押輪またはG-Linkの確認	接合要領書に従って、ゴム輪、押輪またはG-Linkを確認したら「OK」を記入する。			
滑　剤	接合要領書に従って、滑剤を塗布したら「OK」を記入する。			
ロックリング、ストッパの確認	接合要領書に従って、ロックリングおよびストッパを確認したら「OK」を記入する。			
ストッパの引き抜き	ストッパを引き抜いたら「OK」を記入する。			
受口端面～白線の間隔（L'）注2) ①	挿し口白線Bと受口端面の間隔（L'）（mm）を記入する。（順次配管の場合）			
③				
⑤				
⑦				
両挿し口端の間隔（y1）注2) ①	両挿し口の間隔（y1）（mm）を記入する。（せめ配管の場合）			
③				
⑤				
⑦				
T頭ボルト　本数	締め付けたT頭ボルトの本数（本）を記入する。			
受口端面～施工管理用突部の隙間　※　箇所数	押輪の施工管理用突部と受口端面の隙間を隙間ゲージで確認した箇所数（箇所）を記入する。			
隙間ゲージ確認	接合要領書に従って、隙間のないことを隙間ゲージで確認したら「OK」を記入する。			
押しボルト　本数	締め付けた押しボルトの本数（本）を記入する。（G-Linkの場合）			
トルク確認	押しボルトを規定のトルク（100N･m）で締め付ければ「OK」を記入する。（G-Linkの場合）			
判　定	全てのチェック項目を満足していれば「OK」を記入する。			
備　考				



単位mm

呼び径	ℓ1+80
75	240
100	245
150	265
200	275
250	275
300	305
350	315
400	320
450	325

（i）一方から順次配管していく場合

単位mm

呼び径	L'
75	90
100	95
150	110
200	120
250	120
300	135
350	145
400	150
450	155

（ii）せめ配管の場合

単位mm

呼び径	Y
75	190
100	200
150	240
200	250
250	250
300	300
350	300
400	300
450	300

判定基準　※　受口端面と押輪またはG-Linkの施工管理突部との間に0.5mm以上の隙間がないこと。

注1）挿し口突部の無い挿し口を異形管受口と接合する場合は、G-Linkを使用すること。

注2）一方から順次配管していく場合にはL'寸法、せめ配管の場合はy1寸法を記入すること。

その他のチェックシート

【重要接合部】に含まれない継手形式

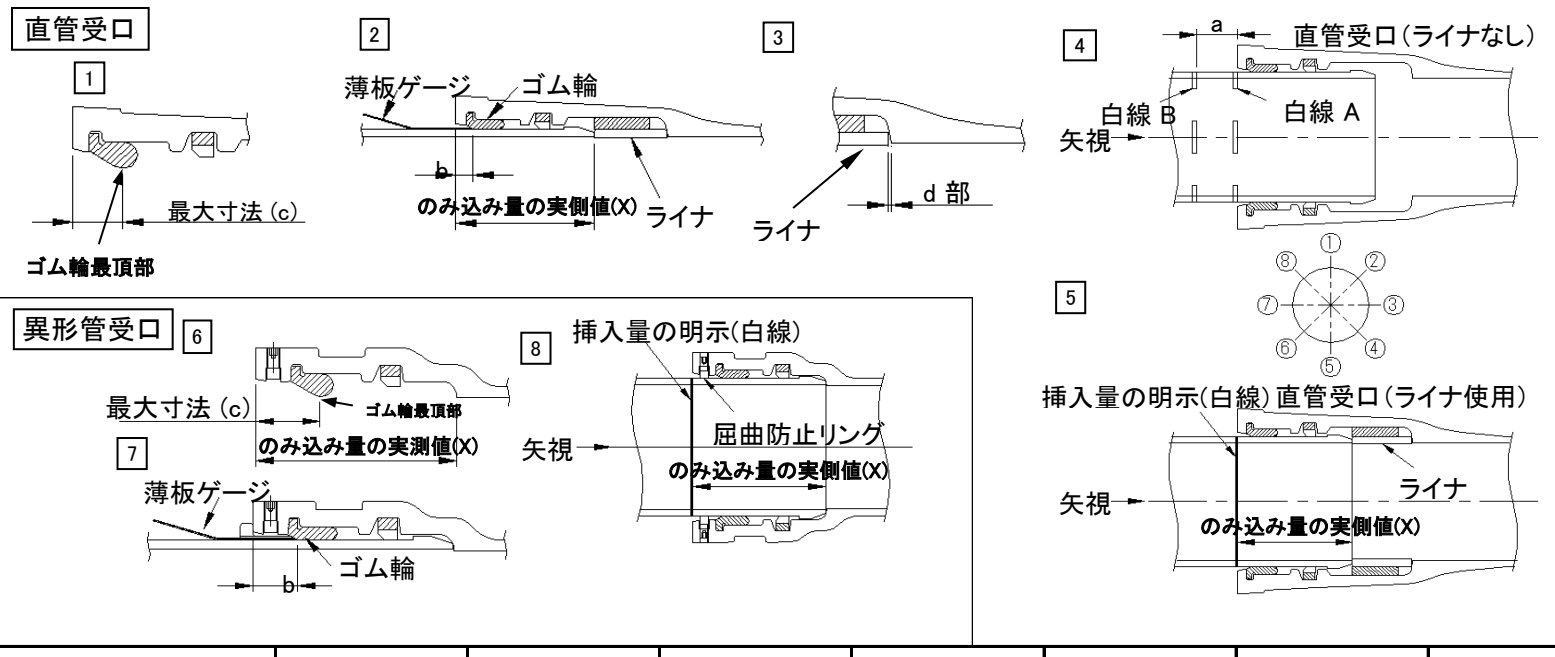
NS形継手チェックシート(φ75～φ250)

年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

現場立会	局担当者



管　No.							
管の種類							
略図／ライナ							

継　手　No.							
清　　掃							—
ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ・ﾛｯｸﾘﾝｸﾞ心出し用ｺﾞﾑの確認							—
ライナ位置の確認(d部)※1							3
挿し口の挿入量の明示(白線)							5 8
受口端面～ゴム輪最頂部の最大寸法(c)							1 6
滑　　剤							—
明示した白線位置の確認※2							5 8
薄板ゲージの入り込み量(b)(ゴム輪の位置確認)	全周チェック						2 7
	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						
受口端面～白線B間隔(a)	①						4
	③						
	⑤						
	⑦						
屈曲防止リングの確認※3							8
判　　定							—

判定基準　受口端面～ゴム輪間隔(b)＜受口端面～ゴム輪最頂部の最大寸法(C)

※1　ライナが受口奥部に当たっている事を、4.5㎜の隙間ゲージを用いて確認する。

※2　接合直後に、明示した白線が全周にわたり受口端面の位置にあるか確認する。

※3　屈曲防止用突部(直管挿し口の場合は挿し口外面)と屈曲防止リングの間に薄板ゲージが入らないこと。

溝形フランジ継手チェックシート（メタルタッチの場合）

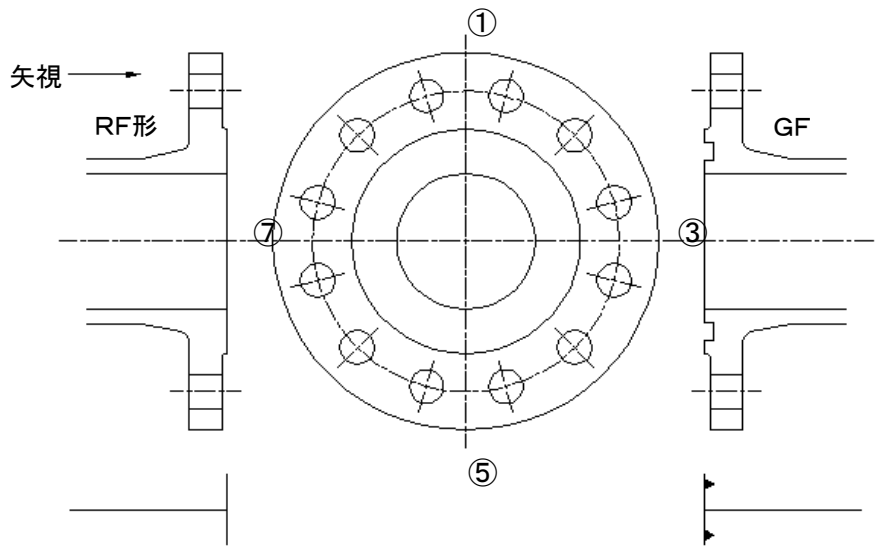
年　　月　　日

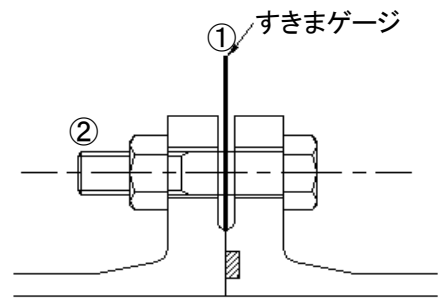
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

現場立会	局担当者

呼び圧力





管　No.							
管の種類							
略　図							

継　手　No.								
清　　掃								
接着剤使用の有無								
①すきまゲージ（1㎜厚）によるチェック	①							
	③							
	⑤							
	⑦							
②ボルト	数							
	トルク（N･m）							
判　　定								

判定基準　①すきまゲージによるチェック　:フランジ面間に1㎜厚のすきまゲージが入らないこと。
②ボルトの締め付けトルク　:60N･m以上

溝形フランジ継手チェックシート（メタルタッチでない場合）

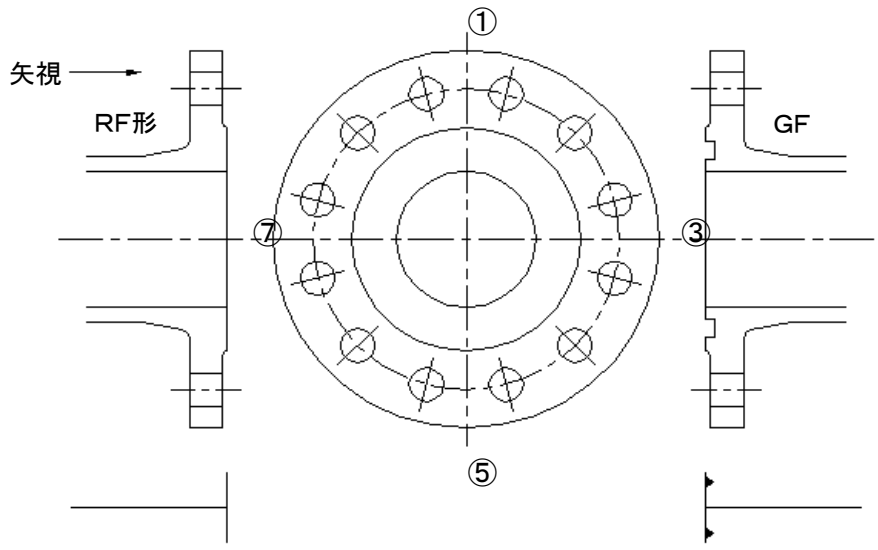
年　　月　　日

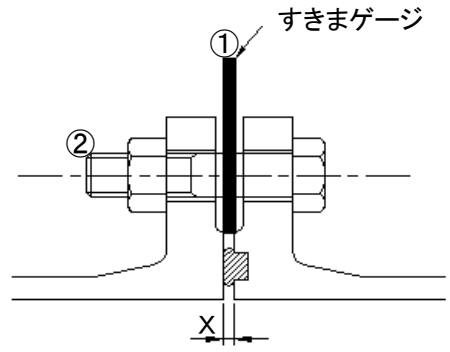
工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

現場立会	局担当者

呼び圧力





メタルタッチでない溝形フランジの標準間隔

呼び径	標準間隔	
	下限	上限
75～900	3.5	4.5
1000～1500	4.5	6.0
1600～2400	6.0	8.0
2600	7.5	9.5

注）標準間隔は上図のX寸法をいう。

管　No.							
管の種類							
略　図							

継　手　No.								
清　　掃								
接着剤使用の有無								
①すきまゲージ（上限用と下限用）によるチェック	①							
	③							
	⑤							
	⑦							
②ボルト	数							
	ゆるみチェック							
判　　定								

判定基準　①すきまゲージによるチェック　：表にある上限のすきまゲージが挿入できないで、下限のすきまゲージが挿入できること。
②ボルトのゆるみチェック　：容易にゆるまないこと。

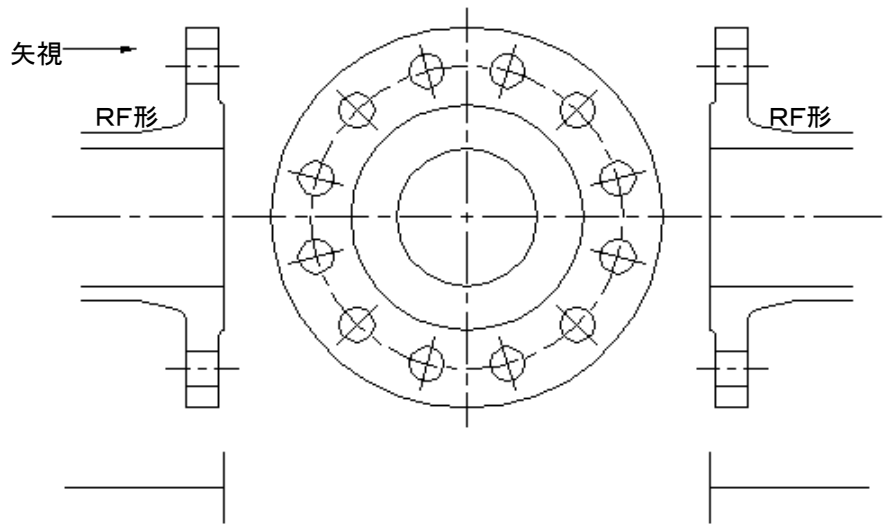
大平面座形フランジ継手チェックシート

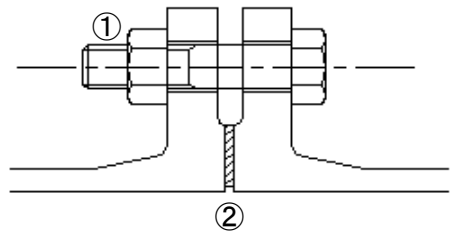
年　　月　　日

工事名	
図面No.・測点	
呼び径	

継手施工	現場確認

現場立会	局担当者





大平面座形フランジのボルト標準締め付けトルク

呼び径	ボルトの呼び	標準締め付けトルク（N・m）
75～200	M 16	60
250・300	M 20	90
350・400	M 22	120
450～600	M 24	260

注）呼び径700以上については、接合要領書巻末に参考値を掲載。

管　No.							
管の種類							
略　図							

継　手　No.								
清　　掃								
接着剤使用の有無								
①ボルト	数							
	トルク（N・m）							
②ガスケットの位置								
判　　定								

判定基準　①ボルトの締め付けトルク　：表の標準締め付けトルクによる。
②ガスケットの位置　：フランジ面の平行にかたよりなく接合されていること、およびガスケットのずれがないこと。

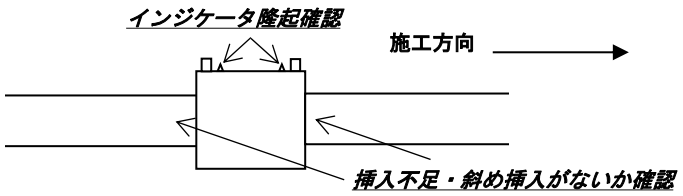
ＥＦ接合チェックシート

工事番号：　　年度（　）第　　号　　工事名：

呼び径：　　mm　　施工場所：

発電機の機種名：	ｺﾝﾄﾛｰﾗの機種名：
正常作動確認：　□正常（100V～110V）　□異常	正常作動確認：　□正常（ｴﾗｰ表示なし）　□異常

確認ﾎﾟｲﾝﾄ



継手No.											
略図											
天　候											
接合	管の点検・清掃										
	切削長さのﾏｰｷﾝｸﾞ※										
	融着面の切削※										
	融着面の清掃※										
	挿入標線の記入										
	管と継手の挿入・固定										
検査	正常終了の確認※	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異	正・異
	通電終了時間※	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰの確認※										
冷却	冷却時間（分）※										
	固定の解除時刻※	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
ﾒｶ継手	インコア取付										
	ボルト締付完了時間	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
接合総合判定		合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否	合・否

備考：メカニカル接合時※印項目は記入不要

施工年月日	継手施工	現場確認	現場立会	局監督員	
年　　月　　日					

第 10 章

鈴鹿市水道用鉄蓋及び
同用レジンコンクリート製下桝
仕様書

2023（令和５）年７月

鈴鹿市上下水道局

目　　次

〔水道用鉄蓋〕　・・・・・・・　5

〔レジンコンクリート製下桝〕　・・・・・・・　11

仕　様　書

制定：平成 20 年３月 ６日
改定：令和 ５年７月 14 日

1.適用範囲

この仕様書は、鈴鹿市が仕切弁、消火栓等に設置する水道用鉄蓋（以下、「鉄蓋」という。）と同鉄蓋用レジンコンクリート製下桝（以下、「下桝」という。）について規定する。

2.引用規格

次に掲げる規格は、この仕様書に引用されることによって、この仕様書の規定の一部を構成する。なお、これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JWWA B 132　水道用円形鉄蓋
JWWA K 148　水道用レジンコンクリート製ボックス
JIS A 1181　レジンコンクリートの試験方法
JIS A 6201　コンクリート用フライアッシュ
JIS B 0205　一般用メートルねじ
JIS B 0209　一般用メートルねじ－公差－
JIS B 0403　鋳造品－寸法公差方式及び削り代方式
JIS B 0405　普通公差－第１部：個々に公差の指定がない長さ寸法及び角度寸法に対する公差
JIS B 7502　マイクロメータ
JIS B 7503　ダイヤルゲージ
JIS B 7507　ノギス
JIS B 7512　鋼製巻尺
JIS G 3112　鉄筋コンクリート用棒鋼
JIS G 3532　鉄線
JIS G 5502　球状黒鉛鋳鉄品
JIS K 6919　繊維強化プラスチック用液状不飽和ポリエステル樹脂
JIS R 3411　ガラスチョップドストランドマット
JIS R 3412　ガラスロービング
JIS Z 2201　金属材料引張試験片
JIS Z 2241　金属材料引張試験方法
JIS Z 2243　ブリネル硬さ試験方法
JIS Z 8203　国際単位（SI）及びその使い方
JIS Z 8401　数値の丸め方

3.定　　義

この仕様書で用いる主な用語の定義は、次による。

ａ）　鉄　蓋　：　蓋と受枠との総称。

b）急勾配受け：　蓋と受枠との接触面を急勾配とし、嵌合させた際の蓋のがたつきを防止した構造。

ｃ）　蝶　番　：　蓋と受枠とを連結し、蓋を開閉するときに転回、旋回の中心として作用する金具。

ｄ）閉 塞 蓋　：　雨水及び土砂の流入を少なくするため、蓋の開閉用穴を自動的に塞ぐ小蓋。

ｅ）　下　桝　：　地下式消火栓及びバルブ類等の室築造に用いる部材のうち上部鉄蓋を除く側壁、底版及び調整リングの総称。

ｆ）接 合 材　：　下桝を組み立てた際、接合部のがたつきや点接触を防止して、下桝の強度及び耐久性を保持するため、下桝同士の接合面に断絶がないように盛付ける材料。エポキシ樹脂系やウレタン樹脂系のものがある。

g）旧仕様品：　この基準書に基づき 2019 年 6 月 30 日以前に製造された製品を指す。

〔水道用鉄蓋〕

4.種　　類

鉄蓋はT-25荷重仕様とし、その種類は表１のとおりとする。

表１　　鉄蓋の種類

種類	
仕切弁、泥吐弁、小型空気弁鉄蓋	円形１号（250）
消火栓、空気弁、バタフライ弁鉄蓋	円形３号（500）

※（　）内は内径寸法を示す。

5.構造、形状及び寸法

5-1　構造及び形状

鉄蓋の構造及び形状は、JWWA B 132（水道用円形鉄蓋）に準拠したものとし、以下の構造を有するものとする。

a. 蓋の表面には、視認性を向上させるためのカラー標示が出来る構造であること。

b. 蓋は、別図ー①上図に示すキャップを管理No.として現場で着脱できる構造であり、且つ識別が容易であること(旧仕様品のみ)。

c. 蓋と受枠との接触面は、機械加工して急勾配受けとし、蓋のがたつきを防止出来る構造であること。また、勾配は衝撃による蓋の飛び上がりを防止出来る角度とし、蓋の互換性を有すること。

d. 蓋は、雨水及び土砂の流入を極力防止するため、開閉器具用穴を自動的に閉塞出来る閉塞蓋を取付けた構造であること。

e. 蓋は、別図ー②に示す専用開閉器具の使用により軽く開放できる構造であること。

f. 蓋と受枠とは、蓋の逸脱防止のため蝶番にて連結出来る構造とする。１号規格鉄蓋は120°垂直転回及び360°水平旋回が、３号規格鉄蓋は180°垂直転回及び360°水平旋回が可能であり、操作時に蓋の逸脱がないものであること。

g. 蝶番は、雨水及び土砂の流入が防止出来る様、蓋裏取付け構造とし、蓋と受枠との着脱が可能であること。

h. 受枠のフランジは、下桝の上部壁と、ボルトにて緊結できる構造であること。

i. 調整駒は、受枠施工時の道路勾配に対する微調整、アンカーボルトの締付け過ぎによる受枠の変形防止機能を有し、施工性、操作性が簡単な構造であること。

j. 鉄蓋の施工は、調整部の耐久性を確保するため、高流動性、超早強性、無収縮を有する調整部材を用いて、別紙「施工基準書」に基づいて行うこと。

5-2.寸　　法

寸法検査は別図－③a、③b に示す添付検査図面に基づいて行う。

寸法の公差は、特別に指示のない場合、鋳放し寸法については JIS B 0403（鋳造品－寸法公差方式及び削り代方式）の CT11（肉厚は CT12）を適用し、削り加工寸法については JIS B 0405（普通公差－第 1 部：個々に公差の指示がない長さ寸法及び角度寸法に対する公差）の m(中級)を適用する。

表２　寸法許容差　（単位:mm）

鋳　造　加　工（JIS B 0403）						
長　さ　の　許　容　差						
寸法の区分	10 以下	10 を超え 16 以下	16 を超え 25 以下	25 を超え 40 以下	40 を超え 63 以下	63 を超え 100 以下
CT11	±1.4	±1.5	±1.6	±1.8	±2.0	±2.2
寸法の区分	100 を超え 160 以下	160 を超え 250 以下	250 を超え 400 以下	400 を超え 630 以下	630 を超え 1000 以下	1000 を超え 1600 以下
CT11	±2.5	±2.8	±3.1	±3.5	±4.0	±4.5
肉　厚　の　許　容　差						
寸法の区分	10 以下	10 を超え 16 以下	16 を超え 25 以下	25 を超え 40 以下	40 を超え 63 以下	
CT12	±2.1	±2.2	±2.3	±2.5	±2.8	
削　り　加　工（JIS B 0405）						
寸法の区分	0.5 以上 6 以下	6 を超え 30 以下	30 を超え 120 以下	120 を超え 400 以下	400 を超え 1000 以下	
m(中級)	±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	

6.材　　料

鉄蓋の材料は、JIS G 5502 に規定する球状黒鉛鋳鉄品と同等以上のものとし、11-3-1～11-3-3 によって試験を行ったとき、表３の規定に適合しなければならない。

表３　材　　料

種類	記号	引張強さ (N/mm²) {kgf/mm²}	伸び (%)	硬さ (HBW)	黒鉛球状化率 (%)
3 号規格鉄蓋	FCD 700	700{71}以上	5～12	235 以上	80 以上
1 号規格鉄蓋・受枠	FCD 600	600{61}以上	8～15	210 以上	

7.表　　示

蓋の裏面には、製造業者の責任表示として次の事項を鋳出し、又は容易に消えない方法で表示しなければならない。

a.　材料記号（FCD700 等）

b.　製造年

c.　製造業者名またはその略号

8.塗　　料

鉄蓋の塗料は、乾燥が速やかで、密着性に富み、防食性及び耐候性に優れたものを用いる。

9.外　　観

9-1　鉄蓋の外観

鉄蓋の内外面は滑らかで、こぶ、きず、鋳ばり、巣などの有害な欠点があってはならない。ただし、軽微なものについては、アーク溶接等による補修を行うことができる。

9-2　塗装後の外観

塗装後の外観は、塗り残し、あわ、ふくれ、はがれ、異物の付着、塗りだまり、著しい粘着などの使用上有害な欠点があってはならない。

9-3　鉄蓋表面のデザイン

鉄蓋表面のデザインは、別図ー④を標準としカラー標示とすること。

10.性　　能

10-1　荷重たわみ性

鉄蓋の荷重たわみ性は、11-4 項によって試験を行ったとき、表 4 の規定に適合しなければならない。

表４　荷重たわみ

	たわみ(mm)	残留たわみ(mm)
1 号規格	0.8 以下	0.1 以下
3 号規格	1.8 以下	0.1 以下

10-2　耐荷重性

鉄蓋の耐荷重性は、11-5 項によって試験を行ったとき、鉄蓋に割れ及びひびがあってはならない。

10-3　開閉操作性

蓋の開閉操作性は、11-6 項によって試験を行ったとき、蓋の開閉、転回、旋回が容易に行われなければならない。また、操作時に蓋の逸脱があってはならない。

11.試験方法

11-1　外観及び形状

鉄蓋の外観及び形状は目視によって調べる。

11-2　寸　　法

鉄蓋の寸法は、JIS B 7502 に規定するマイクロメータ、JIS B 7507 に規定するノギス、JIS B 7512 に規定する鋼性巻尺、またはこれらと同等以上の精度を有するものを用いて測定する。

11-3　材料試験

材料試験は、JIS G 5502 の 12.(試験)に規定された方法によって、供試材を 3 個(予備含む)鋳造し、そのうち 1 個の供試材を用いて次によって行う。なお、各試験片の採取位置は、別図ー⑤のとおりとする。

11-3-1　引張試験

引張試験は、供試材から JIS Z 2201 の 4 号試験片を作製して、JIS Z 2241 によって試験を行い、引張強さと伸びを測定する。

11-3-2　硬さ試験

硬さ試験は、供試材から作製した試験片を用いて、JIS Z 2243 によって試験を行い、硬さを測定する。

11-3-3　黒鉛球状化率判定試験

黒鉛球状化率判定試験は、11-3-2 の試験を行った試験片を良く研磨し、JIS G 5502 の 12.6（黒鉛球状化率判定試験）によって行う。

11-4　荷重たわみ試験

鉄蓋の荷重たわみ試験は、別図ー⑥-1、⑥-2 の様に供試体をがたつかないように試験機定盤上に載せ、蓋の上面中心部に厚さ 6mm の良質のゴム板を敷き、その上に厚さ 50mm の鉄製載荷板を置き、JIS B 7503 に規定する目量 0.01mm のダイヤルゲージを、測定子が蓋上面中央に接する様にマグネットベースで固定、配置する。ダイヤルゲージの目盛りを 0 にした後、鉄製載荷板へ表 5 に示す試験荷重を一様な速さで 5 分以内に加え、1 分間保持した後、この時のたわみを測定する。試験は、あらかじめ蓋と受枠を喰い込み状態にするため、試験荷重と同一の荷重を加え、荷重を取り除いた後に試験を行う。

また、残留たわみは、荷重を取り去った後のたわみを測定する。

なお、たわみの測定は、別図ー⑥-1、⑥-2 によるほか、蓋中心及び中心を通る直線の両端の 3 箇所にダイヤルゲージを配置し、その差によってもよい。

表 5　荷重たわみの試験荷重

種類	載荷板ｻｲｽﾞ (mm)	試験荷重 (kN){tf}
1 号規格	φ170	55{5.6}
3 号規格	200×250	105{10.7}

11-5　耐荷重試験

鉄蓋の耐荷重試験は、11-4 と同様の方法により、表 6 に示す試験荷重を負荷した後、割れ及びひびの有無を目視によって調べる。

表 6　耐荷重性の試験荷重

種類	試験荷重 (kN){tf}
1 号規格	180{18.4}
3 号規格	350{35.7}

11-6　開閉操作性試験

蓋の開閉操作性試験は、塗装後において蓋と受枠とを嵌合させ、開閉器具を用いて蓋の開閉、転回、旋回の操作性、及び蓋の逸脱の有無について確認する。

11-7　試験結果の数値の表し方

試験結果の数値の表し方は、JIS Z 8401 によって丸める。

12.検査実施要領

12-1　新規採用検査

新たに指名を受けようとする製造業者の場合は、鉄蓋の種類ごとに当該仕様書の 5.～10. の規定に適合していることを 12-3 項によって確認する。

12-2　更新検査

更新検査は、原則として本市が検査日、検査場所をあらかじめ決定し、12-3 にて年 1 回行うものとする。

ただし、本市が不必要と認めた場合は、これを省略することがある。

また、既納入分といえども、その必要がある場合には臨時に検査を行うことがある。

12-3　検査要領

検査は、当該仕様書に基づき製作された製品から、本市検査員指示のもとに 3 組を準備し、そのうちの 1 組について行う。

検査は、本市検査員立会のもと、以下の項目について 11.によって行い、5～10.の規定に適合しなければならない。

a.　構造、形状及び寸法検査
b.　材料検査（引張、伸び、硬さ、黒鉛球状化率）
c.　表示検査
d.　外観検査
e.　性能検査（荷重たわみ性、耐荷重性、開閉操作性）

なお、検査に供する製品及び検査費用については、製造業者の負担とする。

12-4　再検査

12-3 項の検査のいずれかの項目において、規格値を満足しない場合は、その項目について再検査を行う。

再検査に用いる供試材は、材料検査については、11-3 項において予備に鋳造した残り 2 個を、製品については、12-3 項において準備した残り 2 組を用いる。

なお、再検査は、残り 2 個又は 2 組ともに規格値を満足した場合のみ合格とする。

〔レジンコンクリート製下桝〕

13.種　　類

レジンコンクリート製下桝は T-25 荷重仕様とし、その種類は表１のとおりとする。

表１　　レジンコンクリート製下桝の種類

種類	
仕切弁、泥吐弁、小型空気弁鉄蓋用	円形１号（250）用
消火栓、空気弁、バタフライ弁鉄蓋用	円形３号（500）用

※（　）内は内径寸法を示す。

14.構造、形状及び寸法

13-1　構造及び形状

下桝の構造及び形状は、JWWA K 148（水道用レジンコンクリート製ボックス）に準拠したものとし、以下の構造を有するものとする。

a.　下桝は、内周面へのガラス繊維補強や、内部へ鉄筋を配した補強により、部材強度の向上と破損時の部材の散在を防止した構造であること。

b.　下桝の上部壁フランジには、鉄蓋の受枠とボルトにて緊結できるようインサートナットを埋め込んだ構造であること。

c.　下桝の組み立ては、下桝の強度及び耐久性を保持するため、下桝同士の接合面に断絶がないように接合材を用いて、別紙「施工基準書」に基づいて行うこと。

13-2　寸　　法

下桝及び調整リングの主要寸法は、別図ー⑦に示す添付検査図面による。

寸法の許容差は、特別に指示のない場合、表２のとおりとする。

表２　寸法許容差

種類	区　分	許容差（mm）				
		調整ﾘﾝｸﾞ	上部壁	中部壁	下部壁	底版
１号規格用	内径	±３	±３	±３	±３	±３
	外径	±３	±３	－	（±３）	±４
	ｲﾝｻｰﾄﾅｯﾄP.C.D	－	±３	－	（±３）	－
	高さ	±５	±５	±５	±５	±３
	肉厚	±３	±３	±３	±３	±３
３号規格用	内径	±３	±３	±３	±３	±３
	外径	±４	±４	－	－	±４
	ｲﾝｻｰﾄﾅｯﾄP.C.D	－	±４	－	－	－
	高さ	±５	±５	±５	±５	±３
	肉厚	±３	±３	±３	±３	±３

15.材料

下桝の製造に使用する原材料は以下のとおりとし、レジンコンクリートは 18-3-1～18-3-3 によって試験を行ったとき、表３の規格に適合しなければならない。

a. 合成樹脂：合成樹脂は、JIS K 6919 の規格に適合したもの、または品質がこれらと同等以上のものでなければならない。

b. 硬化材及び硬化促進剤：樹脂の硬化剤及び硬化促進剤は、良質の材料を用い、品質に悪影響を及ぼさないものでなければならない。

c. 骨材：骨材は、清浄、強硬及び耐久的で適度な粒度を持ち、ごみ、泥、薄い石片、細長の石片等の有害物を含んではならない。

d. 充てん（填）材：充てん材は、JIS A 6201 の規格に適合したコンクリート用フライアッシュ又は炭酸カルシウム、若しくはこれに準ずるもので、品質がこれらと同等以上のものでなければならない。

e. 補強材：ガラス繊維は、JIS R 3411 又は JIS R 3412 の規格に適合したものでなくてはならない。鉄筋は、JIS G 3112 または JIS G 3532 に適合するもの、あるいは機械的性質がこれと同等以上のものでなくてはならない。

表３　レジンコンクリートの品質

品　質	圧縮強度 (N/cm²) {kgf/cm²}	曲げ強度 (N/cm²) {kgf/cm²}	吸水率 (%)
規格値	9,000 {918}以上	3,500 {357}以上	±0.3 以内

15.表　　示

下桝には、製造業者の責任表示として次の事項を容易に消えない方法で表示しなければならない。

a. 種類及び高さ、又はその略号

b. 製造年

c. 製造業者名又はその略号

16.外　　観

下桝の内外面にはきず、欠け等の使用上有害な欠点があってはならない。

なお、“きず、欠け”とは、性能に悪影響を与えるおそれのあるものをいう。

17.性　　能

下桝の軸方向耐荷重性は、18-4 によって試験を行った時、割れ及びひびがあってはならない。

18.試験方法

18-1　外観及び形状

下桝等の外観及び形状は、目視によって調べる。

18-2　寸　法

下桝及び調整リングの寸法は、JIS B 7507 に規定するノギス、JIS B 7512 に規定する鋼製巻尺、またはこれらと同等以上の精度を有するものを用いて測定する。

18-3　材料試験

18-3-1　圧縮強度試験

圧縮強度試験は、JIS A1181 によって供試体を予備を含め６個作製し、そのうち３個を用いて JIS A 1181 に準じて行う。このとき供試体は、80℃で４時間乾燥させたものを使用する。試験結果は、供試体３個の平均値による。

なお、圧縮強度試験方法を別図ー⑧に示す。

18-3-2　曲げ強度試験

曲げ強度試験は、JIS A 1181 に準じて、片面にガラス繊維を 900(g/m2)積層補強した幅 60mm、高さ 30mm、長さ 240mm の供試体を６個(予備含む)作製し、そのうち３個を用いて JIS A 1181 に準じて行う。このとき供試体は、80℃で４時間乾燥させたものを使用する。試験結果は、供試体３個の平均値による。

なお、曲げ強度試験方法を別図ー⑧に示す。

18-3-3　吸水性試験

吸水性試験は、直径 75mm、高さ 150mm の円柱状の供試体を６個(予備含む)作製し、そのうち３個を用いて JIS K 6919 の 5.2.5(吸水率)、又は 5.2.6(煮沸吸水率)に準じて行う。このとき供試体は、80℃で４時間乾燥させたものを使用する。試験結果は、供試体３個の平均値による。

18-4　軸方向耐荷重試験

下桝の軸方向耐荷重試験は、試験機定盤上に載せて組み立てた下桝の上に鉄蓋を設置して、蓋の上面中心部に厚さ 6mm のゴム板を敷き、その上に 200×500mm の鉄製載荷板を置き、この箇所に表３に示す試験荷重を鉛直方向に一様な速さで加える。

なお、下桝組み立てにあたっては、接合面に断絶がないように接合材を盛付けて組み立てる。軸方向耐荷重試験方法を別図ー⑨に示す。

表３　軸方向耐荷重の試験荷重

１号　試験荷重 (kN){tf}	３号　試験荷重 (kN){tf}
105{10.7}	150{15.3}

18-5　試験結果の数値の表し方

試験結果の数値の表し方は、JIS Z 8401 によって丸める。

19.検査実施要領

19-1　新規採用検査

新たに指名を受けようとする製造業者の場合は、下桝の種類ごとに当該仕様書の 13.～17.の規定に適合していることを 19-3 によって確認する。

19-2　更新検査

更新検査は、原則として本市が検査日、検査場所をあらかじめ決定し、19-3 にて年 1 回行うものとする。

ただし、本市が不必要と認めた場合は、これを省略することがある。

また、既納入分といえども、その必要がある場合には臨時に検査を行うことがある。

19-3　検査要領

検査は、当該仕様書に基づき製作されたものの中から供試体を準備して行う。

材料検査に用いる供試体は項目毎に 6 個を準備し、そのうちの 3 個について行う。

検査に用いる下桝は 3 組を準備し、そのうちの 1 組について行う。

検査は、当局検査員立会のもと、以下の項目について 18.によって行い、13.～17.の規定に適合しなければならない。

a.　構造、形状及び寸法検査
b.　材料検査（圧縮、曲げ、吸水率）
c.　表示検査
d.　外観検査
e.　性能検査（軸方向耐荷重性）

なお、検査に供する製品及び検査費用については、製造業者の負担とする。

19-4　再検査

19-3 の検査のいずれかの項目において、規格値を満足しない場合は、その項目について再検査を行う。

再検査に用いる供試体は、材料検査については、18-3 において予備に製作した残りの 3 個を、下桝については、19-3 において準備した残り 2 組を用いる。

なお、再検査は、3 個又は残り 2 組ともに規格値を満足した場合のみ合格とする。

20.一般事項

20-1　単位の表記

本仕様書の中で｛　｝を付して示してある単位及び数値は、従来単位によるものであり、参考として併記したものである。

20-2　仕様書の発効

本仕様書の発効は、平成 20 年３月６日とする。

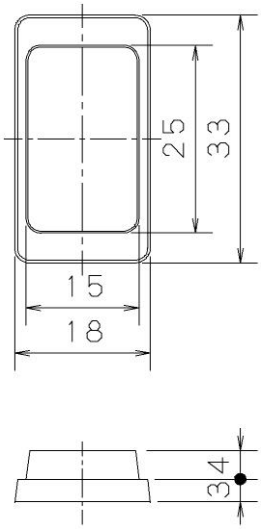
21.疑　　義

以上の事項に該当しない疑義については、協議の上決定するものとする。

別図ー①　※旧仕様品のみ適用

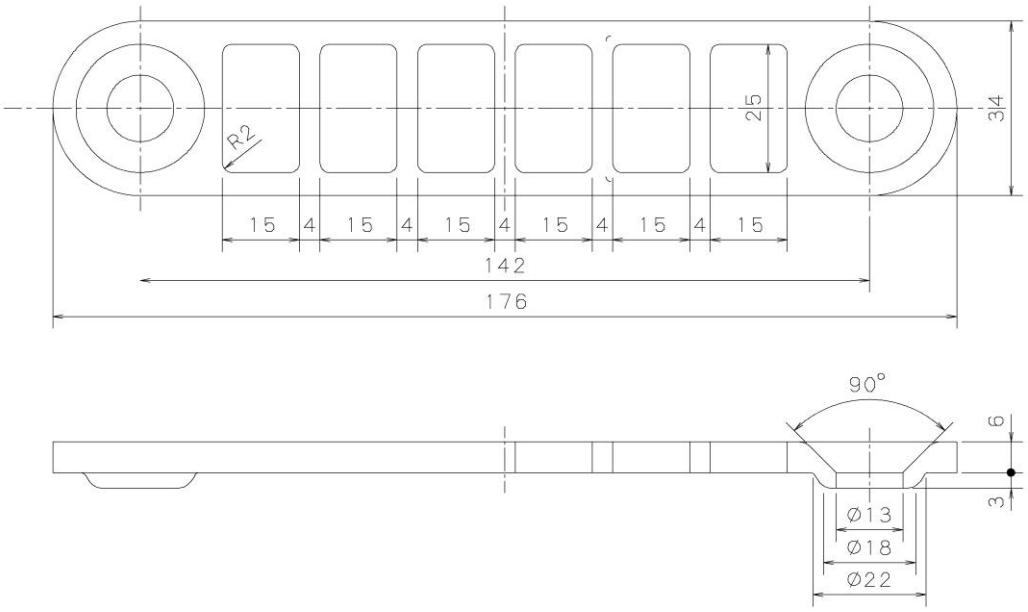
キャップ

キャップ詳細図



参考図

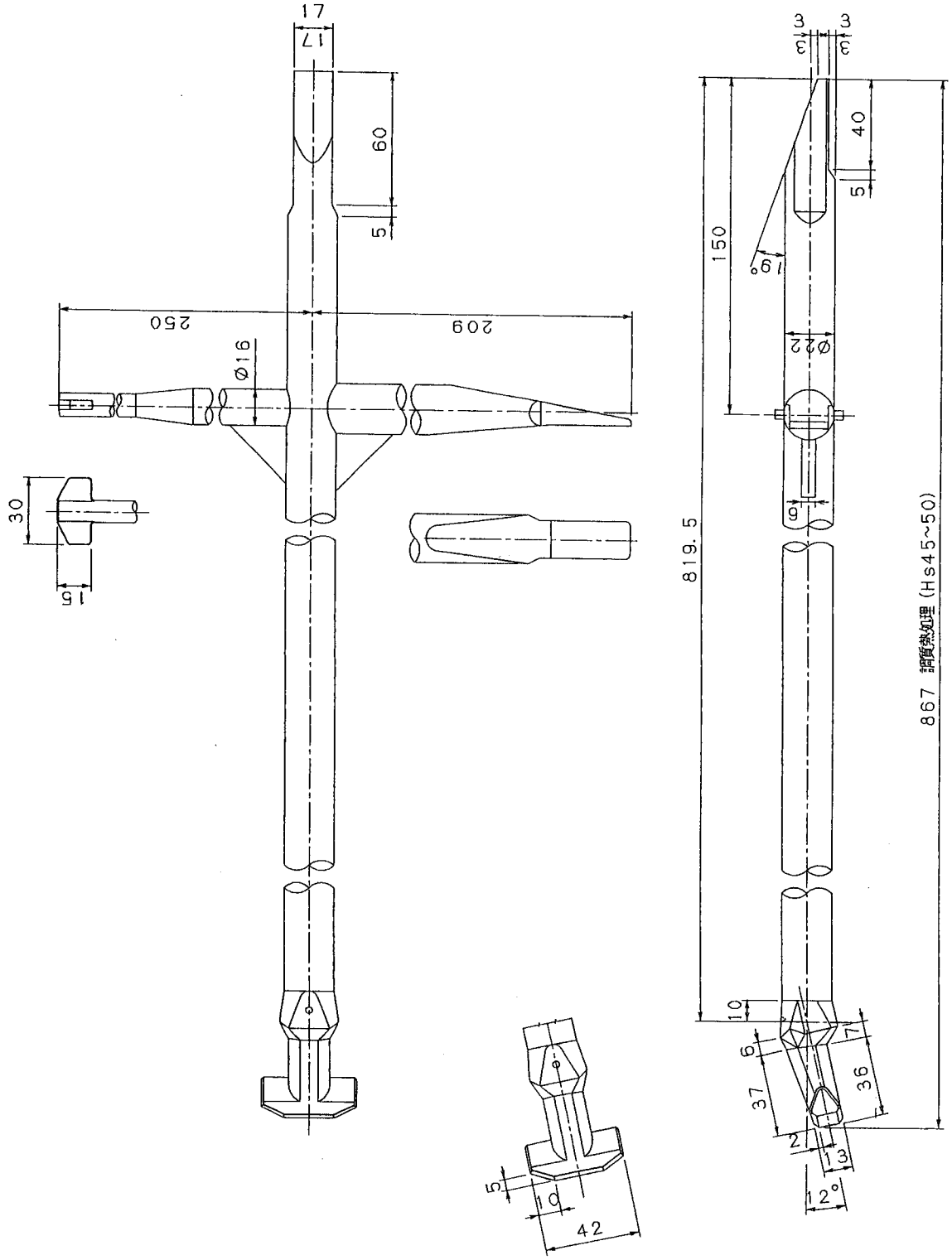
プレート取付金具詳細図



別図ー②

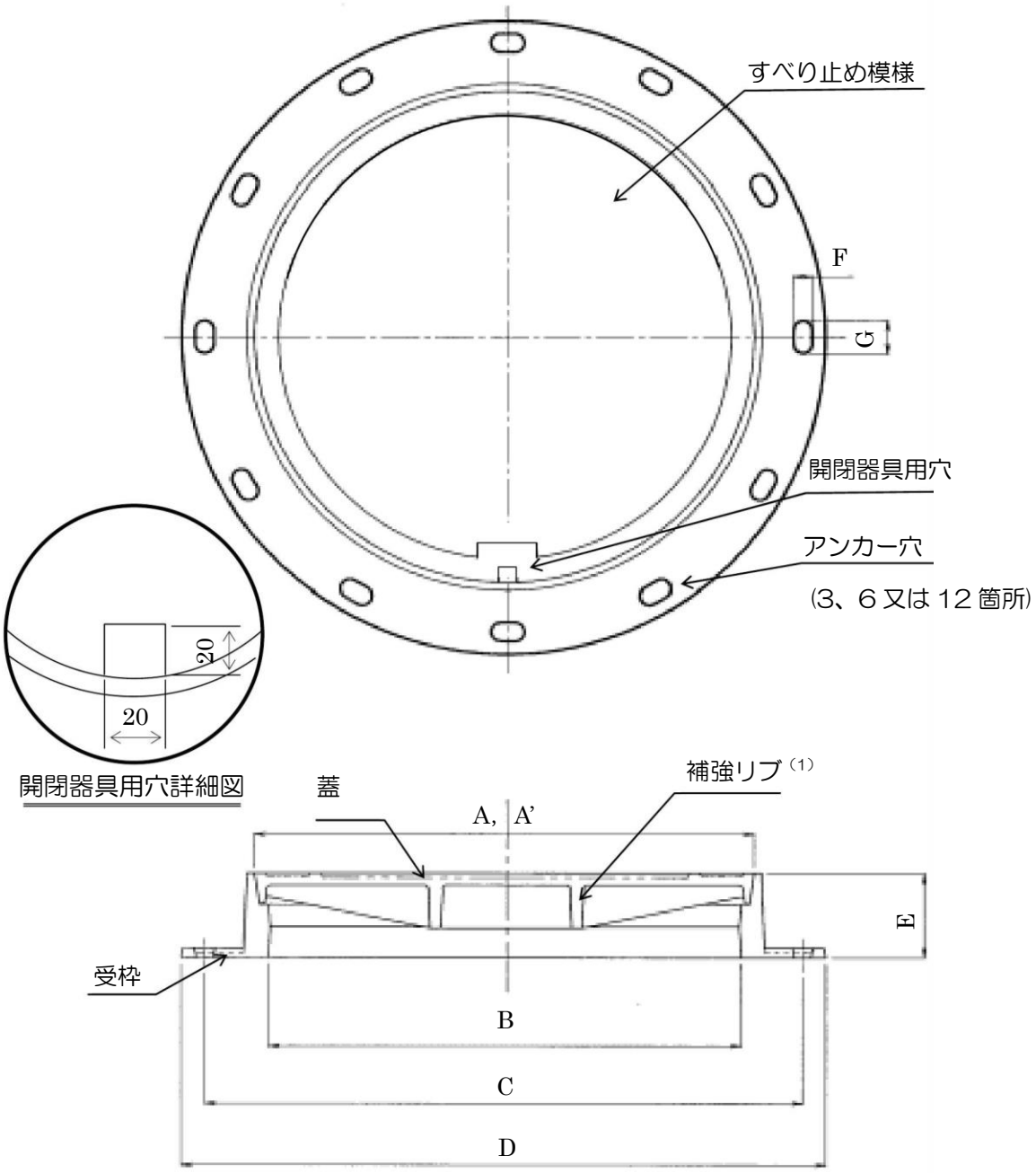
専用開閉器具

（単位　mm）



別図ー③a

鉄蓋の主要寸法（円形１号（250））



単位　mm

A,A'（参考）		B		C		D		E		F		G	
寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差
230	±0.3	250	±3.1	305	±3.1	340	±3.1	150	±2.5	16	±1.5	25	±1.6

注(1)　蓋の補強リブを設けた場合を示す。

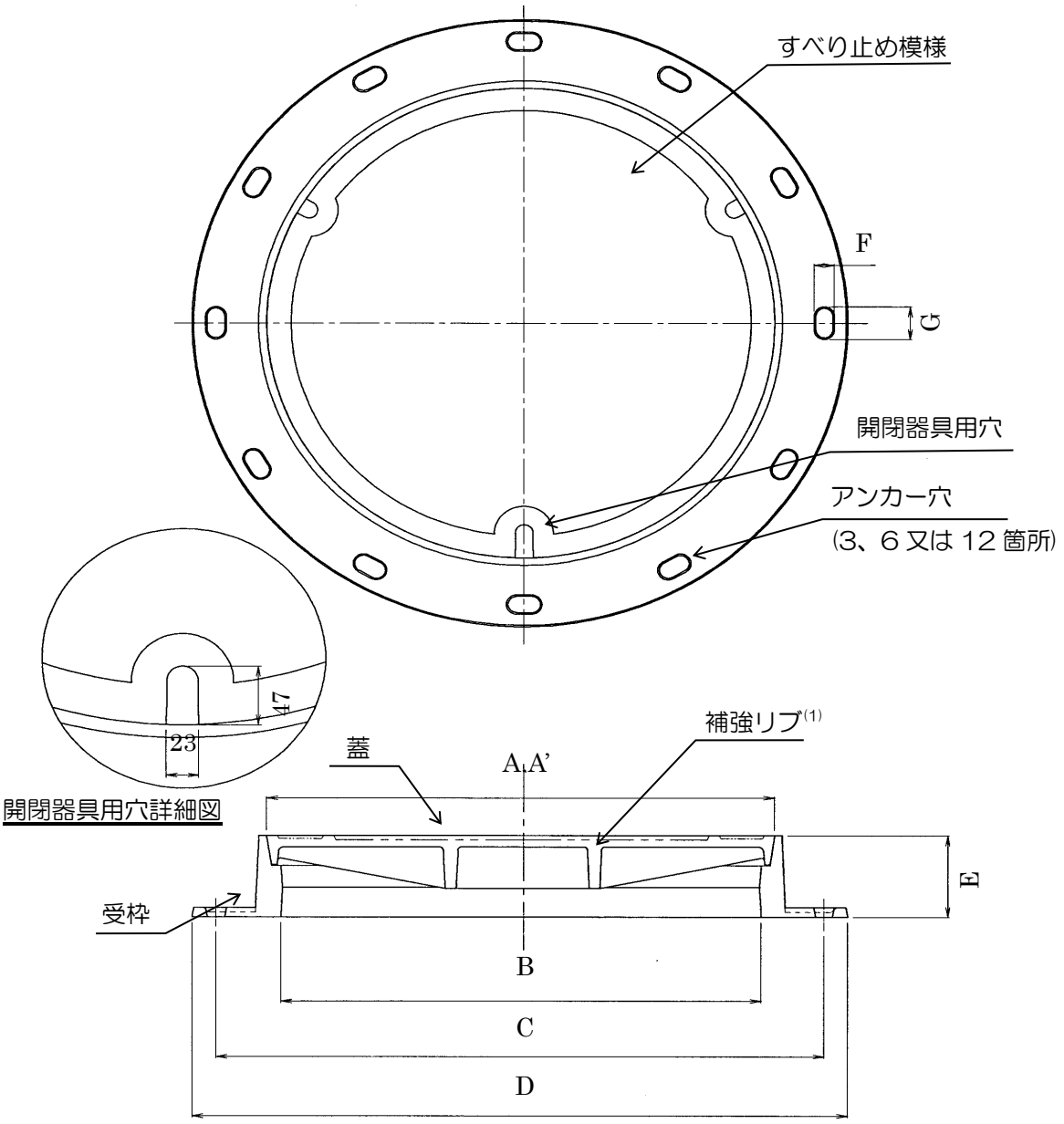
備考１．Ａは蓋の外形寸法、A'は受枠の内径寸法を示す。

２．Ｂは、受枠のフランジ内径の寸法であり、有効内径とは異なる。

３．ボックスと緊結するボルトについては、M10 を標準とする。

別図ー③b

鉄蓋の主要寸法（円形３号（500））



単位　mm

A,A'（参考）		B		C		D		E		F		G	
寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差	寸法	許容差
530	±0.3	500	±3.5	600	±3.5	660	±4.0	100	±2.2	22	±1.6	40	±1.8

注(1)　蓋の補強リブを設けた場合を示す。

備考１．Ａは蓋の外形寸法、A'は受枠の内径寸法を示す。

２．Ｂは、受枠のフランジ内径の寸法であり、有効内径とは異なる。

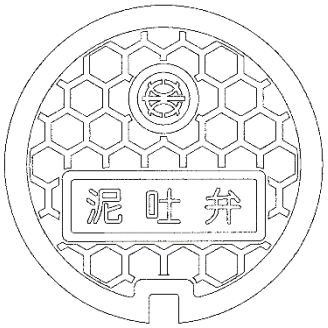
３．ボックスと緊結するボルトについては、M16を標準とする。

別図ー④ａ

鉄蓋表面のデザイン

〈 3号規格用鉄蓋 〉

〈 1号規格用鉄蓋 〉



別図ー④ｂ　※旧仕様品

鉄蓋表面のデザイン

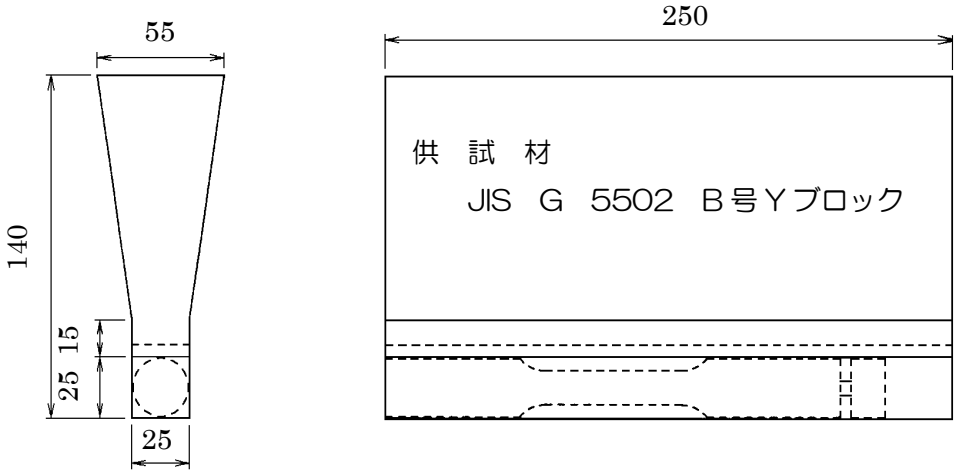
（消火栓）

（空気弁等）

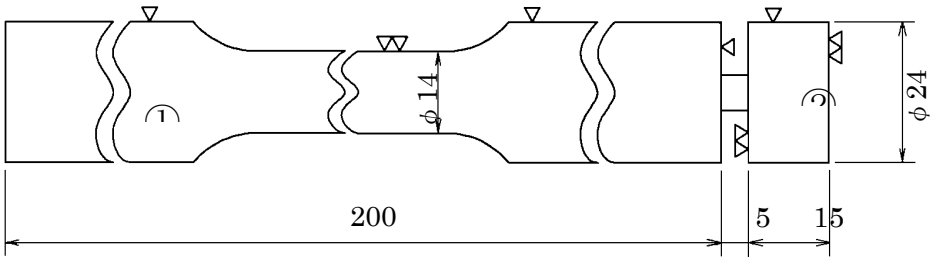
別図ー⑤

材質試験片採取位置

（単位　mm）



① 引張試験片　　② 硬さ試験片 ・ 黒鉛球状化率判定試験片

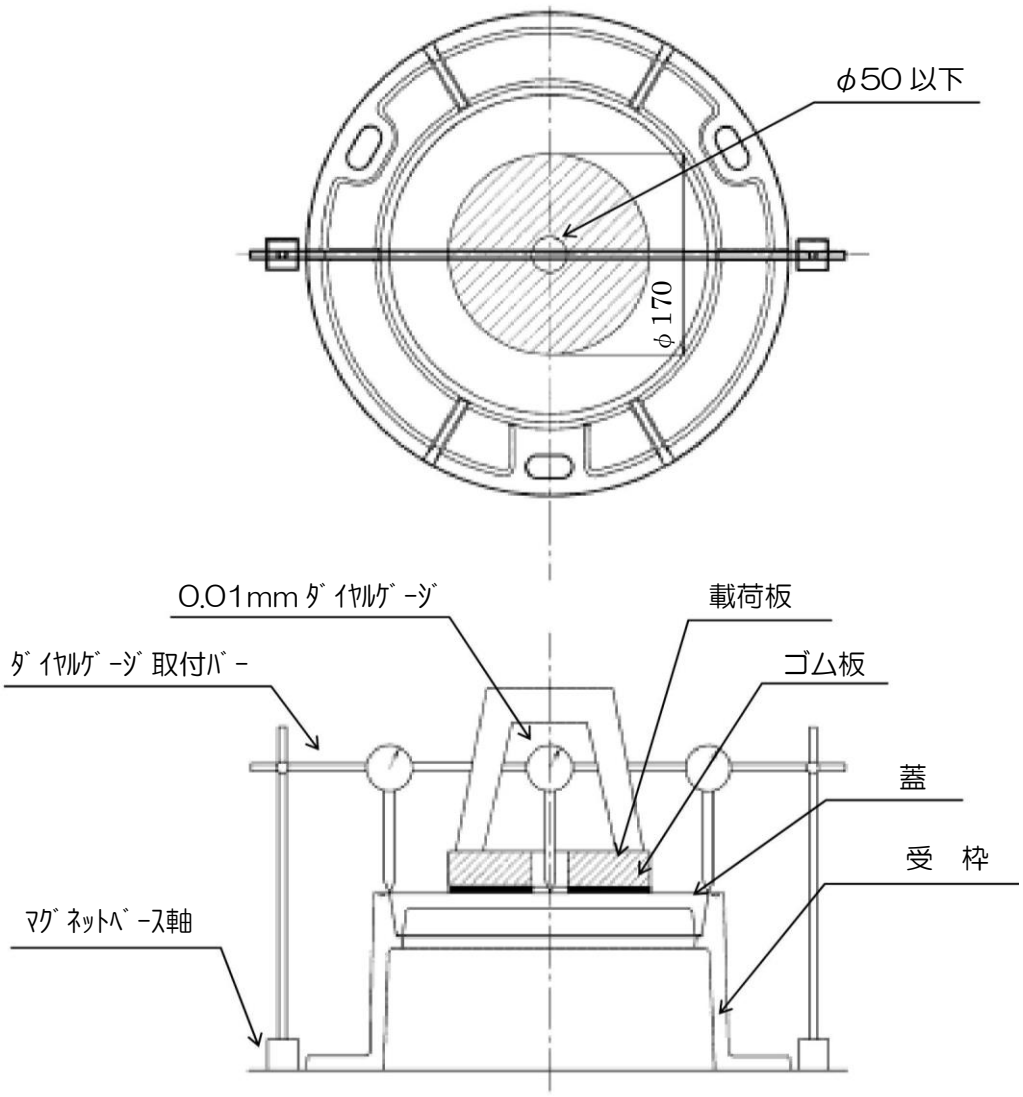


別図ー⑥-1

荷重たわみ試験要領図

（単位　mm）

－1号（φ２５０）－



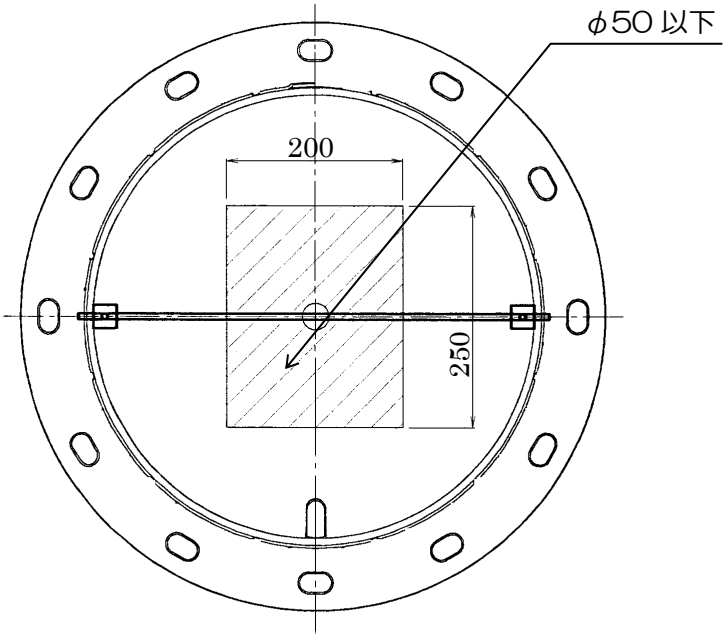
注）本要領図は試験治具の取付け方法及び位置関係を示すもので製品の形状とは一部異なる部分がある

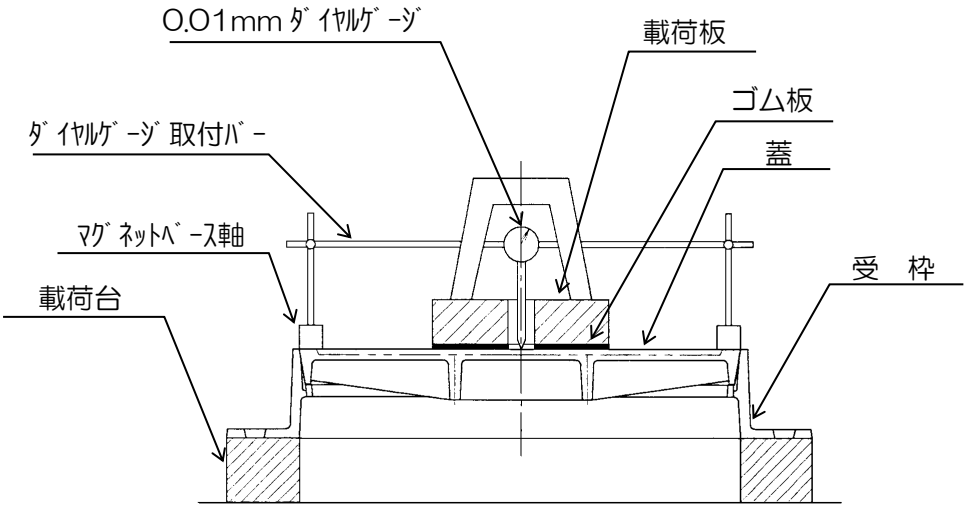
別図ー⑥-2

荷重たわみ試験要領図

（単位　mm）

ー3号（φ500）ー



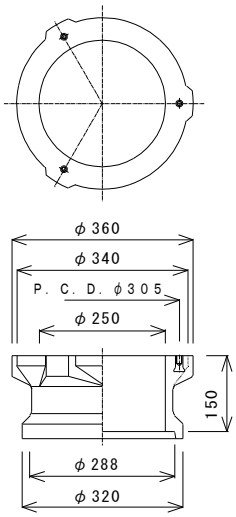


注）本要領図は試験治具の取付け方法及び位置関係を示すもので製品の形状とは一部異なる部分がある

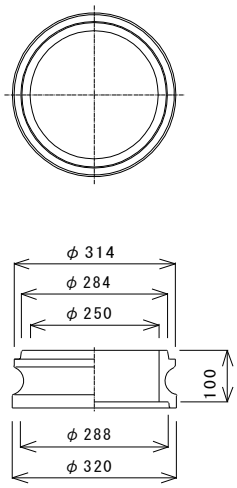
別図ー⑦ー1

下桝の主要寸法（1 号φ250）

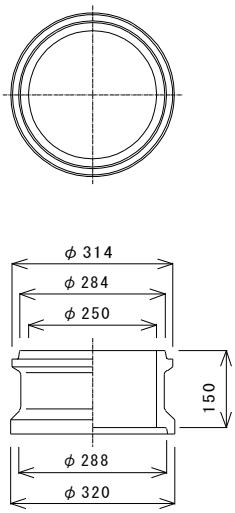
円形上部壁



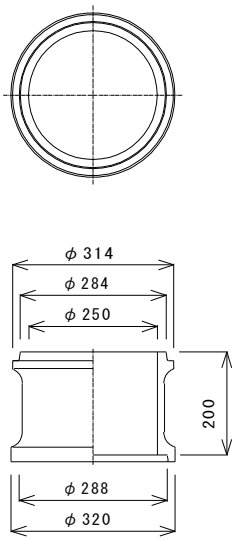
円形中部壁
H=100mm



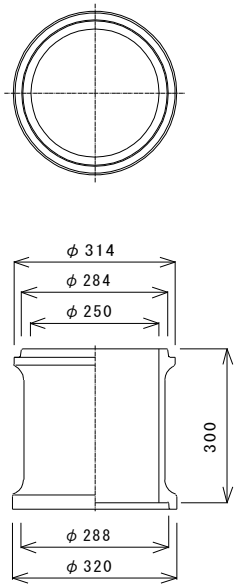
円形中部壁
H=150mm



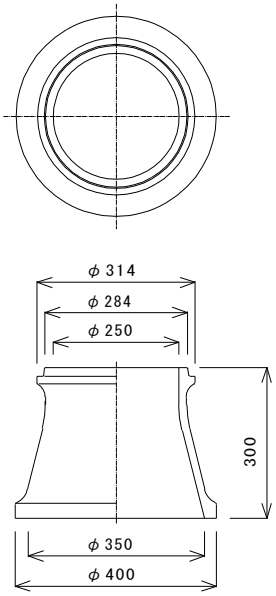
円形中部壁
H=200mm



円形中部壁
H=300mm



円形下部壁
H=300mm

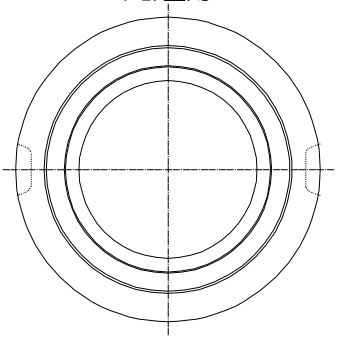


図－⑦－2

参考図

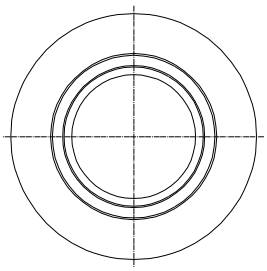
円形底板

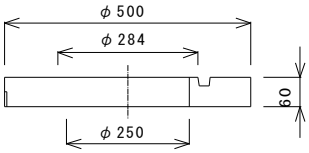
下部壁用



円形底板

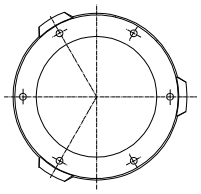
上、中部壁用

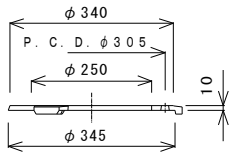




調整リング

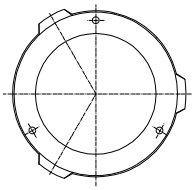
H=10mm

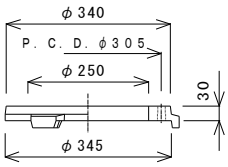




調整リング

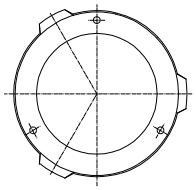
H=30mm

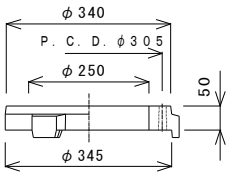




調整リング

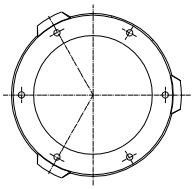
H=50mm

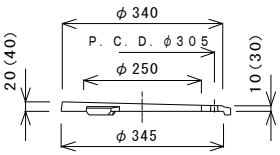




調整リング

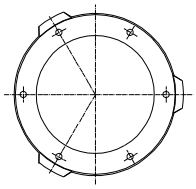
H=10(43)mm　5%傾

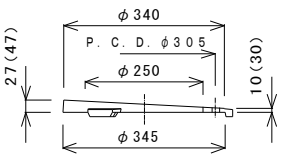




調整リング

H=10(30)mm　3%傾



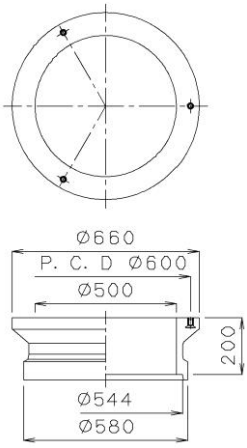


※　調整ﾘﾝｸﾞ５製品の材質はレジンコンクリート、硬質プラスチック、再生硬質プラスチックとする。

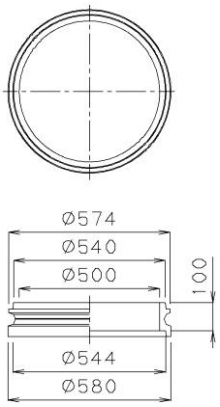
別図ー⑦ー3

下桝の主要寸法（3号φ500）

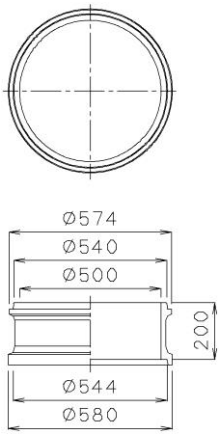
円形上部壁



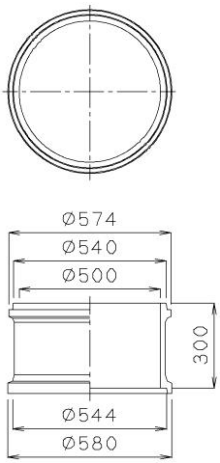
円形中部壁
H=100mm



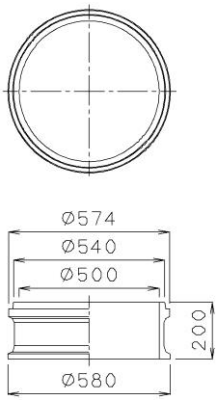
円形中部壁
H=200mm



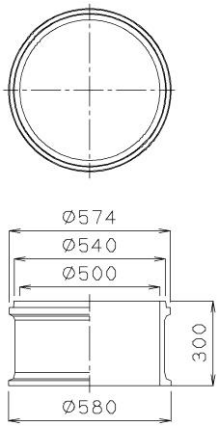
円形中部壁
H=300mm



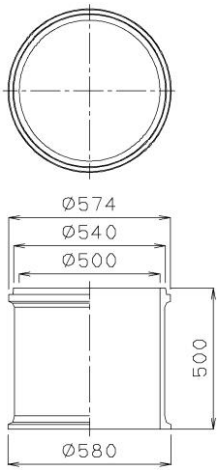
円形下部壁
H=200mm



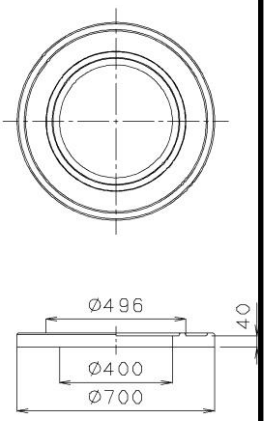
円形下部壁
H=300mm



円形下部壁
H=500mm



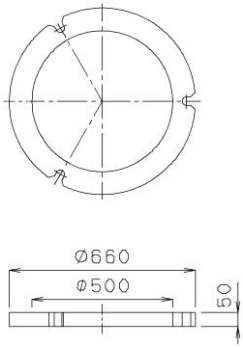
円形底板



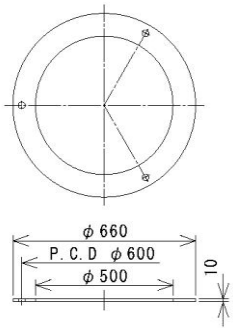
図－⑦－4

参考図

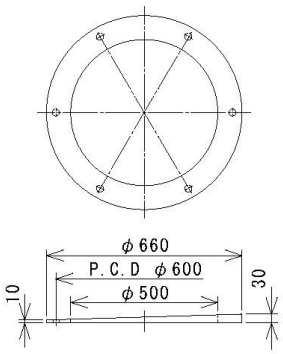
調整リング
H=50mm



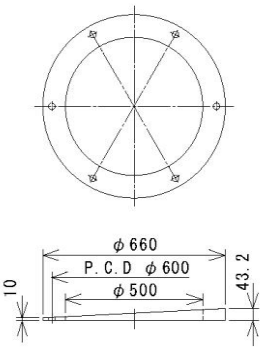
調整リング
H=10mm



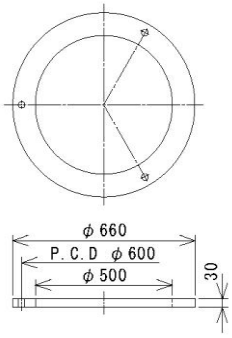
調整リング
H=10(30)mm 3%傾斜



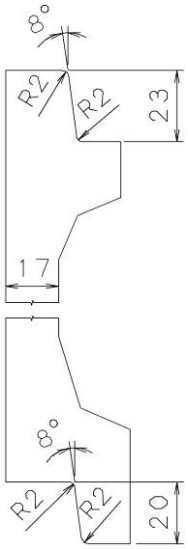
調整リング
H=10(43)mm 5%傾斜



調整リング
H=30mm



嵌合部詳細寸法



※　これら５製品の材質はレジンコンクリート、硬質プラスチック、再生硬質プラスチックとする。

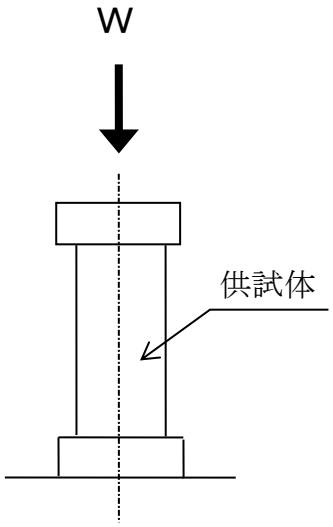
別図ー⑧

材料試験要領図

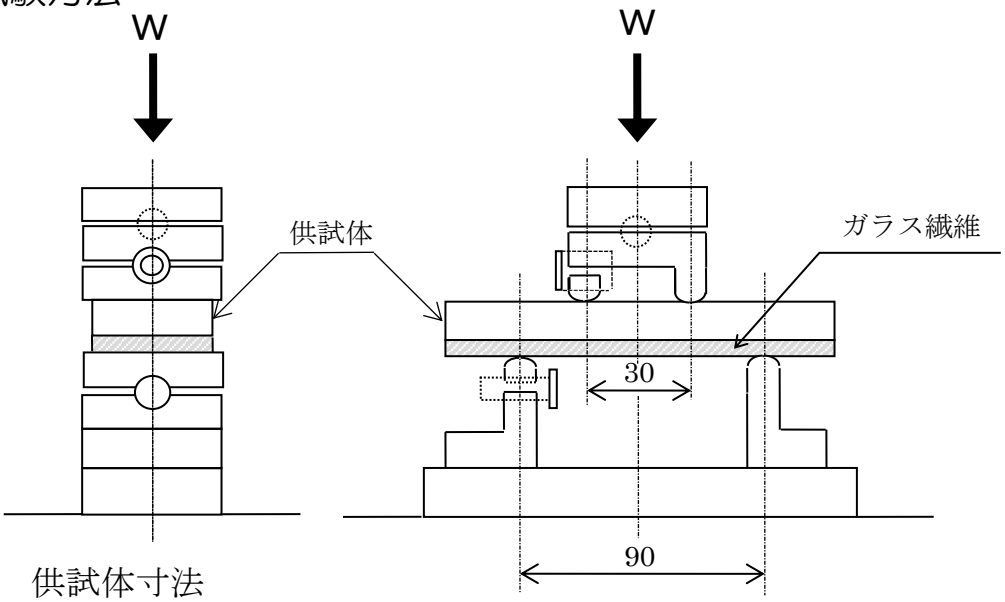
（単位　mm）

圧縮強度試験方法

供試体寸法
φ75×150



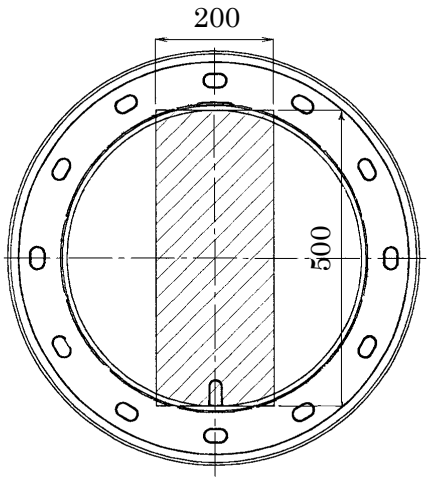
曲げ強度試験方法

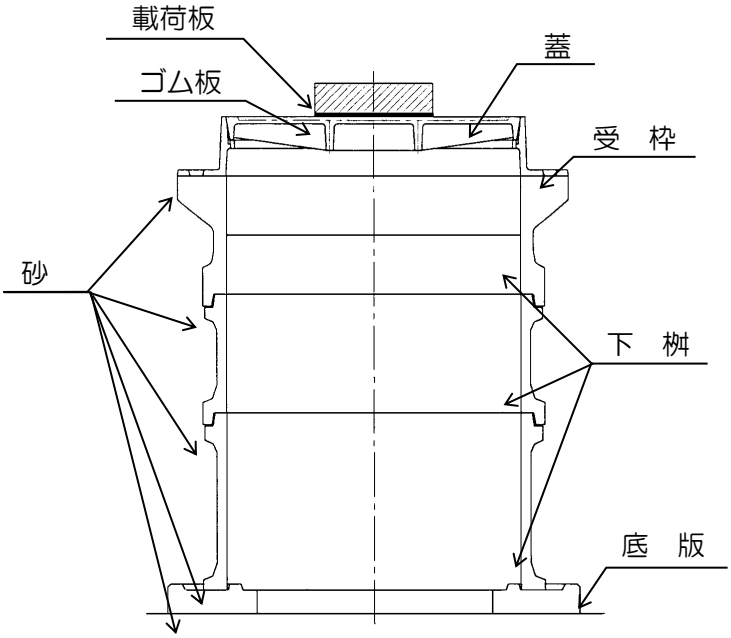


供試体寸法
60×30×240

別図ー⑨

軸方向耐荷重試験要領図 （単位　mm）





注）本要領図は試験治具の取付け方法及び位置関係を示すもので製品の形状とは一部異なる部分がある

第 11 章

付　属　資　料

2025（令和７）年４月

鈴鹿市上下水道局

水道工事基準書改定箇所
（令和　6 年度→令和　7 年度）

適用日:令和　7　年　4月

第1章　鈴鹿市水道工事設計基準書

新旧対照表による

第2章　鈴鹿市水道工事施工管理基準書

新旧対照表による

第3章　鈴鹿市水道工事設計標準図集

新旧対照表による

第4章　給水管施工標準図集

全面改定

第5章　配水用ポリエチレン管等標準配管基準書

新旧対照表による

第8章　鈴鹿市水道工事承認資材一覧表

承認企業の連絡先等を最新のものに変更

新旧対照表　第１章

新

A.　鋳鉄管

（1）　鋳鉄管の管材（R7）

鋳鉄管の管材は次表を標準とする。

管径	配水管	送水管	導水管	場内配管
φ150	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管
φ200～400	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管	GX 形鋳鉄管
φ500 以上	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管	NS 形鋳鉄管

・　内面処理は全てエポキシ樹脂粉体塗装とする。

・　部分的な補修、連絡工事、搬入不可の現場、腐食性が極端に大きい土質、水管橋、ドレーン（弁の２次側）等は別途検討する。

（9）　泥吐管及び消火栓設置に使用する資材の選定と泥吐管口径について(H30)

次表を標準とする。

本管径	泥吐管分岐部	消火栓取付部	泥吐管口径
φ50	チーズ		φ50
φ75～100	チーズ	渦巻き式Ｆ付丁字管	φ50
φ150～250	二受丁字管	渦巻き式Ｆ付丁字管	本管径の 1/2
φ300 以上	排水丁字管 ※	Ｆ付丁字管	排水丁字管の 吐口先口径

a.　泥吐管分岐部に使用する資材又は工法は現場条件によって最終決定すること(割丁字管等)。

b.　本管径φ300 以上の泥吐管分岐部に使用する資材は排水丁字管を優先する。
~~(例:本管×ドレンを 200×75 と決定した時、二受 200×75 ではなく排水丁字管 200×100+片落管を使用する)~~

c.　消火栓の設置条件は本章「C. 共通　（10）消火栓の設置条件について」による。

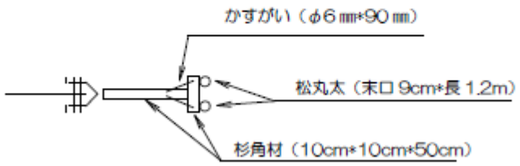
d.　渦巻式Ｆ付丁字管は特注品であるため、使用の際は納期等に注意すること。

e.　泥吐管口径は上表を標準とするが、放流先の水路断面等を考慮し最終決定すること。

※　口径により排水丁字管がない場合は、二受丁字管を使用すること。

（7）　末端保護工

修繕等で既設の離脱防止が確認できない場合、末端保護工を施すこと。



旧

A:　鋳鉄管

（1）　鋳鉄管の管材(R4)

鋳鉄管の管材は次表を標準とする。

管　　径	配水管	導水管	送水管	場内配管
φ75-100	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管
φ150	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管
φ200-400	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管	GX形鋳鉄管
φ500以上	NS形鋳鉄管	NS形鋳鉄管	NS形鋳鉄管	NS形鋳鉄管

・内面処理は全てエポキシ樹脂粉体塗装とする
・部分的な補修、連絡工事、搬入不可の現場、腐食性が極端に大きい土質、水管橋、ドレーン(弁の2次側)等は別途検討する。

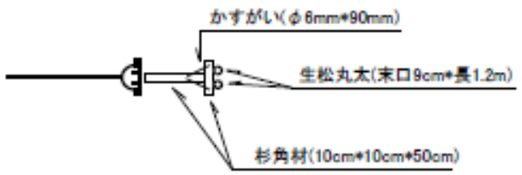
（11）　泥吐管及び消火栓設置に使用する資材の選定と泥吐管口径について(H30)

次表を標準とする。

本管径	泥吐管分岐部	消火栓取付部	泥吐管口径
φ50	チーズ	-	φ50
φ75	二受丁字管等	渦巻式F付丁字管	φ50
φ100～250	二受丁字管等	渦巻式F付丁字管	本管径の1/2
φ300以上	排水丁字管等 ※	F付丁字管	排水丁字管の 吐出先口径

a.　泥吐管分岐部に使用する資材又は工法は現場条件によって最終決定すること(割丁字管等)。
b.　本管径φ300以上の泥吐管分岐部に使用する資材は排水丁字管を優先する。
(例:本管×ドレンを200×75と決定した時、二受200×75ではなく排水丁字管200×100+片落管を使用する)
c.　消火栓の設置条件は本章「C;共通 (10)消火栓の設置条件について」による。
d.　渦巻式F付丁字管は特注品であるため、使用の際は納期等に注意すること。
e.　泥吐管口径は上表を標準とするが、放流先の水路断面等を考慮し最終決定すること。
※　口径により排水丁字管がない場合は、二受丁字管を使用すること。

（9）　末端保護工



備考

HPPE を φ100 まで採用したことによる変更。

HPPE を φ100 まで採用したことによる変更。

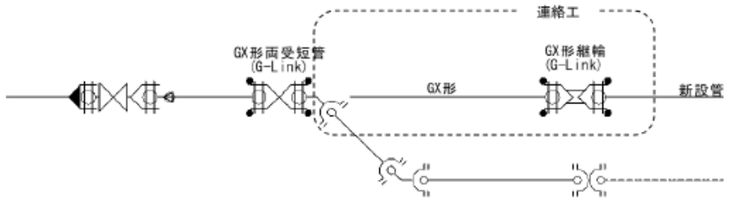
文言削除。

末端保護工を施すこと場合を記載。

新旧対照表　第１章

新

（11）　NS 形、GX 形の連絡時の配管について（H20）



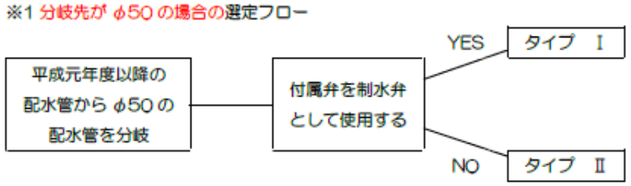
・　GX 形管と異なる鋳鉄管を接合する際は、適切な接続方法を選定すること。
・　連絡箇所は可能な限り GX 形鋳鉄管及び関連資材で設計すること。
・　平成元年度以降に布設された既設管と連絡する場合、接合部は離脱防止性能 A 級となるよう設計すること。
・　ただし、Ⅱのような布設替えが計画されている場合などは、無駄にならないよう別途考慮する。
なお、Ⅱにおいて G-Link の取外しが困難と思われる場合は、両受短管ごと切取ることも視野に入れて設計すること。

（12）　既設管から分岐する際に使用する割丁字管について
既設管から分岐を行う場合に使用する割丁字管は、以下の条件を基本とする。
なお、配水管は必要に応じて導水管または送水管と読み替える。

分岐元	分岐先	使用する割丁字管	筐積
配水管	φ40 以上の給水管	捨てバルブ型	なし
配水管（昭和 63 年度以前）	φ50 の配水管	捨てバルブ型	なし
	φ75 以上の配水管	通常型	あり
配水管（平成元年度以降）	φ50～100 の配水管	通常型　※1	※1
	φ150 以上の配水管	免震構造型	あり

捨てバルブ型　---　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できないもの
通常型　---　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できるもの
免震構造型　---　免震構造をもつ割丁字管で、付属弁が仕切弁として使用できるもの

※1 分岐先が φ50 の場合の選定フロー

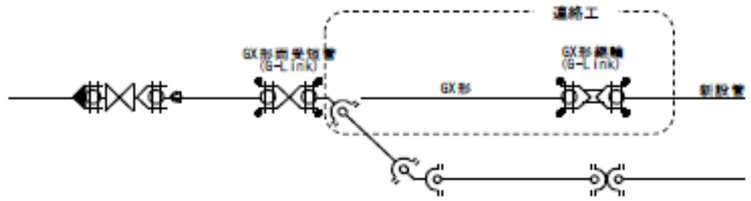


B.　配水用ポリエチレン管等
Ⅰ.　φ50～100 ㎜の配水管は配水用ポリエチレン管の使用を標準とする。
その施工については「第５章-１　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書」を参照のこと。

Ⅱ.　既設管の修繕や部分的な布設換え等により耐衝撃性塩化ビニール管（ＨＩＶＰ）を使用する際は「第５章-２　耐衝撃性硬質塩化ビニール管標準配管基準書」を参照のこと。

旧

（13）　NS形、GX形の連絡時の配管について（H20）



・GX形管と異なる鋳鉄管を接合する際は、適切な接続方法を選定すること。
・連絡箇所は可能な限りGX形鋳鉄管及び関連資材で設計すること。
・平成元年度以降に布設された既設管と連絡する場合、接合部は離脱防止性能A級となるよう設計すること。
・ただし、Ⅱのような布設替えが計画されている場合などは、無駄にならないよう別途考慮する。
・GX形継輪と直管を接合する場合における接合材料の関係性は以下のとおりである。
なお、GX形異形管とGX形継輪を直接接合してはならない。

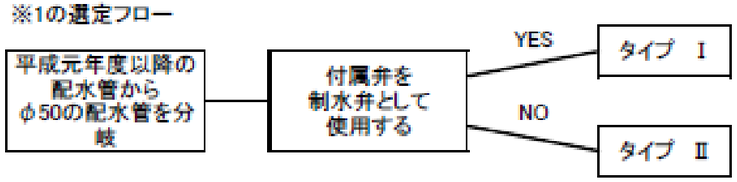
（14）　既設管から分岐する際に使用する割丁字管について

既設管から分岐を行う場合に使用する割丁字管は、以下の条件を基本とする。

分岐元	分岐先	使用する割丁字管	筐積
配水管	φ40以上の給水管	捨てﾊﾞﾙﾌﾞ型	なし
配水管（昭和63年度以前）	φ50の配水管	捨てﾊﾞﾙﾌﾞ型	なし
	φ75以上の配水管	通常型	あり
配水管（平成元年度以降）	φ50の配水管	※1	※1
	φ75以上の配水管	免震構造型	あり

捨てﾊﾞﾙﾌﾞ型・・・　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できないもの
通常型　・・・　割丁字管の付属弁が仕切弁として使用できるもの
免震構造型・・・　免震構造をもつ割丁字管で、付属弁が仕切弁として使用できるもの

※1の選定フロー



B:　配水細管（φ50mm）

Ⅰ.　平成24年度より新設のφ50㎜配水管は配水用ポリエチレン管を使用する。
その施工については「第5章-1 水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書」を参照のこと。

Ⅱ.　既設管の修繕や部分的な布設換え等により耐衝撃性塩化ビニール管（HIVP）を使用する際は「第5章-2 耐衝撃性硬質塩化ビニール管標準配管基準書」を参照のこと。

備考

G-Link の取外しができない場合を想定するよう記載。

HPPE を φ100 まで採用したことによる変更。
HPPE 用割丁字管には免震構造型がないため。

捨てバルブ付は分岐先がφ50 のみであるため。

HPPE を φ100 まで採用したことによる変更。

新旧対照表　第１章

新

D.　給水管

水道本管布設に伴い行う給水管の布設替え工事等について定める。

（1）　給水管の材料

・　給水管はポリエチレン管１種２層管(φ13～30)を使用するものとする。

・　継手は、上下水道局の承認を受けた部材を使用する。

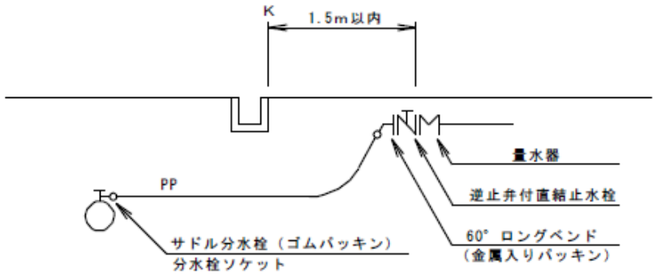
・　継手部のゴムパッキンは、サドル分水栓と量水器を除く直結止水栓までの一次側は金属入りゴムパッキンを使用する。

（2）　給水管の切替え

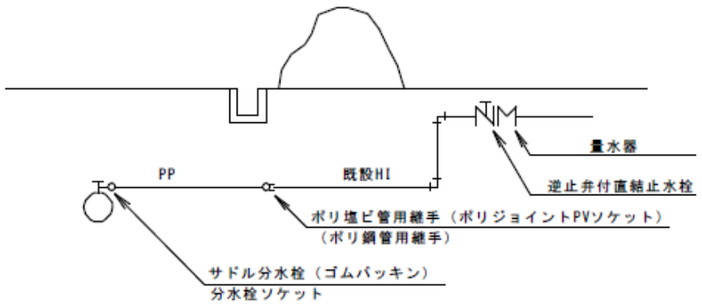
・　給水管切替えは、メーターまで行うものとする。
　ただし、民地側の状況によりメーターまで施工することができない場合は、その限りではない。その場合の接続箇所は、極力官民境界付近とする。

給水工事管標準図

標準図Ⅰ　（メーターまで布設替え出来る場合）



標準図Ⅱ　（メーターまで布設替え出来ない場合）



旧

D:　給　水　管

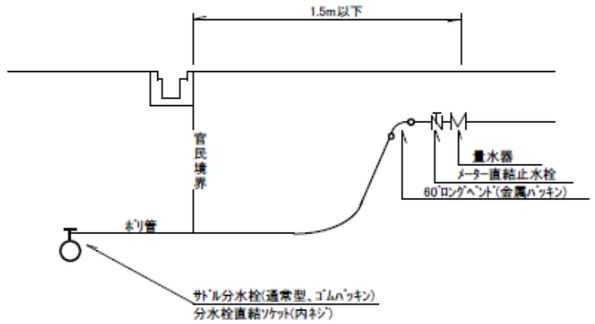
（1）　給水管の管種について(H22)

給水管はポリエチレン管1種2層管(φ13～30)を使用するものとする。
継手は、インコア型(JWWA B-116)または上下水道局の承認を受けたインコアー体型部材とし、サドル分水栓は通常型を使用する。
給水管とメーターの口径が違う場合は、連径直結止水栓を使用して接続する。
施工方法については、給水工事施工標準図による。

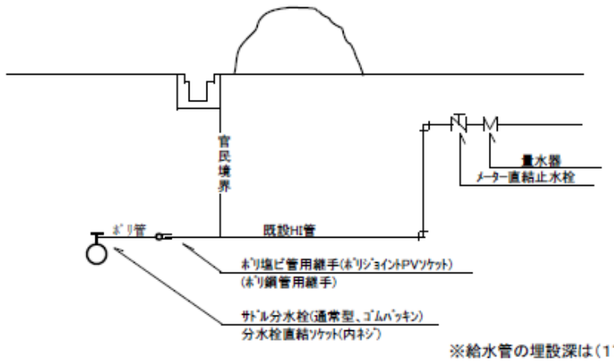
（2）　給水管切替工は原則としてメーター迄とする。但し民地との関係によりメーターまで施工できない場合は、ポリ塩ビ管用継手もしくはポリ鋼管継手を使用して接続する。その場合HI管がφ13mmの場合は、連径ポリジョイントで接続する。

給水工事施工標準図（R01）

標準図Ⅰ　（メーターまで布設替出来る場合）



標準図Ⅱ　（メーターまで布設替出来ない場合）



※給水管の埋設深は（17）参照。

（3）　交差点の制水弁の間から給水してもよい。（サドル分水栓の取付箇所は直管部分、異径管は不可)鋼管の場合でも可。

（4）　サドル分水栓はφ30mmまで採用。(S60、H24、R01)

本管口径がφ50mm以上かつ給水管を公道部分に布設せず直接民地へ引き込む場合のみ。

（5）　金属入ゴムパッキンについて。

昭和63年度より金属入パッキンを採用している、一次側(直結止水栓まで)については金属パッキンとし、量水器取付け及びサドル分水栓については従来どおりのゴムパッキンを使用する。

備考

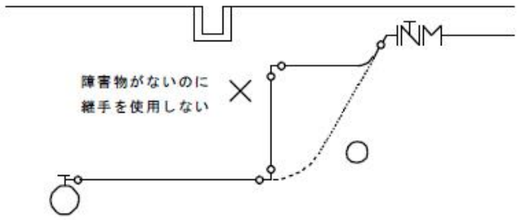
給水装置施工基準書の改定に合わせて内容の整理を行った。

類似する内容をまとめるようにした。

新旧対照表　第１章

新

・　障害物がない場合、極力継手を使用せずメーターまで布設替えを行うこと。



・　道路内における給水管の最低土被りは、第３章 土工標準図に記載のとおりとし、官民境界での土被りも 60cm 以上確保すること。
また、構造物との離隔についても本管同様 0.3m以上確保すること。

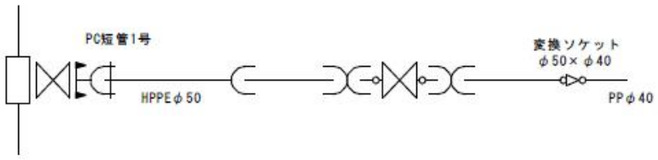
（3）　給水管の取出し

・　サドル分水栓による取出しは、φ30mmまでとし φ50mm以上の取出しは給水管施工標準図による。
・　交差点内からの取出しは避けること。やむを得ず行う場合は、直管部から取り出すこと。
・　割丁字管による取出しは本管から直角方向に行い、その制水弁は官民境界から 1.5 m以内に設置すること。

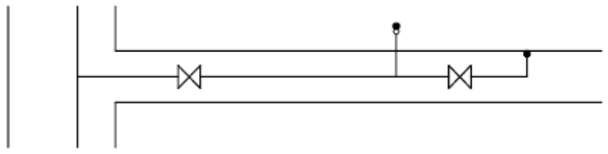
（4）　給水管切替え時の給水管口径

・　既設管と同口径とすることを基本とする。ただし、既設管の口径がφ13mmである場合はφ20mmとし、異径直結止水栓（異径継手）で接続する。

（5）　φ40mm公道給水管への接続
既設管がポリエチレン管 φ40mmの場合



本管工事に伴い布設替えを行う場合、末端に泥吐管を設置すること。



（6）　本管の近くに障害（下水道管等）があり、サドル分水栓から給水管を迂回させる場合の使用材料と工法について(H17)
袋ナットになっていないインコア式のエルボで曲げるのを基本とする。
また、ポリエチレン管の最低長さは、300mmとする。

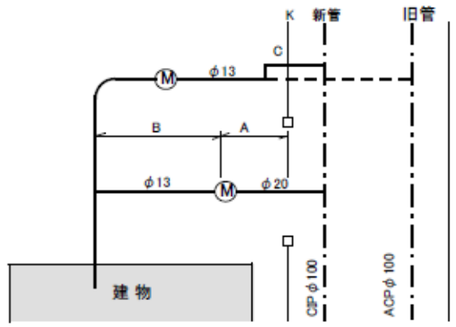
旧

（6）　丁字管による給水の制水弁の設置位置は、原則として民地とし本管より真直ぐに取り出すこと。

（7）　給水管切替時の給水管口径について

①　既設管がφ25mmの場合はφ25mm
②　既設管がφ13mm、φ20mmの場合はφ20mm

（8）　配水管移設(布設替)における給水管切替について。(S61.8.21)

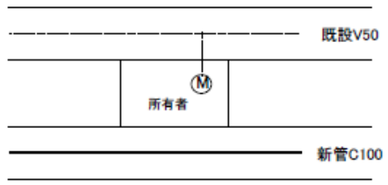


一般的にはC点で既設管と接続するが、宅地内の量水器の位置又は配管に維持管理上の問題が残る場合引き込み位置の変更をする。A部分については上下水道局負担、B部分については使用者の負担を原則とする。(既設管の民地解消の場合も含む。)

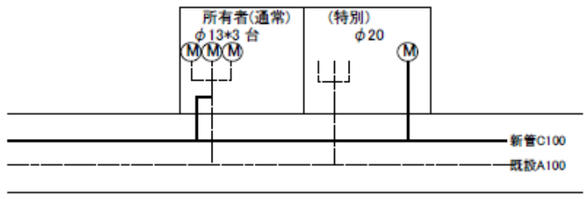
a.　使用者と話合いをして位置替と費用負担の承諾を得る。
b.　位置替不承諾の場合はC点で既設と接続。

（9）　新管布設工事に伴う給水切替工

a.　通常は切替えをしないが、使用者の要望が有れば業者を通して給水申込をしてもらい工事費は申込者負担とする。ただし、既設V50を撤去する場合は、上下水道局負担で切替する。



b.　一本の引き込みで(例は3台)付いている場合、所有者から一台をφ20mmに増径し、2台を撤去したいという要望があれば分担金(φ13が 97、900円、φ20が 147、400円)の差引がマイナスにならなければ局負担でφ20に増径、切替えすることが出来る。
例の場合は、97,900円＊3台 － 147,400円 = +146,300円　OK
(但し146,300円は還付しない。)
以下の書類提出
① 給水装置(増径)工事申込書　　1部
② 撤去申込書　　1部
(書類には戸番図、位置図を付け水栓番号を記入する事、撤去したメーターはお客様センターへ)

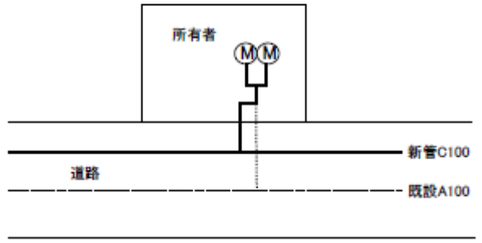
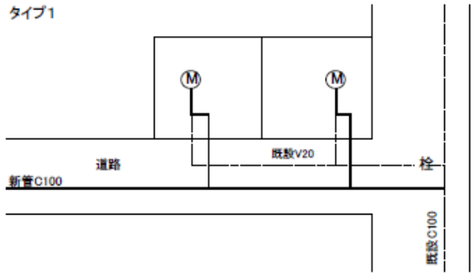
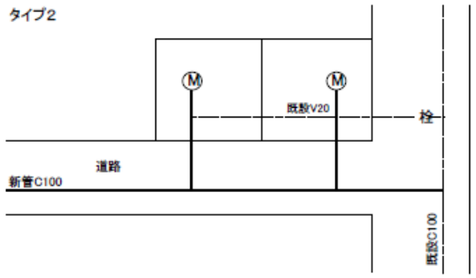
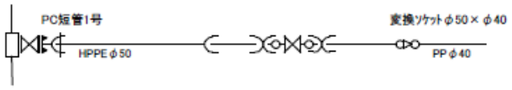
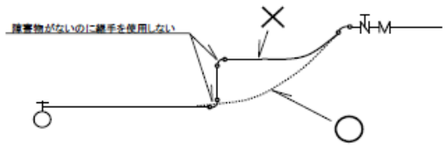


備考

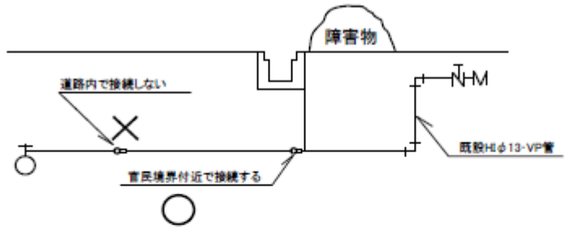
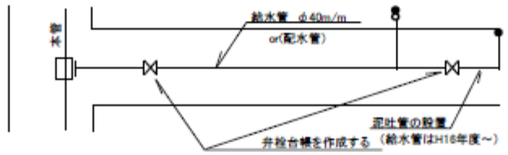
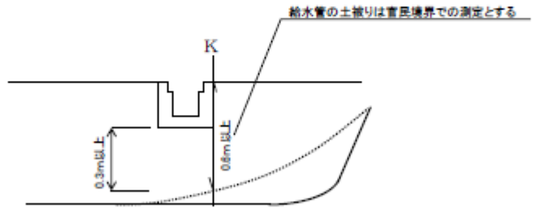
（8）設計及び施工管理基準に関係しない内容であるため削除。

（9）設計及び施工管理基準に関係しない内容であるため削除。

新旧対照表　第１章

新	旧	備考
	c.　1本の引込でメーターが多数(例は2台)付いている場合、既設の引込管と同口径で切替をする。 （但しφ13はφ20で引き込む） 所有者の要望で2本にする時は、1本は所有者負担とし給水申込をしてもらう。  d.　給水管と新管が平行する場合は、既設に栓をしてメーターの手前で切り替える。 タイプ1  タイプ2  （10）　φ40mm公道給水管へのポリ管の接続方法について  （11）　障害物がなく、継手を使用しなくてもメーターまで接続できる場合は、極力継手を使用せず メーターまでを布設替する。(H17)  	

新旧対照表　第１章

新	旧	備考
	（12）　障害物があり既設VP管と既設HIφ13に接続する場合は、出来るだけ官民境界付近で接続すること。 HIφ20以上、PP管なら接続できるところで可とする。(H17)  （13）　PP60°ロングベンドが使用できず、メーター用PPソケットを使用するところを分水用PPソケットを使用する現場が見受けられるので、使用しないこと。(H17) （14）　40m/mの給水管について(H17) φ40m/mの給水管で泥吐管を設置した場合は、道路上にある弁なので弁栓台帳を作成すること。 また、本管を布設替で図のようにφ40m/mの給水管あるいは行き止まりの枝管に泥吐弁がない場合は、泥吐弁を設置すること。 給水管の場合は、権利関係があるので同意書をとること。  （15）　給水管の埋設深について(R02) 給水管の埋設深について、最低土被りは0.6mとする。なお、道路内の最低土被りは法令またはその道路の管理者の定めによるものとし、官民境界での土被りを0.6m以上確保すること。 また、側溝等の既設構造物との離隔は0.3m以上確保することを原則とする。確保することが困難である場合は、監督員と協議すること。  （16）　本管の近くに障害（下水道管等）があり、サドル分水栓から給水管を迂回させる場合の使用材料と工法について(H17) 袋ナットになっていないインコア式のエルボで曲げるのを基本とする。 また、ポリエチレン管の最低長さは、300mmとする。	

新旧対照表　第１章

新

第G－3章　A･K･T形管の特殊押輪による離脱防止延長

ここでは、既設（A･K･T形管）へ連絡する場合の拘束延長を早見表にしたものである。

計算は、下記条件ですべて埋設された状態の管端部における拘束延長となっている。

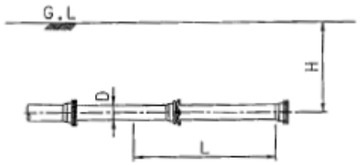
一体化された管路に働く摩擦力で離脱を防止する考え方であるため、連絡工等で

露出する場合は、その延長も考慮して離脱防止延長を判断すること。

計算条件

設計水圧	P：0.75、1.30MPa
土の単位質量	γ：1600kg/m3
管と土との摩擦係数	μ：0.3
安全率	1.25

摩擦力のみ作用するものとし、
栓の背面受動土圧は見込まない。



単位：m

口径	土被り 0.9	1.0	1.2	1.5	1.8
75	4.9(8.5)	4.5(7.7)	3.8(6.5)	3.0(5.2)	2.6(4.4)
100	6.2(10.7)	5.6(9.7)	4.7(8.1)	3.8(6.6)	3.2(5.5)
150	8.6(14.9)	7.8(13.5)	6.6(11.4)	5.4(9.3)	4.5(7.8)
200			8.4(14.5)	6.8(11.8)	5.8(10.0)
250			10.2(17.6)	8.3(14.4)	7.0(12.2)

口径	土被り 1.3	1.4	1.5	1.8	2.0
300	11.0(19.1)	10.3(17.9)	9.7(16.8)	8.2(14.2)	7.5(12.9)
350	12.6(21.8)	11.8(20.4)	11.1(19.2)	9.4(16.3)	8.6(14.8)
400		13.2(22.8)	12.4(21.5)	10.6(18.3)	9.6(16.6)

※（　）内は1.30MPaの値

旧

第G－3章　A･K･T形管の特殊押輪による離脱防止延長

ここでは、既設（A･K･T形管）へ連絡する場合の拘束延長を早見表にしたものである。

計算は、下記条件ですべて埋設された状態の管端部における拘束延長となっている。

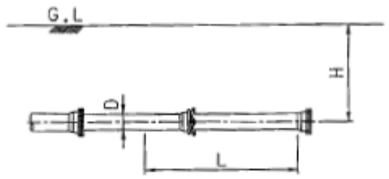
一体化された管路に働く摩擦力で離脱を防止する考え方であるため、連絡工等で

露出する場合は、その延長も考慮して離脱防止延長を判断すること。

計算条件

設計水圧	P：0.75MPa
土の単位質量	γ：1600kg/m3
管と土との摩擦係数	μ：0.3
安全率	1.25

摩擦力のみ作用するものとし、
栓の背面受動土圧は見込まない。



単位：m

口径	土被り 0.9	1.0	1.2	1.5	1.8
75	4.9	4.5	3.8	3.0	2.6
100	6.2	5.6	4.7	3.8	3.2
150	8.6	7.8	6.6	5.4	4.5
200			8.4	6.8	5.8
250			10.2	8.3	7.0

口径	土被り 1.3	1.4	1.5	1.8	2.0
300	11.0	10.3	9.7	8.2	7.5
350	12.6	11.8	11.1	9.4	8.6
400		13.2	12.4	10.6	9.6

備考

設計水圧１．3MPa の数値を追記。

新旧対照表　第２章

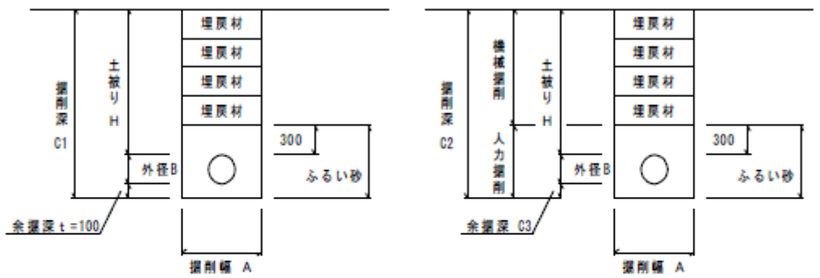
新	旧	備考
********* 2. 書　類 *********	＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 2. 書　類 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
(3) 連絡工事計画書 受注者はφ75mm以上の断水を伴う連絡（分岐）工事について工事毎に提出すること。 監督員は実施までに課内決裁を受けること。	(3) 連絡工事計画書 受注者はφ75mm以上の連絡（分岐）工事について工事毎に提出すること。 監督員は実施までに課内決裁を受けること。	特記仕様書の記載に合わせ修正。
********* 3. 現　場 *********	＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 3. 現　場 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊	
(3) 連絡工事について 連絡工事は、仮復旧の施工完了をもって完了とする。 通水作業は、一体化長さを考慮して影響のないものは砂基礎の直上一層目の転圧完了後から開始してもよい。	(3) 連絡工事について 連絡工事は、仮復旧の施工完了をもって完了とする。 通水作業は、砂基礎の直上一層目の転圧完了後から開始してもよい。	早期通水による抜け出しを防止するため記載。 HPPE をφ100 まで採用したことによる変更。

新旧対照表　第３章

新

********　１．土工標準図　********

布掘断面　　継手掘断面



掘　削　断　面　寸　法　表

呼び径	標準土被り H (mm)	掘削深 A (mm) 土留無	掘削深 A (mm) 土留有	外径 B (mm)	布掘 掘削深 C1 (mm)	継手掘 掘削深 C2 (mm)	継手掘 余掘深 C3 (mm)	摘要
50	700	600	900	60	860	860	100	Bは設計用数値
75	900	600	900	90	1090	1140	150	
100	900	600	900	120	1120	1170	150	
150	900	700	900	170	1170	1220	150	掘削深は標準土被りに対して算出した値
200	1200	---	900	220	1520	1670	250	
250	1200	---	900	270	1570	1720	250	
300	1300	---	1000	320	1720	1870	250	
350	1300	---	1000	370	1770	1970	300	
400	1400	---	1050	430	1930	2130	300	
450	1400	---	1100	480	1980	2180	300	
500	1500	---	1200	530	2130	2430	400	
600	1500	---	1350	630	2230	2530	400	
700	1500	---	1550	730	2330	2630	400	
800	1500	---	1650	840	2440	2740	400	

【土留工、掘削幅、土被りの考え方】

（1）　布設土工において、掘削深 1.5m超えかつ現場条件により土留めが必要な場合は、土留有の掘削幅Ａの数値、そうでない場合は土留無の掘削幅Ａの数値とする。

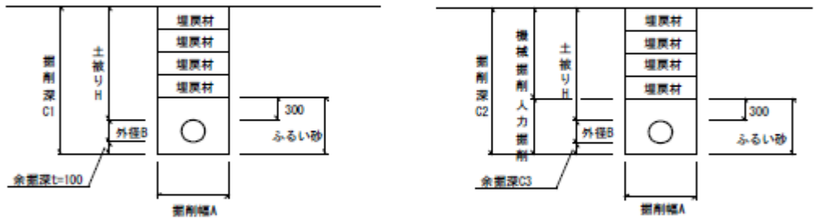
（2）　当初設計で土留工を不要とした現場において施工時に土留工が必要となった場合、又はその逆となった場合、掘削幅を上記（1）のとおりに変更して布設土工作業を行う。

（3）　土被りは、他の埋設物等の状況など現場条件に応じて浅埋化を検討すること。なお、道路に埋設される管路の最低土被りは最下層路盤の底面+30cm と GL から 60cm の大なる方である（給水管含む）。また管路の土被りを設定する際は、既設構造物や同時期に施工する他占用者の施設等の位置及び深さを確認すること。

旧

********　１．土工標準図　********

布掘断面　　継手掘断面



掘　削　断　面　寸　法　表

呼び径	標準土被り H(mm)	掘削幅 A(mm) 土留無	掘削幅 A(mm) 土留有	外径 B(mm)	布掘 掘削深 C1(mm)	継手掘 掘削深 C2(mm)	継手掘 余掘深 C3(mm)	摘要
φ50	700	600	900	50	850	850	100	Bの値は設計用数値
φ75	900	600	900	90	1,090	1,140	150	
φ100	900	700	900	120	1,120	1,170	150	掘削深は標準土被りに対して算出した値
φ150	900	700	900	170	1,170	1,220	150	
φ200	1,200	---	900	220	1,520	1,670	250	
φ250	1,200	---	900	270	1,570	1,720	250	
φ300	1,300	---	1,000	320	1,720	1,870	250	
φ350	1,300	---	1,000	370	1,770	1,970	300	
φ400	1,400	---	1,050	430	1,930	2,130	300	
φ450	1,400	---	1,100	480	1,980	2,180	300	
φ500	1,500	---	1,200	530	2,130	2,430	400	
φ600	1,500	---	1,350	630	2,230	2,530	400	
φ700	1,500	---	1,550	730	2,330	2,630	400	
φ800	1,500	---	1,650	840	2,440	2,740	400	

【土留工、掘削幅、土被りの考え方】

(1) 布設土工において、掘削深1.5m超えかつ現場条件により土留めが必要な場合は、土留有の掘削幅Aの数値、そうでない場合は土留無の掘削幅Aの数値とする。

(2) 当初設計で土留工を不要とした現場において施工時に土留工が必要となった場合、又はその逆となった場合、掘削幅を上記(1)の通りに変更して布設土工作業を行う。

(3) 道路上に埋設される管路の最低土被りは最下層路盤の底面+30cmとGLから60cmの大なる方である(給水管含む)。また、管路の土被りを設定する際は既設構造物や同時期に施工する他占用者の施設等の位置及び深さを確認すること。

備考

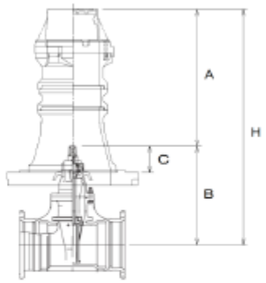
HPPE を φ100 まで採用したことにより、HPPE に合わせた寸法に変更。

現場条件に応じて、浅埋化を検討するよう記載。

新旧対照表　第３章

新

********** 3. ソフトシール弁設計寸法一覧表 **********



A. ソフトシール弁設計寸法一覧表　　GX 形（受挿、両受）

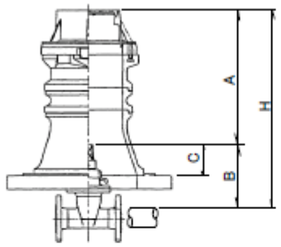
呼び径	土被り	Ⅰ			Ⅱ			Ⅱ			ブロック組合せ	筐積高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C		
75	900	630	270	120	630	270	120	615	285	135	①⑨②③⑦⑬	750
75	1000	730	270	120	730	270	120	715	285	135	①⑨②⑤⑦⑬	850
75	1100	830	270	120	830	270	120	815	285	135	①⑨②⑥⑦⑬	950
75	1200	930	270	120	930	270	120	915	285	135	①⑨②③⑥⑦⑬	1050
100	900	595	305	105	595	305	105	595	305	105	①⑨⑩②⑥⑬	700
100	1000	695	305	105	695	305	105	695	305	105	①⑨②④⑥⑬	800
100	1100	795	305	105	795	305	105	795	305	105	①⑨②③④⑦⑬	900
100	1200	895	305	105	895	305	105	895	305	105	①⑨②④⑤⑦⑬	1000
150	900	545	355	105	545	355	105	533	367	117	①⑨②⑦⑬	650
150	1000	645	355	105	645	355	105	633	367	117	①⑨②③⑦⑬	750
150	1100	745	355	105	745	355	105	733	367	117	①⑨②⑤⑦⑬	850
150	1200	845	355	105	845	355	105	833	367	117	①⑨②⑥⑦⑬	950
200	1200	790	410	110	792	408	108	770	430	130	①⑨②③④⑦⑬	900
200	1300	890	410	110	892	408	108	870	430	130	①⑨②④⑤⑦⑬	1000
200	1400	990	410	110	992	408	108	970	430	130	①⑨②④⑥⑦⑬	1100
200	1500	1090	410	110	1092	408	108	1070	430	130	①⑨②③④⑥⑦⑬	1200
250	1200	725	475	125	724	476	126	711	489	139	①⑨②⑤⑦⑬	850
250	1300	825	475	125	824	476	126	811	489	139	①⑨②⑥⑦⑬	950
250	1400	925	475	125	924	476	126	911	489	139	①⑨②③⑥⑦⑬	1050
250	1500	1025	475	125	1024	476	126	1011	489	139	①⑨②⑤⑥⑦⑬	1150
300	1300	750	550	100	750	550	100	750	550	100	①⑨②⑤⑦⑬	850
300	1400	850	550	100	850	550	100	850	550	100	①⑨②⑥⑦⑬	950
300	1500	950	550	100	950	550	100	950	550	100	①⑨②③⑥⑦⑬	1050
300	1600	1050	550	100	1050	550	100	1050	550	100	①⑨②⑤⑥⑦⑬	1150

メーカー名　　Ⅰ---（株）クボタ、角田鉄工（株）、宮部鉄工（株）
　　Ⅱ---（株）栗本鐵工所、Ⅲ---前澤工業（株）

※以降の表は省略します。

旧

********** 4. ソフトシール弁設計寸法一覧表 **********



ソフトシール弁設計寸法一覧表　　GX形(受挿・両受)

寸法 / 口径	土被り H	Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			Ⅴ			ブロック組合せ	筐出来高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C		
φ75	900	630	270	120	630	270	120	615	285	135	630	270	120	625	275	125	①⑨②③⑦⑬	750
φ75	1000	730	270	120	730	270	120	715	285	135	730	270	120	725	275	125	①⑨②⑤⑦⑬	850
φ75	1100	830	270	120	830	270	120	815	285	135	830	270	120	825	275	125	①⑨②⑥⑦⑬	950
φ75	1200	930	270	120	930	270	120	915	285	135	930	270	120	925	275	125	①⑨②③⑥⑦⑬	1050
φ100	900	595	305	105	595	305	105	595	305	105	605	295	95	595	305	105	①⑨⑩②⑥⑬	700
φ100	1000	695	305	105	695	305	105	695	305	105	705	295	95	695	305	105	①⑨②④⑥⑬	800
φ100	1100	795	305	105	795	305	105	795	305	105	805	295	95	795	305	105	①⑨②③④⑦⑬	900
φ100	1200	895	305	105	895	305	105	895	305	105	905	295	95	895	305	105	①⑨②④⑤⑦⑬	1000
φ150	900	545	355	105	545	355	105	533	367	117	540	360	110	545	355	105	①⑨②⑦⑬	650
φ150	1000	645	355	105	645	355	105	633	367	117	640	360	110	645	355	105	①⑨②③⑦⑬	750
φ150	1100	745	355	105	745	355	105	733	367	117	740	360	110	745	355	105	①⑨②⑤⑦⑬	850
φ150	1200	845	355	105	845	355	105	833	367	117	840	360	110	845	355	105	①⑨②⑥⑦⑬	950

寸法 / 口径	土被り H	Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			Ⅴ			ブロック組合せ	筐出来高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C		
φ200	1200	790	410	110	792	408	108	770	430	130	770	430	130	790	410	110	①⑨②③④⑦⑬	900
φ200	1300	890	410	110	892	408	108	870	430	130	870	430	130	890	410	110	①⑨②④⑤⑦⑬	1000
φ200	1400	990	410	110	992	408	108	970	430	130	970	430	130	990	410	110	①⑨②④⑥⑦⑬	1100
φ200	1500	1090	410	110	1092	408	108	1070	430	130	1070	430	130	1090	410	110	①⑨②③④⑥⑦⑬	1200
φ300	1300	750	550	100	750	550	100	750	550	100	740	560	110	737	563	113	①⑨②⑤⑦⑬	850
φ300	1400	850	550	100	850	550	100	850	550	100	840	560	110	837	563	113	①⑨②⑥⑦⑬	950
φ300	1500	950	550	100	950	550	100	950	550	100	940	560	110	937	563	113	①⑨②③⑥⑦⑬	1050
φ300	1600	1050	550	100	1050	550	100	1050	550	100	1040	560	110	1037	563	113	①⑨②⑤⑥⑦⑬	1150
φ400	1400	570	830	130	570	830	130	570	830	130	570	830	130	570	830	130	①⑨⑩②⑥⑬	700
φ400	1500	670	830	130	670	830	130	670	830	130	670	830	130	670	830	130	①⑨②④⑥⑬	800
φ400	1600	770	830	130	770	830	130	770	830	130	770	830	130	770	830	130	①⑨②③④⑦⑬	900
φ400	1700	870	830	130	870	830	130	870	830	130	870	830	130	870	830	130	①⑨②④⑤⑦⑬	1000

注：メーカー名　Ⅰ ---- ㈱クボタ、㈱ハズ、角田鉄工㈱、宮部鉄工㈱
　　Ⅱ ---- ㈱栗本鐵工所
　　Ⅲ ---- 前澤工業㈱
　　Ⅳ ---- ㈱清水合金製作所
　　Ⅴ ---- ㈱清水鐵工所

塩ビ管用ソフトシール弁設計寸法一覧表

寸法 / 口径	H	Ⅶ			Ⅷ			Ⅸ			Ⅹ			ブロック組合せ	筐出来高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C		
φ50	H=700	445	255	105	440	260	110	448	252	102	425	275	125	①⑨②⑤⑭	550
φ50	H=700	445	255	105	440	260	110	448	252	102	425	275	125	①⑨⑩⑤⑬	550
φ50	H=800	545	255	105	540	260	110	548	252	102	525	275	125	①⑨②⑦⑬	650
φ50	H=900	645	255	105	640	260	110	648	252	102	625	275	125	①⑨②③⑦⑬	750

注：メーカー名　　Ⅶ ---- ㈱栗本鐵工所、大成機工㈱
　　Ⅷ ---- 前澤工業㈱
　　Ⅸ ---- 清水工業㈱
　　Ⅹ ---- ㈱川西水道機器

HPPE用ソフトシール弁設計寸法一覧表

寸法 / 口径	H	XI			XII			XIII			XIV			ブロック組合せ	筐出来高
		A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C		
φ50	H=700	445	255	105	440	260	110	448	252	102	425	275	125	①⑨②⑤⑭	550
φ50	H=700	445	255	105	440	260	110	448	252	102	425	275	125	①⑨⑩⑤⑬	550
φ50	H=800	545	255	105	540	260	110	548	252	102	525	275	125	①⑨②⑦⑬	650
φ50	H=900	645	255	105	640	260	110	648	252	102	625	275	125	①⑨②③⑦⑬	750

注：メーカー名　　XI ---- ㈱清水合金製作所、㈱クボタケミックス
　　XII ---- 前澤工業㈱、角田鉄工㈱、宮部鉄工㈱
　　XIII ---- 清水工業㈱
　　XIV ---- ㈱清水鐵工所

備考

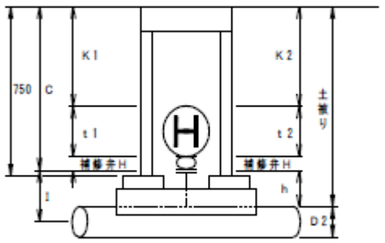
HPPE 採用拡大に伴い塩ビ管用を削除し、HPPEφ100 までの寸法等を記載。

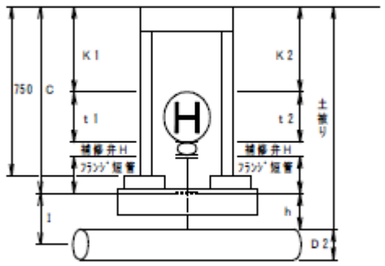
新旧対照表　第３章

新

********* 4. 消火栓設計寸法一覧表（参考図） *********

1. K1 寸法は、250～350 の範囲を目標値とすること。
2. ※のあるK1 寸法については、１の結果を踏まえて監督員と協議のうえ決定すること。





① 浅層埋設対応 JWWA 規格消火栓　　土被り 900

A. GX 形　渦巻式フランジ付丁字管

設計条件　　本管口径 φ　75　土被り＝　900

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	75*75	93.0	291.5	298.5	250	203.5	150	696.5
（株）ハズ	235	206			311.5	340.5				
前澤工業（株）	250	244			296.5	302.5				
（株）清水合金製作所	255	239			291.5	307.5				
（株）清水鋳工所	270	270			276.5	276.5				
清水工業（株）	250	168			296.5	378.5※				
角田鉄工（株）	255	248			291.5	298.5				
富士鉄工（株）	255	230			291.5	316.5				
宮部鉄工（株）	250	223			296.5	323.5				

設計条件　　本管口径 φ　100　土被り＝　900

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ（t1）	口金（t2）	呼び径	D2	K1	K2	l	h	H	C
（株）クボタ	255	248	100*75	118.0	304	311	250	191	150	709
（株）ハズ	235	206			324	353※				
前澤工業（株）	250	244			309	315				
（株）清水合金製作所	255	239			304	320				
（株）清水鋳工所	270	270			289	289				
清水工業（株）	250	168			309	391※				
角田鉄工（株）	255	248			304	311				
富士鉄工（株）	255	230			304	329				
宮部鉄工（株）	250	223			309	336				

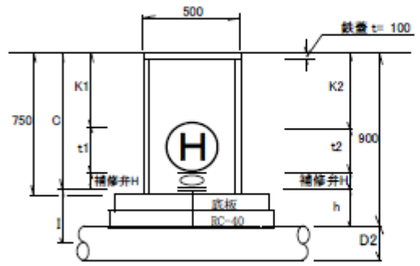
※以降の表は省略します。

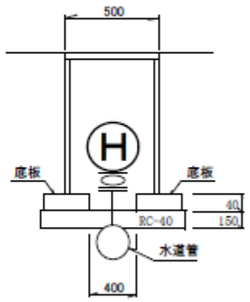
旧

********* 5. 消火栓設計寸法一覧表(参考図) *********

1. K1の寸法は、250～350の範囲を目標値とすること。
2. ※のあるK1寸法については、1の結果を踏まえて、監督員と協議の上決定すること。

① 浅層埋設対応JWWA規格消火栓　H＝900





設計条件:本管口径φ　75　、土被りH=　900　　(GX形、うず巻式)

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ(t1)	口 金(t2)	呼び名	D2	K1	K2	l	h	H	C
㈱クボタ	255	248	75*75	93.0	291.5	298.5	250.0	203.5	150.0	696.5
㈱ハズ	235	206			311.5	340.5				
前澤工業㈱	250	244			296.5	302.5				
㈱清水合金製作所	255	239			291.5	307.5				
㈱清水鋳工所	270	270			276.5	276.5				
清水工業㈱	250	168			296.5	378.5				
角田鉄工㈱	255	248			291.5	298.5				
富士鉄工㈱	255	230			291.5	316.5				
宮部鉄工㈱	250	223			296.5	323.5				

設計条件:本管口径φ　100　、土被りH=　900　　(GX形、うず巻式)

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ(t1)	口 金(t2)	呼び名	D2	K1	K2	l	h	H	C
㈱クボタ	255	248	100*75	118.0	304.0	311.0	250.0	191.0	150.0	709.0
㈱ハズ	235	206			324.0	353.0				
前澤工業㈱	250	244			309.0	315.0				
㈱清水合金製作所	255	239			304.0	320.0				
㈱清水鋳工所	270	270			289.0	289.0				
清水工業㈱	250	168			309.0	391.0				
角田鉄工㈱	255	248			304.0	311.0				
富士鉄工㈱	255	230			304.0	329.0				
宮部鉄工㈱	250	223			309.0	336.0				

設計条件:本管口径φ　150　、土被りH=　900　　(GX形、うず巻式)

	単口消火栓		丁字管		寸法					
	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ(t1)	口 金(t2)	呼び名	D2	K1	K2	l	h	H	C
㈱クボタ	255	248	150*75	169.0	299.5	306.5	280.0	195.5	150.0	704.5
㈱ハズ	235	206			319.5	348.5				
前澤工業㈱	250	244			304.5	310.5				
㈱清水合金製作所	255	239			299.5	315.5				
㈱清水鋳工所	270	270			284.5	284.5				
清水工業㈱	250	168			304.5	386.5				
角田鉄工㈱	255	248			299.5	306.5				
富士鉄工㈱	255	230			299.5	324.5				
宮部鉄工㈱	250	223			304.5	331.5				

※以降の表は省略します。

備考

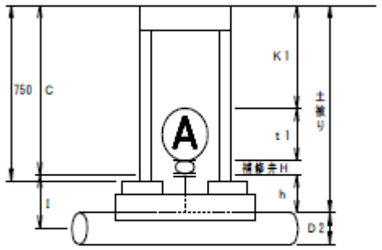
HPPE 採用拡大に伴い、HPPE 用丁字管を使用した場合の寸法等を記載。

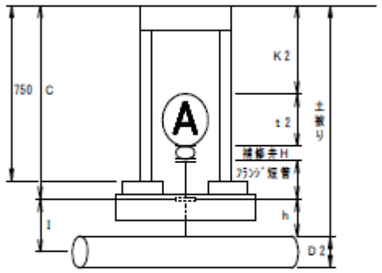
新旧対照表　第３章

新

********** 5. 空気弁設計寸法一覧表（参考図） **********

1. K1 寸法は、250～350 の範囲を目標値とすること。
2. ※のあるK1 寸法については、１の結果を踏まえて監督員と協議のうえ決定すること。





① 浅層埋設対応空気弁　土被り 900

A. GX形　フランジ付丁字管

設計条件　本管口径　φ 75　土被り ＝ 900

	急速空気弁		丁字管		寸法				
	口径 φ	t1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
（株）クボタ	20	276	75*75	93.0	320.5	200	153.5	150	746.5
（株）ハズ		-			-				
前澤工業（株）		-			-				
（株）清水合金製作所		217			379.5※				
（株）清水鐵工所		240			356.5※				
清水工業（株）		240			356.5※				
角田鉄工（株）		277			319.5				
富士鉄工（株）		312			284.5				
宮部鉄工（株）		-			-				

設計条件　本管口径　φ 100　土被り ＝ 900

	急速空気弁		丁字管		寸法				
	口径 φ	t1	呼び径	D2	K1	l	h	H	C
クボタ	25	279	100*75	118.0	330	200	141	150	759
ハズ		333			276				
前澤工業		362			247※				
清水合金		228			381※				
清水鐵工		240			369※				
清水工業		224			385※				
角田鉄工		280			329				
富士鉄工		312			297				
宮部鉄工		-			-				

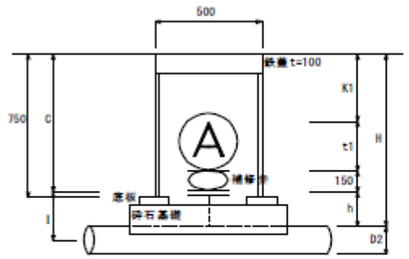
※以降の表は省略します。

旧

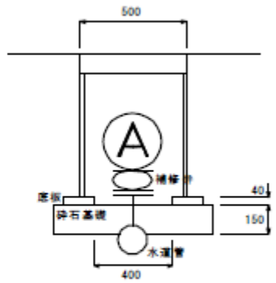
********** 6. 空気弁設計寸法一覧表(参考図)**********

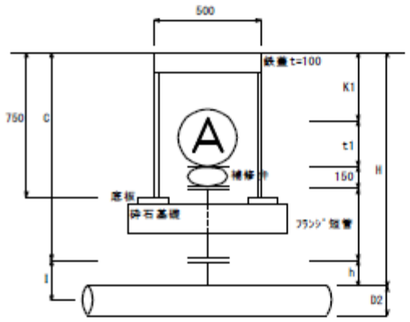
1. K1の寸法は、250～350の範囲を目標値とすること。
2. ※のあるK1寸法については、1の結果を踏まえて、監督員と協議の上決定すること。
3. K形管を布設した場合の各種寸法は、監督員と協議の上決定すること。

① 浅層埋設対応空気弁　H＝900

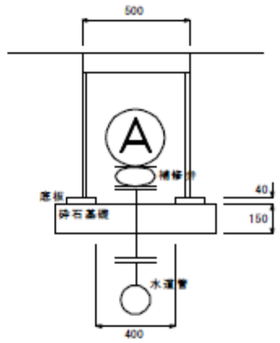


※D2は便宜上、直管の外径値としています





※D2は便宜上、直管の外径値としています



急速空気弁(乙型φ20)
設計条件:本管口径　φ　75　、土被りH=　900　、空気弁口径 φ 20　(GX形)

	急速空気弁	丁字管		寸法			
	t1	呼び名	D2	K1	l	h	C
㈱クボタ	276	75*75	93.0	320.5	200.0	153.5	746.5
㈱ハズ	–			–			
前澤工業㈱	–			–			
㈱清水合金製作所	217			※379.5			
㈱清水鐵工所	240			※356.5			
清水工業㈱	240			※356.5			
角田鉄工㈱	277			319.5			
富士鉄工㈱	312			284.5			

急速空気弁(乙型φ25)
設計条件:本管口径　φ　100　、土被りH=　900　、空気弁口径 φ 25　(GX形)

	急速空気弁	丁字管		寸法				
	t1	呼び名	D2	K1	l	h	C	フランジ短管
㈱クボタ	279	100*75	118.0	※230.0	200.0	141.0	759.0	100.0
㈱ハズ	333			※176.0				
前澤工業㈱	362			※147.0				
㈱清水合金製作所	228			281.0				
㈱清水鐵工所	240			269.0				
清水工業㈱	224			285.0				
角田鉄工㈱	280			※229.0				
富士鉄工㈱	312			※197.0				
				–				

※以降の表は省略します。

備考

HPPE 採用拡大に伴い、HPPE 用丁字管を使用した場合の寸法等を記載。

新旧対照表　第５章

新	旧	備考
**********　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書　**********	**********　水道配水用ポリエチレン管標準配管基準書　**********	HPPE 採用拡大に伴い、内容の見直しを行った。
本章は鈴鹿市内で行われる水道配水用ポリエチレン管（以下、HPPE とする。）の布設について基準を定める。 本章に定めのないことについては、以下の図書の最新のものを参考にすること。 ・　水道工事標準仕様書 ・　水道施設設計指針　（日本水道協会） ・　水道配水用ポリエチレン管及び管継手 設計マニュアル （配水用ポリエチレンパイプシステム協会） ・　水道配水用ポリエチレン管及び管継手 施工マニュアル （配水用ポリエチレンパイプシステム協会） ・　鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準書 ・　その他参考文献 なお、ＨＰＰＥ管及び関連資材の接合は必ず鈴鹿市上下水道局が定める資格要件を満たす配水管技能者が行い、作業を担当する配水管技能者は常にその資格を証明するものを携行すること。 （1）　直管及び施工全般 a.　直線管路部はＨＰＰＥ片受直管またはスピゴット（ＳＰ）直管+ＥＦソケットを使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 b.　ＨＰＰＥ管の接合は地上または掘山内でのＥＦ接合を標準とし、荒天時にはテントなど防雨対策を、掘山内での接合の際に湧水がある場合は水替えを行い、接合部が水に濡れないよう注意すること。 なお、連絡時の既設管からの落ち水等で接合部が濡れる恐れがある場合や時間的制約がある場合（以下、特別な場合という。）はダクタイル鋳鉄製接合材を使用してもよい。 c.　特に荷重の懸かる部分（許容たわみ率（外径の５%）を超える部分）及び泥吐管の制水弁以降は鋼管（ＳＧＰ－ＰＢ）とする。 泥吐管の施工例は「（５）泥吐管の施工方法」参照のこと。 ※たわみ率については水道施設設計指針を参考のこと。 （2）　異形管 a.　HPPE の異形管は SP、EF 片受、EF 両受のいずれかの継手を持つ部材を使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 b.　HPPE から HPPE を分岐する際、SP チーズの使用は認めない。	本章は鈴鹿市内で行われる配水用ポリエチレン管布設についての基準を定める。 本章に定めのないことについては、以下の図書の最新のものを参考にすること。 ・水道工事標準仕様書 ・水道施設設計指針（日本水道協会） ・水道配水用ポリエチレン管及び管継手 設計マニュアル（配水用ポリエチレンパイプシステム協会） ・水道配水用ポリエチレン管及び管継手 施工マニュアル（配水用ポリエチレンパイプシステム協会） ・鈴鹿市水道局設計及び施工管理基準書、鈴鹿市水道工事標準仕様書 ・その他参考文献 （1）直管及び施工全般 a.　配水管の管種は水道配水用ポリエチレン管（以下HPPEと表記）とする。また、HPPE関連資材の全てにおいて火気の使用は厳禁とする（あぶり作業も禁止）。 b.　HPPE管及び関連資材の接合は必ず鈴鹿市水道局が定める資格要件を満たす配水管技能者が行い、作業を担当する配水管技能者は常にその資格を証明するものを携行すること。 c.　直線管路部はHPPE片受直管またはスピゴット（SP）直管+EFソケットを使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 d.　HPPE管の接合は地上または掘山内でのEF接合を標準とし、荒天時にはテントなど防雨対策を、掘山内での接合の際に湧水がある場合は水替えを行い、接合部が水に濡れないよう注意すること。 なお、構造物の下抜きや異種管との接合など止むを得ない場合（以下、特別な場合）はダクタイル鋳鉄製接合材を使用してもよい。 e.　特に荷重の懸かる部分（たわみ率5%以上）、及び泥吐管の制水弁以降は鋼管（SGP－PB）とする。 泥吐管の施工例は「（5）泥吐管の施工方法」参照のこと。 ※たわみ率については水道施設設計指針を参考のこと。 （2）異形管 a.　HPPEの異形管はSP、EF片受、EF両受のいずれかの継手を持つ部材を使用し、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 ただし特別な場合はダクタイル鋳鉄製接合材を使用してもよい。 b.　HPPEからHPPEを分岐する際、SPチーズの使用は認めない。 c.　仕切弁は、HPPE用両挿口付ソフトシール仕切弁を使用する。 d.　異形管の離脱防止 ①　HPPE管は接合方法の区別を問わず一体構造となるため拘束延長を考慮しない。 ②　コンクリート防護工、木杭等は特に必要と認められる場合のみ施工する。 ③　ただし90°曲管が連続するなど大きな不平均力が発生する配管は避けること。 （3）設計及び施工上の注意事項 a.　鋳鉄管とHPPEを接合する場合 ①　施工には異種管継手、フランジ短管+レデューサ、PCジョイント片落を用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 ②　口径落としを行う際にフランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF接合とする。 b.　塩ビ管とHPPEを接合する場合 ①　施工には異種管継手、フランジ短管、PVジョイントを用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。 ②　フランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF接合とする。 c.　鋼管とHPPEを接合する場合 PVジョイントを使用する。 d.　HPPE直管の現場内流用及び残管の処分について 各現場で発生したHPPE直管の残管を同一現場内で流用することは認めるが、残管は適切な方法により保管すること。 他現場への残管の流用は禁止する。 残管の処分は施工者の責務とする。	

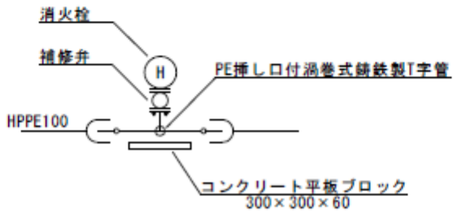
新旧対照表　第５章

新

c.　異形管 EF 挿し口に直接メカニカル継手を使用すると、組合せによっては漏水の恐れがあるため避けること。やむを得ず使用する場合は、その組み合わせが問題ないことをマニュアルやメーカー聴き取り等を行いに確認すること。

d.　仕切弁は、ＨＰＰＥ用両挿口付ソフトシール仕切弁を使用する。
なお、口径 75、100 の場合は、コンクリート平板ブロック（300×300×60）を敷くこと。

e.　消火栓は PE 挿し口付鋳鉄製渦巻き式Ｔ字管、空気弁は PE 挿し口付鋳鉄製Ｔ字管の使用を標準とする。
なお、口径 75、100 の場合は、コンクリート平板ブロック（300×300×60）を敷くこと。



f.　管積において、管の基礎砕石がＨＰＰＥに直接接する場合は、管保護のため目地材（樹脂発泡体）を敷設する。

g.　異形管の離脱防止
①　ＨＰＰＥ管は接合方法の区別を問わず一体構造となるため拘束延長を考慮しない。
ただし90°曲管が連続するなど大きな不平均力が発生する配管は避けること。
②　コンクリート防護工、木杭等は特に必要と認められる場合のみ施工する。

（3）　設計及び施工上の注意事項
a.　鋳鉄管と HPPE を接合する場合
①　施工には異種管継手、フランジ短管+レデューサ、PC ジョイント片落を用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。
②　口径落としを行う際にフランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF 接合とする。

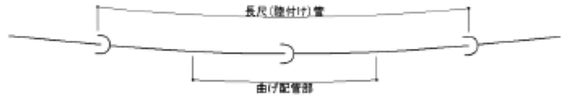
b.　塩ビ管と HPPE を接合する場合
①　施工には異種管継手、フランジ短管、PV ジョイントを用い、配管検討時には現場条件、施工性、経済性を考慮する。

旧

e.　HPPE直管の切管処理について

①　HPPE直管の最低切管寸法は部材間の作業性・補修性を考慮し50cmとするが、止むを得ない場合は「受口長さ×2+10cm」まで短縮できる。
②　HPPEの切管手間は計上しない。
ただし切管時の面取り処理は適切に行うこと。

f.　HPPE直管の曲げ配管について
①　HPPE管は直線部のみ管1本当り5°5/8までの曲げ配管を認める。ただしEFソケット及びEF受口部を中心とする曲げは禁止とする。
②　曲げ配管区間での接合作業は原則禁止とし、曲げ配管を行う路線においては事前に長尺（陸付け）管を準備すること。



③　止むを得ず掘山内で接合部を含む曲げ配管を行う場合は冷却完了後にゆっくりと曲げ、EF接続部やメカ接合部を曲げの軸点にしないこと。また、曲げ配管の端部を次のソケット又は受口に接続する時は、受口に対し管がまっすぐ挿入されている事を確認する。

g.　HPPE直管の積算における計上方法について

HPPE－EF直管の積算システム「基Ⅱ」上の計上単位は「本」又は「m」とする。

h.　管路の方向について

管路の受け挿しの方向は同一路線では統一し、下記の順位に従う。

①　流向が定かである場合には、上流に受け口を向ける。
②　水源もしくは、配水池から近い方に受け口を向ける。
③　標高の高い方に、受け口を向ける。
④　布設順序については、逆挿しも差し支えない。

上記により難い場合は監督員と施工者との協議による。

i.　追い込み配管時の継手

①　HPPE同士の追い込み配管にはEFソケットの中央部ストッパーを取り外して使用する。
特別な場合はダクタイル鋳鉄製PPジョイントとする事ができる。
②　異管種との追い込み配管には各種ダクタイル鋳鉄製接合材を使用する。

j.　管の被覆保護について(R01)

HPPEに関係する被覆材には「ポリスリーブ」と「浸透防止スリーブ」がある。
ポリスリーブは配水管路線上の鋳鉄製部材の防錆、浸透防止スリーブはHPPE管への有機溶剤浸透防止が目的であり、ポリスリーブと浸透防止スリーブは素材も全く別個のものであるので、設計や現場施工において混同しないよう注意すること。

①ポリスリーブの設置について
1. 鋳鉄製部材は全てポリスリーブ法（A法）で防食する。
2. ポリスリーブは二重巻きとし、部材長＋60cmで切断し、管端より30cm延ばす。
3. ゴムバンドにより各層毎に継手の前後を固定する。
4. 計上は異形管1本に対して、φ50mm用のポリスリーブを1箇所計上する。
制水弁については2箇所計上する。

②浸透防止スリーブの設置について
1. 鈴鹿市ではHPPE管を既存の下記の施設に面した道路へ布設する際、浸透防止スリーブを設置する。
重化学工場
ガソリンスタンド
2. これ以外の箇所においても必要と認められる場合は設置する。
3. 浸透防止スリーブの設置方法は原則としてポリスリーブ法（A法）に、積算は水道施設整備費に係る歩掛表による。

備考

新旧対照表　第５章

新

② フランジ接合となる箇所がある場合、RF-GF 接合とする。

c. 鋼管とHPPE を接合する場合
PV ジョイントを使用する。

d. ＨＰＰＥ直管の現場内流用及び残管の処分について
現場で発生したＨＰＰＥ直管の残管を同一現場内で流用してもよい。ただし、残管は使用まで適切な方法により保管すること。
他現場への残管の流用は禁止する。
同一現場で使用しない残管は、適切に処分すること。

e. ＨＰＰＥ直管の切管について
① ＨＰＰＥ直管の最低切管寸法は部材間の作業性・補修性を考慮し 50cm とし、止むを得ない場合はマニュアルを参照して適切に設定すること。
なお、補修材の余裕を見込む場合は、部材により異なるため注意すること。
またメカニカル継手を使用する場合は、挿し込み寸法を考慮し、ボルト締付などの作業が可能な寸法とすること。
② ＨＰＰＥ切管時の面取り処理は適切に行うこと。

f. ＨＰＰＥ直管の曲げ配管について
① 直線部で下表の最小曲げ半径以下で曲げ配管をしてもよい。ただし、ＥＦ接合部を中心に屈曲させてはならない。

最小曲げ半径

呼び径	50	75	100
最小曲げ半径（m）	5.0	7.0	9.5
1m区間の最大隙間寸法A（mm）	25	18	13

② 曲げ配管区間での接合作業は原則禁止とし、曲げ配管を行う路線においては事前に長尺（陸付け）管を準備すること。

旧

k. 鋳鉄部材の布設歩掛

鋳鉄部材据付けは、その延長をHPPE管の延長と合計し、HPPE管の据付け費を以て計上する。

l. I.P及びC.Pの明示

① 異形管の中心もしくは管端の位置を側点で明示する。

② 配管詳細図においては道路構造物からのオフセットを出来るだけ明示する。

m. 注水加圧時期

連絡時に露出される管に不平均力が働く場合には、埋戻完了後に注水加圧すること。

n. 水圧試験について(R1)

① 水道配水用ポリエチレンパイプシステム協会(POLITEC)が、施工マニュアルに定める方法により実施する。

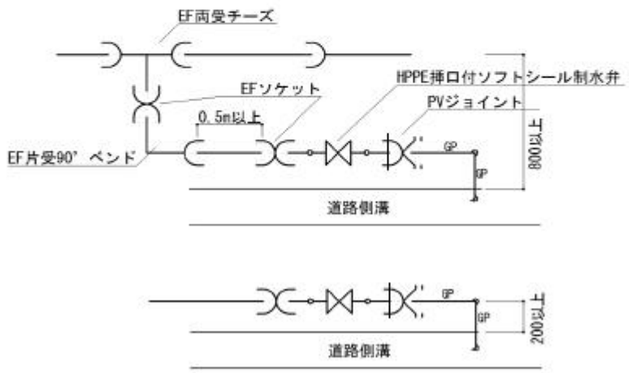
② 充水完了後12時間以上経過したことを確認してから試験を開始する。

③ 1回の試験延長は500mを上限とする。

④ 同一路線で鋳鉄管とHPPEが混在する場合、この2管種は別々に試験を実施する。ただし、この2管種が本管として直接接続され、かつ弁栓で区切ることが出来ない等の理由でやむを得ずこの2管種を同時に試験する場合、原則としてHPPEの試験方法を採用する(ドレン管は本管と看做さない)。

(4) 泥吐管の施工方法

泥吐管の配管方法は下記を標準とし、これにより難い場合は現場条件に応じ配管方法を検討する。

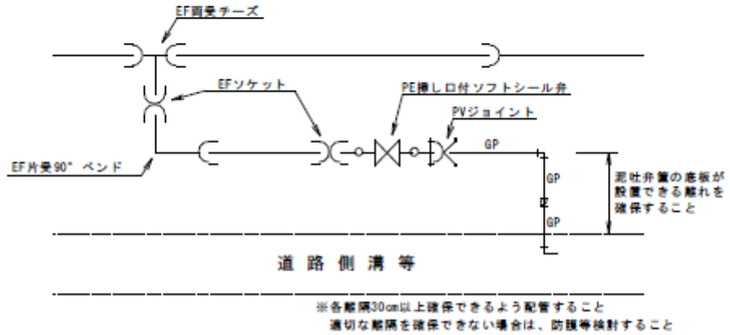


備考

新旧対照表　第５章

新	旧	備考
③　止むを得ず掘山内で接合部を含む曲げ配管を行う場合は冷却完了後にゆっくりと曲げ、ＥＦ接続部やメカ接合部を曲げの軸点にしないこと。また、曲げ配管の端部を次のソケット又は受口に接続する時は、受口に対し管がまっすぐ挿入されている事を確認する。 g.　追い込み配管時の継手 ①　ＨＰＰＥ同士の追い込み配管にはＥＦソケットの中央部ストッパーを取り外して使用する。 特別な場合はダクタイル鋳鉄製ＰＰジョイントとする事ができる。 ②　異管種との追い込み配管には各種ダクタイル鋳鉄製接合材を使用する。 h.　管の被覆保護について ＨＰＰＥに関係する被覆材には「ポリスリーブ」と「浸透防止スリーブ」がある。 ポリスリーブは配水管路線上の鋳鉄製部材の防錆、浸透防止スリーブはＨＰＰＥ管への有機溶剤浸透防止が目的であり、<u>ポリスリーブと浸透防止スリーブは素材も全く別個のものであるので、設計や現場施工において混同しないよう注意すること。</u> ①　ポリスリーブの設置について 1.　鋳鉄製部材は全てポリスリーブ法（Ａ法）で施工する。 2.　ポリスリーブは二重巻きとし、部材長＋６０ｃｍで切断し、管端より３０ｃｍ延ばす。 3.　ゴムバンドにより各層毎に継手の前後を固定する。 ②　浸透防止スリーブの設置について 1.　鈴鹿市ではＨＰＰＥ管を既存の下記の施設に面した道路へ布設する際、浸透防止スリーブを設置する。 ・　重化学工場 ・　ガソリンスタンド 2.　これ以外の箇所においても必要と認められる場合は設置する。 3.　浸透防止スリーブの設置方法は原則としてポリスリーブ法（Ａ法）で行う。 i.　注水加圧時期 連絡時に露出される管に不平均力が働く場合には、埋戻完了後に注水加圧すること。 j.　水圧試験について ①　水道配水用ポリエチレンパイプシステム協会(POLITEC)が、施工マニュアルに定める方法により実施する。 ②　充水完了後 12 時間以上経過したことを確認してから試験を開始する。	(5) 分水栓について 分水栓は鈴鹿市水道局が承認した「鋳鉄製サドル付き分水栓」を標準とする。 「EFサドル付き分水栓」の使用が可能な箇所については、その使用を指導していく。 (6) HPPE管用記号及び名称 HPPE管のオフセット作成用記号及び名称については「配管詳細図（オフセット）作成用記号及び名称全集」を参照のこと。 (7) HPPE資材の設計寸法について HPPE資材の一部は製造メーカーにより寸法が異なるため、鈴鹿市では当初設計に使用する数値を別表の通りに定める。 同表にないものは主要製造メーカーの寸法を使用すること。 なお、設計の部材寸法と現場で実際に使用されたメーカーの部材寸法が同一でない場合、実際に使用された寸法に変更しないと設計と現場が整合しない場合があるので注意すること。 ※配管詳細図(オフセット図)には、直管は1本5mで記載する。 (8) 接合チェックシートの記入について HPPE管の布設を行う際は、接合チェックシートへ必要事項を記入すること。 HPPE管の布設作業においてフランジ接合がある場合は、第9章「水道管接合部施工管理基準」に従い、フランジ継手のチェックシートも作成・記入する。 接合チェックシートは別添の鈴鹿市水道局が規定する様式を使用し、接合部全箇所において現地で施工時に記入し、継手施工者とその他にもう1名、在場作業員が内容を確認し「現場確認」欄に記名する。 接合チェックシートの原本は出来形管理資料として全数を提出する。電算機により再入力したものや新たに書き直したものの提出は認めない。 監督員または監督員が定める代行者が立ち会った箇所を含む継手チェックシートは、記載内容を確認後、「現場立会」欄に立ち会った職員が記名する。 監督員は通水作業当日までに該当箇所の確認済みチェックシートの写しを確認し「局監督員」欄に記名した後、GLまたは別の監督員の承認(簡易決裁)を受けること。 (9) HPPE管に対して圧着を行った場合の処理について HPPE管に対して圧着を行った場合、圧着箇所に補修バンド又は鋳鉄製PPソケット(当局承認品)を取り付けること(塩ビ管に対して圧着を行った場合、圧着した箇所にビニールユニオンを取り付けていたが、同製品はHPPEに対応しないため)。 (10) φ50mm既設管路の部分的な補修について a.　漏水修繕や部分的な人孔迂回などφ50mm既設管の一部を切除し再配管する場合、原則として既設管と同じ管種及び接合方法を使用すること。 ただし同一路線内で複数個所が連続して再配管を行う場合は路線全体の布設換えも考慮し、布設換えを行う場合は設計時点で標準の新設管とされる管種を用いること。 b.　既設管路からφ30mm以上の給水管を取り出す場合、分岐部及び給水管は原則として分岐元管路と同じ管種及び接合方法を使用する(第4章を参照)。 (11) その他 鈴鹿市水道局はHPPE関連資材について原則として日本水道協会または配水用ポリエチレンパイプシステム協会(ポリテック)の規格品またはそれに準拠したものを承認する。 当局が承認していない資材の使用については別途協議のこと。	

新旧対照表　第５章

新	旧	備考
③　１回の試験延長は500mを上限とする。 ④　同一路線で鋳鉄管とHPPEが混在する場合、この２管種は別々に試験を実施する。ただし、この２管種が本管として直接接続され、かつ弁栓で区切ることが出来ない等の理由でやむを得ずこの２管種を同時に試験する場合、原則としてHPPEの試験方法を採用する（ドレン管は本管と看做さない）。 （4）　泥吐管の施工方法 泥吐管の配管方法は下記を標準とし、これにより難い場合は現場条件に応じ配管方法を検討する。  （5）　分水栓について 分水栓は鈴鹿市上下水道局が承認した「鋳鉄製サドル付き分水栓」を標準とする。 「ＥＦサドル付き分水栓」の使用が可能な箇所については、その使用を指導していく。 （6）　ＨＰＰＥ管用記号及び名称 ＨＰＰＥ管のオフセット作成用記号及び名称については「配管詳細図（オフセット）作成用記号及び名称全集」を参照のこと。 （7）　ＨＰＰＥ資材の設計寸法について ＨＰＰＥ資材の一部は製造メーカーにより寸法が異なるため、鈴鹿市では当初設計に使用する数値を別表の通りに定める。 同表にないものは主要製造メーカーの寸法を使用すること。 なお、設計の部材寸法と現場で実際に使用されたメーカーの部材寸法が同一でない場合、実際に使用された寸法に変更しないと設計と現場が整合しない場合があるので注意すること。 ※配管詳細図（オフセット図）には、直管は１本5mで記載する。		

新旧対照表　第５章

新	旧	備考
（8）　HPPE 管に対して圧着を行った場合の処理について HPPE 管に対して圧着を行った場合、圧着箇所にＥＦソケットの中央部ストッパーを取り外したものを融着することを基本とする。 （9）　既設管路の部分的な補修について 漏水修繕や部分的な人孔迂回など既設管の一部を切除し再配管する場合、原則として既設管と同じ管種を使用すること。 ただし同一路線内で複数個所が連続して再配管を行う場合は路線全体の布設換えも考慮し、布設換えを行う場合は設計時点で標準の新設管とされる管種を用いること。 （10）　その他 鈴鹿市上下水道局はＨＰＰＥ関連資材について、原則として日本水道協会または配水用ポリエチレンパイプシステム協会(ポリテック)の規格品またはそれに準拠したものを承認する。 当局が承認していない資材の使用については別途協議のこと。		HPPE 採用拡大に伴い、各種寸法を設定。 （一部 φ50 の寸法も修正）

令和７年４月
鈴鹿市上下水道局

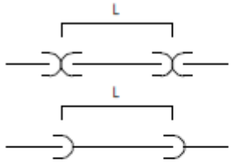
新旧対照表　第５章

新

（別表　HPPE 関連部材　鈴鹿市標準設計値）

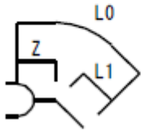
単位：mm

- 直管、EF 片受直管



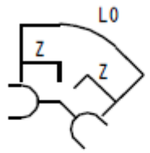
	φ50	φ75	φ100
外径	60	90	130
定尺長L	5000	5000	5000

- EF 片受ベンド



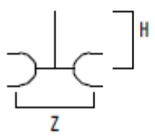
		90°	45°	22 1/2°	11 1/4°
φ50	Z	200	100	100	100
	L1	200	200	100	100
	L0	400	300	200	200
φ75	Z	200	200	100	100
	L1	300	300	200	200
	L0	500	500	300	300
φ100	Z	200	200	100	100
	L1	400	300	300	300
	L0	600	500	400	400

- EF 両受ベンド



		90°	45°	22 1/2°	11 1/4°
φ50	Z	200	100	100	100
	L0	400	200	200	200
φ75	Z	200	200	100	100
	L0	400	400	200	200
φ100	Z	200	200	100	100
	L0	400	400	200	200

- EF 両受チーズ



	φ50*50	φ75*50	φ75*75
H	200	300	300
Z	100	100	100

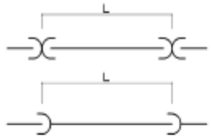
	φ100*50	φ100*75	φ100*100
H	300	300	300
Z	100	100	100

※以降の表は省略

旧

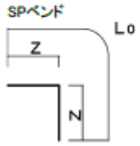
（別表　HPPE関連部材　鈴鹿市標準設計値）　　単位:mm

直管、EF片受直管



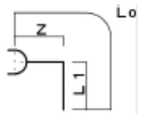
	φ50
外径	60(63)
有効長L	5000

SPベンド



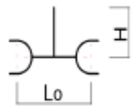
φ50	90°	45°	22°1/2	11°1/4
Z	200	200	100	100

EF片受ベンド



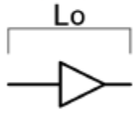
φ50	90°	45°	22°1/2	11°1/4
Z	200	100	100	100
L1	200	200	100	100

EF両受チーズ



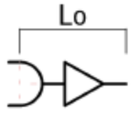
φ50	50*50
H	200
有効長Lo	70

SPレデューサ



φ75	75*50
有効長Lo	400

EFレデューサ



φ75	75*50
有効長Lo	300

※以降の表は省略

備考

鈴鹿市水道工事設計及び施工管理基準書

本書は年度ごとの改定以外に部分的な改訂を行う場合があります。
部分的な改訂は、鈴鹿市上下水道局ウェブサイトに公開しますので、適宜確認をお願いします。

（問い合わせ先）
鈴鹿市上下水道局　水道工務課
電話　059-368-1675
e-mail　suidokomu@city.suzuka.lg.jp